

尾道市
介護予防・日常生活圏域
二一ズ調査結果報告書

令和5年3月

尾 道 市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 実施概要	1
3 調査結果の表示について	1
II 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果	3
調査対象者の基本的な事柄について	3
問1 あなたのご家族や生活状況について	7
問2 からだを動かすことについて	16
問3 食べることについて	25
問4 毎日の生活について	32
問5 地域での活動について	44
問6 たすけあいについて	53
問7 健康について	66
問8 筋肉量の簡易検査について	84
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について	86
問10 自分の将来（介護が必要になった時など）の備えについて	88
問11 介護保険制度や高齢者施策について	91
III 生活機能評価	96
1 生活機能評価	96
2 老研式活動能力指標	104
3 生活機能評価まとめ	108

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、令和6年度～8年度までを計画期間とする「尾道市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の高齢者の生活実態や意識を把握し、これを計画策定の基礎資料とするために実施したものです。

2 実施概要

① 調査の対象者と配布数

調査の対象者と配布数について整理すると、次のとおりです。

調査名	対象者	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	65歳以上の 要介護認定者以外	5,400	3,536	65.5%

② 調査方法

- 郵送による配布・回収

③ 抽出基準日

- 令和4年11月1日

④ 調査期間

- 令和4年12月15日～12月30日

3 調査結果の表示について

◇本調査では、生活機能評価の結果について「Ⅲ 生活機能評価」で記述しているため、生活機能評価の対象設問は「Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果」では省略しています。そのため、設問番号が必ずしも連番にはなっていません。

◇設問ごとのタイトルは、設問に関連した表記をし、タイトル右には設問に応じてSA（単数回答）、MA（複数回答）、FA（自由記述）を表示しています。

◇調査結果のコメントは、設問のタイトルと重複する「〇〇については、」の表現は省略し、図表のタイトルも省略しています。

◇コメントでは、設問の選択肢は「 」で表示し、選択肢を2つ以上合わせる場合は『 』で表示しています。また、クロス集計の性別等を示す場合、“男性”、“女性”で表示しています。

◇コメントで選択肢を複数統合して比率を示す場合、実数を合算して比率を算出しているため、必ずしも図表の比率の合算と一致しない場合があります。

◇コメントでは、各設問の選択肢について、表現を短縮・簡略化している場合があります。

- ◇基本的に、図は単純集計結果と前回調査（令和元年度の調査結果）との比較を示し、図に前回調査の結果が記載していない場合は、今回調査での新しい設問になっています。また、日常生活圏域別の結果についても、単数回答の設問については図示しています。ただし、比率の小さい数値が重なる部分は数値を省略しています。
- ◇集計結果の図表における【無回答】には、当該設問への無回答のほか、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答等や生活機能評価の設問の判定での不明の件数（票数）も含まれます。
- ◇集計結果の図のnの値は、当該設問の回答者数を示しています。なお、全体のn値は無回答も含みます。
- ◇集計は小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合があります。
- ◇表における各セルの数値は、上段が実数、下段が比率（%）となっています。また、表示は、その種別の第一位の選択肢（無回答を除く）を示しています。なお、場合により比率（%）のみの表もあります。

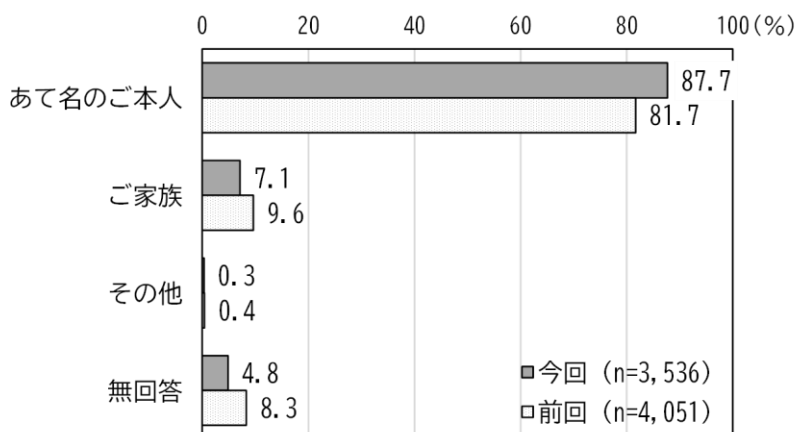
Ⅱ 介護予防・日常生活圏域二エズ調査結果

※生活機能評価に関する設問は、「Ⅲ 生活機能評価」にまとめているため、ここでは省略しています。

調査対象者の基本的な事柄について

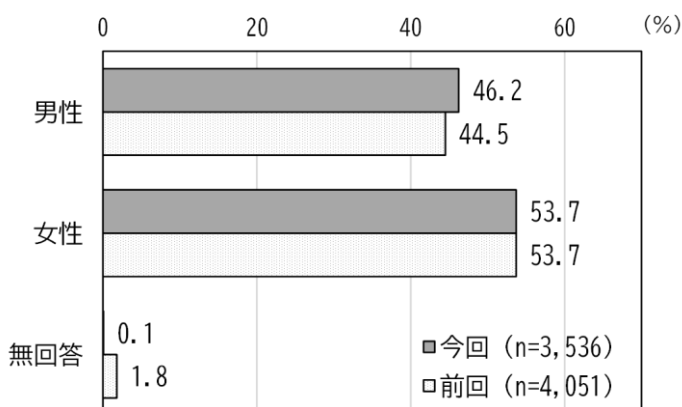
(1) 調査票の記入者 (SA)

- 「あて名のご本人」が87.7%で、前回調査に比べ6.0ポイント増加しています。



(2) 性 (SA)

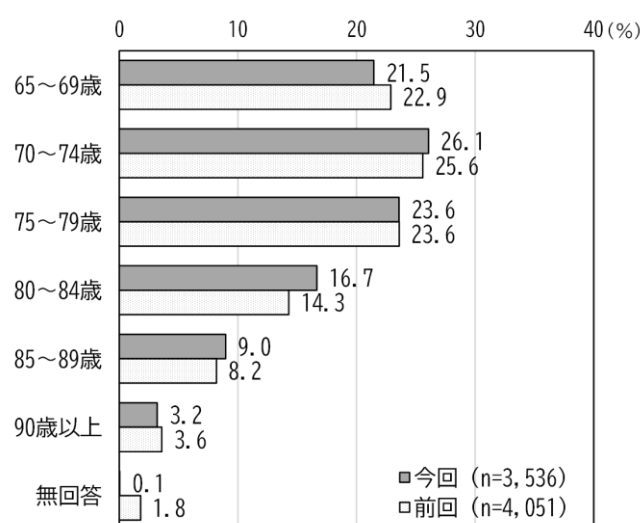
- 「女性」(53.7%)が「男性」(46.2%)に比べ7.5ポイント高く、前回調査に比べ「女性」は同率、「男性」は1.7ポイント増加しています。
- 年齢別では、「100歳以上」を除き、どの年齢層も「女性」が高く、特に“90歳以上”では68.1%とおおよそ70%を占めます。



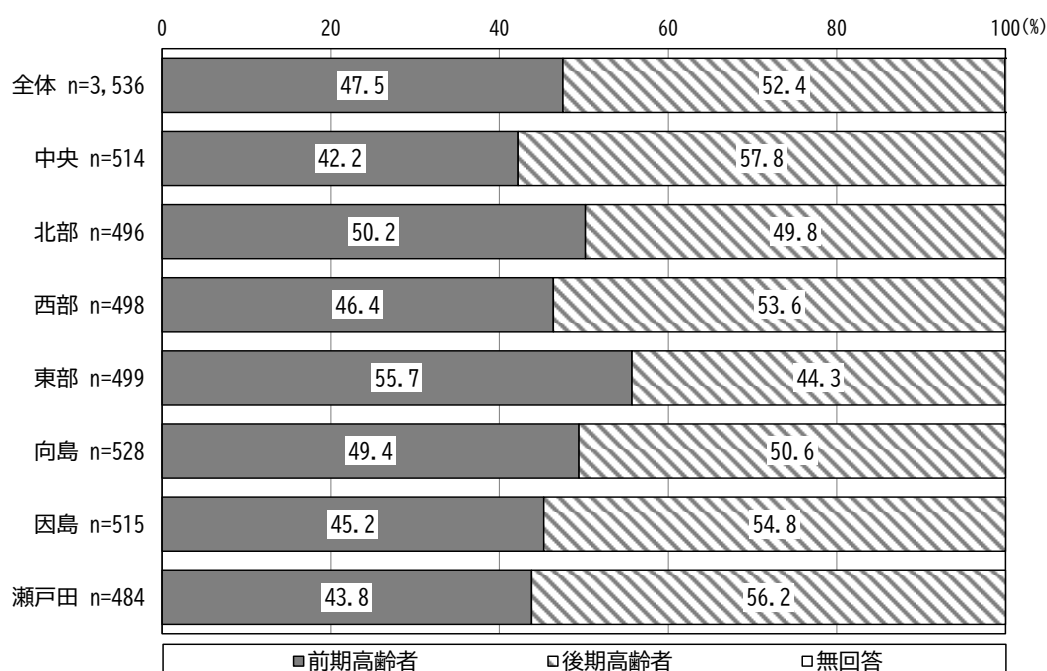
		合計	性別		
			男性	女性	無回答
全体		3,536	1,635	1,899	2
		100.0	46.2	53.7	0.1
年齢	65～69歳	759	371	388	0
		100.0	48.9	51.1	0.0
	70～74歳	922	444	478	0
		100.0	48.2	51.8	0.0
	75～79歳	834	394	440	0
		100.0	47.2	52.8	0.0
	80～84歳	589	260	329	0
		100.0	44.1	55.9	0.0
	85～89歳	317	130	187	0
		100.0	41.0	59.0	0.0
	90～94歳	92	31	61	0
		100.0	33.7	66.3	0.0
	95～99歳	19	4	15	0
		100.0	21.1	78.9	0.0
	100歳以上	2	1	1	0
		100.0	50.0	50.0	0.0

(3) 年齢 (SA)

- 『前期高齢者』(65～74歳)が47.5%、『後期高齢者』(75歳以上)が52.4%で、『後期高齢者』が4.9ポイント高くなっています。
- 前回調査との比較では、『前期高齢者』がわずかながら1.0ポイント減少し、『後期高齢者』が2.7ポイント増加しています。
- 要介護状態区分別では、“一般高齢者”は『前期高齢者』(50.8%)が『後期高齢者』(49.2%)を若干上回っています。一方、『後期高齢者』は、総合事業対象者(介護予防のための事業対象者)(83.3%)や要支援1(96.3%)、要支援2(91.9%)が特に高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『前期高齢者』が50%を超えるのは、“東部”(55.7%)と“北部”(50.2%)の2圏域となっています。これ以外の圏域では『後期高齢者』が高く、“中央”は57.8%で最も高くなっています。

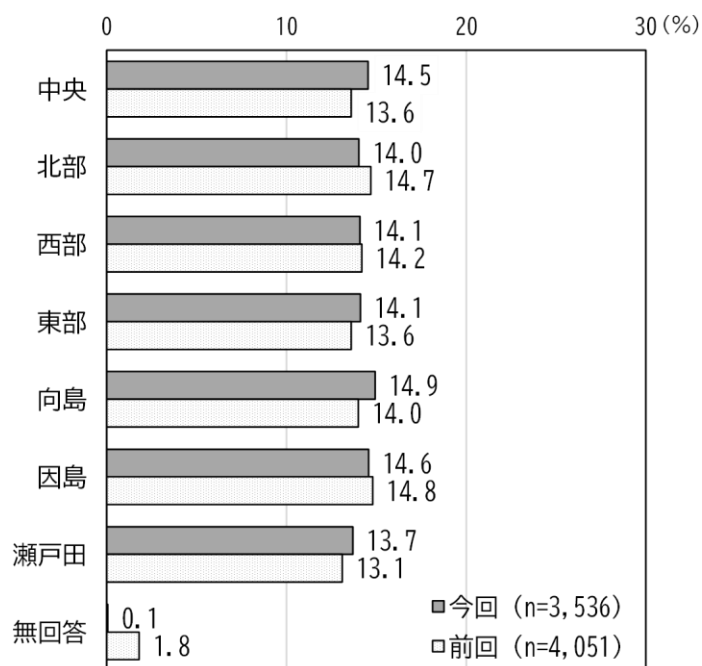


		合計	年齢2区分		
			前期高齢者	後期高齢者	無回答
全体		3,536 100.0	1,681 47.5	1,853 52.4	2 0.1
性別	男性	1,635 100.0	815 49.8	820 50.2	0 0.0
	女性	1,899 100.0	866 45.6	1,033 54.4	0 0.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	5 16.7	25 83.3	0 0.0
	要支援1	107 100.0	4 3.7	103 96.3	0 0.0
	要支援2	124 100.0	10 8.1	114 91.9	0 0.0
	一般高齢者	3,273 100.0	1,662 50.8	1,611 49.2	0 0.0



(4) 日常生活圏域（SA）

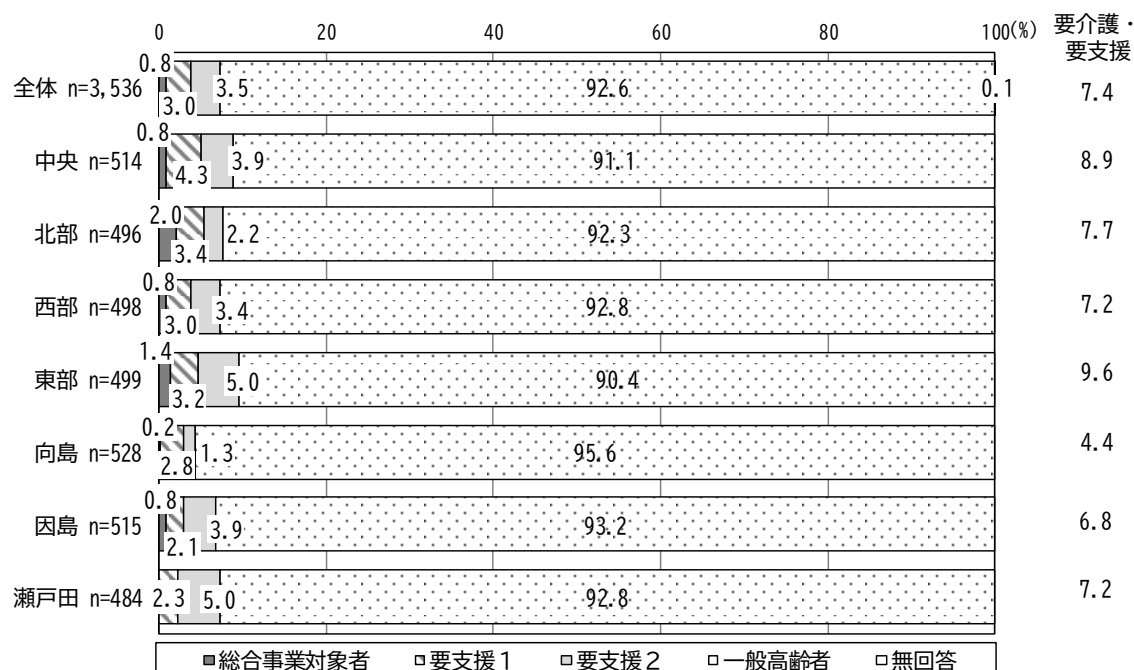
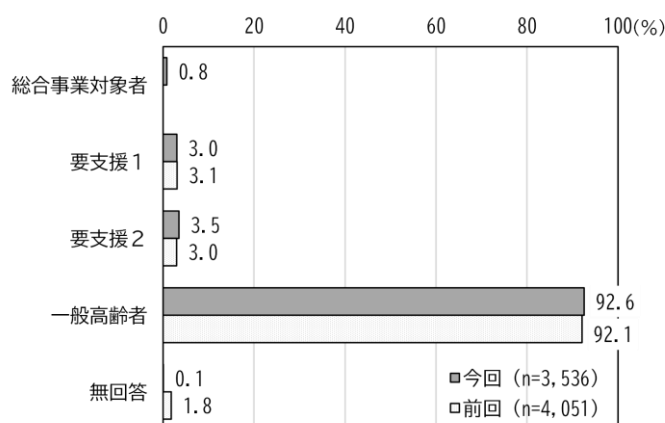
- 「向島」が14.9%で最も高く、次いで「因島」（14.6%）、「中央」（14.5%）、「西部」及び「東部」（ともに14.1%）、「北部」（14.0%）の順で、「瀬戸田」が13.7%で最も低くなっています。ただし、圏域ごとに大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「北部」（33.3%）が、“要支援1”は「中央」（20.6%）が、“要支援2”は「東部」（20.2%）が、“一般高齢者”は「向島」（15.4%）が、それぞれ最も高くなっています。



		合計	日常生活圏域							
			中央	北部	西部	東部	向島	因島	瀬戸田	無回答
全体		3,536 100.0	514 14.5	496 14.0	498 14.1	499 14.1	528 14.9	515 14.6	484 13.7	2 0.1
性別	男性	1,635 100.0	222 13.6	216 13.2	227 13.9	223 13.6	257 15.7	245 15.0	245 15.0	0 0.0
	女性	1,899 100.0	292 15.4	280 14.7	271 14.3	276 14.5	271 14.3	270 14.2	239 12.6	0 0.0
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	217 12.9	249 14.8	231 13.7	278 16.5	261 15.5	233 13.9	212 12.6	0 0.0
	後期高齢者	1,853 100.0	297 16.0	247 13.3	267 14.4	221 11.9	267 14.4	282 15.2	272 14.7	0 0.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	4 13.3	10 33.3	4 13.3	7 23.3	1 3.3	4 13.3	0 0.0	0 0.0
	要支援1	107 100.0	22 20.6	17 15.9	15 14.0	16 15.0	15 14.0	11 10.3	11 10.3	0 0.0
	要支援2	124 100.0	20 16.1	11 8.9	17 13.7	25 20.2	7 5.6	20 16.1	24 19.4	0 0.0
	一般高齢者	3,273 100.0	468 14.3	458 14.0	462 14.1	451 13.8	505 15.4	480 14.7	449 13.7	0 0.0

(5) 要介護状態区分 (SA)

- 「要支援2」が3.5%、「要支援1」が3.0%、「総合事業対象者」が0.8%で、合わせて『要介護・要支援認定者』が7.4%となっています。
- 性別では、“女性”は「総合事業対象者」や「要支援1」、「要支援2」が、それぞれ“男性”に比べ高く、合わせて“男性”は3.9%に対し、“女性”は10.4%となっています。
- 年齢2区分別では、『要介護・要支援認定者』が“前期高齢者”は1.1%に対し、“後期高齢者”は13.1%となっています。
- 日常生活圏域別では、「総合事業対象者」は“北部”（2.0%）が、「要支援1」は“中央”（4.3%）が、「要支援2」は“東部”及び“瀬戸田”（ともに5.0%）が、それぞれ高くなっています。また、『要介護・要支援認定者』は“東部”（9.6%）が最も高く、“向島”（4.4%）が最も低くなっています。

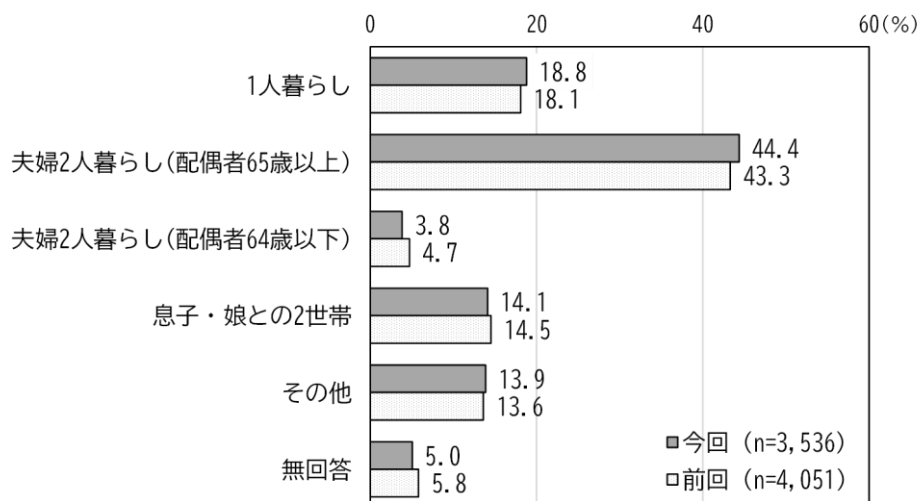


	合計	要介護状態区分					統合 要介護・ 要支援
		総合事業 対象者	要支援1	要支援2	一般高齢 者	無回答	
全体	3,536	30	107	124	3,273	2	261
	100.0	0.8	3.0	3.5	92.6	0.1	7.4
性別	男性	1,635	3	24	36	1,572	63
		100.0	0.2	1.5	2.2	96.1	3.9
女性	1,899	27	83	88	1,701	0	198
		100.0	1.4	4.4	4.6	89.6	10.4
2年 区分	前期高齢者	1,681	5	4	10	1,662	19
		100.0	0.3	0.2	0.6	98.9	1.1
後期高齢者	1,853	25	103	114	1,611	0	242
		100.0	1.3	5.6	6.2	86.9	13.1

問1 あなたのご家族や生活状況について

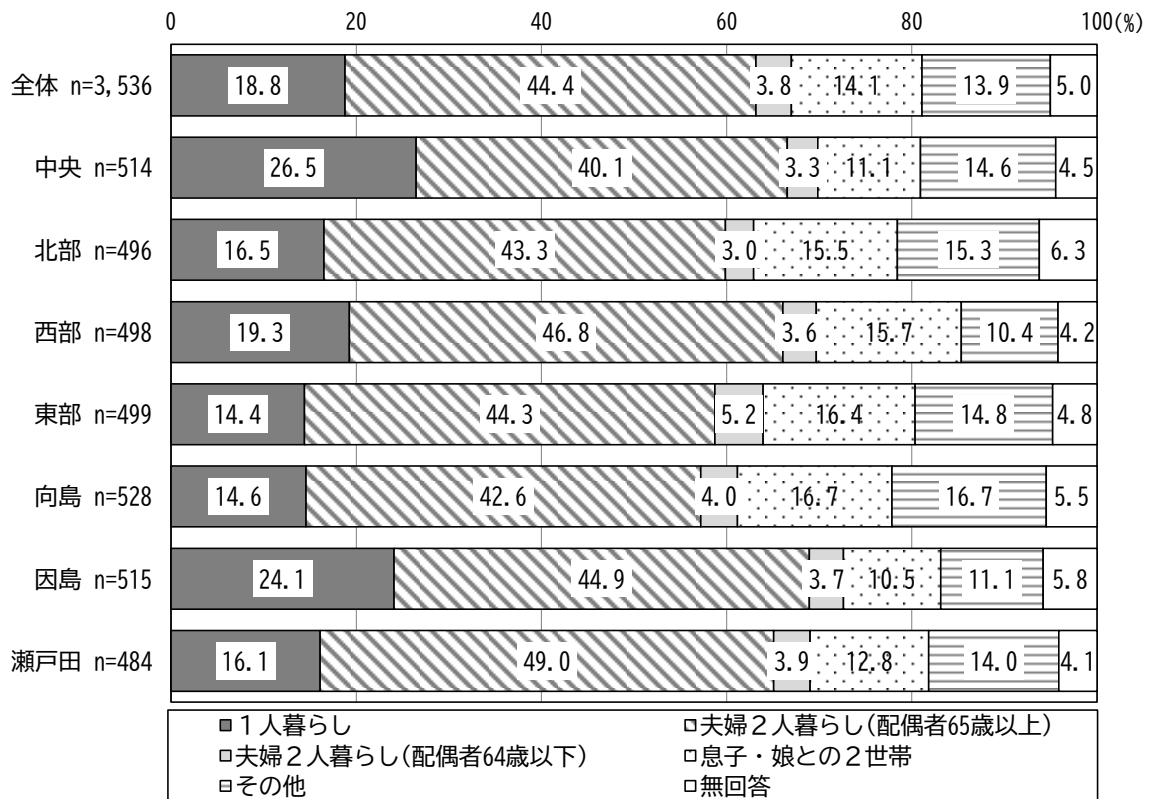
(1) 家族構成 (SA)

- 「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.4%で最も高く、「1人暮らし」が18.8%、「息子・娘との2世帯」が14.1%、「その他」が13.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が3.8%で、それぞれ前回調査と比べ大きな差はありません。
- 「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」と「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」を合わせた『夫婦2人暮らし』、「息子・娘との2世帯」と「その他」を合わせた『その他』でみると、性別では男女ともに『夫婦2人暮らし』が最も高いものの、“男性”(57.2%)は“女性”(40.4%)に比べ高くなっています。一方、“女性”は「1人暮らし」が24.8%で、“男性”(11.9%)に比べ高くなっています。
- 年齢2区分別では、「1人暮らし」は“前期高齢者”(14.3%)に対し、“後期高齢者”(22.9%)が高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「1人暮らし」は“要支援1”(37.4%)、“要支援2”(37.1%)、“総合事業対象者”(33.3%)が、それぞれ最も高くなっています。



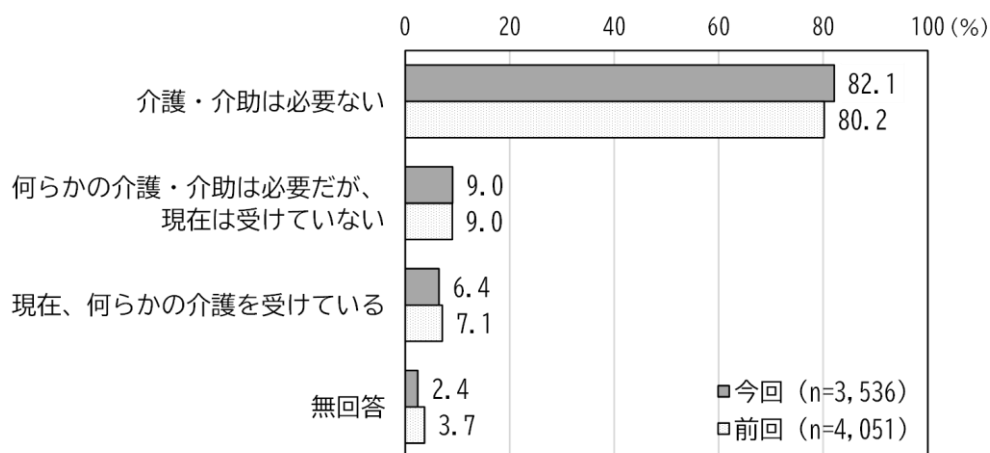
		合計	問 1－（１） 家族構成						統合	
			1人暮らし	夫婦2人暮らし （配偶者65歳以上）	夫婦2人暮らし （配偶者64歳以下）	息子・娘との2世帯	その他	無回答	夫婦 2人暮らし	その他
全体		3,536 100.0	665 18.8	1,569 44.4	135 3.8	499 14.1	490 13.9	178 5.0	1,704 48.2	989 28.0
性別	男性	1,635 100.0	194 11.9	823 50.3	113 6.9	211 12.9	227 13.9	67 4.1	936 57.2	438 26.8
	女性	1,899 100.0	471 24.8	745 39.2	22 1.2	287 15.1	263 13.8	111 5.8	767 40.4	550 29.0
2 年 区 分 区 分 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	240 14.3	733 43.6	110 6.5	199 11.8	326 19.4	73 4.3	843 50.1	525 31.2
	後期高齢者	1,853 100.0	425 22.9	835 45.1	25 1.3	299 16.1	164 8.9	105 5.7	860 46.4	463 25.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	10 33.3	8 26.7	0 0.0	5 16.7	4 13.3	3 10.0	8 26.7	9 30.0
	要支援 1	107 100.0	40 37.4	32 29.9	2 1.9	12 11.2	16 15.0	5 4.7	34 31.8	28 26.2
	要支援 2	124 100.0	46 37.1	34 27.4	1 0.8	20 16.1	16 12.9	7 5.6	35 28.2	36 29.0
	一般高齢者	3,273 100.0	569 17.4	1,494 45.6	132 4.0	461 14.1	454 13.9	163 5.0	1,626 49.7	915 28.0

- 日常生活圏域別では、どの圏域も『夫婦2婦人暮らし』が最も高くなっていますが、“中央”は43.4%で最も低くなっています。「1人暮らし」は、“中央”が26.5%で最も高く、“東部”（14.4%）や“向島”（14.6%）が低くなっています。



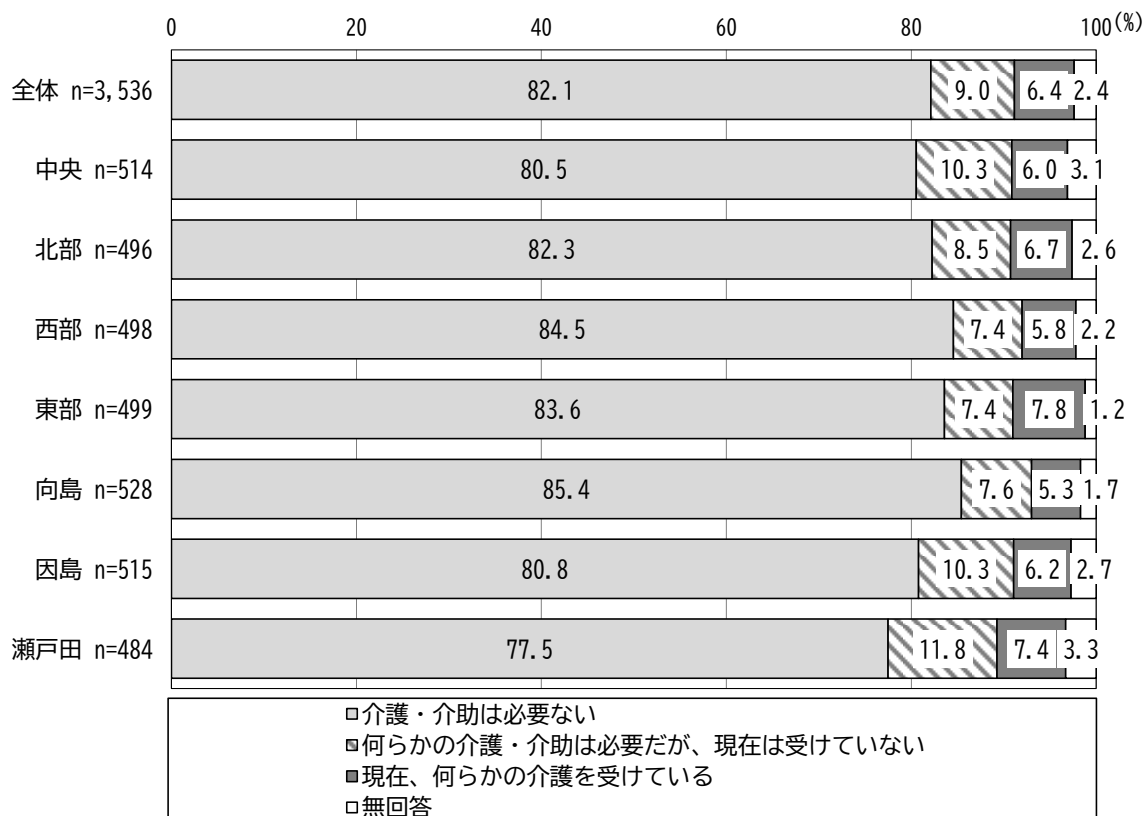
(2) 介護・介助の必要性 (SA)

- 「介護・介助は必要ない」が82.1%、一方、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が9.0%、「現在、何らかの介護を受けている」が6.4%で、『介護・介助は必要』が合わせて15.5%となっています。



- 性別では、『介護・介助は必要』は“男性”が14.5%、“女性”が16.3%となっています。
- 年齢2区分別では、『介護・介助は必要』は“後期高齢者”（22.9%）は“前期高齢者”（7.3%）のおよそ3倍となっています。
- 要介護状態区分別では、『介護・介助は必要』は“要支援2”（82.3%）が最も高く、“要支援1”（65.4%）、“総合事業対象者”（16.7%）、“一般高齢者”（11.3%）となっています。
- 日常生活圏域別では、『介護・介助は必要』は“瀬戸田”（19.2%）が最も高く、“向島”（12.9%）が最も低くなっています。

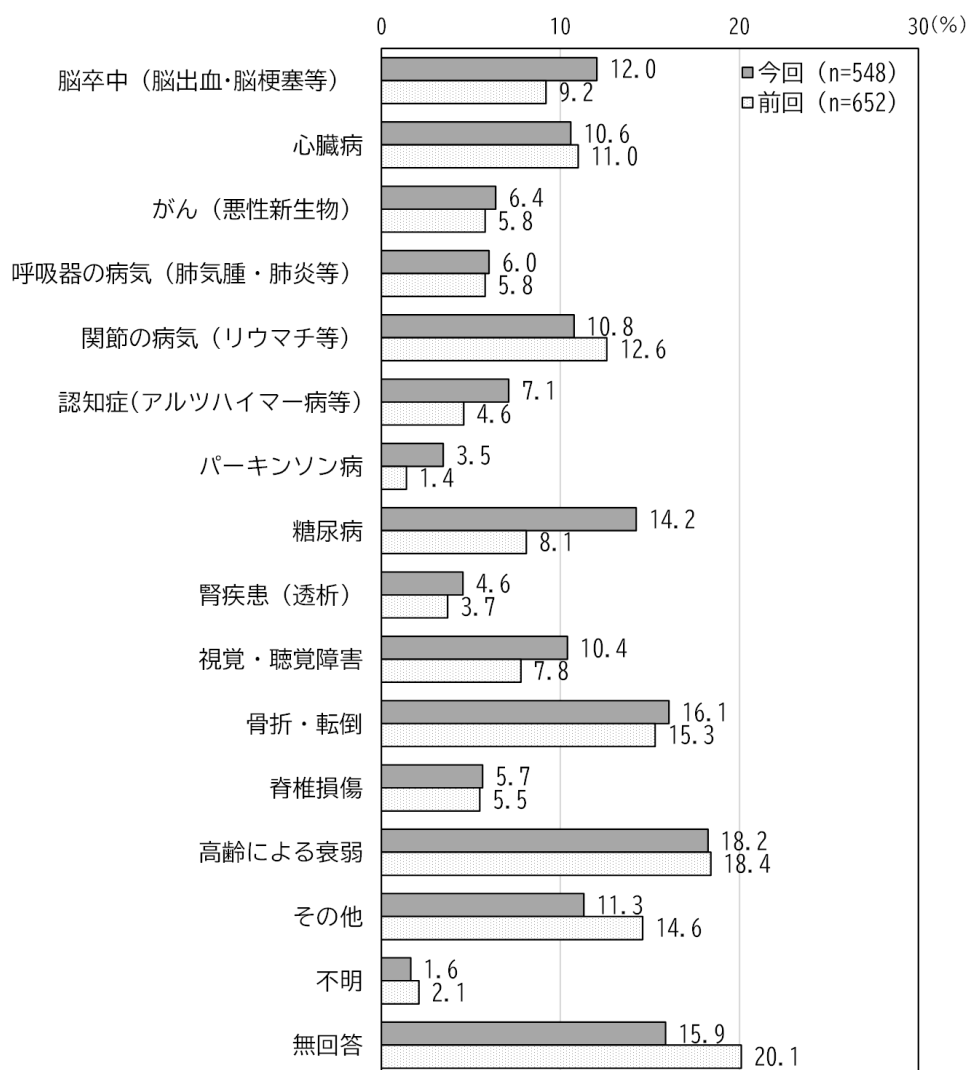
		合計	問1-(2) 介護・介助が必要か				統合 介護・介 助は必要
			介護・介 助は必要 ない	何らかの 介護・介 助は必要 だが、現 在は受け ていない	現在、何 らかの介 護を受け ている	無回答	
全体		3,536 100.0	2,903 82.1	320 9.0	228 6.4	85 2.4	548 15.5
性別	男性	1,635 100.0	1,370 83.8	144 8.8	93 5.7	28 1.7	237 14.5
	女性	1,899 100.0	1,532 80.7	175 9.2	135 7.1	57 3.0	310 16.3
2年 区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	1,532 91.1	74 4.4	49 2.9	26 1.5	123 7.3
	後期高齢者	1,853 100.0	1,370 73.9	245 13.2	179 9.7	59 3.2	424 22.9
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対 象者	30 100.0	24 80.0	3 10.0	2 6.7	1 3.3	5 16.7
	要支援1	107 100.0	34 31.8	29 27.1	41 38.3	3 2.8	70 65.4
	要支援2	124 100.0	16 12.9	31 25.0	71 57.3	6 4.8	102 82.3
	一般高齢者	3,273 100.0	2,828 86.4	256 7.8	114 3.5	75 2.3	370 11.3



(2-A) 介護・介助が必要になった主な原因（MA）

【(2) で「介護・介助は必要ない」以外を選択した方限定】

- 「高齢による衰弱」が18.2%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が16.1%、「糖尿病」が14.2%の順で、「糖尿病」は前回調査に比べ6.1ポイント増加しています。
- 性別では、“男性”は「糖尿病」(19.0%)が、“女性”は「高齢による衰弱」(19.4%)が、それぞれ最も高くなっています。また、“男性”が“女性”に比べ3ポイント以上高い原因は、「脳卒中」(15.6%)、「心臓病」(12.7%)、「がん」(8.0%)で、一方、“女性”は「骨折・転倒」(18.7%)となっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”は「脳卒中」(17.9%)が、“後期高齢者”は「高齢による衰弱」(21.9%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は『介助・介護は必要』の回答数が少ないため除くと、“要支援1”は「骨折・転倒」(24.3%)が、“要支援2”及び“一般高齢者”は「高齢による衰弱」(27.5%、15.7%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 日常生活圏域別で最も高い原因は、“中央”は「脳卒中」、「北部」及び“向島”は「高齢による衰弱」、「西部」及び“瀬戸田”は「糖尿病」、また、“西部”では同率で「骨折・転倒」と「その他」、「東部」は「骨折・転倒」、「因島」は同率で「関節の病気」と「高齢による衰弱」となっています。



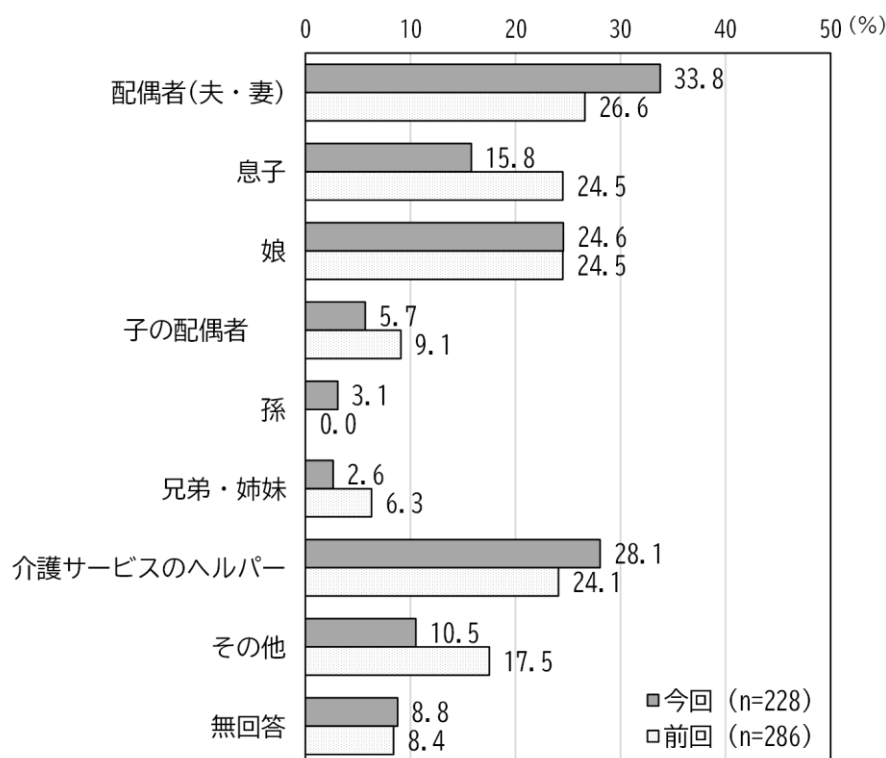
		合計	問 1- (2-A) 介護・介助が必要になった原因							
			脳卒中 (脳出 血・脳梗 塞等)	心臓病	がん(悪 性新生 物)	呼吸器の 病(肺 気腫・肺 炎等)	関節の病 気(リウ マチ等)	認知症 (アルツ ハイマー 病等)	パーキン ソン病	糖尿病
全体		548 100.0	66 12.0	58 10.6	35 6.4	33 6.0	59 10.8	39 7.1	19 3.5	78 14.2
性別	男性	237 100.0	37 15.6	30 12.7	19 8.0	20 8.4	22 9.3	19 8.0	8 3.4	45 19.0
	女性	310 100.0	29 9.4	28 9.0	15 4.8	13 4.2	37 11.9	20 6.5	11 3.5	33 10.6
2 年 区分	前期高齢者	123 100.0	22 17.9	10 8.1	8 6.5	4 3.3	12 9.8	9 7.3	7 5.7	18 14.6
	後期高齢者	424 100.0	44 10.4	48 11.3	26 6.1	29 6.8	47 11.1	30 7.1	12 2.8	60 14.2
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対 象者	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	要支援 1	70 100.0	6 8.6	9 12.9	3 4.3	6 8.6	9 12.9	3 4.3	2 2.9	10 14.3
	要支援 2	102 100.0	10 9.8	12 11.8	3 2.9	6 5.9	15 14.7	1 1.0	5 4.9	19 18.6
	一般高齢者	370 100.0	50 13.5	37 10.0	28 7.6	21 5.7	34 9.2	35 9.5	11 3.0	49 13.2
日 常 生 活 圏 域	中央	84 100.0	15 17.9	7 8.3	7 8.3	5 6.0	4 4.8	10 11.9	4 4.8	14 16.7
	北部	75 100.0	7 9.3	7 9.3	7 9.3	4 5.3	4 5.3	1 1.3	2 2.7	12 16.0
	西部	66 100.0	11 16.7	10 15.2	1 1.5	3 4.5	11 16.7	4 6.1	2 3.0	12 18.2
	東部	76 100.0	6 7.9	7 9.2	5 6.6	3 3.9	7 9.2	3 3.9	5 6.6	8 10.5
	向島	68 100.0	9 13.2	9 13.2	1 1.5	5 7.4	4 5.9	8 11.8	2 2.9	11 16.2
	因島	85 100.0	7 8.2	8 9.4	7 8.2	8 9.4	17 20.0	9 10.6	3 3.5	5 5.9
	瀬戸田	93 100.0	11 11.8	10 10.8	6 6.5	5 5.4	12 12.9	4 4.3	1 1.1	16 17.2

		合計	問1－（2-A）介護・介助が必要になった原因							
			腎疾患 （透析）	視覚・聴 覚障害	骨折・転 倒	脊椎損傷	高齢によ る衰弱	その他	不明	無回答
全体		548 100.0	25 4.6	57 10.4	88 16.1	31 5.7	100 18.2	62 11.3	9 1.6	87 15.9
性別	男性	237 100.0	15 6.3	27 11.4	29 12.2	13 5.5	39 16.5	23 9.7	4 1.7	33 13.9
	女性	310 100.0	10 3.2	30 9.7	58 18.7	17 5.5	60 19.4	39 12.6	5 1.6	54 17.4
2 年 区分	前期高齢者	123 100.0	10 8.1	14 11.4	8 6.5	3 2.4	6 4.9	20 16.3	1 0.8	19 15.4
	後期高齢者	424 100.0	15 3.5	43 10.1	79 18.6	27 6.4	93 21.9	42 9.9	8 1.9	68 16.0
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対 象者	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0
	要支援 1	70 100.0	1 1.4	8 11.4	17 24.3	4 5.7	13 18.6	6 8.6	0 0.0	11 15.7
	要支援 2	102 100.0	2 2.0	11 10.8	21 20.6	6 5.9	28 27.5	12 11.8	2 2.0	7 6.9
	一般高齢者	370 100.0	22 5.9	37 10.0	48 13.0	19 5.1	58 15.7	43 11.6	7 1.9	68 18.4
日 常 生 活 圏 域	中央	84 100.0	6 7.1	12 14.3	13 15.5	7 8.3	13 15.5	13 15.5	1 1.2	8 9.5
	北部	75 100.0	4 5.3	2 2.7	8 10.7	5 6.7	15 20.0	10 13.3	1 1.3	20 26.7
	西部	66 100.0	2 3.0	4 6.1	12 18.2	2 3.0	10 15.2	12 18.2	0 0.0	6 9.1
	東部	76 100.0	2 2.6	6 7.9	14 18.4	4 5.3	13 17.1	9 11.8	0 0.0	16 21.1
	向島	68 100.0	3 4.4	11 16.2	13 19.1	2 2.9	16 23.5	5 7.4	2 2.9	7 10.3
	因島	85 100.0	2 2.4	12 14.1	15 17.6	5 5.9	17 20.0	2 2.4	4 4.7	12 14.1
	瀬戸田	93 100.0	6 6.5	10 10.8	12 12.9	5 5.4	15 16.1	11 11.8	1 1.1	18 19.4

(2-B) 主な介護・介助者（MA）

【(2)で「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方限定】

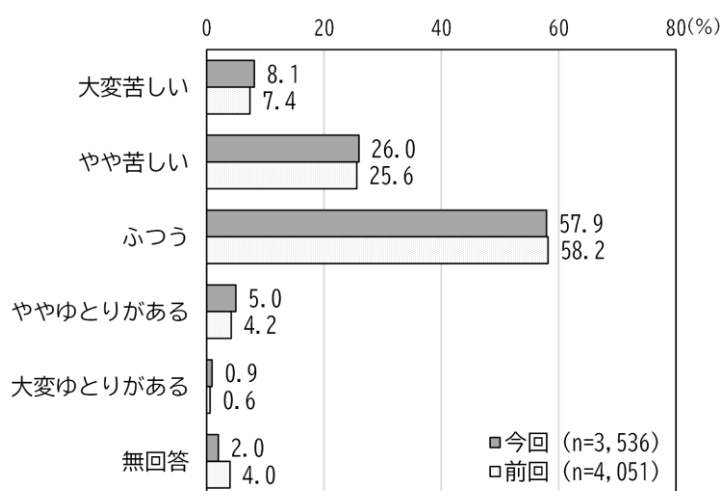
- 「配偶者（夫・妻）」が33.8%で最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が28.1%、「娘」が24.6%の順となっています。
- 前回調査との比較では、「配偶者（夫・妻）」が7.2ポイント、「介護サービスのヘルパー」が4.0ポイント、「孫」が3.1ポイント、それぞれ増加し、「娘」は同程度、それ以外は減少しています。
- 性別では、“男性”は「配偶者」（53.8%）が最も高く、“女性”は「娘」（31.1%）や「介護サービスのヘルパー」（30.4%）が高くなっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”及び“後期高齢者”ともに「配偶者」が最も高くなっています。また、“後期高齢者”では「介護サービスのヘルパー」をはじめ、「娘」や「息子」、「子の配偶者」が“前期高齢者”に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、回答数の少ない“総合事業対象者”を除くと、“要支援1”は「娘」と「介護サービスのヘルパー」が、“要支援2”は「介護サービスのヘルパー」が、“一般高齢者”は「配偶者」が、それぞれ最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“中央”は「介護サービスのヘルパー」が48.4%で最も高く、その他の圏域は「配偶者」が最も高くなっています。また、“北部”は同率で「介護サービスのヘルパー」が最も高くなっています。「介護サービスのヘルパー」が比較的低いのは、“東部”（20.5%）や“瀬戸田”（22.2%）となっています。
- 家族構成別では、“1人暮らし”は「介護サービスのヘルパー」（55.0%）が、“夫婦2人暮らし”は「配偶者」（70.7%）が、“その他”は「娘」（34.6%）が、それぞれ最も高くなっています。また、“その他”は、「娘」以外にも「息子」（26.9%）や「介護サービスのヘルパー」（21.8%）、「配偶者」（17.9%）が分散しています。



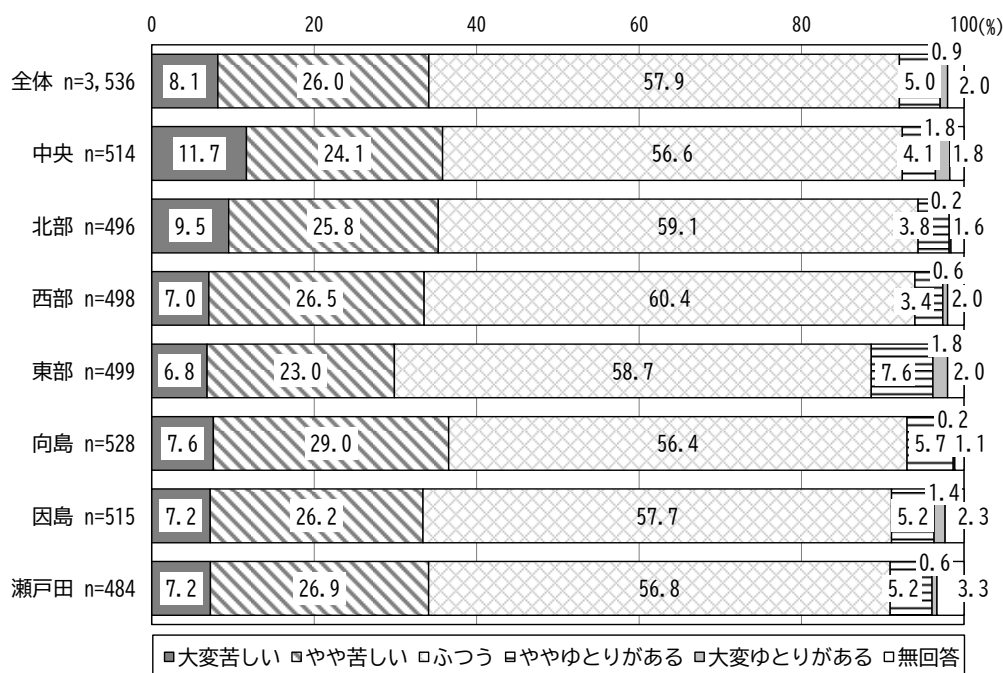
		合計	問1-(2-B) どなたの介護、介助を受けているか								無回答
			配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶 者	孫	兄弟・姉 妹	介護サー ビスのヘル パー	その他	
全体		228 100.0	77 33.8	36 15.8	56 24.6	13 5.7	7 3.1	6 2.6	64 28.1	24 10.5	20 8.8
性別	男性	93 100.0	50 53.8	12 12.9	14 15.1	2 2.2	1 1.1	4 4.3	23 24.7	10 10.8	6 6.5
	女性	135 100.0	27 20.0	24 17.8	42 31.1	11 8.1	6 4.4	2 1.5	41 30.4	14 10.4	14 10.4
2 年 区分	前期高齢者	49 100.0	19 38.8	6 12.2	5 10.2	0 0.0	1 2.0	4 8.2	12 24.5	10 20.4	4 8.2
	後期高齢者	179 100.0	58 32.4	30 16.8	51 28.5	13 7.3	6 3.4	2 1.1	52 29.1	14 7.8	16 8.9
要介護状態 区分	総合事業対象者	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
	要支援1	41 100.0	8 19.5	7 17.1	14 34.1	4 9.8	2 4.9	0 0.0	14 34.1	4 9.8	6 14.6
	要支援2	71 100.0	13 18.3	14 19.7	18 25.4	7 9.9	2 2.8	0 0.0	33 46.5	4 5.6	5 7.0
	一般高齢者	114 100.0	56 49.1	15 13.2	24 21.1	2 1.8	3 2.6	6 5.3	16 14.0	16 14.0	8 7.0
日常生活 圏域	中央	31 100.0	9 29.0	7 22.6	5 16.1	4 12.9	2 6.5	1 3.2	15 48.4	2 6.5	1 3.2
	北部	33 100.0	9 27.3	5 15.2	8 24.2	2 6.1	3 9.1	1 3.0	9 27.3	5 15.2	6 18.2
	西部	29 100.0	11 37.9	3 10.3	10 34.5	1 3.4	0 0.0	1 3.4	8 27.6	3 10.3	3 10.3
	東部	39 100.0	11 28.2	8 20.5	10 25.6	3 7.7	0 0.0	0 0.0	8 20.5	2 5.1	4 10.3
	向島	28 100.0	10 35.7	6 21.4	8 28.6	1 3.6	1 3.6	0 0.0	8 28.6	3 10.7	1 3.6
	因島	32 100.0	17 53.1	2 6.3	10 31.3	1 3.1	1 3.1	0 0.0	8 25.0	4 12.5	1 3.1
	瀬戸田	36 100.0	10 27.8	5 13.9	5 13.9	1 2.8	0 0.0	3 8.3	8 22.2	5 13.9	4 11.1
(家族 構成)	1人暮らし	60 100.0	2 3.3	8 13.3	17 28.3	3 5.0	1 1.7	1 1.7	33 55.0	5 8.3	5 8.3
	夫婦2人暮らし	82 100.0	58 70.7	6 7.3	11 13.4	2 2.4	2 2.4	1 1.2	12 14.6	6 7.3	8 9.8
	その他	78 100.0	14 17.9	21 26.9	27 34.6	7 9.0	4 5.1	4 5.1	17 21.8	13 16.7	5 6.4

(3) 現在の暮らしの経済的な状況 (SA)

- 「ふつう」が57.9%で最も高く、前回調査と同程度となっています。また、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』が34.1%で、前回調査(33.0%)に比べ1.1ポイント増加しています。
- 『苦しい』は、性別では“男性”(38.0%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(37.4%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(38.7%)が、日常生活圏域別では“向島”(36.6%)が、それぞれ高くなっています。

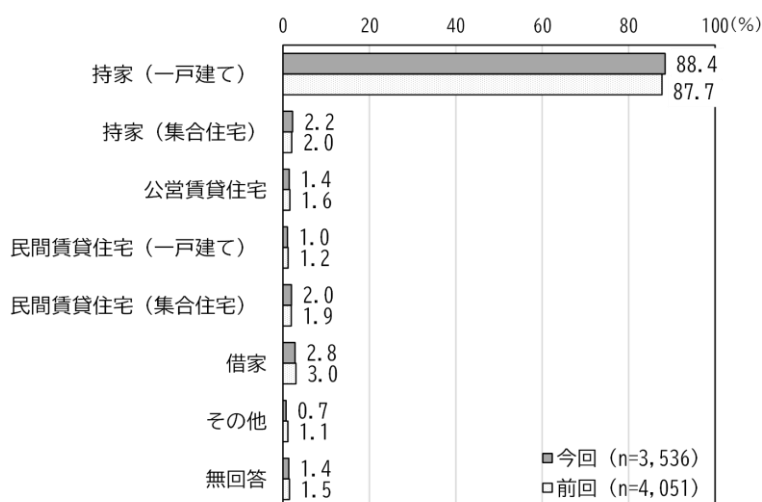


		合計	問 1－（３）暮らしの状況						統合	
			大変苦し い	やや苦し い	ふつう	ややゆと りがある	大変ゆと りがある	無回答	苦しい	ゆとりが ある
全体		3,536 100.0	288 8.1	918 26.0	2,049 57.9	177 5.0	33 0.9	71 2.0	1,206 34.1	210 5.9
性別	男性	1,635 100.0	156 9.5	465 28.4	882 53.9	86 5.3	17 1.0	29 1.8	621 38.0	103 6.3
	女性	1,899 100.0	132 7.0	452 23.8	1,166 61.4	91 4.8	16 0.8	42 2.2	584 30.8	107 5.6
2 年 区 分 分 齢	前期高齢者	1,681 100.0	161 9.6	468 27.8	918 54.6	94 5.6	18 1.1	22 1.3	629 37.4	112 6.7
	後期高齢者	1,853 100.0	127 6.9	449 24.2	1,130 61.0	83 4.5	15 0.8	49 2.6	576 31.1	98 5.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	1 3.3	4 13.3	24 80.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	5 16.7	1 3.3
	要支援 1	107 100.0	9 8.4	26 24.3	65 60.7	4 3.7	1 0.9	2 1.9	35 32.7	5 4.7
	要支援 2	124 100.0	12 9.7	36 29.0	65 52.4	6 4.8	1 0.8	4 3.2	48 38.7	7 5.6
	一般高齢者	3,273 100.0	266 8.1	851 26.0	1,894 57.9	166 5.1	31 0.9	65 2.0	1,117 34.1	197 6.0

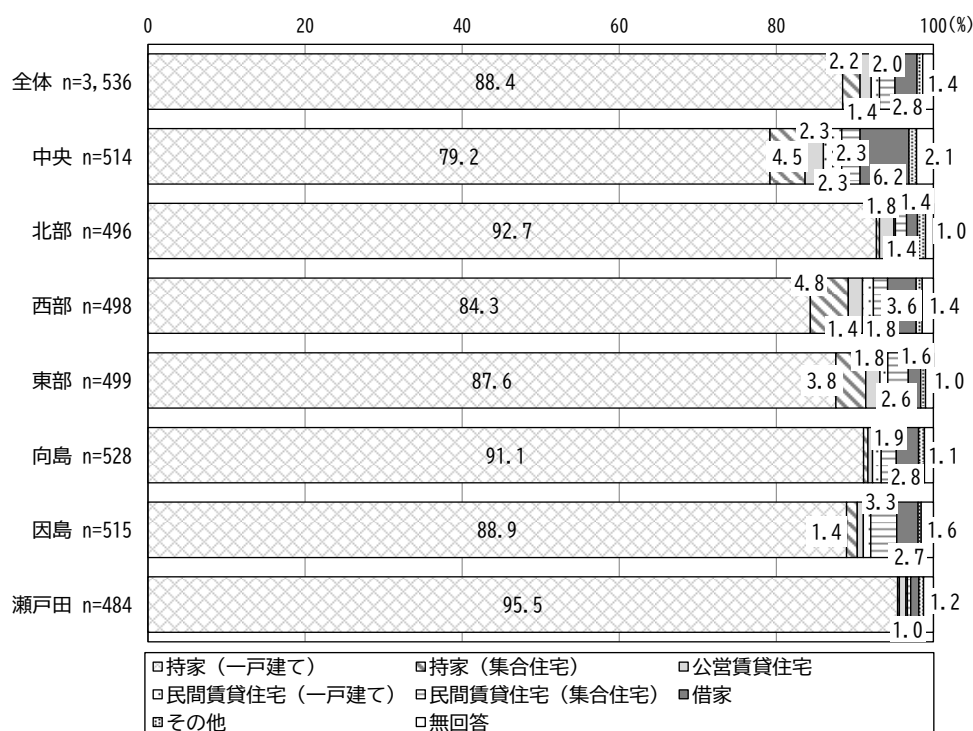


(4) 住まいの状況 (SA)

- 「持家（一戸建て）」が88.4%で最も高く、これ以外も前回調査と大きな差はありません。
- 日常生活圏域別では、“中央”は「持家（一戸建て）」が79.2%で他圏域に比べ低く、「借家」（6.2%）や「公営賃貸住宅」（2.3%）、「民間賃貸住宅（一戸建て）」（2.3%）が他圏域に比べ高くなっています。



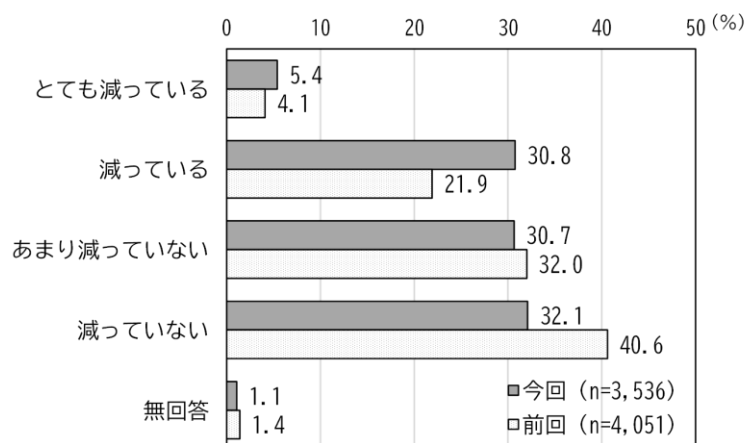
		合計	問1-(4) お住まい							
			持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	借家	その他	無回答
全体		3,536 100.0	3,127 88.4	79 2.2	50 1.4	37 1.0	70 2.0	99 2.8	26 0.7	48 1.4
性別	男性	1,635 100.0	1,463 89.5	33 2.0	17 1.0	21 1.3	40 2.4	32 2.0	12 0.7	17 1.0
	女性	1,899 100.0	1,662 87.5	46 2.4	33 1.7	16 0.8	30 1.6	67 3.5	14 0.7	31 1.6
2区分年齢	前期高齢者	1,681 100.0	1,476 87.8	39 2.3	21 1.2	21 1.2	42 2.5	50 3.0	18 1.1	14 0.8
	後期高齢者	1,853 100.0	1,649 89.0	40 2.2	29 1.6	16 0.9	28 1.5	49 2.6	8 0.4	34 1.8
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	25 83.3	1 3.3	1 3.3	0 0.0	0 0.0	2 6.7	1 3.3	0 0.0
	要支援1	107 100.0	95 88.8	2 1.9	1 0.9	1 0.9	3 2.8	3 2.8	0 0.0	2 1.9
	要支援2	124 100.0	106 85.5	5 4.0	1 0.8	0 0.0	3 2.4	5 4.0	1 0.8	3 2.4
	一般高齢者	3,273 100.0	2,899 88.6	71 2.2	47 1.4	36 1.1	64 2.0	89 2.7	24 0.7	43 1.3



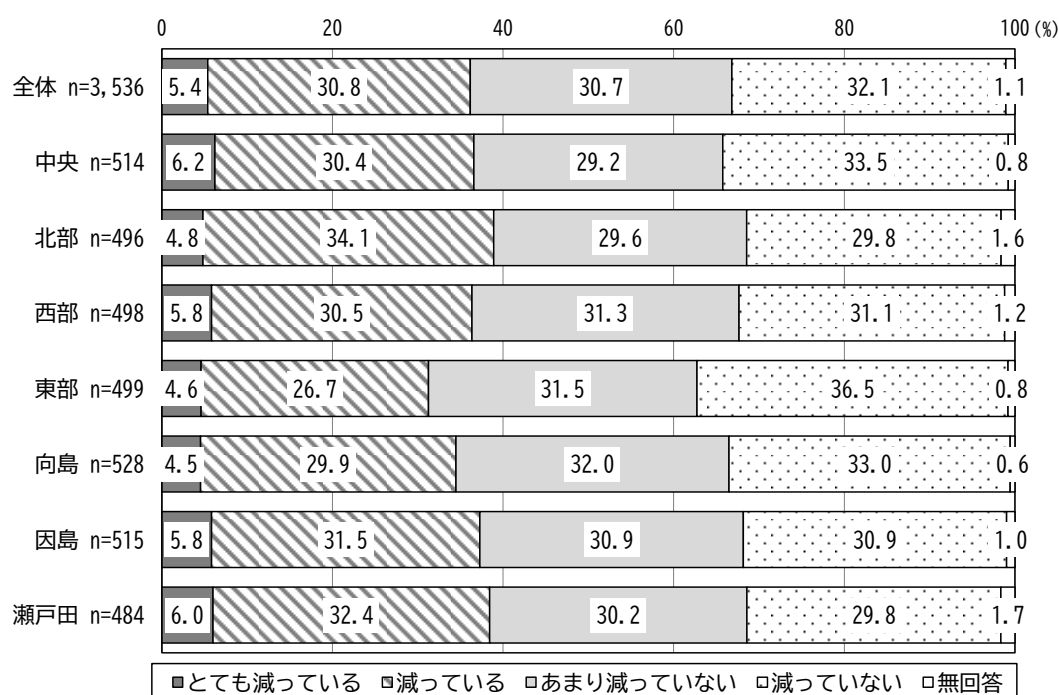
問2 からだを動かすことについて

(7) 昨年と比べた外出回数 (SA)

- 「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた『減っていない』が62.8%で、前回調査に比べ9.8ポイント減少しています、一方、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』が36.2%で、前回調査に比べ10.2ポイント増加しています。
- 『減っている』は、性別では“女性” (39.9%) が、年齢2区分別では“後期高齢者” (42.7%) が、要介護状態区分別では、“要支援2” (65.3%) と“要支援1” (59.8%) が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、どの圏域も『減っていない』が最も高くなっていますが、『減っている』は“北部” (38.9%) や“瀬戸田” (38.4%) が比較的高く、“東部” (31.3%) が最も低くなっています。
- 新型コロナウイルス感染症の心身への影響との関係では、“非常にあった”と回答した人は『減っている』が59.8%と高く、一方、“まったくない”と回答した人は『減っていない』が75.6%となっています。

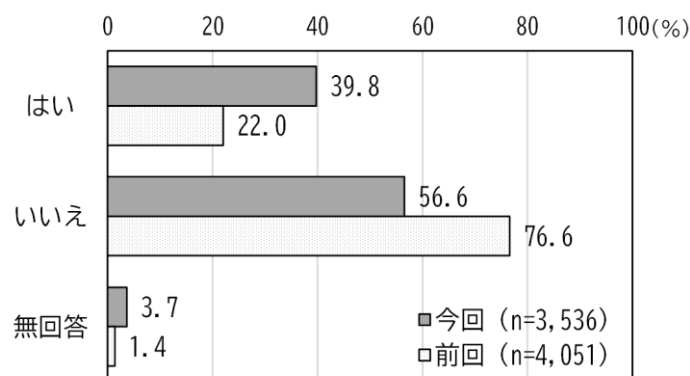


		合計	問2-(7) 昨年より外出回数が減っているか					統合	
			とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答	減っている	減っていない
全体		3,536 100.0	191 5.4	1,088 30.8	1,084 30.7	1,135 32.1	38 1.1	1,279 36.2	2,219 62.8
性別	男性	1,635 100.0	76 4.6	445 27.2	470 28.7	629 38.5	15 0.9	521 31.9	1,099 67.2
	女性	1,899 100.0	115 6.1	642 33.8	614 32.3	505 26.6	23 1.2	757 39.9	1,119 58.9
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	67 4.0	420 25.0	535 31.8	648 38.5	11 0.7	487 29.0	1,183 70.4
	後期高齢者	1,853 100.0	124 6.7	667 36.0	549 29.6	486 26.2	27 1.5	791 42.7	1,035 55.9
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対象者	30 100.0	1 3.3	13 43.3	8 26.7	8 26.7	0 0.0	14 46.7	16 53.3
	要支援1	107 100.0	12 11.2	52 48.6	29 27.1	11 10.3	3 2.8	64 59.8	40 37.4
	要支援2	124 100.0	25 20.2	56 45.2	25 20.2	15 12.1	3 2.4	81 65.3	40 32.3
	一般高齢者	3,273 100.0	153 4.7	966 29.5	1,022 31.2	1,100 33.6	32 1.0	1,119 34.2	2,122 64.8
	新型コロナウイルス感染症の影響	214 100.0	34 15.9	94 43.9	46 21.5	37 17.3	3 1.4	128 59.8	83 38.8
新 型 冠 状 病 毒 感 染 症 の 心 身 へ の 影 響	非常にあった	976 100.0	63 6.5	396 40.6	262 26.8	248 25.4	7 0.7	459 47.0	510 52.3
	あった	1,601 100.0	65 4.1	440 27.5	564 35.2	519 32.4	13 0.8	505 31.5	1,083 67.6
	あまりない	665 100.0	26 3.9	132 19.8	191 28.7	312 46.9	4 0.6	158 23.8	503 75.6

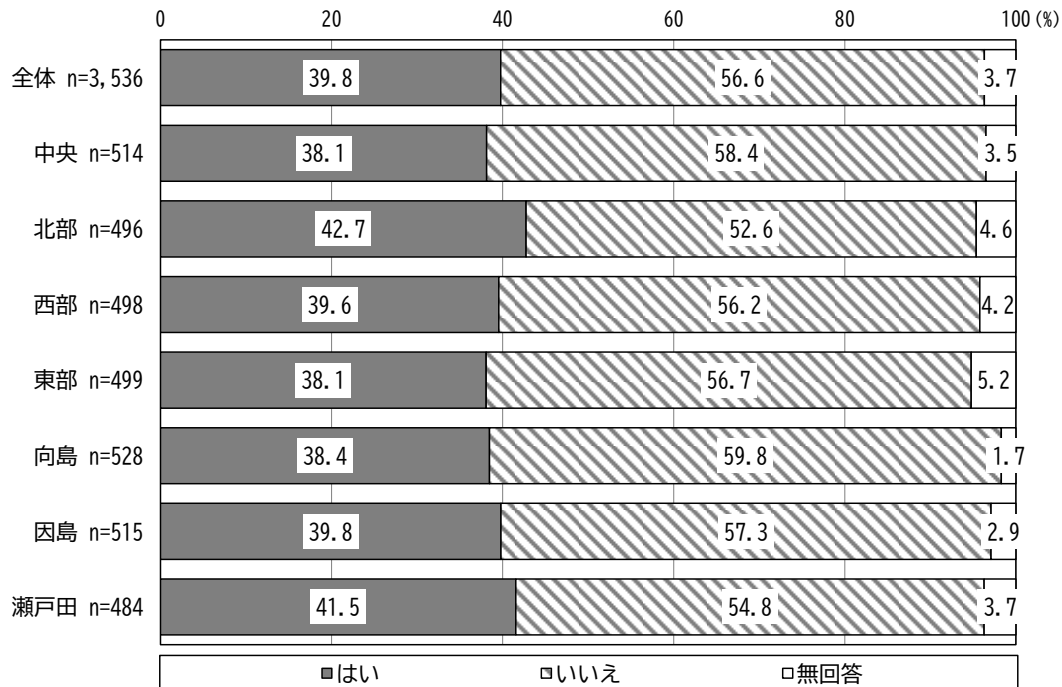


(8) 外出を控えているか (SA)

- 「はい」が39.8%、「いいえ」が56.6%で、前回調査に比べ「はい」が17.8ポイント増加し、「いいえ」が20.0ポイント減少しています。
- 「はい」は、性別では“女性”(46.7%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(43.9%)が、要介護状態区分別では、“要支援2”(72.6%)や“要支援1”(65.4%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、どの圏域も「いいえ」が最も高くなっていますが、「はい」は“北部”(42.7%)と“瀬戸田”(41.5%)で40%を超え、比較的高くなっています。
- 新型コロナウイルス感染症の心身への影響との関係では、影響が“非常にあった”及び“あった”と回答した人は「はい」が最も高く、一方、“あまりない”及び“まったくない”と回答した人は「いいえ」が最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【閉じこもり】傾向に“該当”は、「はい」が71.6%で、“非該当”の31.1%に比べ2倍以上と高くなっています。



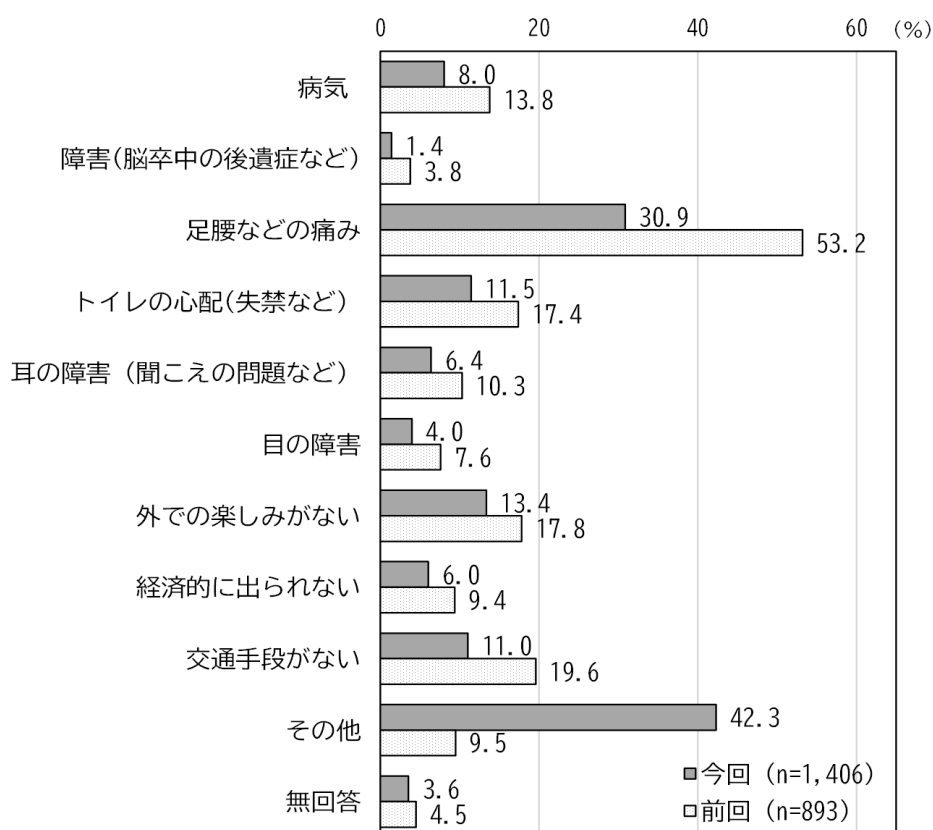
		合計	問2-(8) 外出を控えているか		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	1,406 39.8	2,000 56.6	130 3.7
性別	男性	1,635 100.0	517 31.6	1,054 64.5	64 3.9
	女性	1,899 100.0	887 46.7	946 49.8	66 3.5
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	591 35.2	1,056 62.8	34 2.0
	後期高齢者	1,853 100.0	813 43.9	944 50.9	96 5.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	11 36.7	18 60.0	1 3.3
	要支援1	107 100.0	70 65.4	31 29.0	6 5.6
	要支援2	124 100.0	90 72.6	23 18.5	11 8.9
	一般高齢者	3,273 100.0	1,233 37.7	1,928 58.9	112 3.4
新型コロナウイルスの影響	非常にあった	214 100.0	136 63.6	68 31.8	10 4.7
	あった	976 100.0	518 53.1	433 44.4	25 2.6
	あまりない	1,601 100.0	544 34.0	995 62.1	62 3.9
	まったくない	665 100.0	174 26.2	469 70.5	22 3.3
閉じこもり傾向	該当	756 100.0	541 71.6	176 23.3	39 5.2
	非該当	2,730 100.0	848 31.1	1,803 66.0	79 2.9



(8-A) 外出を控えている理由 (MA)

【(8) で「はい」(外出を控えている)を選択した方限定】

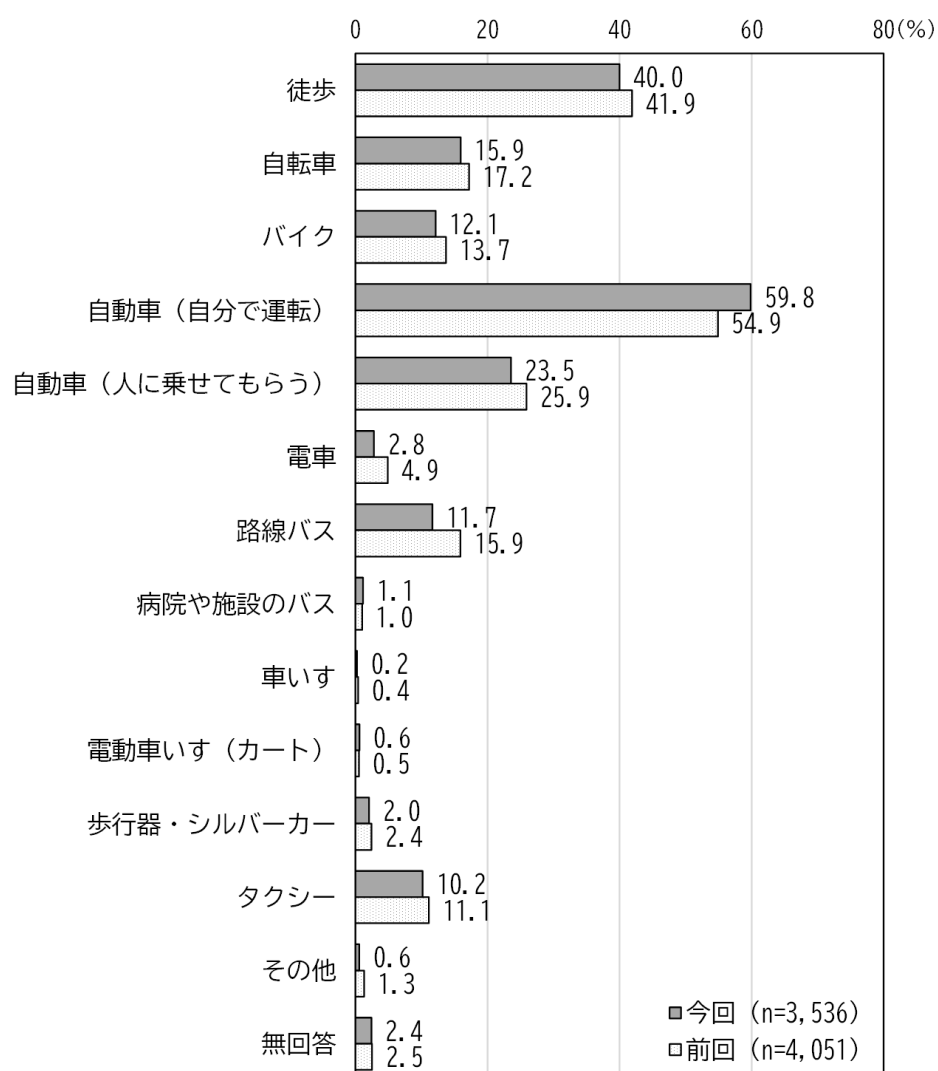
- 「その他」が42.3%で最も高く、次いで「足腰などの痛み」が30.9%、「外での楽しみがない」が13.4%の順で、前回調査に比べ「その他」が4倍以上増加し、他の理由はすべて減少しています。「その他」の内容は「新型コロナ」に関することが多くなっています。
- 性別では、男女ともに「その他」が同程度で最も高くなっていますが、「足腰などの痛み」が“女性”(33.9%)は“男性”(25.5%)に比べ高くなっています。一方、“男性”は「病気」が13.3%で、“女性”(5.0%)に比べ高くなっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”は「その他」(58.7%)が、“後期高齢者”は「足腰などの痛み」(41.2%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”及び“一般高齢者”は「その他」が、“要支援1”及び“要支援2”は「足腰などの痛み」が、それぞれ最も高くなっています。また、「交通手段がない」は“総合事業対象者”(36.4%)や“要支援1”(30.0%)、“要支援2”(24.4%)が“一般高齢者”(8.7%)に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“瀬戸田”は「足腰などの痛み」が最も高く、他の圏域は「その他」が最も高くなっています。また、「外での楽しみがない」が“中央”は20.4%で、他の圏域に比べ高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【閉じこもり】傾向に“該当”は「足腰などの痛み」が、“非該当”は「その他」が、それぞれ最も高くなっています。これら以外で“該当”は、「障害(脳卒中の後遺症など)」を除く各項目で、“非該当”に比べ高く、「交通手段がない」はおよそ10ポイントの差となっています。



		合計	問2－（8-A）外出を控えている理由											
			病気	障害（脳卒中の後遺症など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答	
全体		1,406 100.0	113 8.0	20 1.4	434 30.9	161 11.5	90 6.4	56 4.0	188 13.4	85 6.0	155 11.0	595 42.3	50 3.6	
性別	男性	517 100.0	69 13.3	11 2.1	132 25.5	56 10.8	39 7.5	20 3.9	73 14.1	41 7.9	47 9.1	217 42.0	18 3.5	
	女性	887 100.0	44 5.0	9 1.0	301 33.9	104 11.7	50 5.6	36 4.1	114 12.9	43 4.8	107 12.1	377 42.5	32 3.6	
2年区分	前期高齢者	591 100.0	49 8.3	9 1.5	98 16.6	36 6.1	9 1.5	15 2.5	73 12.4	45 7.6	26 4.4	347 58.7	24 4.1	
	後期高齢者	813 100.0	64 7.9	11 1.4	335 41.2	124 15.3	80 9.8	41 5.0	114 14.0	39 4.8	128 15.7	247 30.4	26 3.2	
要介護状態区分	総合事業対象者	11 100.0	1 9.1	0 0.0	3 27.3	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	4 36.4	6 54.5	0 0.0	
	要支援1	70 100.0	8 11.4	1 1.4	44 62.9	15 21.4	12 17.1	11 15.7	11 15.7	4 5.7	21 30.0	3 4.3	0 0.0	
	要支援2	90 100.0	12 13.3	7 7.8	60 66.7	22 24.4	14 15.6	13 14.4	9 10.0	4 4.4	22 24.4	4 4.4	1 1.1	
	一般高齢者	1,233 100.0	92 7.5	12 1.0	326 26.4	121 9.8	61 4.9	31 2.5	167 13.5	76 6.2	107 8.7	581 47.1	49 4.0	
日常生活圏域	中央	196 100.0	13 6.6	6 3.1	70 35.7	21 10.7	13 6.6	11 5.6	40 20.4	17 8.7	15 7.7	77 39.3	6 3.1	
	北部	212 100.0	19 9.0	1 0.5	48 22.6	24 11.3	13 6.1	9 4.2	36 17.0	18 8.5	32 15.1	98 46.2	8 3.8	
	西部	197 100.0	16 8.1	1 0.5	56 28.4	24 12.2	5 2.5	7 3.6	18 9.1	9 4.6	14 7.1	93 47.2	5 2.5	
	東部	190 100.0	13 6.8	3 1.6	57 30.0	13 6.8	7 3.7	4 2.1	23 12.1	8 4.2	15 7.9	96 50.5	7 3.7	
	向島	203 100.0	20 9.9	4 2.0	66 32.5	26 12.8	17 8.4	12 5.9	30 14.8	16 7.9	27 13.3	78 38.4	2 1.0	
	因島	205 100.0	16 7.8	2 1.0	65 31.7	27 13.2	17 8.3	6 2.9	22 10.7	8 3.9	27 13.2	87 42.4	8 3.9	
	瀬戸田	201 100.0	16 8.0	3 1.5	71 35.3	25 12.4	17 8.5	7 3.5	18 9.0	8 4.0	24 11.9	65 32.3	14 7.0	
閉じこもり傾向	該当	541 100.0	61 11.3	5 0.9	232 42.9	83 15.3	48 8.9	29 5.4	88 16.3	40 7.4	92 17.0	140 25.9	18 3.3	
	非該当	848 100.0	48 5.7	14 1.7	200 23.6	76 9.0	42 5.0	25 2.9	97 11.4	43 5.1	60 7.1	452 53.3	29 3.4	

(9) 外出する際の移動手段 (MA)

- 「自動車（自分で運転）」が59.8%で最も高く、前回調査に比べ4.9ポイント増加しています。次いで「徒歩」が40.0%、「自動車（人に乗せてもらう）」が23.5%の順となっています。
- 「自動車（自分で運転）」は、性別では“男性”（74.9%）が、年齢2区分別では“前期高齢者”（75.4%）が、それぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「徒歩」が、“要支援1”及び“要支援2”は「自動車（人に乗せてもらう）」が、“一般高齢者”は「自動車（自分で運転）」が、それぞれ最も高くなっています。また、「徒歩」が“要支援1”及び“一般高齢者”でおよそ40%、「タクシー」が“要支援1”及び“要支援2”でおよそ40%と高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“中央”は「徒歩」が、他の圏域では「自動車（自分で運転）」が、それぞれ最も高くなっています。

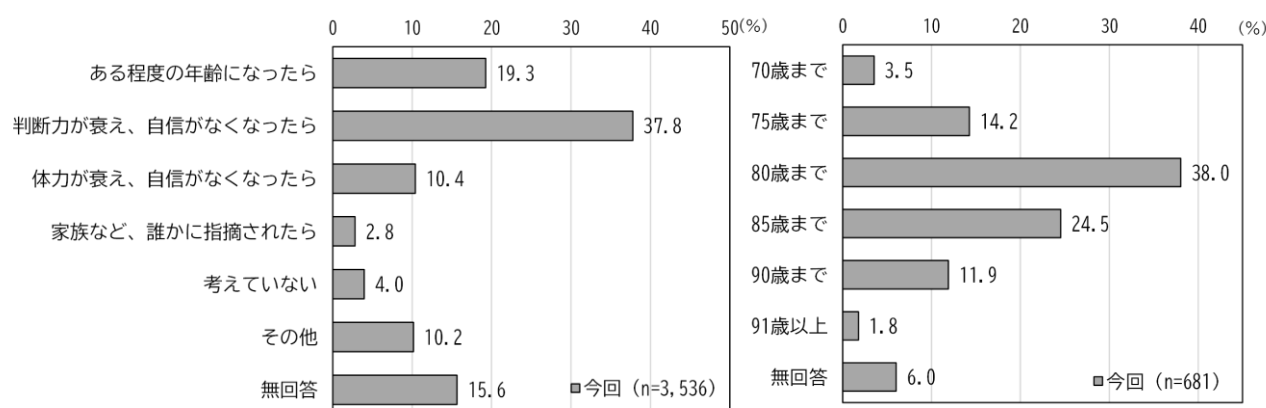


		合計	問2－（9）外出する移動手段						
			徒歩	自転車	バイク	自動車 （自分で 運転）	自動車 （人に乗 せてもら う）	電車	路線バス
全体		3,536 100.0	1,414 40.0	563 15.9	429 12.1	2,116 59.8	832 23.5	98 2.8	412 11.7
性別	男性	1,635 100.0	652 39.9	301 18.4	252 15.4	1,224 74.9	193 11.8	39 2.4	113 6.9
	女性	1,899 100.0	760 40.0	262 13.8	177 9.3	891 46.9	638 33.6	59 3.1	299 15.7
2年 区分	前期高齢者	1,681 100.0	666 39.6	267 15.9	236 14.0	1,267 75.4	297 17.7	61 3.6	124 7.4
	後期高齢者	1,853 100.0	746 40.3	296 16.0	193 10.4	848 45.8	534 28.8	37 2.0	288 15.5
要介護 状態 区分	総合事業対 象者	30 100.0	16 53.3	3 10.0	6 20.0	9 30.0	11 36.7	0 0.0	7 23.3
	要支援 1	107 100.0	42 39.3	9 8.4	1 0.9	17 15.9	43 40.2	1 0.9	20 18.7
	要支援 2	124 100.0	26 21.0	5 4.0	2 1.6	16 12.9	59 47.6	0 0.0	20 16.1
	一般高齢者	3,273 100.0	1,328 40.6	546 16.7	420 12.8	2,073 63.3	718 21.9	97 3.0	365 11.2
日常生 活 圏 域	中央	514 100.0	267 51.9	104 20.2	70 13.6	242 47.1	125 24.3	32 6.2	125 24.3
	北部	496 100.0	147 29.6	45 9.1	35 7.1	332 66.9	122 24.6	5 1.0	44 8.9
	西部	498 100.0	212 42.6	80 16.1	74 14.9	279 56.0	110 22.1	14 2.8	79 15.9
	東部	499 100.0	188 37.7	68 13.6	40 8.0	321 64.3	121 24.2	27 5.4	33 6.6
	向島	528 100.0	204 38.6	103 19.5	72 13.6	329 62.3	120 22.7	9 1.7	28 5.3
	因島	515 100.0	230 44.7	89 17.3	64 12.4	306 59.4	124 24.1	8 1.6	79 15.3
	瀬戸田	484 100.0	164 33.9	74 15.3	74 15.3	306 63.2	109 22.5	3 0.6	24 5.0

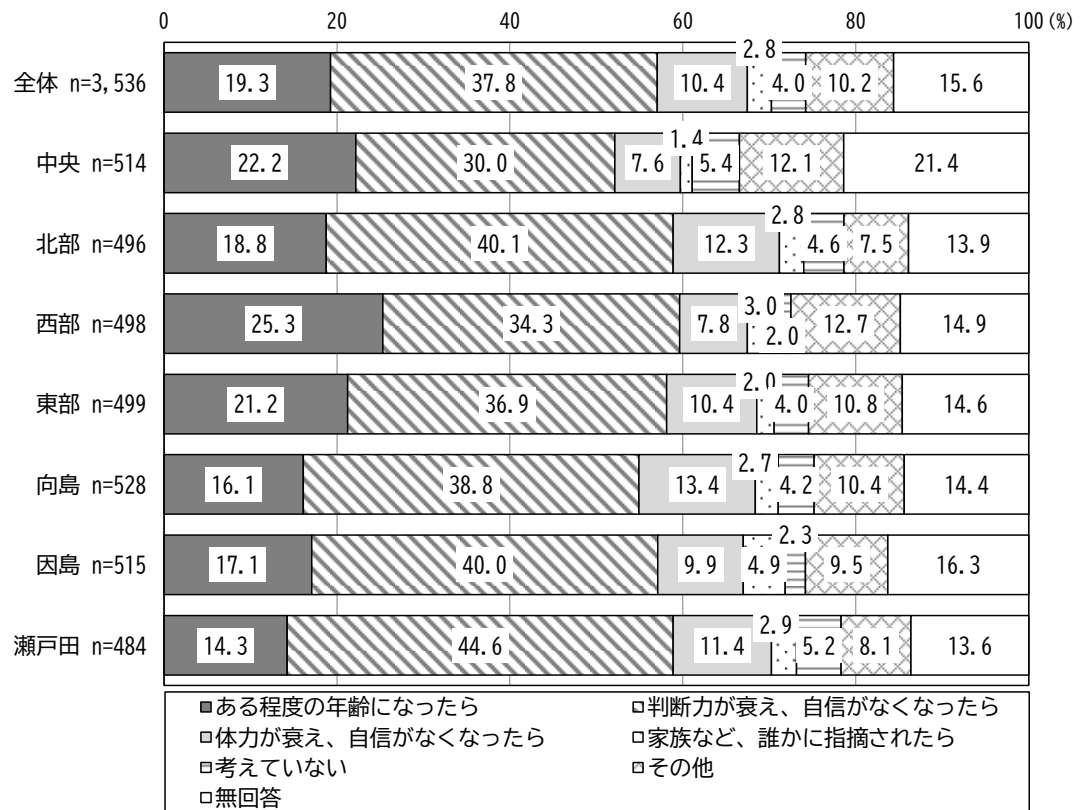
		合計	問2－（９）外出する移動手段						
			病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体		3,536 100.0	40 1.1	8 0.2	21 0.6	72 2.0	359 10.2	20 0.6	85 2.4
性別	男性	1,635 100.0	7 0.4	5 0.3	9 0.6	10 0.6	99 6.1	8 0.5	48 2.9
	女性	1,899 100.0	33 1.7	3 0.2	12 0.6	62 3.3	260 13.7	12 0.6	37 1.9
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	11 0.7	5 0.3	1 0.1	5 0.3	59 3.5	7 0.4	38 2.3
	後期高齢者	1,853 100.0	29 1.6	3 0.2	20 1.1	67 3.6	300 16.2	13 0.7	47 2.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 23.3	0 0.0	1 3.3
	要支援 1	107 100.0	10 9.3	0 0.0	3 2.8	16 15.0	39 36.4	1 0.9	2 1.9
	要支援 2	124 100.0	16 12.9	1 0.8	9 7.3	23 18.5	48 38.7	2 1.6	2 1.6
	一般高齢者	3,273 100.0	14 0.4	7 0.2	9 0.3	33 1.0	265 8.1	17 0.5	80 2.4
日常生活圏域	中央	514 100.0	5 1.0	1 0.2	1 0.2	4 0.8	74 14.4	1 0.2	15 2.9
	北部	496 100.0	6 1.2	2 0.4	3 0.6	7 1.4	53 10.7	4 0.8	17 3.4
	西部	498 100.0	4 0.8	1 0.2	1 0.2	7 1.4	60 12.0	1 0.2	8 1.6
	東部	499 100.0	10 2.0	0 0.0	3 0.6	17 3.4	50 10.0	0 0.0	14 2.8
	向島	528 100.0	2 0.4	1 0.2	4 0.8	13 2.5	54 10.2	5 0.9	6 1.1
	因島	515 100.0	7 1.4	2 0.4	1 0.2	14 2.7	48 9.3	4 0.8	13 2.5
	瀬戸田	484 100.0	6 1.2	1 0.2	8 1.7	10 2.1	20 4.1	5 1.0	12 2.5

(10) 運転免許証を返納する時期（SA）

- 「判断力が衰え、自信がなくなったら」が37.8%で最も高く、次いで「ある程度の年齢になったら」が19.3%、「体力が衰え、自信がなくなったら」が10.4%の順となっています。
- 「ある程度の年齢になったら」の年齢は、「80歳まで」が38.0%で最も高く、「85歳まで」が24.5%、「75歳まで」が14.2%の順となっています。
- 性別、年齢2区分別、日常生活圏域別にみて、それぞれ「判断力が衰え、自信がなくなったら」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”及び“一般高齢者”は「判断力が衰え、自信がなくなったら」が、“要支援1”及び“要支援2”は「その他」が、それぞれ最も高くなっています。



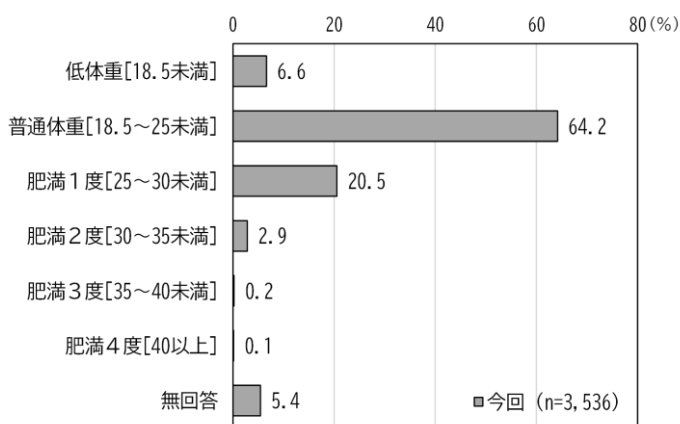
		合計	問2－(10) 運転免許を返納する時期						
			ある程度 の年齢に なったら	判断力が 衰え、自 信がなくな ったら	体力が衰 え、自信 がなくな ったら	家族な ど、誰か に指摘さ れたら	考えてい ない	その他	無回答
全体		3,536 100.0	681 19.3	1,336 37.8	368 10.4	99 2.8	140 4.0	359 10.2	553 15.6
性別	男性	1,635 100.0	330 20.2	727 44.5	211 12.9	66 4.0	90 5.5	94 5.7	117 7.2
	女性	1,899 100.0	351 18.5	608 32.0	157 8.3	33 1.7	50 2.6	265 14.0	435 22.9
2 年 区 分 年 齢	前期高齢者	1,681 100.0	313 18.6	818 48.7	191 11.4	60 3.6	83 4.9	101 6.0	115 6.8
	後期高齢者	1,853 100.0	368 19.9	517 27.9	177 9.6	39 2.1	57 3.1	258 13.9	437 23.6
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	6 20.0	7 23.3	3 10.0	0 0.0	1 3.3	1 3.3	12 40.0
	要支援 1	107 100.0	16 15.0	11 10.3	3 2.8	2 1.9	5 4.7	27 25.2	43 40.2
	要支援 2	124 100.0	15 12.1	13 10.5	13 10.5	2 1.6	1 0.8	37 29.8	43 34.7
	一般高齢者	3,273 100.0	644 19.7	1,304 39.8	349 10.7	95 2.9	133 4.1	294 9.0	454 13.9



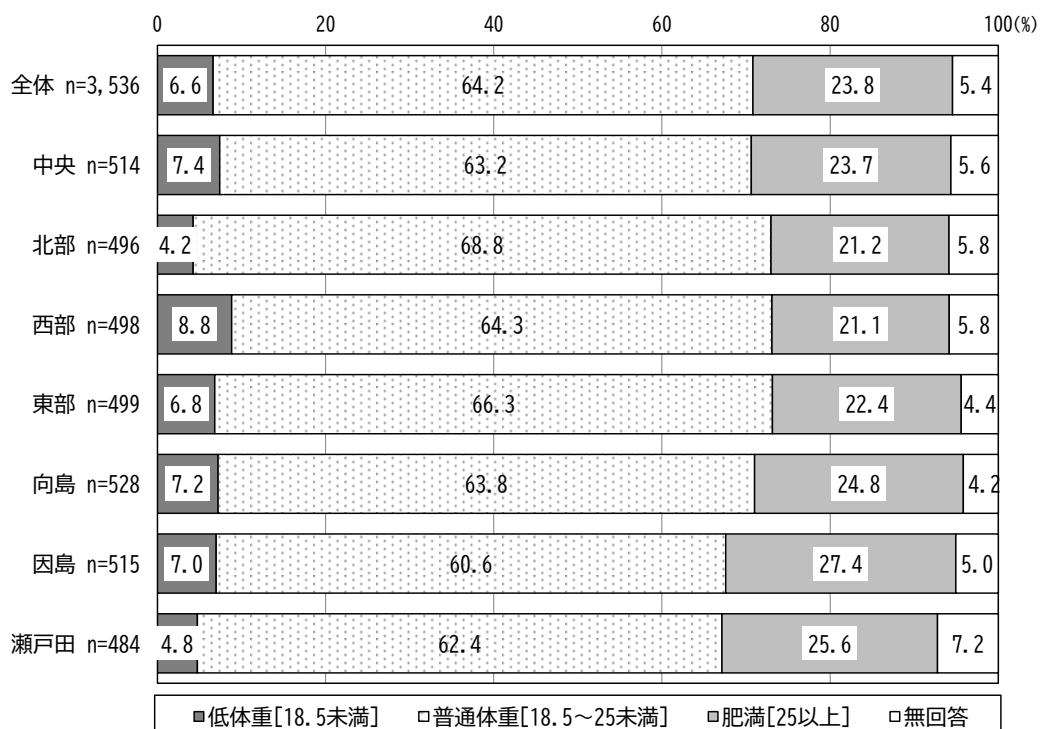
問3 食べることについて

(1) 身長・体重によるBMI (SA)

- 「普通体重[18.5～25未満]」が64.2%で最も高く、「肥満1度[25～30未満]」から「肥満4度[40以上]」を合わせた『肥満』が23.8%、「低体重[18.5未満]」が6.6%となっています。
- 「低体重」は“男性”が4.3%に対し、“女性”が8.6%と高く、年齢2区分別では“前期高齢者”と“後期高齢者”が7%弱で同程度となっています。
- 要介護状態区分別では、「低体重」は“要支援1”（5.6%）が比較的低く、他の状態区分は6.5%～6.7%で同程度となっています。
- 日常生活圏域別では、「低体重」は“西部”（8.8%）が最も高く、“北部”（4.2%）が最も低くなっています。

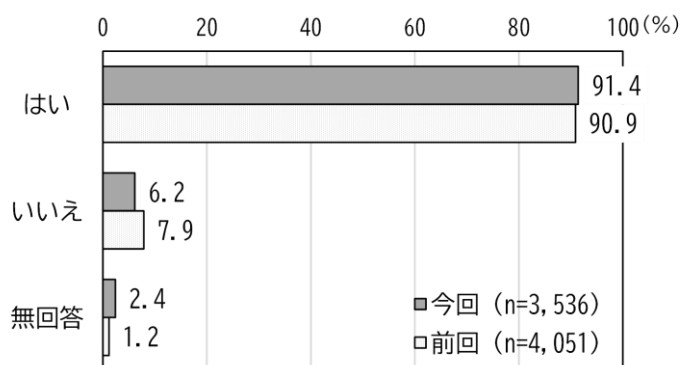


		合計	BMI			
			低体重 [18.5未満]	普通体重 [18.5～ 25未満]	肥満度 [25以上]	無回答
全体		3,536 100.0	234 6.6	2,270 64.2	840 23.8	192 5.4
性別	男性	1,635 100.0	71 4.3	1,042 63.7	441 27.0	81 5.0
	女性	1,899 100.0	163 8.6	1,226 64.6	399 21.0	111 5.8
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	112 6.7	1,062 63.2	443 26.4	64 3.8
	後期高齢者	1,853 100.0	122 6.6	1,206 65.1	397 21.4	128 6.9
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	2 6.7	16 53.3	10 33.3	2 6.7
	要支援1	107 100.0	6 5.6	73 68.2	20 18.7	8 7.5
	要支援2	124 100.0	8 6.5	70 56.5	34 27.4	12 9.7
	一般高齢者	3,273 100.0	218 6.7	2,109 64.4	776 23.7	170 5.2



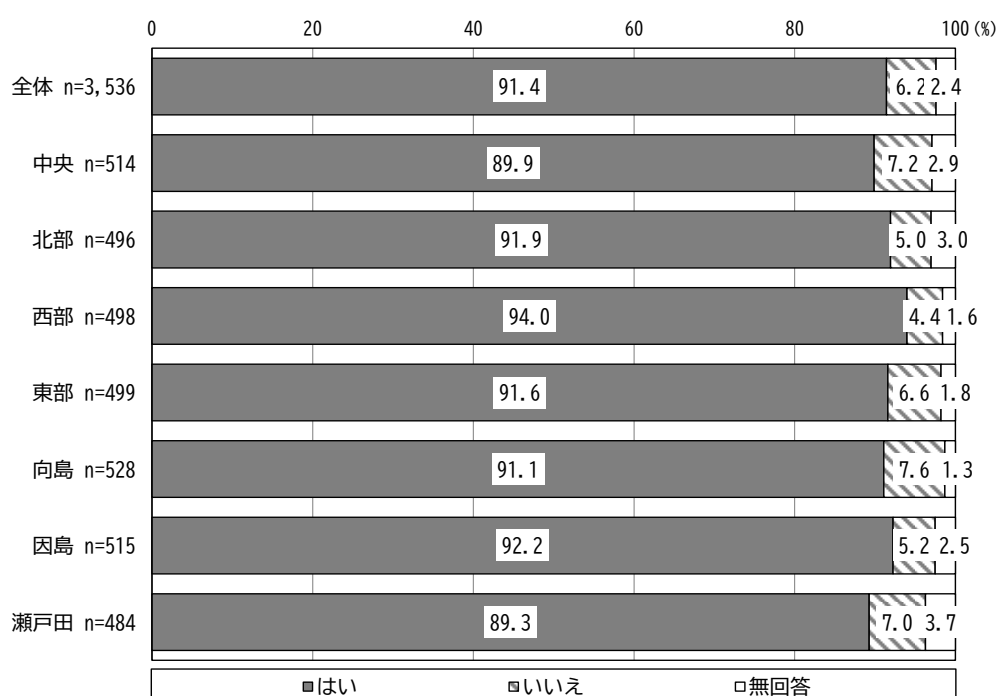
(5) 歯磨きを毎日しているか (SA)

- 「はい」が91.4%、「いいえ」が6.2%で、前回調査に比べ「いいえ」が1.7ポイントとわずかながら減少しています。
- 「いいえ」は、“男性”(8.3%)が“女性”(4.4%)に比べ高く、年齢2区分別では“後期高齢者”(7.1%)が“前期高齢者”(5.2%)に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“要支援2”(11.3%)や“要支援1”(9.3%)が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“西部”(4.4%)が最も低くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能低下】との関係では、“該当”は「いいえ」が40.8%、「はい」が26.2%で、歯磨きを毎日していない人がしている人より、【口腔機能低下】のリスクが高くなっています。



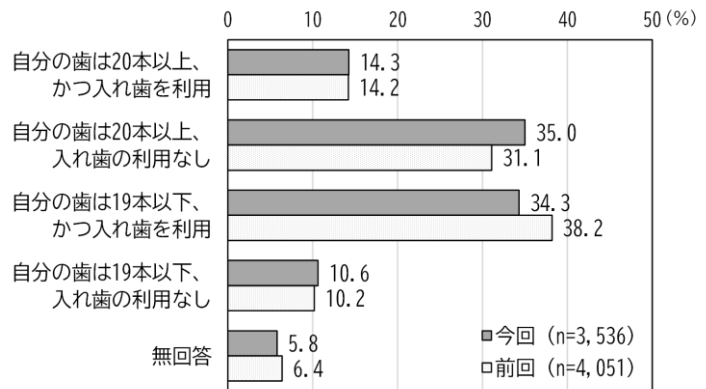
		合計	口腔機能低下		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536 100.0	949 26.8	2,491 70.4	96 2.7
歯みがきを毎日しているか	はい	3,233 100.0	848 26.2	2,357 72.9	28 0.9
	いいえ	218 100.0	89 40.8	125 57.3	4 1.8

		合計	問3-(5) 歯みがきを毎日しているか		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	3,233 91.4	218 6.2	85 2.4
性別	男性	1,635 100.0	1,451 88.7	135 8.3	49 3.0
	女性	1,899 100.0	1,780 93.7	83 4.4	36 1.9
2区分年齢	前期高齢者	1,681 100.0	1,569 93.3	87 5.2	25 1.5
	後期高齢者	1,853 100.0	1,662 89.7	131 7.1	60 3.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	28 93.3	1 3.3	1 3.3
	要支援1	107 100.0	91 85.0	10 9.3	6 5.6
	要支援2	124 100.0	107 86.3	14 11.3	3 2.4
	一般高齢者	3,273 100.0	3,005 91.8	193 5.9	75 2.3



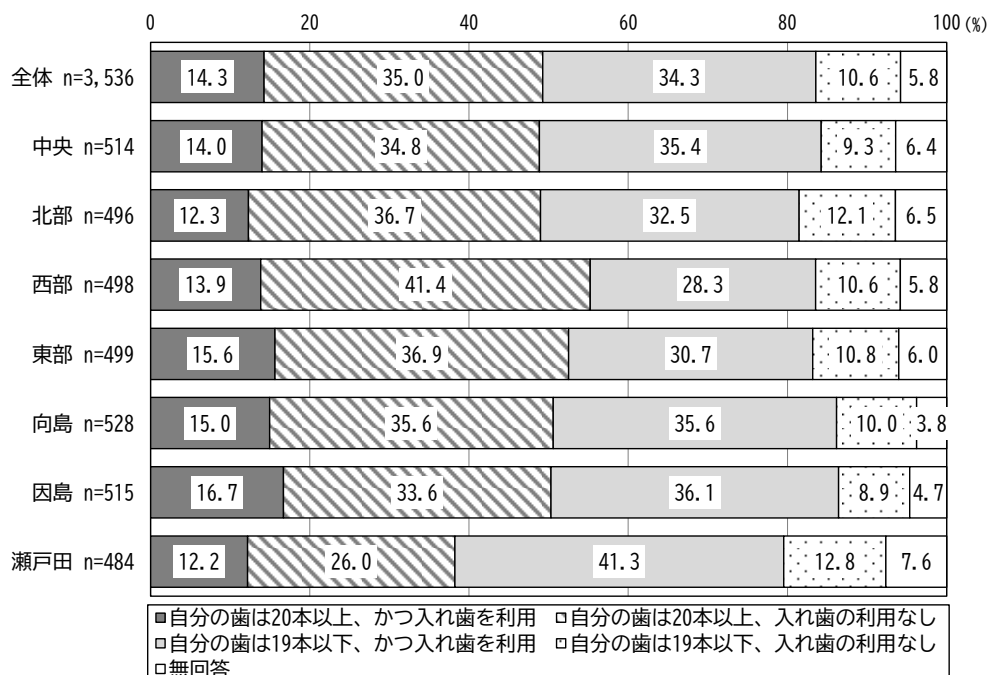
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況 (SA)

- 「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.0%で、前回調査に比べ3.9ポイント増加し、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.3%で、前回調査に比べ3.9ポイント減少しています。
- 「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」は、性別では“女性”(36.2%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(46.0%)が、要介護状態区分別では“一般高齢者”(36.2%)が、日常生活圏域別では“西部”(41.4%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能低下】との関係では、入れ歯の利用にかかわらず「自分の歯は19本以下」は“該当”がそれぞれ35%で、「20本以上」に比べ【口腔機能低下】のリスクが高くなっています。



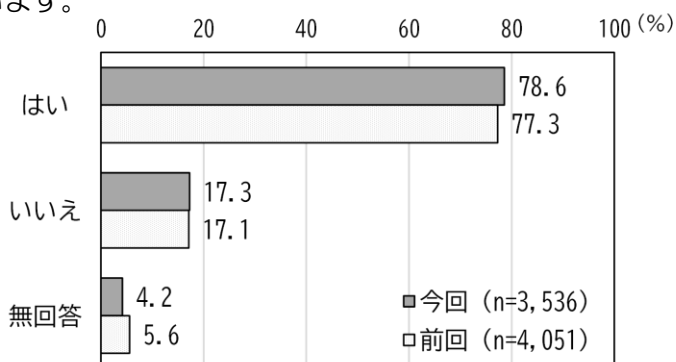
	合計	口腔機能低下		
		該当	非該当	無回答
全体	3,536 100.0	949 26.8	2,491 70.4	96 2.7
歯の 数と 状況	自分の歯は20本以上、 かつ入れ歯を利用	504 100.0	132 26.2	372 73.8
	自分の歯は20本以上、 入れ歯の利用なし	1,238 100.0	206 16.6	1,026 82.9
	自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用	1,213 100.0	422 34.8	775 63.9
	自分の歯は19本以下、 入れ歯の利用なし	376 100.0	131 34.8	239 63.6

		合計	問3-(6) 歯の数と入れ歯の利用状況			
			自分の歯 は20本以 上、かつ 入れ歯を 利用	自分の歯 は20本以 上、入れ 歯の利用 なし	自分の歯 は19本以 下、かつ 入れ歯を 利用	自分の歯 は19本以 下、入れ 歯の利用 なし
性別	全体	3,536 100.0	504 14.3	1,238 35.0	1,213 34.3	376 10.6
	男性	1,635 100.0	230 14.1	550 33.6	586 35.8	185 11.3
	女性	1,899 100.0	274 14.4	688 36.2	625 32.9	191 10.1
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	211 12.6	774 46.0	419 24.9	225 13.4
	後期高齢者	1,853 100.0	293 15.8	464 25.0	792 42.7	151 8.1
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対 象者	30 100.0	8 26.7	10 33.3	9 30.0	1 3.3
	要支援1	107 100.0	16 15.0	21 19.6	46 43.0	8 7.5
	要支援2	124 100.0	11 8.9	22 17.7	66 53.2	12 9.7
	一般高齢者	3,273 100.0	469 14.3	1,185 36.2	1,090 33.3	355 10.8



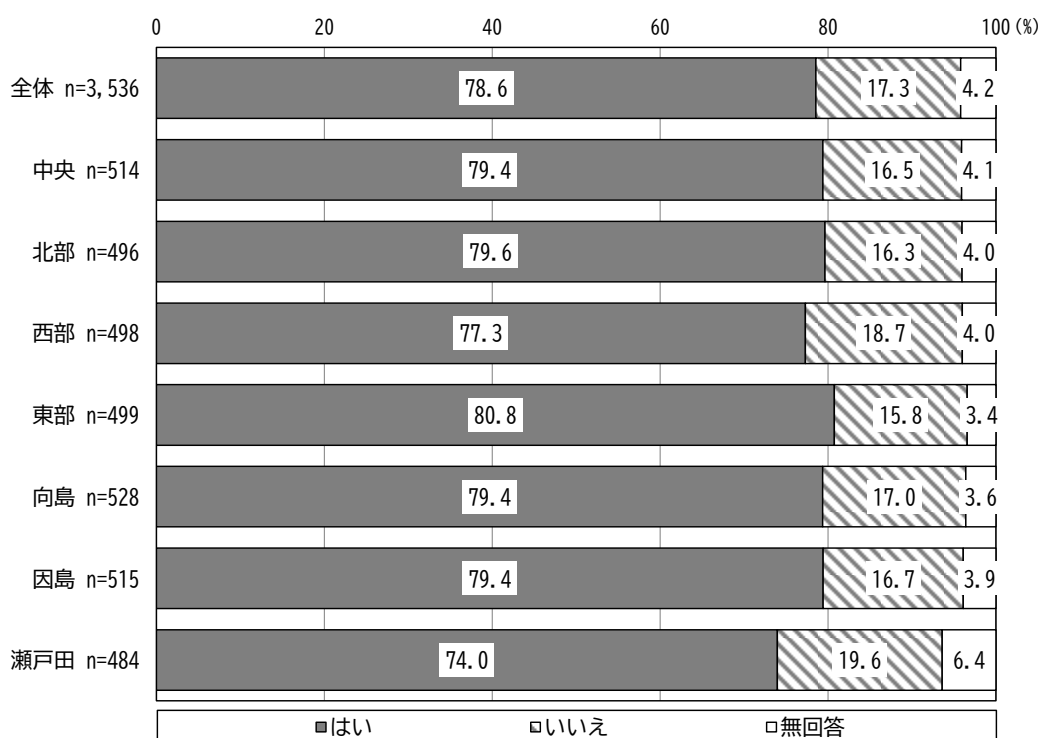
(6-A) 噛み合わせは良いか (SA)

- 「はい」が78.6%、「いいえ」が17.3%で、「はい」は前回調査に比べ1.3ポイントとわずかながら増加し、「いいえ」は同程度となっています。
- 「いいえ」は、性別では“男性”(18.3%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(18.1%)が、それぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“一般高齢者”以外で20%を超え、特に“要支援2”で26.6%と高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“瀬戸田”(19.6%)が最も高く、“東部”(15.8%)が比較的低くなっています。
- 生活機能評価の設定で【口腔機能低下】との関係では、「いいえ」(噛み合わせがよい)は、“該当”が53.9%で、「はい」の21.1%に比べ【口腔機能低下】のリスクが高くなっています。



		合計	口腔機能低下		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536	949	2,491	96
		100.0	26.8	70.4	2.7
噛み合わせ	はい	2,778	586	2,171	21
		100.0	21.1	78.1	0.8
いいえ		610	329	271	10
		100.0	53.9	44.4	1.6

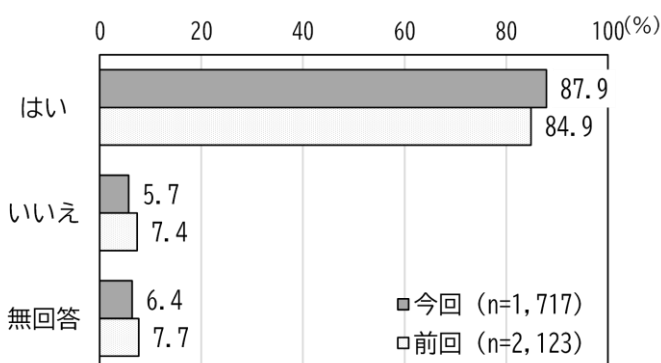
		合計	問3-(6-A) 噛み合わせは良いですか		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536	2,778	610	148
		100.0	78.6	17.3	4.2
性別	男性	1,635	1,265	299	71
		100.0	77.4	18.3	4.3
女性		1,899	1,512	310	77
		100.0	79.6	16.3	4.1
2年区分	前期高齢者	1,681	1,328	305	48
		100.0	79.0	18.1	2.9
後期高齢者		1,853	1,449	304	100
		100.0	78.2	16.4	5.4
要介護状態区分	総合事業対象者	30	23	6	1
		100.0	76.7	20.0	3.3
	要支援1	107	74	24	9
		100.0	69.2	22.4	8.4
	要支援2	124	80	33	11
		100.0	64.5	26.6	8.9
一般高齢者		3,273	2,600	546	127
		100.0	79.4	16.7	3.9



（6-B）毎日入れ歯の手入れをしているか（SA）

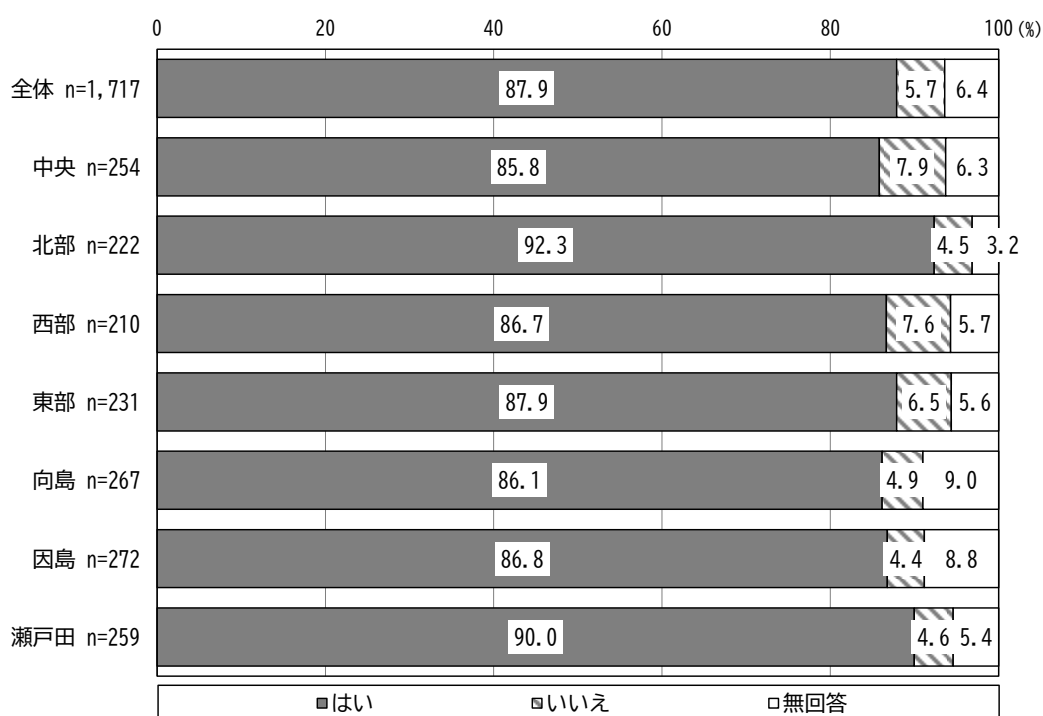
【（6）で「（自分の歯の本数に限らず）入れ歯を利用」を選択した方限定】

- 「はい」が87.9%、「いいえ」が5.7%で、「はい」は前回調査に比べ3.0ポイント増加しています。
- 「いいえ」は、性別では“男性”（7.4%）が、“女性”（4.2%）に比べ高くなっています。年齢2区分別では大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“要支援2”が10.4%で、他の状態区分に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“中央”（7.9%）や“西部”（7.6%）が、他圏域に比べ比較的高くなっています。
- 生活機能評価の設定で【口腔機能低下】との関係では、毎日の入れ歯の手入れが「いいえ」は、“該当”が42.9%で、「はい」の31.7%に比べ【口腔機能低下】のリスクが高くなっています。



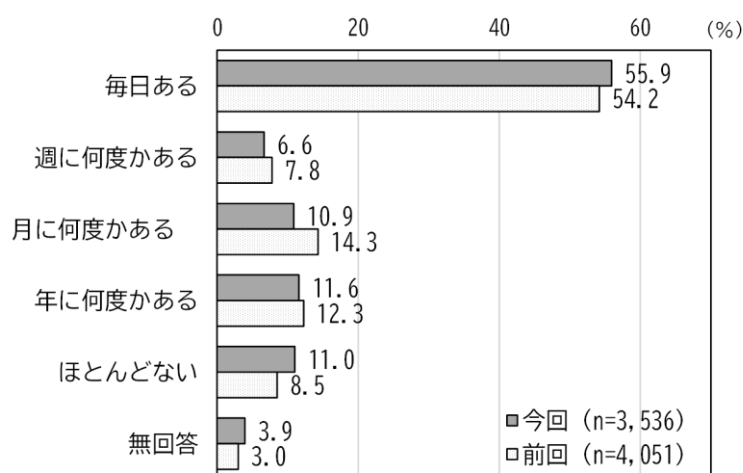
		合計	口腔機能低下		
			該当	非該当	無回答
入れ歯の手入れ	はい	1,509	478	1,018	13
	いいえ	98	42	53	3
全体		3,536	949	2,491	96
		100.0	26.8	70.4	2.7

		合計	問3-（6-B）毎日入れ歯の手入れをしているか		
			はい	いいえ	無回答
全体	男性	816	710	60	46
	女性	899	797	38	64
2年区分	前期高齢者	630	550	34	46
	後期高齢者	1,085	957	64	64
要介護状態区分	総合事業対象者	17	16	1	0
	要支援1	62	52	4	6
	要支援2	77	63	8	6
	一般高齢者	1,559	1,376	85	98
		100.0	88.3	5.5	6.3

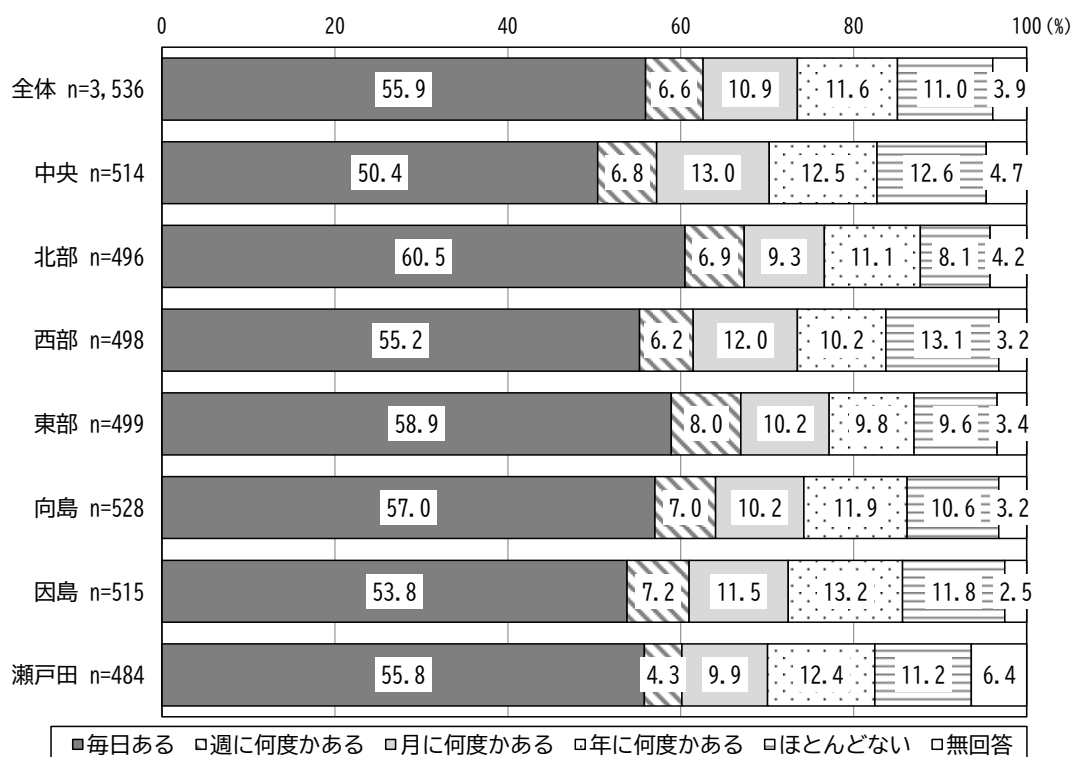


(8) 誰かと食事をともにする機会の有無（SA）

- 「毎日ある」が55.9%で最も高く、「年に何度かある」が11.6%、「ほとんどない」が11.0%、「月に何度かある」が10.9%の順で、前回調査に比べ「毎日ある」が1.7ポイント、「ほとんどない」が2.5ポイント、それぞれ増加し、これ以外は減少しています。
- 「ほとんどない」は、年齢2区分別では“後期高齢者”（13.3%）が高く、要介護状態区分別では、“要支援1”（18.7%）や“要支援2”（16.9%）が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんどない」は“西部”（13.1%）や“中央”（12.6%）が比較的高くなっています。
- 家族構成別では、“1人暮らし”は「月に何度かある」が26.9%で最も高く、「ほとんどない」が25.4%となっています。
- 生活機能評価の設問で【閉じこもり傾向】との関係では、「ほとんどない」は“該当”が31.9%で、頻度にかかわらず「ある」に比べ高くなっています。



		合計	問3－(8) 誰かと食事をする機会					
			毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		3,536 100.0	1,978 55.9	235 6.6	385 10.9	410 11.6	389 11.0	139 3.9
性別	男性	1,635 100.0	948 58.0	96 5.9	138 8.4	189 11.6	197 12.0	67 4.1
	女性	1,899 100.0	1,028 54.1	139 7.3	247 13.0	221 11.6	192 10.1	72 3.8
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	1,081 64.3	107 6.4	155 9.2	154 9.2	143 8.5	41 2.4
	後期高齢者	1,853 100.0	895 48.3	128 6.9	230 12.4	256 13.8	246 13.3	98 5.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	12 40.0	2 6.7	2 6.7	10 33.3	3 10.0	1 3.3
	要支援1	107 100.0	42 39.3	13 12.1	11 10.3	13 12.1	20 18.7	8 7.5
	要支援2	124 100.0	41 33.1	18 14.5	22 17.7	15 12.1	21 16.9	7 5.6
	一般高齢者	3,273 100.0	1,881 57.5	202 6.2	350 10.7	372 11.4	345 10.5	123 3.8
	1人暮らし	665 100.0	33 5.0	101 15.2	179 26.9	155 23.3	169 25.4	28 4.2
(家族構成)	夫婦2人暮らし	1,704 100.0	1,130 66.3	73 4.3	135 7.9	180 10.6	124 7.3	62 3.6
	その他	989 100.0	714 72.2	53 5.4	57 5.8	59 6.0	67 6.8	39 3.9

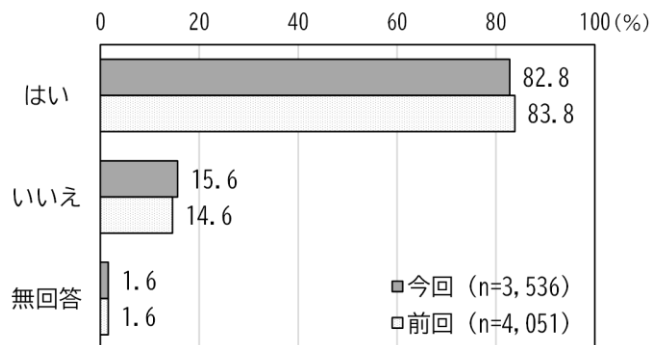


		合計	閉じこもり傾向		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536	756	2,730	50
		100.0	21.4	77.2	1.4
誰 か と 機 会 を と る	毎日ある	1,978	401	1,558	19
		100.0	20.3	78.8	1.0
	週に何度かある	235	40	191	4
		100.0	17.0	81.3	1.7
	月に何度かある	385	68	311	6
		100.0	17.7	80.8	1.6
	年に何度かある	410	87	317	6
		100.0	21.2	77.3	1.5
	ほとんどない	389	124	261	4
		100.0	31.9	67.1	1.0

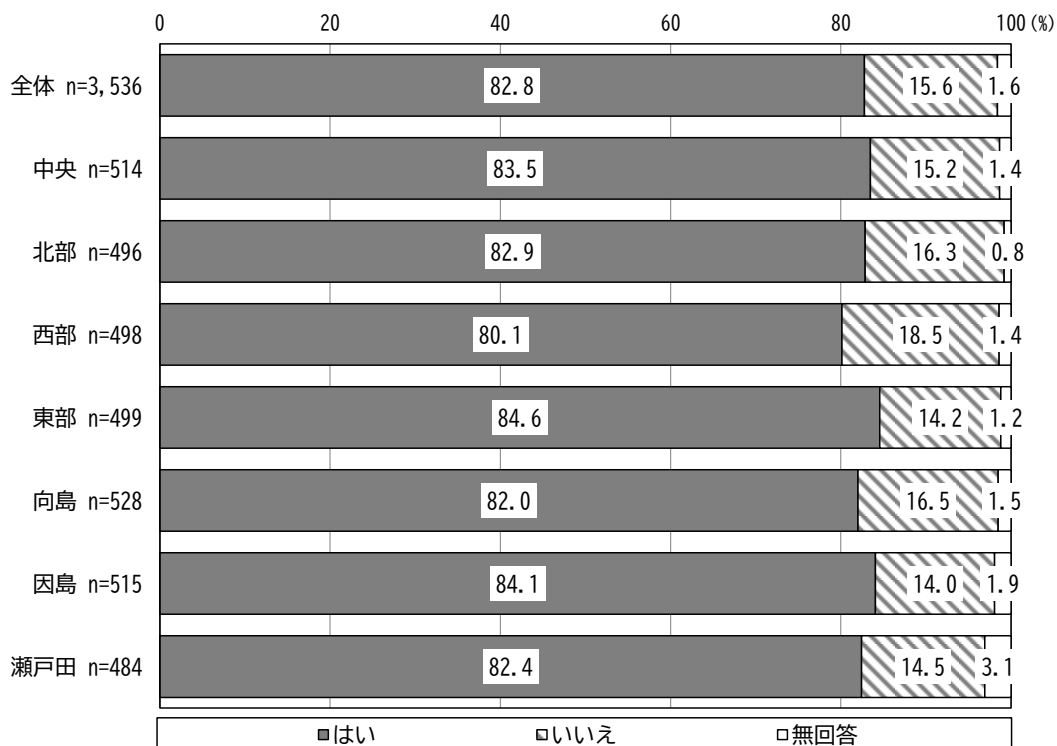
問4 毎日の生活について

(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているか (SA)

- 「はい」が82.8%、「いいえ」が15.6%で、前回調査と大きな差はありません。
- 「いいえ」は、“男性”(19.0%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(17.4%)が、要介護状態区分別では、“要支援2”(20.2%)や“要支援1”(18.7%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“西部”(18.5%)が他圏域に比べ高くなっています。
- 物忘れとの関係でみると、“はい”(多い)は、「いいえ」が19.2%で、“いいえ”の12.8%に比べ高くなっています。

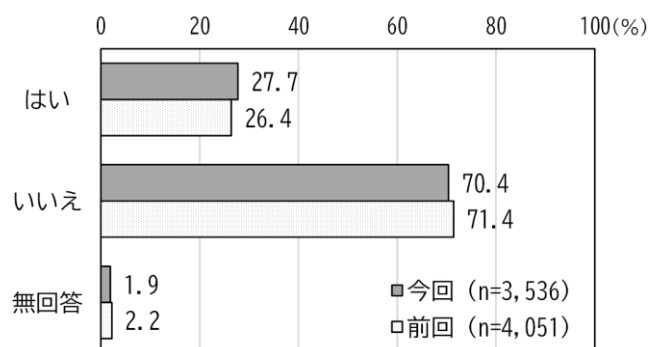


		合計	問4－（２）電話番号を調べてかけることができるか		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	2,927 82.8	552 15.6	57 1.6
性別	男性	1,635 100.0	1,299 79.4	311 19.0	25 1.5
	女性	1,899 100.0	1,627 85.7	240 12.6	32 1.7
2区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	1,359 80.8	292 17.4	30 1.8
	後期高齢者	1,853 100.0	1,567 84.6	259 14.0	27 1.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	27 90.0	2 6.7	1 3.3
	要支援1	107 100.0	85 79.4	20 18.7	2 1.9
	要支援2	124 100.0	93 75.0	25 20.2	6 4.8
	一般高齢者	3,273 100.0	2,721 83.1	504 15.4	48 1.5
物忘れが多いか	はい	1,613 100.0	1,291 80.0	310 19.2	12 0.7
	いいえ	1,814 100.0	1,573 86.7	233 12.8	8 0.4

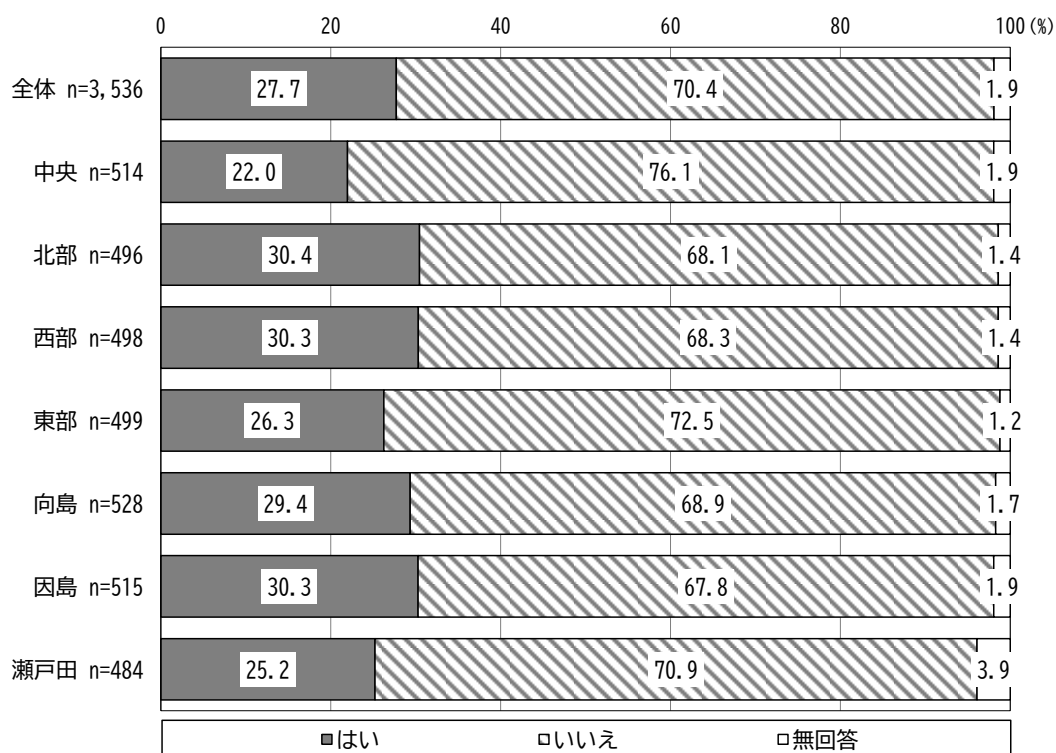


（３）今日が何月何日かわからない時があるか（ＳＡ）

- 「はい」が27.7%、「いいえ」が70.4%で、前回調査と大きな差はありません。
- 「はい」は、男女が大きな差はなく、年齢２区分別では“後期高齢者”（31.0%）が“前期高齢者”（24.0%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「はい」は“要支援１”が55.1%で最も高く、“総合事業対象者”（43.3%）や“要支援２”（40.3%）も“一般高齢者”（26.2%）に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「はい」は“北部”（30.4%）や“西部”、“因島”（ともに30.3%）が、他圏域に比べ比較的高く、“中央”（22.0%）が最も低くなっています。
- 物忘れとの関係でみると、“はい”（多い）は、「はい」が42.3%で、“いいえ”の15.5%に比べ高くなっています。

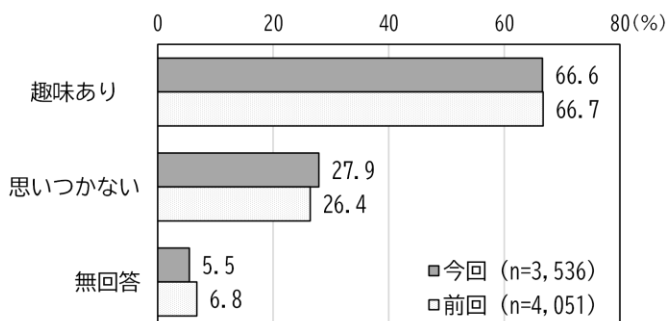


		問4-(3) 今日が何月何日かわからない時があるか			
		合計	はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	980 27.7	2,488 70.4	68 1.9
性別	男性	1,635 100.0	460 28.1	1,146 70.1	29 1.8
	女性	1,899 100.0	519 27.3	1,341 70.6	39 2.1
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	404 24.0	1,248 74.2	29 1.7
	後期高齢者	1,853 100.0	575 31.0	1,239 66.9	39 2.1
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	13 43.3	16 53.3	1 3.3
	要支援1	107 100.0	59 55.1	45 42.1	3 2.8
	要支援2	124 100.0	50 40.3	71 57.3	3 2.4
	一般高齢者	3,273 100.0	857 26.2	2,355 72.0	61 1.9
物忘れが多いか	はい	1,613 100.0	683 42.3	910 56.4	20 1.2
	いいえ	1,814 100.0	281 15.5	1,524 84.0	9 0.5



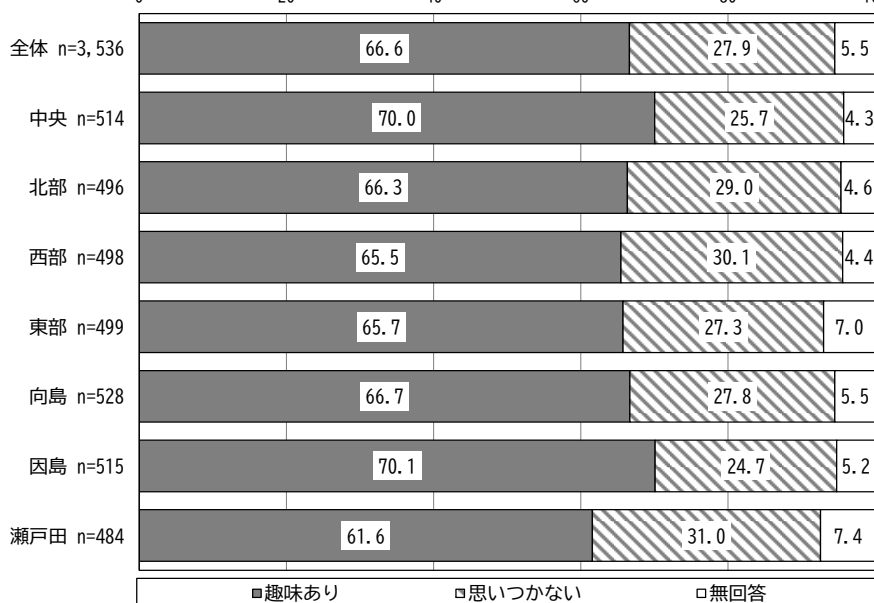
(17) 趣味の有無 (SA)

- 「趣味あり」が66.6%、「思いつかない」が27.9%で、前回調査に比べ「趣味あり」はほぼ同率、「思いつかない」は1.5ポイント増加しています。
- 「思いつかない」は、性別、年齢2区分別でそれぞれ大きな差はなく、要介護状態区分別では、“要支援2”（42.7%）や“要支援1”（39.3%）が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「思いつかない」は“瀬戸田”（31.0%）と“西部”（30.1%）で30%を超えています。
- 「思いつかない」は、現在の健康状態が“よくない”（35.7%）は、“よい”（25.8%）に比べ高く、現在の幸福度との関係では、幸福度の最も低い“0点”から“3点”で、それぞれ最も高くなっています。



		合計	問4-(17) 趣味はあるか		
			趣味あり	思いつかない	無回答
全体		3,536	2,355	987	194
		100.0	66.6	27.9	5.5
性別	男性	1,635	1,104	465	66
		100.0	67.5	28.4	4.0
女性		1,899	1,250	521	128
		100.0	65.8	27.4	6.7
2 年齢区分	前期高齢者	1,681	1,130	484	67
		100.0	67.2	28.8	4.0
後期高齢者		1,853	1,224	502	127
		100.0	66.1	27.1	6.9
要介護状態区分	総合事業対象者	30	19	7	4
		100.0	63.3	23.3	13.3
	要支援1	107	56	42	9
		100.0	52.3	39.3	8.4
要支援2		124	62	53	9
		100.0	50.0	42.7	7.3
一般高齢者		3,273	2,217	884	172
		100.0	67.7	27.0	5.3
現在の健康状態	よい	2,735	1,887	705	143
		100.0	69.0	25.8	5.2
よくない		703	412	251	40
		100.0	58.6	35.7	5.7

		合計	問4-(17) 趣味はあるか		
			趣味あり	思いつかない	無回答
全体		3,536	2,355	987	194
		100.0	66.6	27.9	5.5
現在の幸福度	0点	15	4	9	2
		100.0	26.7	60.0	13.3
	1点	17	6	9	2
		100.0	35.3	52.9	11.8
	2点	25	9	15	1
		100.0	36.0	60.0	4.0
	3点	81	30	49	2
		100.0	37.0	60.5	2.5
	4点	108	55	45	8
		100.0	50.9	41.7	7.4
	5点	630	357	236	37
		100.0	56.7	37.5	5.9
	6点	279	180	89	10
		100.0	64.5	31.9	3.6
	7点	557	387	143	27
		100.0	69.5	25.7	4.8
	8点	839	619	183	37
		100.0	73.8	21.8	4.4
	9点	323	236	68	19
		100.0	73.1	21.1	5.9
	10点	518	391	105	22
		100.0	75.5	20.3	4.2

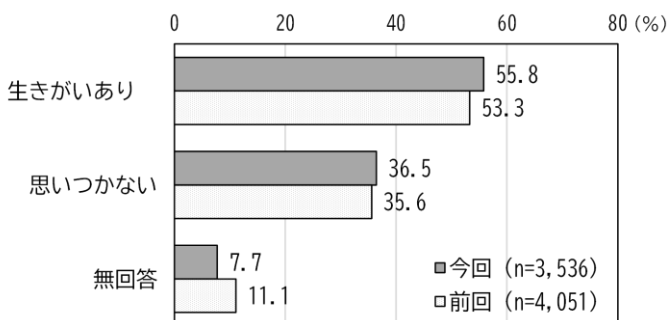


- 趣味の具体的な内容については、「趣味あり」を選択した2,355人のうち、2,195人から3,175件の記述がありました。内容は次表のとおりですが、「スポーツ・運動」や「農作業・園芸」にすることが多くなっています。

分野	主な内容	件数(件)
スポーツ・運動	グラウンドゴルフ、ゴルフ、ウォーキング、散歩、運動、体操、ダンス、登山、釣り、テニス、ヨガ、水泳、バドミントン、太極拳、スポーツ観戦 等	698
農作業・園芸	農業、野菜づくり、家庭菜園、畑仕事、庭仕事、花づくり、園芸、植木・盆栽、ガーデニング、草取り 等	520
音楽	コーラス、カラオケ、歌うこと、楽器（ピアノ、ギター、大正琴、ハーモニカ、太鼓、オカリナ、ヴィオラ、フルート 等）、音楽鑑賞（レコード、CD、コンサート 等	319
読書	読書、新聞	266
手芸	手芸、編み物、パッチワーク、縫物、洋裁、刺繍、小物作り 等	252
ゲーム	ゲーム、囲碁、将棋、麻雀、パズル、脳トレ、クイズ 等	154
旅行・見物	旅行、ドライブ、ツーリング、城巡り、温泉 等	142
習い事	華道、茶道、生け花、書道、語学学習 等	127
美術	絵手紙、陶芸、ちぎり絵、折り紙、ぬり絵、押絵、油絵、水彩画、水墨画、金継ぎ、美術鑑賞 等	124
テレビ・ラジオ	テレビを見ること、ラジオを聴く、映画鑑賞、DVDを見る 等	113
IT機器	パソコン、スマホ、アマチュア無線 等	58
ものづくり	物づくり、木工、DIY、竹細工、つまみ細工、模型づくり、機械いじり、工作 等	52
料理	料理、パン作り、お菓子作り、ジャム作り、食品加工 等	44
詩歌	川柳、短歌、俳句 等	34
写真	写真撮影、カメラ	30
パチンコ・競馬	パチンコ、競馬 等	30
車・バイク	車、車いじり、バイク 等	26
生き物の飼育	ペット（犬、猫、金魚 等）、メダカの飼育 等	24
交流	人と話す、ボランティア、サークル活動、地域活動、食事会 等	23
買物・飲食	買物、ショッピング、食べ歩き 等	17
多趣味	いろいろ	13
仕事	仕事をしている、商売をしている	12
その他	手仕事、家事、収集、株、投稿、花を見る 等	77
やっていない	今はしていない、できない	20

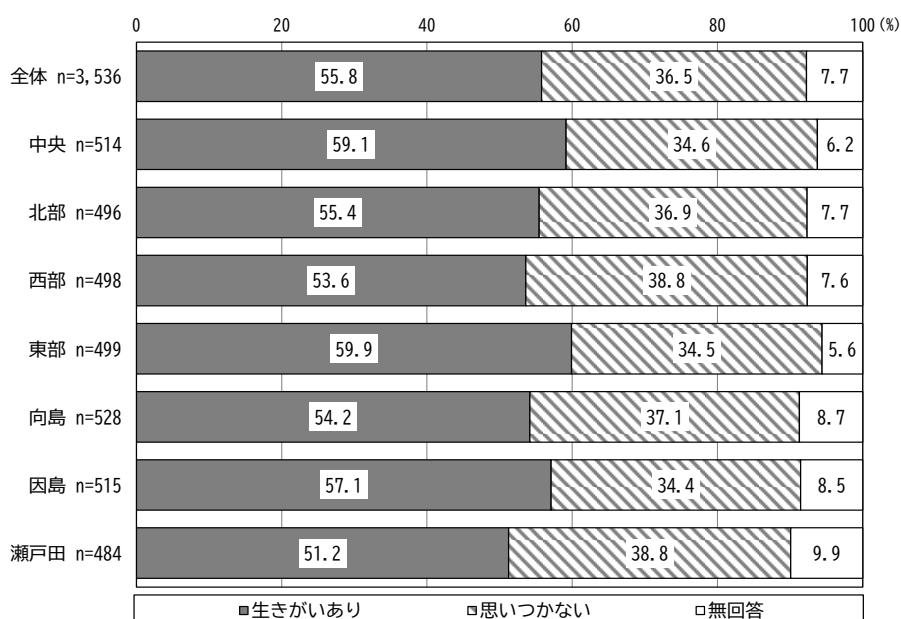
(18) 生きがいの有無（SA）

- 「生きがいあり」が55.8%、「思いつかない」が36.5%で、前回調査に比べ「生きがいあり」が2.5ポイント増加しています。
- 「思いつかない」は、性別では“男性”（41.0%）が、年齢2区分別では“前期高齢者”（37.9%）が。それぞれ高く、要介護状態区分別では、“総合事業対象者”（46.7%）や“要支援2”（43.5%）で最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「思いつかない」は“西部”と“瀬戸田”がともに38.8%で比較的高くなっています。
- 「思いつかない」は、現在の健康状態が“よくない”（49.6%）は、“よい”（33.0%）に比べ高く、現在の幸福度との関係では、幸福度の最も低い“0点”から“6点”で、それぞれ最も高くなっています。



		合計	問4－(18) 生きがいはあるか			
			生きがいあり	思いつかない	無回答	
全体		3,536 100.0	1,973 55.8	1,289 36.5	274 7.7	
性別	男性	1,635 100.0	866 53.0	670 41.0	99 6.1	
	女性	1,899 100.0	1,107 58.3	617 32.5	175 9.2	
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	951 56.6	637 37.9	93 5.5	
	後期高齢者	1,853 100.0	1,022 55.2	650 35.1	181 9.8	
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	12 40.0	14 46.7	4 13.3	
	要支援1	107 100.0	51 47.7	43 40.2	13 12.1	
	要支援2	124 100.0	51 41.1	54 43.5	19 15.3	
		一般高齢者	3,273 100.0	1,859 56.8	1,176 35.9	238 7.3
	現在の健康状態	よい	2,735 100.0	1,627 59.5	902 33.0	206 7.5
		よくない	703 100.0	300 42.7	349 49.6	54 7.7

		合計	問4－(18) 生きがいはある		
			生きがいあり	思いつかない	無回答
全体		3,536 100.0	1,973 55.8	1,289 36.5	274 7.7
現在の幸福度	0点	15 100.0	3 20.0	10 66.7	2 13.3
	1点	17 100.0	5 29.4	11 64.7	1 5.9
	2点	25 100.0	6 24.0	19 76.0	0 0.0
	3点	81 100.0	16 19.8	64 79.0	1 1.2
	4点	108 100.0	36 33.3	62 57.4	10 9.3
	5点	630 100.0	227 36.0	347 55.1	56 8.9
	6点	279 100.0	131 47.0	136 48.7	12 4.3
	7点	557 100.0	333 59.8	192 34.5	32 5.7
	8点	839 100.0	558 66.5	224 26.7	57 6.8
	9点	323 100.0	227 70.3	69 21.4	27 8.4
	10点	518 100.0	378 73.0	100 19.3	40 7.7

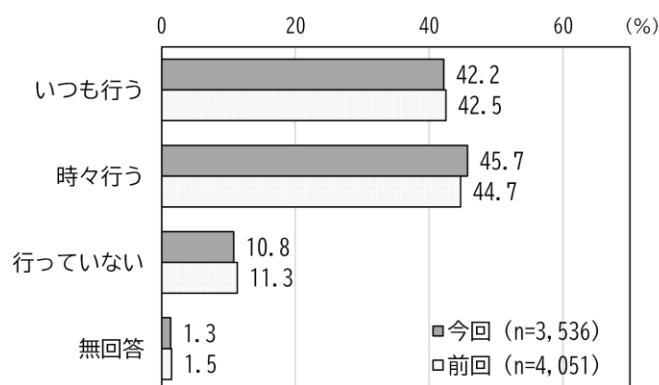


- 生きがいの具体的な内容については、「生きがいあり」を選択した1,973人のうち、1,582人から1,817件の記述がありました。内容は次表のとおりですが、「家族」や「趣味」「農作業・園芸」にすることが多くなっています。

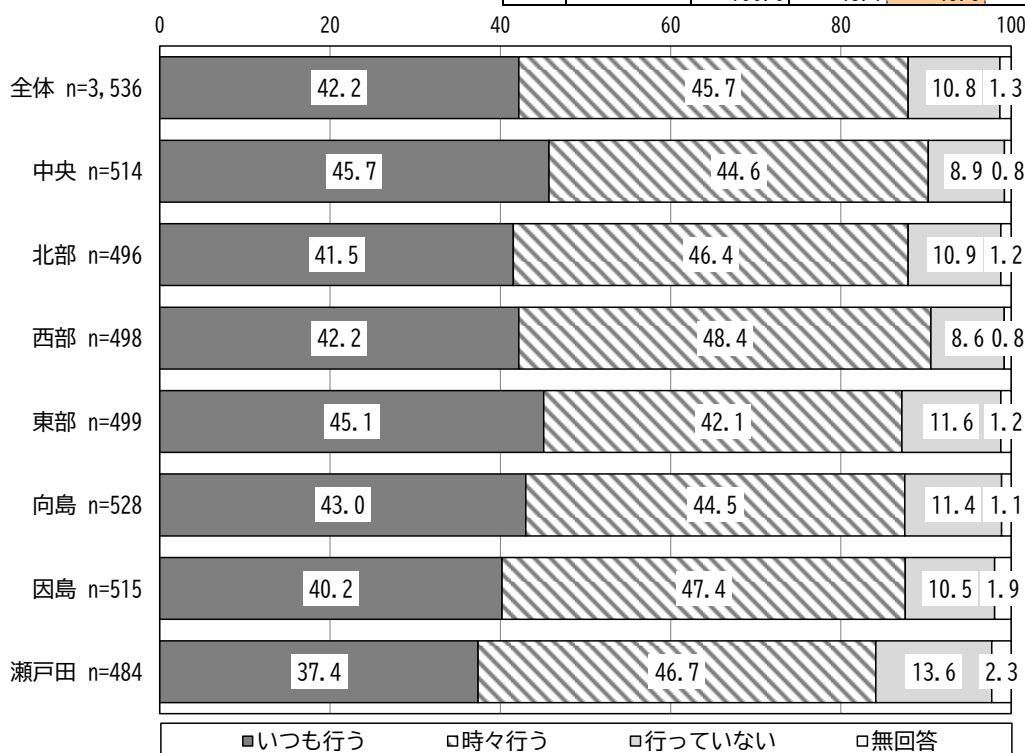
分野	主な内容	件数(件)
家族	子ども・孫・ひ孫の成長、子ども・孫に会うこと、孫の世話、家族との生活、家族の健康、身内のふれあい、介護（夫・親） 等	595
趣味	各種趣味	263
農作業・園芸	農業、農作業、畑仕事、野菜づくり、果樹園、家庭菜園、花づくり、庭の手入れ、山仕事 等	239
仕事	仕事、働くこと、アルバイト、自営業、会社の経営 等	101
スポーツ・運動	スポーツ、グラウンドゴルフ、ゴルフ、散歩、ヨガ、バレーボール、体を動かすこと 等	94
交流	友人・知人との会話、友人との食事、友人と遊ぶ、友人と旅行、サークル、若い人との交流 等	86
旅行・見物	旅行、海外旅行、ドライブ 等	61
目標、夢	目標をもってそれが達成した時、百歳まで生きたい、長生きしたい、生涯現役でいたい、水泳がうまく泳げるように、人の役に立つことがしたい、ピンピンコロリ 等	61
支え合い・地域活動	ボランティア活動、地域貢献活への参加 等	49
日常生活	毎日の生活（元気で過ごす、楽しく過ごす、忙しくしている、平和に暮らす、健康に朝を迎えること 等） 等	44
生き物の飼育	ペット（犬、猫、メダカ、亀、小鳥 等）を飼っている 等	43
健康	健康でいること、元気でいること、家族と自分の健康、健康維持、夫婦二人で健康で長生きすること 等	38
料理・食事	料理、美味しいものを食べること、飲酒 等	34
ある	ある、いろいろ 等	18
自立	自分のことは自分でする、自給自足、自分のことができる、健康で自立すること、やりたいことをする 等	12
宗教、信仰	宗教、信仰、信仰に基づく活動 等	8
その他	今が幸せ、楽しい、子どもたちの指導・教えること 等	63
生きがいがない	特にない、コロナで控えている 等	8

(19) 部屋の掃除を自分で行っているか (SA)

- 「いつも行う」が42.2%、「時々行う」が45.7%、一方、「行っていない」が10.8%で、それぞれ前回調査に比べ大きな差はありません。
- 性別では、“男性”は「時々行う」(56.5%)が、“女性”は「いつも行う」(59.0%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”は「いつも行う」(45.0%)が、“後期高齢者”は「時々行う」(46.9%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「いつも行う」が、他の状態区分は「時々行う」が、それぞれ最も高くなっています。また、“要支援2”は「行っていない」が26.6%で、他の状態区分に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“中央”及び“東部”は「いつも行う」が最も高く、他の圏域は「時々行う」が最も高くなっています。

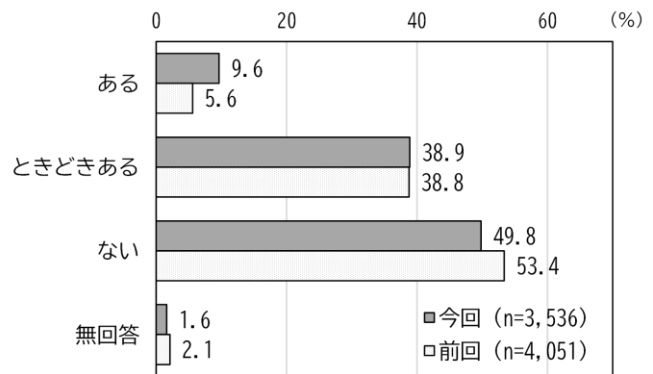


		合計	問4-(19) 部屋の掃除を自分で行っているか			
			いつも行う	時々行う	行っていない	無回答
全体		3,536	1,491	1,617	381	47
		100.0	42.2	45.7	10.8	1.3
性別	男性	1,635	370	924	315	26
		100.0	22.6	56.5	19.3	1.6
女性		1,899	1,121	691	66	21
		100.0	59.0	36.4	3.5	1.1
2区分	前期高齢者	1,681	756	746	155	24
		100.0	45.0	44.4	9.2	1.4
後期高齢者		1,853	735	869	226	23
		100.0	39.7	46.9	12.2	1.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30	15	14	1	0
		100.0	50.0	46.7	3.3	0.0
	要支援1	107	40	51	15	1
		100.0	37.4	47.7	14.0	0.9
	要支援2	124	25	61	33	5
		100.0	20.2	49.2	26.6	4.0
一般高齢者		3,273	1,411	1,489	332	41
		100.0	43.1	45.5	10.1	1.3

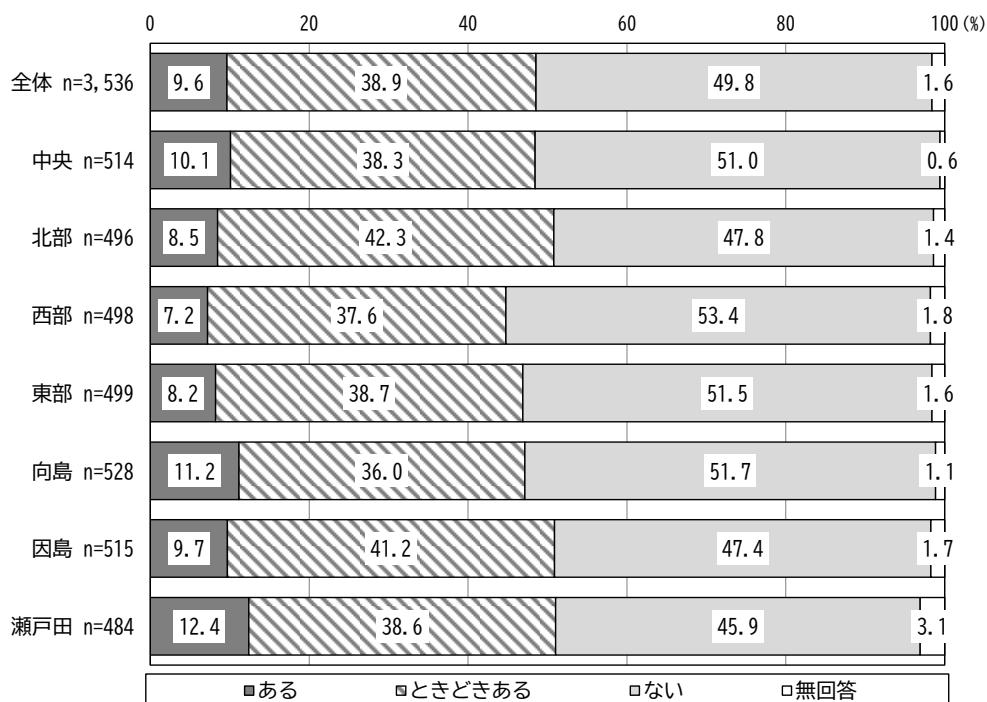


(20) 尿もれや尿失禁があるか (SA)

- 「ない」が49.8%、「ときどきある」が38.9%、「ある」が9.6%で、前回調査に比べ「ない」が3.6ポイント減少し、「ある」が4.0ポイント増加しています。
- 「ある」及び「ときどきある」は、性別では“女性”が、年齢2区分別では“後期高齢者”が、それぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“一般高齢者”は「ない」(52.0%)が、他の状態区分は「ときどきある」が、それぞれ最も高くなっています。また、“総合事業対象者”や<要支援認定者>は「ある」が20%を超えています。
- 日常生活圏域別では、どの圏域も「ない」が最も高くなっていますが、その中で“西部”が53.4%で最も高く、“瀬戸田”が45.9%で最も低くなっています。
- 生活機能評価の設定で【閉じこもり傾向】に“該当”は「ある」及び「ときどきある」が合わせて60.1%で、“非該当”(45.6%)に比べ高くなっています。
- 外出を控えているかで“はい”は、「ある」及び「ときどきある」が合わせて56.6%で、“いいえ”(42.5%)に比べ高くなっています。

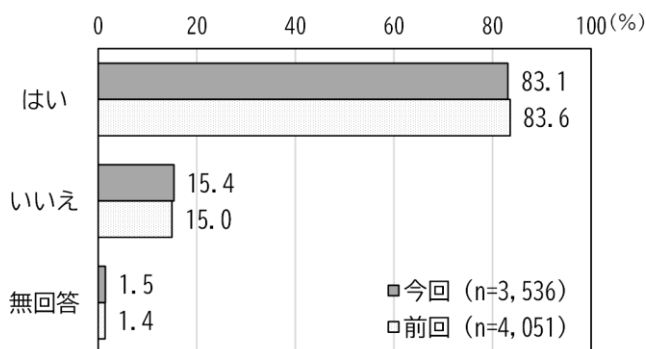


		合計	問4-(20) 尿もれや尿失禁があるか			
			ある	ときどきある	ない	無回答
全体	合計	3,536	341	1,376	1,762	57
		100.0	9.6	38.9	49.8	1.6
性別	男性	1,635	125	568	919	23
		100.0	7.6	34.7	56.2	1.4
	女性	1,899	215	808	842	34
2年区分	前期高齢者	1,681	93	589	970	29
		100.0	5.5	35.0	57.7	1.7
	後期高齢者	1,853	247	787	791	28
要介護状態区分	総合事業対象者	30	7	18	5	0
		100.0	23.3	60.0	16.7	0.0
	要支援1	107	23	56	24	4
要支援2		100.0	21.5	52.3	22.4	3.7
	要支援2	124	28	64	30	2
		100.0	22.6	51.6	24.2	1.6
一般高齢者		3,273	282	1,238	1,702	51
		100.0	8.6	37.8	52.0	1.6
閉じこもり傾向	該当	756	116	338	293	9
		100.0	15.3	44.7	38.8	1.2
	非該当	2,730	221	1,024	1,447	38
外出を控えている		100.0	8.1	37.5	53.0	1.4
	はい	1,406	175	621	589	21
		100.0	12.4	44.2	41.9	1.5
いいえ		2,000	147	703	1,122	28
		100.0	7.4	35.2	56.1	1.4

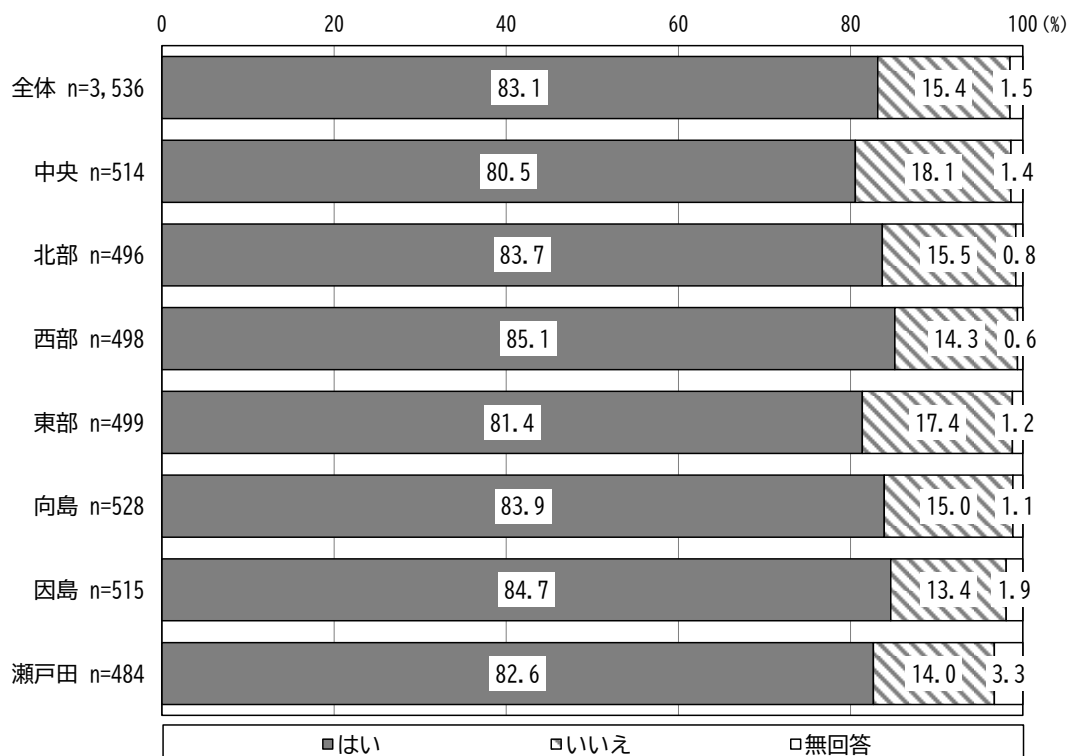


(21) 定期的に、病院や診療所（歯科医院以外）に通院しているか（SA）

- 「はい」が83.1%、「いいえ」が15.4%で、いずれも前回調査と大きな差はありません。
- 「はい」は、性別では“男性”（84.5%）が“女性”（81.9%）に比べ高く、年齢2区分別では“後期高齢者”（88.8%）が、“前期高齢者”（76.9%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「はい」は“要支援1”（92.5%）及び“要支援2”（91.9%）が、“総合事業対象者”（83.3%）や“一般高齢者”（82.5%）に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「はい」は“西部”（85.1%）や“因島”（84.7%）が比較的高く、“中央”が80.5%で最も低くなっています。
- 物忘れが多いかどうかとの関係でみると、“はい”（多い）は「はい」が86.2%で、“いいえ”の81.7%に比べ高くなっています。

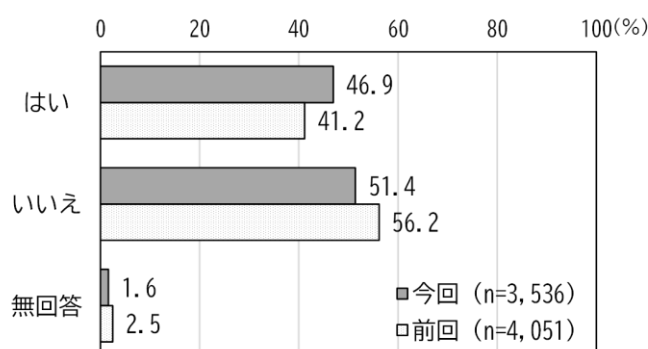


		問4-（21）定期的に病院（歯科以外）通院しているか			
		合計	はい	いいえ	無回答
全体		3,536	2,940	544	52
		100.0	83.1	15.4	1.5
性別	男性	1,635	1,382	229	24
		100.0	84.5	14.0	1.5
女性		1,899	1,556	315	28
		100.0	81.9	16.6	1.5
2 年齢区分	前期高齢者	1,681	1,293	365	23
		100.0	76.9	21.7	1.4
後期高齢者		1,853	1,645	179	29
		100.0	88.8	9.7	1.6
要介護状態区分	総合事業対象者	30	25	5	0
		100.0	83.3	16.7	0.0
	要支援1	107	99	5	3
		100.0	92.5	4.7	2.8
	要支援2	124	114	7	3
		100.0	91.9	5.6	2.4
一般高齢者		3,273	2,700	527	46
		100.0	82.5	16.1	1.4
が物忘れ	はい	1,613	1,390	214	9
		100.0	86.2	13.3	0.6
いいえ		1,814	1,482	320	12
		100.0	81.7	17.6	0.7

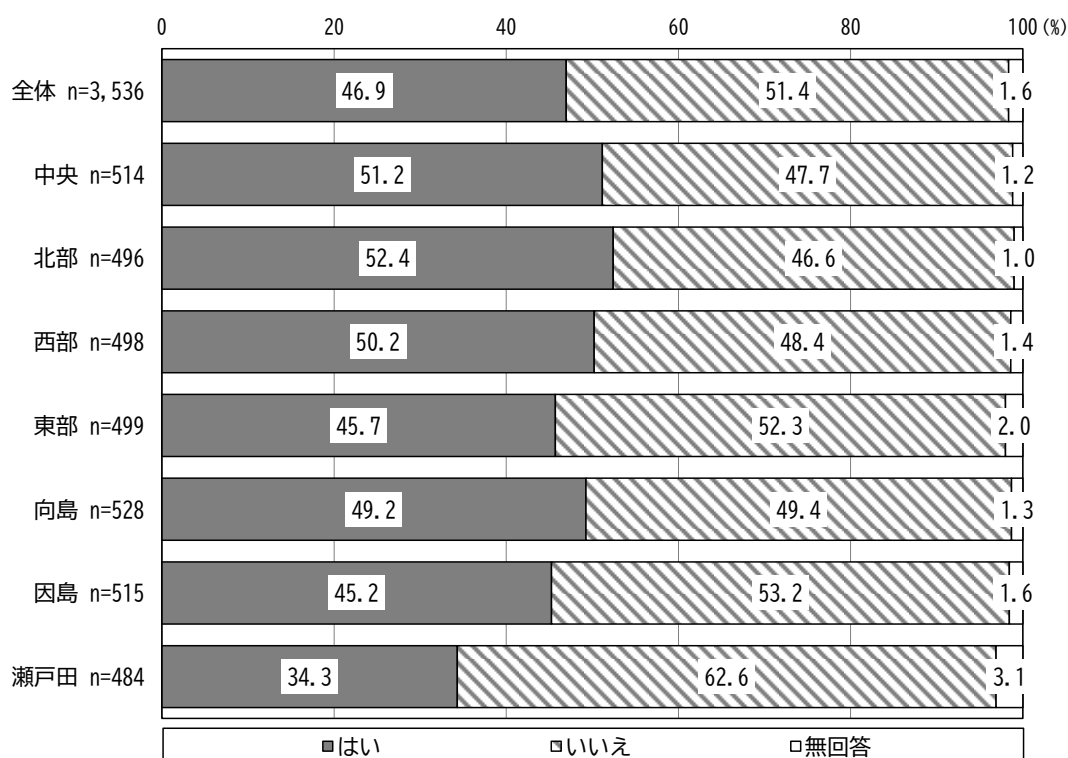


(22) 定期的に、歯科医院に通院しているか（SA）

- 「はい」が46.9%、「いいえ」が51.4%で、前回調査に比べ「はい」が5.7ポイント増加し、「いいえ」が4.8ポイント減少しています。
- 「はい」は、性別では、“女性”（50.6%）が“男性”（42.8%）に比べ高く、年齢2区分別では“前期高齢者”と“後期高齢者”がともにおよそ47%となっています。
- 要介護状態区分別では、「はい」は“総合事業対象者”（63.3%）が特に高く、“要支援2”（35.5%）が最も低くなっています。
- 日常生活圏域別では、「はい」は“北部”が52.4%で最も高く、“瀬戸田”が34.3%で最も低くなっています。
- 生活機能評価の設問で【口腔機能の低下】に“該当”は、「はい」が43.6%で、“非該当”の48.5%に比べ低くなっています。

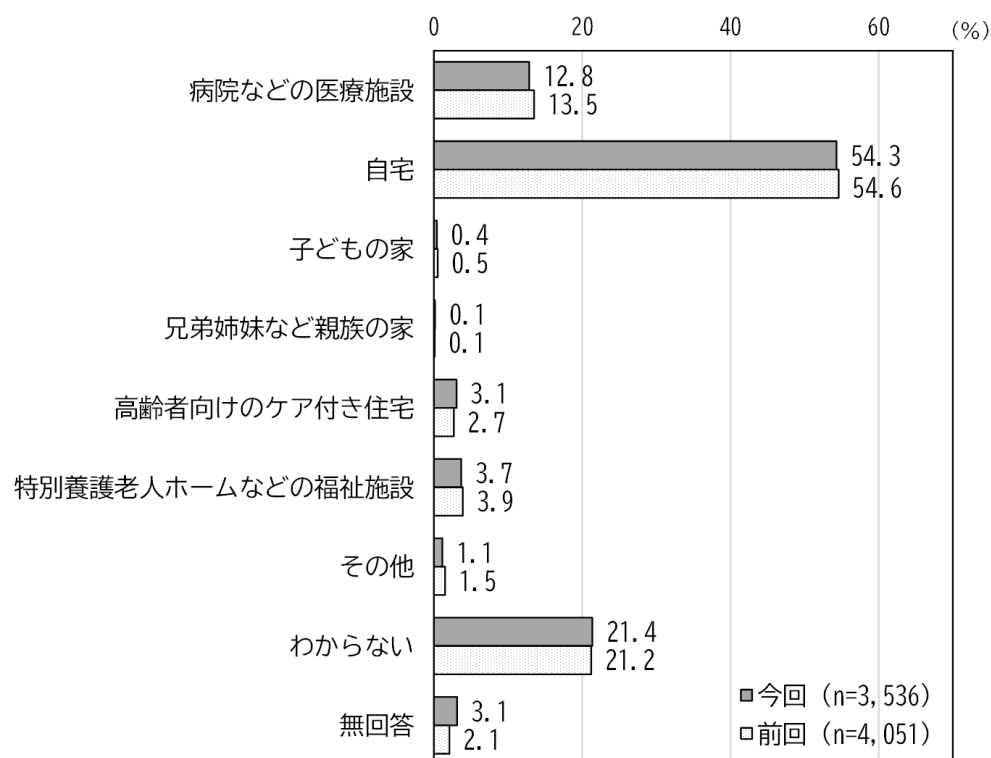


		問4-(22) 歯科医院に通院しているか			
		合計	はい	いいえ	無回答
全体		3,536	1,660	1,818	58
		100.0	46.9	51.4	1.6
性別	男性	1,635	699	912	24
		100.0	42.8	55.8	1.5
女性		1,899	961	904	34
		100.0	50.6	47.6	1.8
2区分別	前期高齢者	1,681	791	866	24
		100.0	47.1	51.5	1.4
後期高齢者		1,853	869	950	34
		100.0	46.9	51.3	1.8
要介護状態区分	総合事業対象者	30	19	10	1
		100.0	63.3	33.3	3.3
	要支援1	107	42	62	3
		100.0	39.3	57.9	2.8
要支援2		124	44	77	3
		100.0	35.5	62.1	2.4
一般高齢者		3,273	1,555	1,667	51
		100.0	47.5	50.9	1.6
能口低腔下機	該当	949	414	522	13
		100.0	43.6	55.0	1.4
非該当		2,491	1,209	1,242	40
		100.0	48.5	49.9	1.6



(23) 人生の最期を迎えたい場所（SA）

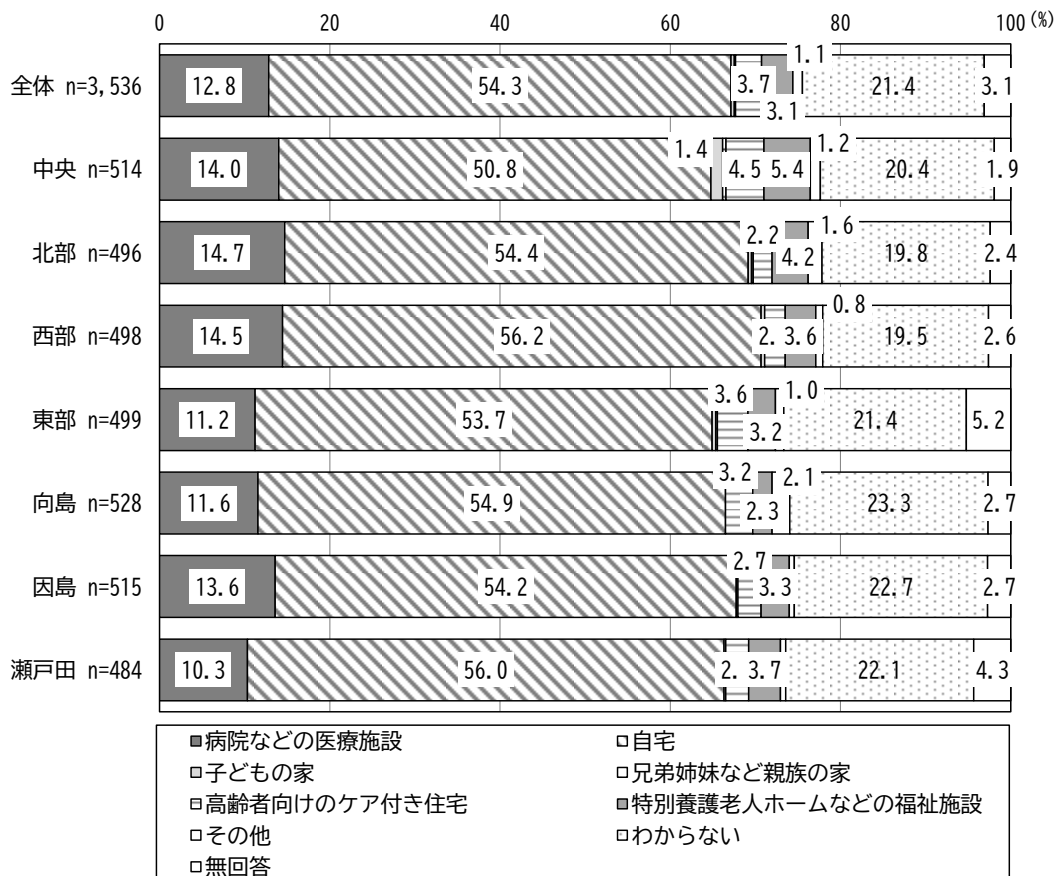
- 「自宅」が54.3%で最も高く、次いで「わからない」が21.4%、「病院などの医療施設」が12.8%の順で、これらも含め各項目は前回調査と大きな差はありません。
- 性別では、男女ともに「自宅」が最も高いものの、“男性”（59.0%）に比べ“女性”（50.2%）が低く、“女性”は「高齢者向けのケア付き住宅」や「特別養護老人ホームなどの福祉施設」が、比率は小さいながらも“男性”に比べ高くなっています。
- 年齢2区分別では、「自宅」が“前期高齢者”（48.1%）に比べ“後期高齢者”（60.0%）が高く、「高齢者向けのケア付き住宅」や「特別養護老人ホームなどの福祉施設」は“前期高齢者”が高くなっています。
- 要介護状態区分別では、どの状態区分も「自宅」が最も高く、これ以外では「病院などの医療施設」は“要支援2”（16.9%）が、「高齢者向けのケア付き住宅」と「特別養護老人ホームなどの福祉施設」を合わせた『施設等』は“要支援1”（14.0%）が、それぞれ高くなっています。



		合計	問4－(23) 人生の最期を迎えたい場所								
			病院などの医療施設	自宅	子どもの家	兄弟姉妹など親族の家	高齢者向けのケア付き住宅	特別養護老人ホームなどの福祉施設	その他	わからない	無回答
全体		3,536 100.0	454 12.8	1,920 54.3	14 0.4	5 0.1	108 3.1	130 3.7	40 1.1	755 21.4	110 3.1
性別	男性	1,635 100.0	212 13.0	965 59.0	1 0.1	2 0.1	31 1.9	50 3.1	16 1.0	310 19.0	48 2.9
	女性	1,899 100.0	242 12.7	954 50.2	13 0.7	3 0.2	77 4.1	80 4.2	24 1.3	444 23.4	62 3.3
2区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	224 13.3	808 48.1	3 0.2	2 0.1	61 3.6	67 4.0	23 1.4	453 26.9	40 2.4
	後期高齢者	1,853 100.0	230 12.4	1,111 60.0	11 0.6	3 0.2	47 2.5	63 3.4	17 0.9	301 16.2	70 3.8

- 日常生活圏域別では、どの圏域も「自宅」が最も高く、「高齢者向けのケア付き住宅」と「特別養護老人ホームなどの福祉施設」を合わせた『施設等』は“中央”が9.9%で最も高く、“向島”が5.5%で最も低くなっています。
- 家族構成別では、どの家族構成も「自宅」が最も高いものの、“1人暮らし”は43.6%で最も低く、「わからない」(23.8%)や「病院などの医療施設」(14.6%)、「高齢者向けのケア付き住宅」と「特別養護老人ホームなどの福祉施設」を合わせた『施設等』(10.2%)などが、他の家族構成に比べ高くなっています。

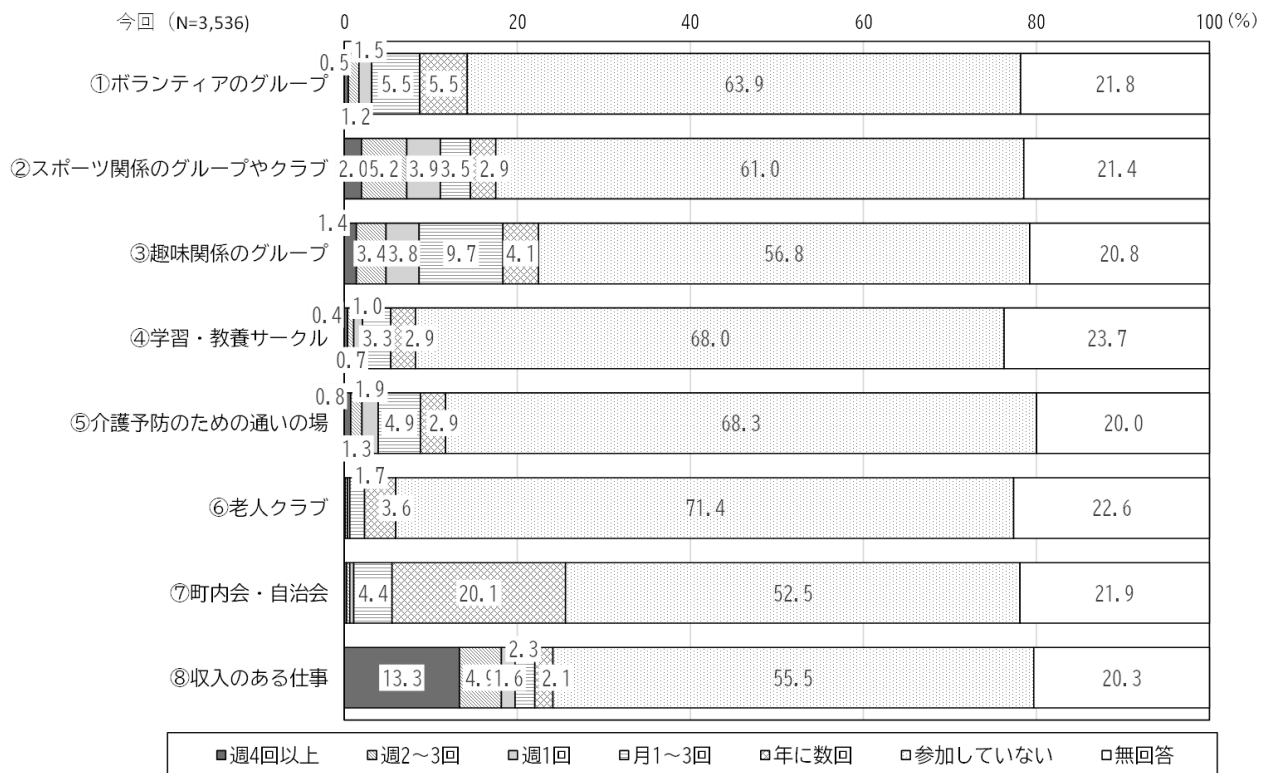
		合計	問4-(23) 人生の最期を迎えたい場所								
			病院などの医療施設	自宅	子どもの家	兄弟姉妹など親族の家	高齢者向けのケア付き住宅	特別養護老人ホームなどの福祉施設	その他	わからない	無回答
全体		3,536	454	1,920	14	5	108	130	40	755	110
		100.0	12.8	54.3	0.4	0.1	3.1	3.7	1.1	21.4	3.1
要介護状態区分	総合事業対象者	30	4	17	0	0	1	0	1	6	1
		100.0	13.3	56.7	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	20.0	3.3
	要支援1	107	10	61	0	0	7	8	1	12	8
		100.0	9.3	57.0	0.0	0.0	6.5	7.5	0.9	11.2	7.5
	要支援2	124	21	66	0	0	8	4	0	18	7
		100.0	16.9	53.2	0.0	0.0	6.5	3.2	0.0	14.5	5.6
(家族構成)	一般高齢者	3,273	419	1,775	14	5	92	118	38	718	94
		100.0	12.8	54.2	0.4	0.2	2.8	3.6	1.2	21.9	2.9
	1人暮らし	665	97	290	8	4	30	38	6	158	34
		100.0	14.6	43.6	1.2	0.6	4.5	5.7	0.9	23.8	5.1
	夫婦2人暮らし	1,704	211	981	2	1	48	60	21	338	42
		100.0	12.4	57.6	0.1	0.1	2.8	3.5	1.2	19.8	2.5
(家族構成)	その他	989	123	567	2	0	26	26	12	213	20
		100.0	12.4	57.3	0.2	0.0	2.6	2.6	1.2	21.5	2.0



問5 地域での活動について

(1) 会やグループ等の参加頻度 (SA)

- 「週4回以上」と「週2～3回」、「週1回」を合わせた『週1回以上』で比較すると、【⑧収入のある仕事】が19.8%で最も高く、【②スポーツ関係のグループやクラブ】が11.1%、【③趣味関係のグループ】が8.7%の順となっています。
- 前回調査との比較では、「参加していない」は、どの会やグループ等も増加し、参加先としては【⑤介護予防のための通いの場】が8.9ポイント増加で最も大きく、【⑧収入のある仕事】が4.1ポイント増加で最も小さくなっています。
- 『週1回以上』は、性別、年齢2区分別、日常生活圏域別でも、【⑧収入のある仕事】が最も高く、性別では“男性”(24.4%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(30.5%)が、日常生活圏域別では“瀬戸田”(24.8%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“一般高齢者”は【⑧収入のある仕事】が最も高く、他の状態区分は【⑤介護予防のための通いの場】が最も高く、“総合事業対象者”は50.0%、“要支援1”は20.6%、“要支援2”は22.6%となっています。



		①ボラン ティア	②スポー ツ関係	③趣味関 係	④学習・ 教養	⑤介護予 防	⑥老人ク ラブ	⑦町内会 等	⑧仕事
今回調査 (n=3,536)	週1回以上	3.2	11.1	8.7	2.1	3.9	0.7	1.1	19.8
	参加していない	63.9	61.0	56.8	68.0	68.3	71.4	52.5	55.5
前回調査 (n=4,051)	週1回以上	3.2	11.7	10.7	2.4	4.5	1.3	1.5	18.0
	参加していない	57.1	55.1	48.7	59.8	59.4	62.7	44.9	51.4

- 参加している人について、外出する移動手段との関係を見ると、【⑤介護予防のための通いの場】と【⑥老人クラブ】以外は参加頻度に限らず“自動車（自分で運転）”が最も高くなっています。
- 【⑤介護予防のための通いの場】では、『週1回以上』は“徒歩”（50.0%）が最も高く、次いで“自動車（人に乗せてもらう）”（38.1%）、“自動車（自分で運転）”（33.1%）、“タクシー”（28.1%）の順となっています。“タクシー”は、すべての会やグループの参加頻度の中で、最も高くなっています。「月1～3回」及び「年に数回」は、“自動車（自分で運転）”が最も高くなっています。
- 【⑥老人クラブ】も『週1回以上』は“徒歩”（60.9%）が最も高く、次いで“自動車（自分で運転）”（52.2%）、“自転車”（30.4%）、“路線バス”（26.1%）の順となっています。“路線バス”は、すべての会やグループの参加頻度の中で、最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問で【うつ傾向】に“該当”は、どの会・グループも「参加していない」が“非該当”に比べ高く、『週1回以上』が【⑤介護予防のための通いの場】以外で“非該当”に比べ低くなっています。【⑤介護予防のための通いの場】では、『週1回以上』が4.5%で、“非該当”の3.4%に比べ高くなっています。

【週1回以上の参加率（%）】

		①ボランティア	②スポーツ関係	③趣味関係	④学習・教養	⑤介護予防	⑥老人クラブ	⑦町内会等	⑧仕事
性別	男性	2.8	10.4	8.2	1.2	1.5	0.7	1.4	24.4
	女性	3.5	11.7	9.1	3.0	6.0	0.6	0.8	15.8
年齢2区分	前期高齢者	3.1	12.4	8.4	2.6	2.4	0.2	1.0	30.5
	後期高齢者	3.3	9.9	9.0	1.7	5.3	1.1	1.2	10.0
要介護状態区分	総合事業対象者	13.3	3.3	10.0	3.3	50.0	0.0	3.3	0.0
	要支援1	3.7	3.7	7.5	0.9	20.6	1.9	0.0	1.9
	要支援2	0.8	1.6	6.5	0.8	22.6	0.0	0.0	0.0
	一般高齢者	3.2	11.8	8.8	2.2	2.3	0.6	1.2	21.3
日常生活圏域	中央	5.1	9.5	10.3	2.9	5.3	1.0	0.6	23.0
	北部	2.8	10.7	6.5	2.2	4.2	0.4	1.0	16.9
	西部	3.2	11.4	6.2	2.0	3.6	0.6	0.2	17.9
	東部	4.4	11.6	8.4	3.6	3.2	0.6	1.4	20.2
	向島	1.7	8.9	8.0	1.7	4.5	0.6	0.8	18.0
	因島	3.5	15.3	14.4	1.9	3.9	0.6	2.5	17.9
瀬戸田		1.7	10.3	6.8	0.6	2.7	0.8	1.2	24.8

		問2-（9）外出する移動手段													
		徒歩	自転車	バイク	自動車 （自分で 運転）	自動車 （人に乗 せてもら う）	電車	路線バス	病院や施 設のバス	車いす	電動車い す（カー ト）	歩行者・ シルバー カー	タクシー	その他	無回答
全体		40.0	15.9	12.1	59.8	23.5	2.8	11.7	1.1	0.2	0.6	2.0	10.2	0.6	2.4
①ボラン ティア	週1回以上	54.0	23.0	15.0	69.0	13.3	5.3	12.4	0.0	0.9	0.9	0.9	8.8	0.0	4.4
	月1～3回	50.5	17.3	15.8	82.1	11.2	5.1	9.7	0.0	0.0	0.0	1.0	6.1	0.0	1.0
	年に数回	46.9	21.6	12.9	77.8	15.5	1.5	6.2	0.5	0.0	0.0	1.0	5.7	0.5	2.6
②スポーツ 関係	週1回以上	47.8	21.6	13.7	77.6	14.0	3.6	9.9	0.0	0.0	0.5	0.5	5.1	1.3	1.5
	月1～3回	49.6	18.7	8.9	83.7	12.2	7.3	15.4	0.0	0.0	0.0	0.8	8.1	0.0	1.6
	年に数回	50.0	17.3	13.5	86.5	7.7	2.9	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.8
③趣味関係	週1回以上	45.9	20.5	15.3	70.7	16.9	4.9	14.7	0.3	0.0	0.3	1.3	6.8	0.3	1.3
	月1～3回	43.6	16.7	10.8	76.0	19.0	5.3	12.9	1.2	0.0	0.0	1.2	7.0	0.3	2.3
	年に数回	47.6	15.9	13.8	80.7	17.2	2.8	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	0.7	0.7
④学習・ 教養	週1回以上	55.3	23.7	14.5	71.1	19.7	5.3	18.4	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	0.0	1.3
	月1～3回	47.8	18.3	15.7	78.3	19.1	5.2	14.8	0.9	0.0	1.7	1.7	7.8	0.0	0.0
	年に数回	54.5	25.7	11.9	75.2	20.8	7.9	14.9	0.0	0.0	0.0	1.0	10.9	0.0	1.0
⑤介護予防	週1回以上	40.3	12.2	7.2	33.1	38.1	2.2	15.8	8.6	1.4	1.4	9.4	28.1	0.7	1.4
	月1～3回	48.6	20.2	9.2	63.0	22.5	2.9	14.5	1.7	0.0	0.6	2.9	11.6	0.0	1.2
	年に数回	42.7	14.6	11.7	68.9	25.2	2.9	15.5	0.0	0.0	1.0	1.9	6.8	0.0	2.9
⑥老人 クラブ	週1回以上	60.9	30.4	4.3	52.2	8.7	4.3	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0
	月1～3回	45.9	23.0	11.5	63.9	16.4	1.6	18.0	0.0	0.0	3.3	3.3	9.8	0.0	4.9
	年に数回	53.5	20.5	16.5	65.4	19.7	1.6	14.2	0.8	0.0	0.0	2.4	7.9	0.0	0.8
⑦町内会等	週1回以上	59.0	23.1	17.9	64.1	17.9	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	2.6
	月1～3回	55.4	20.4	21.7	80.3	8.9	6.4	11.5	0.0	0.0	0.6	0.0	5.1	0.0	1.3
	年に数回	48.8	19.3	14.1	74.6	17.3	4.2	10.6	0.4	0.0	0.1	0.4	6.6	0.4	2.0
⑧仕事	週1回以上	36.3	13.3	16.6	79.3	12.0	3.4	7.4	0.0	0.1	0.1	0.3	3.7	0.9	3.7
	月1～3回	48.8	28.8	17.5	81.3	6.3	6.3	5.0	0.0	0.0	0.0	2.5	2.5	0.0	2.5
	年に数回	46.7	20.0	14.7	78.7	8.0	4.0	5.3	1.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	5.3

		合計	問5-(1) ①ボランティアのグループ							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	17 0.5	44 1.2	52 1.5	196 5.5	194 5.5	2,261 63.9	772 21.8	113 3.2
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	6 0.4	18 1.2	18 1.2	61 4.1	80 5.3	996 66.4	321 21.4	42 2.8
	非該当	1,914 100.0	10 0.5	26 1.4	32 1.7	130 6.8	111 5.8	1,212 63.3	393 20.5	68 3.6

		合計	問5-(1) ②スポーツ関係のグループやクラブ							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	71 2.0	185 5.2	137 3.9	123 3.5	104 2.9	2,158 61.0	758 21.4	393 11.1
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	21 1.4	76 5.1	52 3.5	48 3.2	33 2.2	962 64.1	308 20.5	149 9.9
	非該当	1,914 100.0	48 2.5	109 5.7	83 4.3	71 3.7	69 3.6	1,145 59.8	389 20.3	240 12.5

		合計	問5-(1) ③趣味関係のグループ							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	50 1.4	121 3.4	136 3.8	342 9.7	145 4.1	2,008 56.8	734 20.8	307 8.7
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	16 1.1	51 3.4	49 3.3	133 8.9	56 3.7	896 59.7	299 19.9	116 7.7
	非該当	1,914 100.0	34 1.8	68 3.6	85 4.4	206 10.8	87 4.5	1,060 55.4	374 19.5	187 9.8

		合計	問5-(1) ④学習・教養サークル							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	15 0.4	24 0.7	37 1.0	115 3.3	101 2.9	2,405 68.0	839 23.7	76 2.1
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	3 0.2	11 0.7	18 1.2	41 2.7	33 2.2	1,047 69.8	347 23.1	32 2.1
	非該当	1,914 100.0	12 0.6	13 0.7	19 1.0	71 3.7	67 3.5	1,302 68.0	430 22.5	44 2.3

		合計	問5-(1) ⑤介護予防のための通いの場							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	27 0.8	46 1.3	66 1.9	173 4.9	103 2.9	2,415 68.3	706 20.0	139 3.9
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	14 0.9	20 1.3	34 2.3	71 4.7	41 2.7	1,040 69.3	280 18.7	68 4.5
	非該当	1,914 100.0	11 0.6	24 1.3	30 1.6	102 5.3	60 3.1	1,318 68.9	369 19.3	65 3.4

		合計	問5-(1) ⑥老人クラブ							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	5 0.1	10 0.3	8 0.2	61 1.7	127 3.6	2,525 71.4	800 22.6	23 0.7
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	2 0.1	3 0.2	2 0.1	23 1.5	47 3.1	1,094 72.9	329 21.9	7 0.5
	非該当	1,914 100.0	3 0.2	7 0.4	6 0.3	36 1.9	78 4.1	1,374 71.8	410 21.4	16 0.8

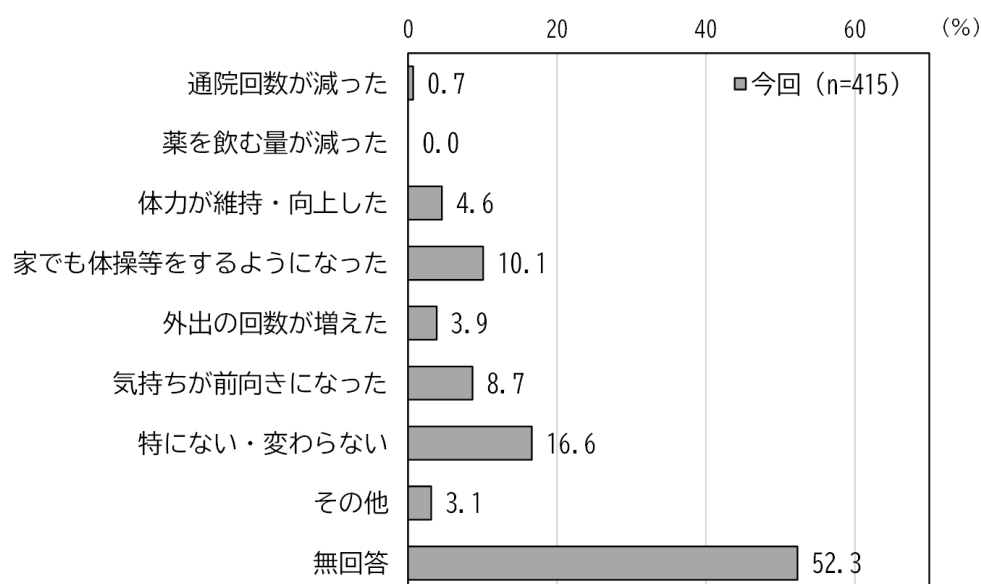
		合計	問5-(1) ⑦町内会・自治会							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	10 0.3	13 0.4	16 0.5	157 4.4	709 20.1	1,857 52.5	774 21.9	39 1.1
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	4 0.3	5 0.3	5 0.3	42 2.8	277 18.5	840 56.0	327 21.8	14 0.9
	非該当	1,914 100.0	6 0.3	8 0.4	11 0.6	108 5.6	424 22.2	969 50.6	388 20.3	25 1.3

		合計	問5-(1) ⑧収入のある仕事							統合
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	週1回以上
全体		3,536 100.0	471 13.3	172 4.9	56 1.6	80 2.3	75 2.1	1,964 55.5	718 20.3	699 19.8
傾向 うつ	該当	1,500 100.0	193 12.9	61 4.1	19 1.3	27 1.8	25 1.7	870 58.0	305 20.3	273 18.2
	非該当	1,914 100.0	269 14.1	105 5.5	36 1.9	53 2.8	49 2.6	1,046 54.6	356 18.6	410 21.4

（１-A）介護予防のための通いの場に参加したことの成果や効果（MA）

【（１）⑤で「参加していない」以外を選択した方限定】

- “⑤介護予防のための通いの場”に参加したことが『ある』は、合わせて11.7%となっています。その中で、参加したことの成果や効果については、無回答が52.3%と高く、これ以外では「特にない・変わらない」が16.6%で最も高く、次いで「家でも体操等をするようになった」が10.1%、「気持ちが前向きになった」が8.7%の順となっています。
- 性別、年齢2区分別にみても、それぞれ「特にない・変わらない」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「気持ちが前向きになった」（19.0%）が、“要支援1”は「家でも体操等をするようになった」と「特にない・変わらない」（ともに11.8%）が、“要支援2”及び“一般高齢者”は「特にない・変わらない」が最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“中央”は「家でも体操等をするようになった」（14.0%）が、“因島”は「気持ちが前向きになった」（15.3%）が、他の圏域は「特にない・変わらない」が、それぞれ最も高くなっています。



		合計	問5-（1-A）介護予防教室に参加したことの成果や課題								
			通院回数 が減った	薬を飲む 量が減っ た	体力が維 持・向上 した	家でも体 操等をす るようにな った	外出の回 数が増え た	気持ちが 前向きに なった	特にな い・変わ らない	その他	無回答
全体		415 100.0	3 0.7	0 0.0	19 4.6	42 10.1	16 3.9	36 8.7	69 16.6	13 3.1	217 52.3
性別	男性	95 100.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	9 9.5	2 2.1	7 7.4	21 22.1	5 5.3	49 51.6
	女性	320 100.0	2 0.6	0 0.0	18 5.6	33 10.3	14 4.4	29 9.1	48 15.0	8 2.5	168 52.5
2 年 区分	前期高齢者	131 100.0	0 0.0	0 0.0	6 4.6	15 11.5	5 3.8	8 6.1	27 20.6	6 4.6	64 48.9
	後期高齢者	284 100.0	3 1.1	0 0.0	13 4.6	27 9.5	11 3.9	28 9.9	42 14.8	7 2.5	153 53.9
要 介護 状態 区分	総合事業対象者	21 100.0	0 0.0	0 0.0	2 9.5	2 9.5	0 0.0	4 19.0	2 9.5	0 0.0	11 52.4
	要支援1	34 100.0	0 0.0	0 0.0	3 8.8	4 11.8	1 2.9	0 0.0	4 11.8	3 8.8	19 55.9
	要支援2	42 100.0	2 4.8	0 0.0	3 7.1	3 7.1	3 7.1	4 9.5	8 19.0	1 2.4	18 42.9
	一般高齢者	318 100.0	1 0.3	0 0.0	11 3.5	33 10.4	12 3.8	28 8.8	55 17.3	9 2.8	169 53.1

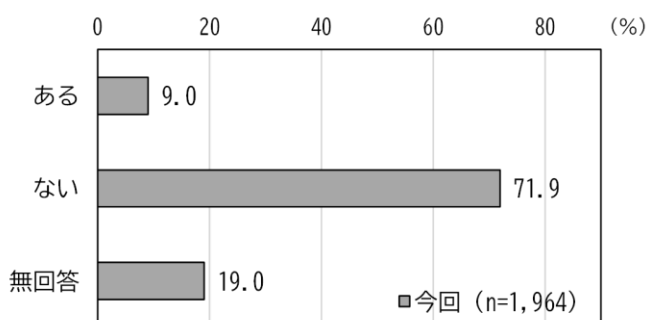
- 参加頻度との関係でみると、“週1回”は「家でも体操等をするようになった」(10.6%)が、それ以外は「特にない・変わらない」が、それぞれ最も高くなっています。また、「家でも体操等をするようになった」は“週4回以上”が14.8%で最も高く、“週2～3回”が4.3%で最も低くなっています。

		合計	問5-（1-A）介護予防教室に参加したことの成果や課題									
			通院回数 が減った	薬を飲む 量が減っ た	体力が維 持・向上 した	家でも体 操等をす るようにな った	外出の回 数が増え た	気持ちが 前向きに なった	特にな い・変わ らない	その他	無回答	
全体		415 100.0	3 0.7	0 0.0	19 4.6	42 10.1	16 3.9	36 8.7	69 16.6	13 3.1	217 52.3	
日常生活圏域	中央	57 100.0	1 1.8	0 0.0	4 7.0	8 14.0	4 7.0	4 7.0	5 8.8	4 7.0	27 47.4	
	北部	85 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	9 10.6	4 4.7	7 8.2	18 21.2	3 3.5	43 50.6	
	西部	45 100.0	1 2.2	0 0.0	1 2.2	3 6.7	0 0.0	2 4.4	11 24.4	2 4.4	25 55.6	
	東部	57 100.0	0 0.0	0 0.0	3 5.3	7 12.3	0 0.0	5 8.8	11 19.3	1 1.8	30 52.6	
	向島	54 100.0	0 0.0	0 0.0	5 9.3	6 11.1	3 5.6	4 7.4	8 14.8	0 0.0	28 51.9	
	因島	59 100.0	1 1.7	0 0.0	2 3.4	3 5.1	3 5.1	9 15.3	6 10.2	2 3.4	33 55.9	
	瀬戸田	58 100.0	0 0.0	0 0.0	3 5.2	6 10.3	2 3.4	5 8.6	10 17.2	1 1.7	31 53.4	
	⑤介護予防のための 通いの場	週4回以上	27 100.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	4 14.8	2 7.4	1 3.7	5 18.5	0 0.0	14 51.9
		週2～3回	46 100.0	0 0.0	0 0.0	4 8.7	2 4.3	4 8.7	3 6.5	7 15.2	1 2.2	25 54.3
週1回		66 100.0	1 1.5	0 0.0	4 6.1	7 10.6	3 4.5	5 7.6	4 6.1	2 3.0	40 60.6	
月1～3回		173 100.0	1 0.6	0 0.0	10 5.8	17 9.8	6 3.5	12 6.9	29 16.8	6 3.5	92 53.2	
年に数回		103 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	12 11.7	1 1.0	15 14.6	24 23.3	4 3.9	46 44.7	

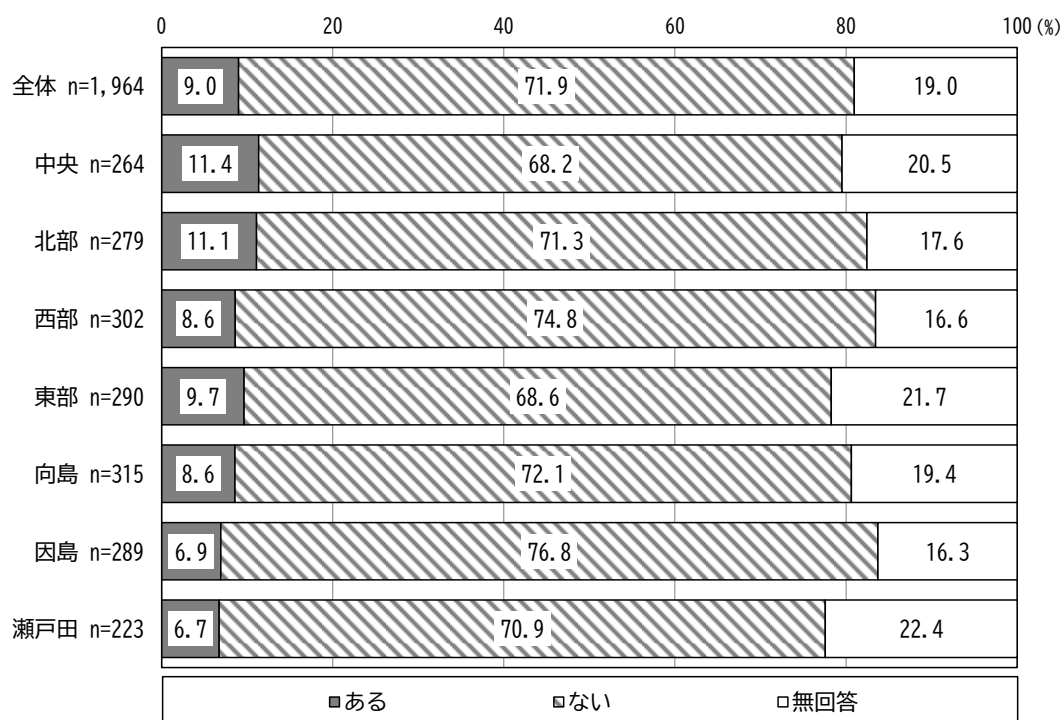
（１-B）現在、働いていない人の就労希望（SA）

【（１）③で「参加していない」を選択した方限定】

- 働きたい希望が「ある」が9.0%、「ない」が71.9%となっています。
- 「ある」は、性別では“男性”が11.4%、“女性”が7.1%、年齢2区分別では“前期高齢者”が14.4%、“後期高齢者”が4.4%となっています。
- 要介護状態区分別では、「ある」は“総合事業対象者”が12.5%で最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ある」は“中央”（11.4%）と“北部”（11.1%）の2圏域が10%を超えて高くなっています。



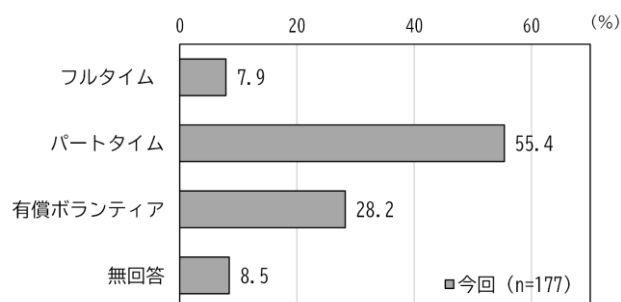
		合計	問5-(1-B) 働きたい希望		
			ある	ない	無回答
全体		1,964	177	1,413	374
		100.0	9.0	71.9	19.0
性別	男性	878	100	615	163
		100.0	11.4	70.0	18.6
女性		1,084	77	796	211
		100.0	7.1	73.4	19.5
2年区分	前期高齢者	908	131	629	148
		100.0	14.4	69.3	16.3
後期高齢者		1,054	46	782	226
		100.0	4.4	74.2	21.4
要介護状態区分	総合事業対象者	16	2	12	2
		100.0	12.5	75.0	12.5
	要支援1	56	1	45	10
		100.0	1.8	80.4	17.9
要支援2		76	1	57	18
		100.0	1.3	75.0	23.7
一般高齢者		1,814	173	1,297	344
		100.0	9.5	71.5	19.0



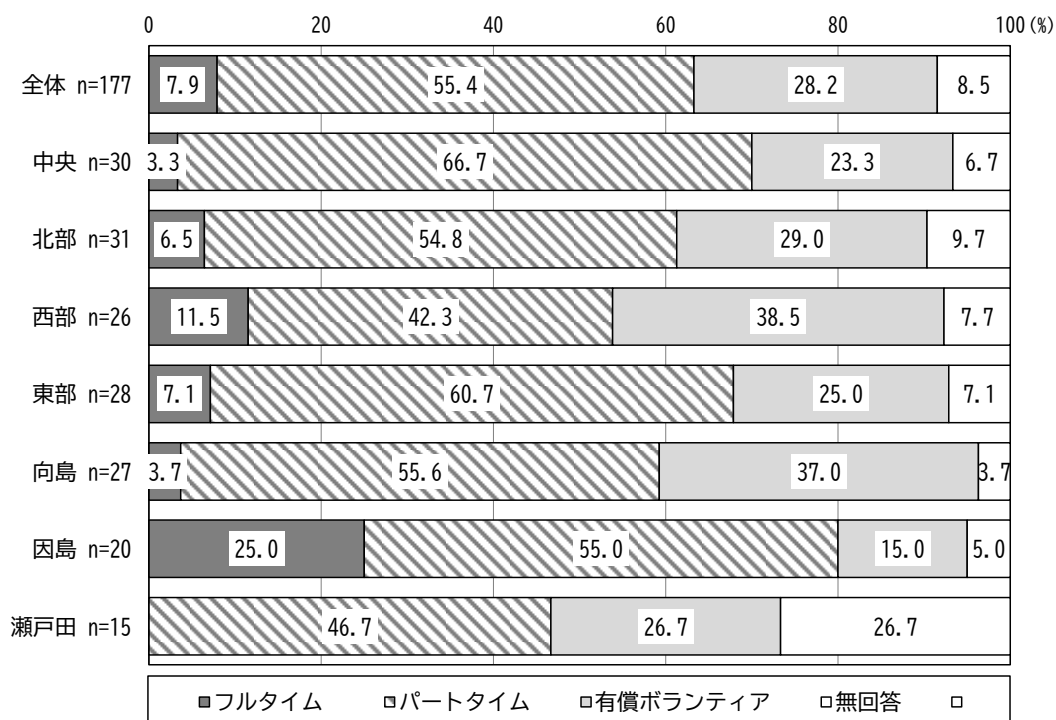
(1-B-1) 希望する働き方 (SA)

【(1-B) で「ある」を選択した方限定】

- 「パートタイム」が55.4%で最も高く、「有償ボランティア」が28.2%、「フルタイム」が7.9%となっています。
- 性別では、男女ともに「パートタイム」が最も高く、“男性”が51.0%、“女性”が61.0%となっています。また、「フルタイム」は“男性”(13.0%)が高くなっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”は「パートタイム」(61.8%)が、“後期高齢者”は「有償ボランティア」(39.1%)が、それぞれ最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、どの圏域も「パートタイム」が最も高くなっています。また、「フルタイム」は“因島”が25.0%で最も高く、「有償ボランティア」は“西部”(38.5%)や“向島”(37.0%)が30%を超えて高くなっています。



		合計	問5-(1-B-1) 働き方の希望			
			フルタイム	パートタイム	有償ボランティア	無回答
全体		177	14	98	50	15
		100.0	7.9	55.4	28.2	8.5
性別	男性	100	13	51	28	8
	女性	77	1	47	22	7
		100.0	1.3	61.0	28.6	9.1
2 年齢区分	前期高齢者	131	10	81	32	8
	後期高齢者	46	4	17	18	7
		100.0	8.7	37.0	39.1	15.2
要介護状態区分	総合事業対象者	2	0	1	1	0
	要支援1	1	1	0	0	0
	要支援2	1	0	1	0	0
	一般高齢者	173	13	96	49	15
		100.0	7.5	55.5	28.3	8.7

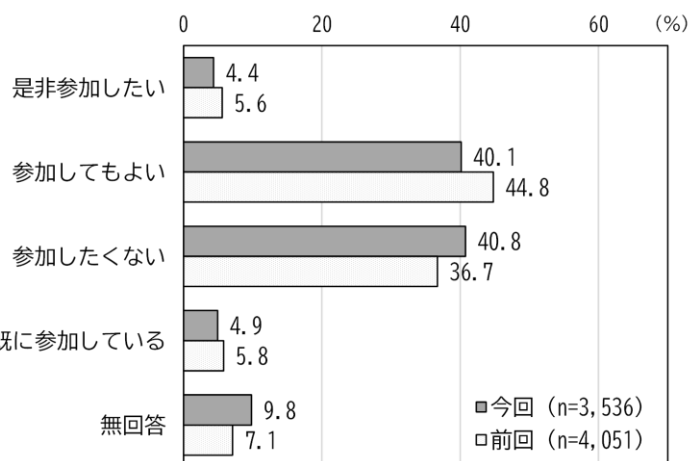


(2) 地域活動に参加者として参加したいか (SA)

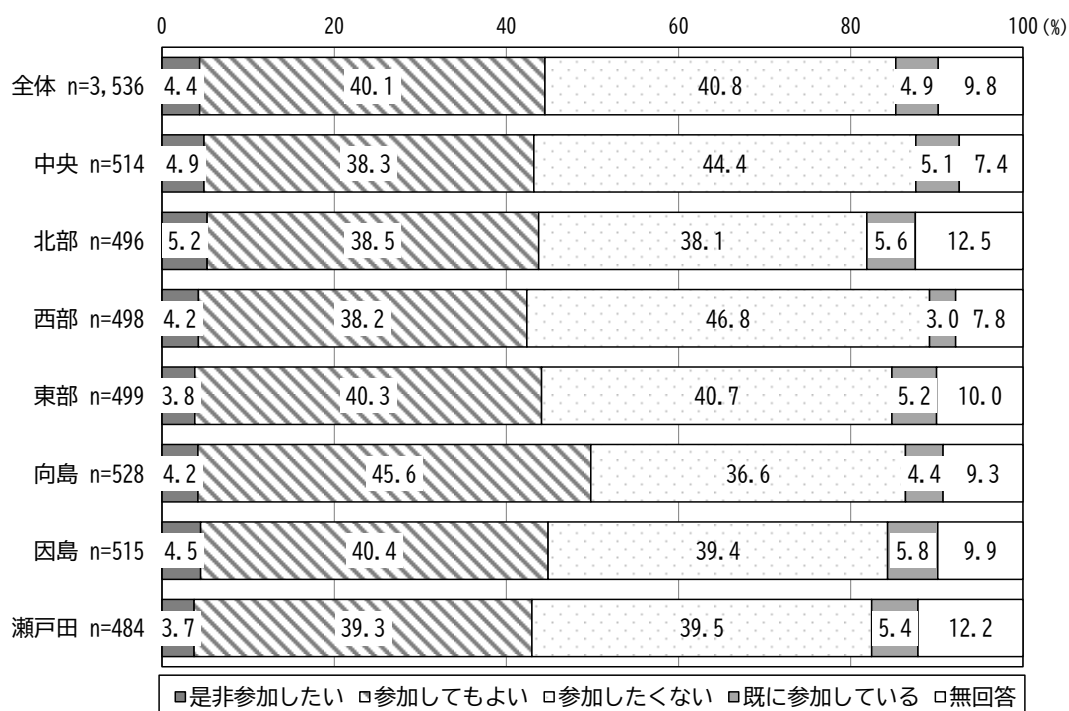
- 「参加してもよい」が40.1%、「是非参加したい」が4.4%で、合わせて『参加意向あり』が44.5%となっています。一方、「参加したくない」が40.8%で、『参加意向あり』は前回調査に比べ5.9ポイント減少し、「参加したくない」が4.1ポイント増加しています。

- 『参加意向あり』は、性別では“男性”既に参加している(45.6%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(47.0%)が、要介護状態区分別では“一般高齢者”(45.5%)が、日常生活圏域別では“向島”(49.8%)が、それぞれ高くなっています。

- 「既に参加している」は、年齢2区分別では同程度、要介護状態区分別では“総合事業対象者”(23.3%)が特に高くなっています。

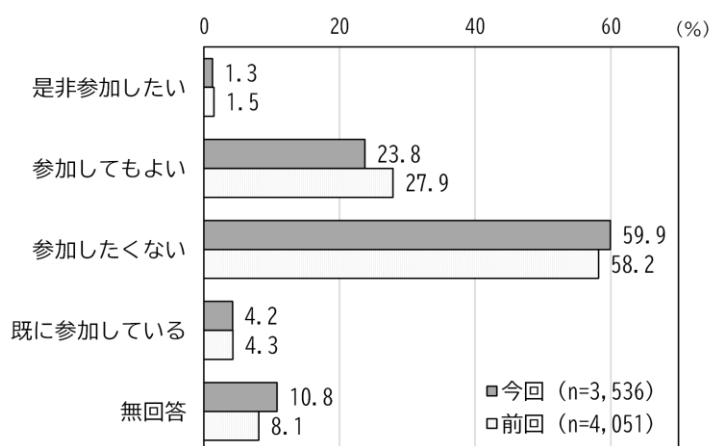


		合計	問5-(2) 参加者として地域づくりに参加したいか				
			是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		3,536 100.0	154 4.4	1,419 40.1	1,441 40.8	174 4.9	348 9.8
性別	男性	1,635 100.0	61 3.7	685 41.9	681 41.7	64 3.9	144 8.8
	女性	1,899 100.0	93 4.9	733 38.6	759 40.0	110 5.8	204 10.7
2区年齢	前期高齢者	1,681 100.0	70 4.2	720 42.8	690 41.0	82 4.9	119 7.1
	後期高齢者	1,853 100.0	84 4.5	698 37.7	750 40.5	92 5.0	229 12.4
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	3 10.0	9 30.0	8 26.7	7 23.3	3 10.0
	要支援1	107 100.0	3 2.8	33 30.8	47 43.9	3 2.8	21 19.6
	要支援2	124 100.0	2 1.6	32 25.8	62 50.0	4 3.2	24 19.4
	一般高齢者	3,273 100.0	146 4.5	1,344 41.1	1,323 40.4	160 4.9	300 9.2

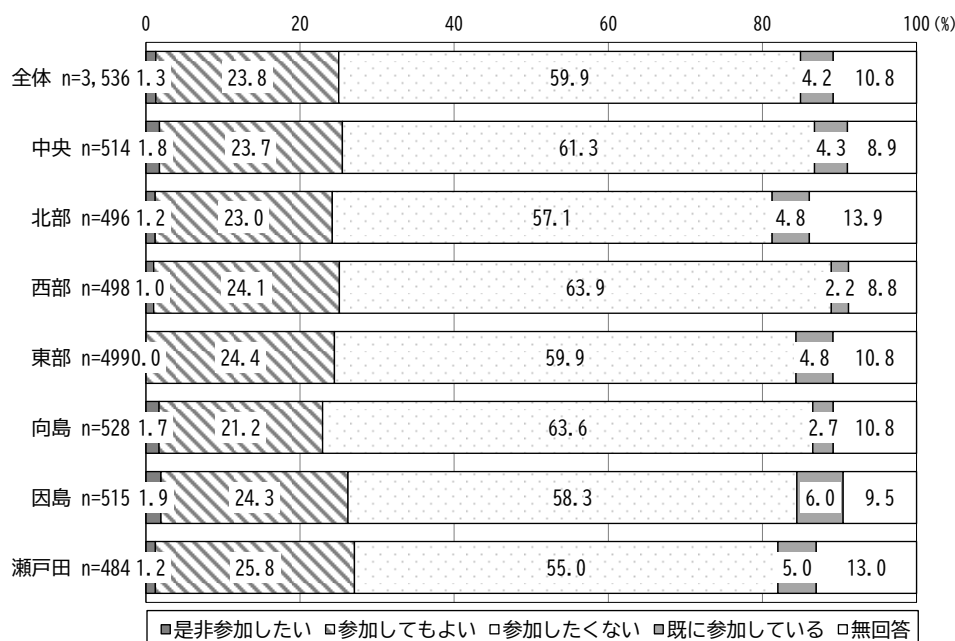


(3) 地域活動に企画・運営（お世話役）として参加したいか（SA）

- 「参加してもよい」が23.8%、「是非参加したい」が1.3%で、合わせて『参加意向あり』が25.0%で、前回調査に比べ4.4ポイント減少しています。一方、「参加したくない」が59.9%で、前回調査に比べ1.7ポイント増加しています。
- 『参加意向あり』は、性別では“男性”（28.7%）が、年齢2区分別では“前期高齢者”（27.8%）が、要介護状態区分別では“総合事業対象者”（26.7%）が、日常生活圏域別では“瀬戸田”（27.1%）がそれぞれ高くなっています。
- 「既に参加している」は、要介護状態区分別では“総合事業対象者”（10.0%）が、日常生活圏域別では“因島”（6.0%）が、それぞれ高くなっています。
- 地域活動への参加者としての参加希望別では、『参加意向あり』は“是非参加したい”が78.6%、“参加してもよい”が49.2%と高くなっています。また、地域活動へ“既に参加している”人は企画・運営に「既に参加している」が58.0%となっていますが、新たに『参加意向あり』が17.2%となっています。



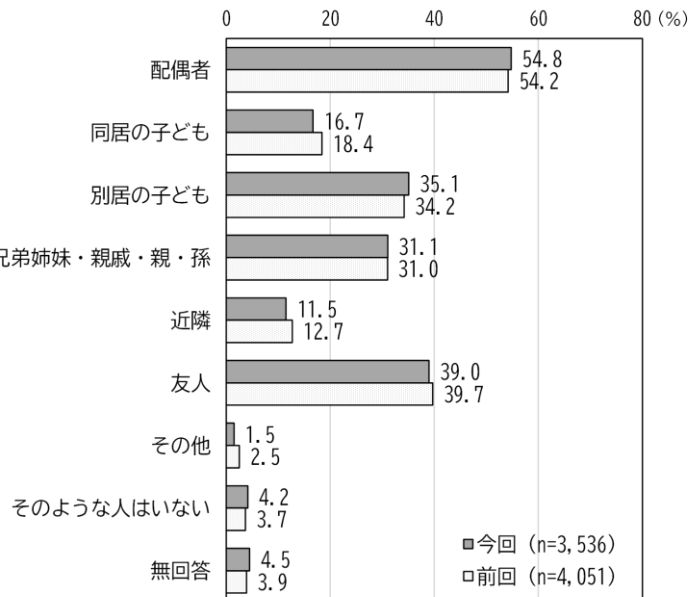
		合計	問5-(3) 企画・運営として地域づくりに参加したいか				
			是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体	合計	3,536	45	840	2,119	150	382
		100.0	1.3	23.8	59.9	4.2	10.8
	性別						
性別	男性	1,635	19	450	956	68	142
		100.0	1.2	27.5	58.5	4.2	8.7
性別	女性	1,899	26	390	1,161	82	240
		100.0	1.4	20.5	61.1	4.3	12.6
2区分	前期高齢者	1,681	24	443	1,029	68	117
		100.0	1.4	26.4	61.2	4.0	7.0
	後期高齢者	1,853	21	397	1,088	82	265
要介護状態区分	総合事業対象者	30	1	7	15	3	4
		100.0	3.3	23.3	50.0	10.0	13.3
	要支援1	107	0	16	67	2	22
要介護状態区分		100.0	0.0	15.0	62.6	1.9	20.6
	要支援2	124	1	12	80	4	27
		100.0	0.8	9.7	64.5	3.2	21.8
一般高齢者		3,273	43	805	1,955	141	329
		100.0	1.3	24.6	59.7	4.3	10.1
参加者としての参加意向	是非参加したい	154	40	81	21	6	6
		100.0	26.0	52.6	13.6	3.9	3.9
	参加してもよい	1,419	3	696	635	36	49
		100.0	0.2	49.0	44.7	2.5	3.5
	参加したくない	1,441	1	16	1,400	1	23
既に参加している		100.0	0.1	1.1	97.2	0.1	1.6
	既に参加している	174	1	29	39	101	4
		100.0	0.6	16.7	22.4	58.0	2.3



問6 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人 (MA)

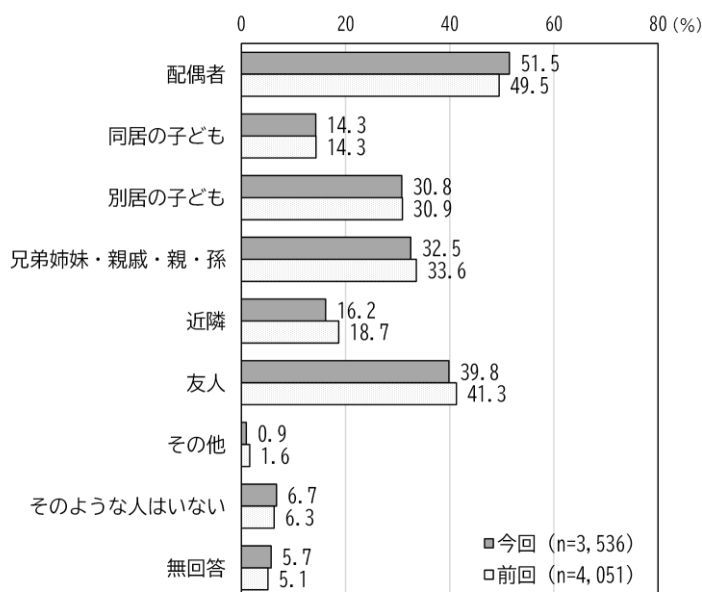
- 「配偶者」が54.8%、「友人」が39.0%、「別居の子ども」が35.1%の順で、これらは前回調査と大きな差はありません。
- 性別では、「配偶者」は“男性”が69.4%に対し、“女性”は42.2%と低く、“女性”は「友人」が49.0%で最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「友人」が、“要支援1”及び“要支援2”は「別居の子ども」が、“一般高齢者”は「配偶者」が、それぞれ最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問の【うつ傾向】に“該当”は、「配偶者」が47.8%で、“非該当”の61.2%に比べ低く、「そのような人はいない」が5.3%で、“非該当”の2.9%に比べ高くなっています。



		合計	問6-(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,536 100.0	1,937 54.8	590 16.7	1,240 35.1	1,098 31.1	406 11.5	1,379 39.0	53 1.5	147 4.2	158 4.5
性別	男性	1,635 100.0	1,134 69.4	193 11.8	419 25.6	360 22.0	116 7.1	449 27.5	26 1.6	96 5.9	75 4.6
	女性	1,899 100.0	801 42.2	397 20.9	820 43.2	737 38.8	289 15.2	930 49.0	27 1.4	51 2.7	83 4.4
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	1,051 62.5	253 15.1	551 32.8	571 34.0	177 10.5	738 43.9	29 1.7	75 4.5	56 3.3
	後期高齢者	1,853 100.0	884 47.7	337 18.2	688 37.1	526 28.4	228 12.3	641 34.6	24 1.3	72 3.9	102 5.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	9 30.0	11 36.7	9 30.0	9 30.0	4 13.3	16 53.3	0 0.0	0 0.0	1 3.3
	要支援1	107 100.0	29 27.1	20 18.7	45 42.1	21 19.6	14 13.1	34 31.8	3 2.8	9 8.4	9 8.4
	要支援2	124 100.0	29 23.4	26 21.0	46 37.1	35 28.2	12 9.7	36 29.0	4 3.2	5 4.0	8 6.5
	一般高齢者	3,273 100.0	1,868 57.1	533 16.3	1,139 34.8	1,032 31.5	375 11.5	1,293 39.5	46 1.4	133 4.1	140 4.3
日常生活圏域	中央	514 100.0	251 48.8	73 14.2	187 36.4	153 29.8	60 11.7	199 38.7	8 1.6	24 4.7	18 3.5
	北部	496 100.0	274 55.2	95 19.2	169 34.1	155 31.3	59 11.9	196 39.5	7 1.4	24 4.8	25 5.0
	西部	498 100.0	271 54.4	89 17.9	169 33.9	142 28.5	54 10.8	186 37.3	6 1.2	22 4.4	18 3.6
	東部	499 100.0	277 55.5	84 16.8	171 34.3	161 32.3	60 12.0	189 37.9	10 2.0	24 4.8	27 5.4
	向島	528 100.0	308 58.3	110 20.8	182 34.5	163 30.9	69 13.1	201 38.1	12 2.3	16 3.0	20 3.8
	因島	515 100.0	278 54.0	70 13.6	198 38.4	168 32.6	60 11.7	221 42.9	3 0.6	20 3.9	22 4.3
	瀬戸田	484 100.0	276 57.0	69 14.3	163 33.7	155 32.0	43 8.9	187 38.6	7 1.4	17 3.5	28 5.8
傾向	該当	1,500 100.0	717 47.8	240 16.0	517 34.5	481 32.1	181 12.1	609 40.6	24 1.6	80 5.3	65 4.3
	非該当	1,914 100.0	1,171 61.2	334 17.5	700 36.6	593 31.0	219 11.4	747 39.0	28 1.5	55 2.9	68 3.6

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人 (MA)

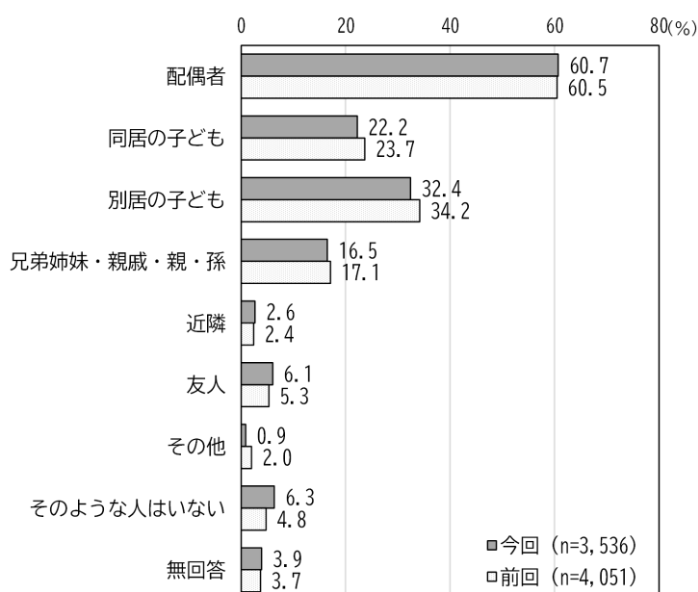
- 「配偶者」が51.5%、「友人」が39.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が32.5%の順になっています。
- 性別では、「配偶者」は“男性”が66.9%に対し、“女性”は38.1%と低く、“女性”は「友人」が49.7%で最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”及び“要支援1”、“要支援2”は「友人」が、“一般高齢者”は「配偶者」が、それぞれ最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問の【うつ傾向】に“該当”は、「配偶者」が44.9%で、“非該当”の57.4%に比べ低く、「そのような人はいない」が8.7%で、“非該当”の4.9%に比べ高くなっています。



		合計	問6-(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人							
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体		3,536	1,820	505	1,089	1,150	572	1,409	33	238
		100.0	51.5	14.3	30.8	32.5	16.2	39.8	0.9	6.7
性別	男性	1,635	1,094	199	403	408	175	466	13	123
	女性	1,899	724	306	685	741	396	943	20	115
		100.0	38.1	16.1	36.1	39.0	20.9	49.7	1.1	6.1
2年区分	前期高齢者	1,681	995	242	549	624	248	755	23	84
	後期高齢者	1,853	823	263	539	525	323	654	10	154
		100.0	44.4	14.2	29.1	28.3	17.4	35.3	0.5	8.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30	6	7	6	8	3	15	0	1
	要支援1	107	25	11	28	22	13	32	2	16
	要支援2	124	25	18	19	27	13	32	0	19
	一般高齢者	3,273	1,762	469	1,035	1,092	542	1,330	31	202
		100.0	53.8	14.3	31.6	33.4	16.6	40.6	0.9	6.2
日常生活圏域	中央	514	226	63	152	151	76	205	8	42
	北部	496	261	71	149	168	95	202	3	43
	西部	498	266	77	161	150	71	197	5	28
	東部	499	268	83	160	175	87	204	5	30
	向島	528	286	91	160	175	94	203	5	34
	因島	515	256	61	177	173	91	203	2	35
	瀬戸田	484	255	59	129	157	57	195	5	26
		100.0	52.7	12.2	26.7	32.4	11.8	40.3	1.0	5.4
うつ傾向	該当	1,500	674	205	429	477	252	613	14	130
	非該当	1,914	1,099	288	644	649	311	776	17	94
		100.0	57.4	15.0	33.6	33.9	16.2	40.5	0.9	4.9

(3) 寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (MA)

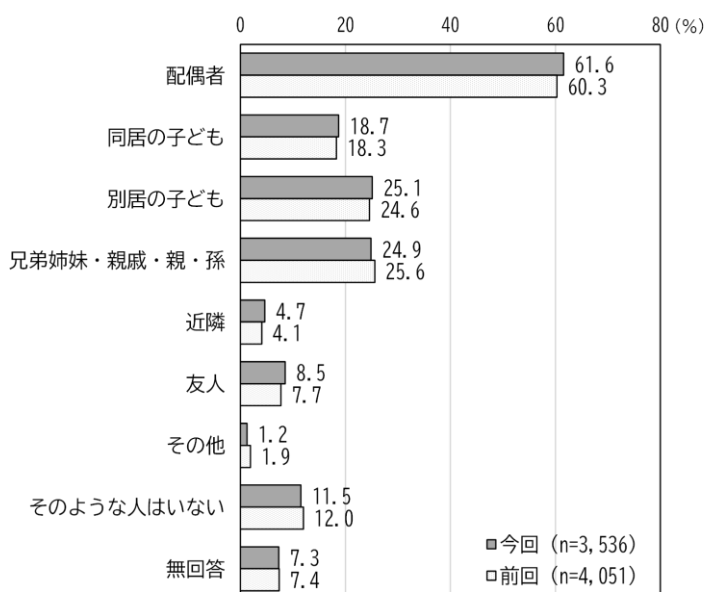
- 「配偶者」が60.7%、「別居の子ども」が32.4%、「同居の子ども」が22.2%の順となっています。
- 性別では、「配偶者」は“男性”が76.5%に対し、“女性”は47.1%と低く、“女性”は「別居の子ども」や「同居の子ども」が高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「同居の子ども」が、“要支援1”及び“要支援2”は「別居の子ども」が、それぞれ最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問の【うつ傾向】に“該当”は、「配偶者」が55.1%で、“非該当”の65.9%に比べ低く、「そのような人はいない」が8.8%で、“非該当”の4.3%に比べ高くなっています。



		問6-(3) 看病や世話をしてくれる人								
		合計	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体		3,536	2,147	786	1,147	583	93	214	31	224
		100.0	60.7	22.2	32.4	16.5	2.6	6.1	0.9	6.3
性別	男性	1,635	1,250	287	414	221	20	49	13	88
	女性	1,899	895	499	733	362	73	165	18	136
2年区分		100.0	47.1	26.3	38.6	19.1	3.8	8.7	0.9	7.2
要介護状態区分	前期高齢者	1,681	1,158	338	458	310	35	110	15	112
	後期高齢者	1,853	987	448	689	273	58	104	16	112
日常生活圏域		100.0	53.3	24.2	37.2	14.7	3.1	5.6	0.9	6.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30	9	13	8	2	1	3	1	2
	要支援1	107	32	30	47	13	5	7	0	11
日常生活圏域		100.0	29.9	28.0	43.9	12.1	4.7	6.5	0.0	10.3
要介護状態区分	要支援2	124	31	34	43	13	6	3	4	15
	一般高齢者	3,273	2,073	709	1,049	555	81	201	26	196
日常生活圏域		100.0	63.3	21.7	32.1	17.0	2.5	6.1	0.8	6.0
日常生活圏域	中央	514	278	99	174	83	12	43	5	35
	北部	496	305	114	174	77	14	28	5	25
日常生活圏域		100.0	61.5	23.0	35.1	15.5	2.8	5.6	1.0	5.0
日常生活圏域	西部	498	303	115	170	69	15	29	5	34
	東部	499	304	123	159	83	11	24	7	31
日常生活圏域		100.0	60.9	24.6	31.9	16.6	2.2	4.8	1.4	6.2
日常生活圏域	向島	528	340	142	169	88	10	29	5	28
	因島	515	308	101	160	99	15	34	2	42
日常生活圏域		100.0	59.8	19.6	31.1	19.2	2.9	6.6	0.4	8.2
日常生活圏域	瀬戸田	484	307	92	141	84	16	27	2	29
	傾向	100.0	63.4	19.0	29.1	17.4	3.3	5.6	0.4	6.0
傾向	該当	1,500	826	326	453	238	39	84	9	132
	非該当	1,914	1,262	436	665	332	52	127	20	83
傾向		100.0	65.9	22.8	34.7	17.3	2.7	6.6	1.0	4.3

(4) 寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（MA）

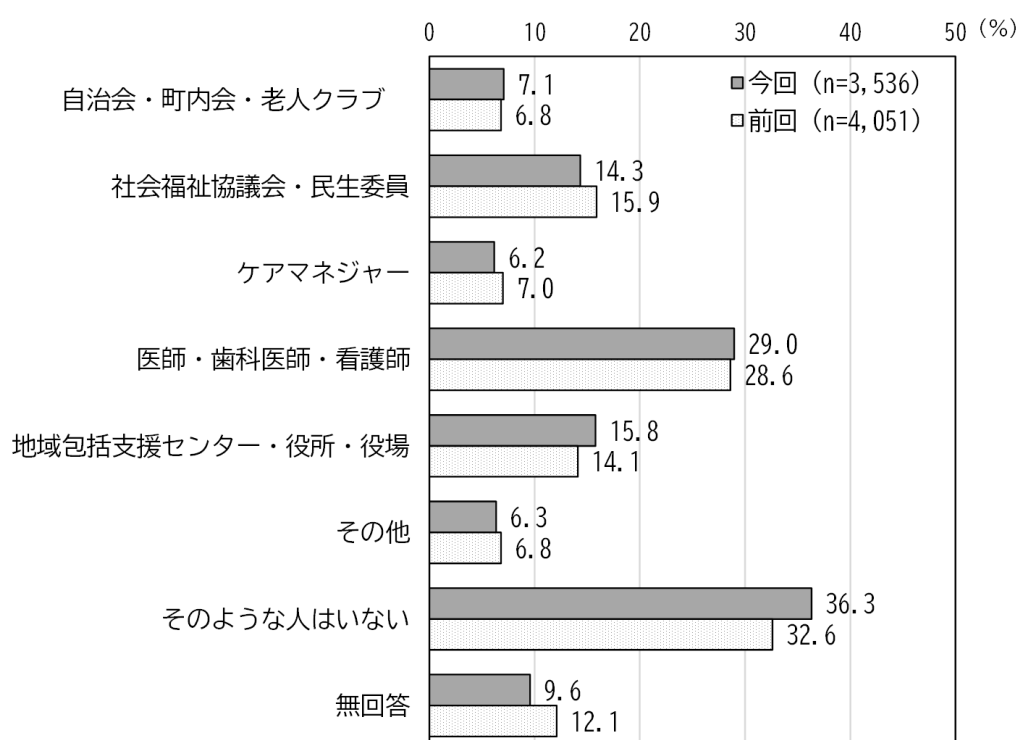
- 「配偶者」が61.6%、「別居の子ども」が25.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が24.9%の順となっていて、前回調査と大きな差はありません。
- 性別では、「配偶者」は“男性”が72.4%に対し、“女性”は52.2%と低く、「配偶者」以外は“女性”が“男性”に比べそれぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「配偶者」と「同居の子ども」が、“要支援1”は「配偶者」が、“要支援2”は「そのような人はいない」が、それぞれ最も高くなっています。
- 生活機能評価の設問の【うつ傾向】に“該当”は、「配偶者」が57.5%で、“非該当”の65.7%に比べ低く、「そのような人はいない」が13.7%で、“非該当”の10.0%に比べ高くなっています。



		合計	問6-(4) 看病や世話をしてくれる人								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,536 100.0	2,177 61.6	662 18.7	888 25.1	880 24.9	165 4.7	302 8.5	44 1.2	407 11.5	258 7.3
性別	男性	1,635 100.0	1,183 72.4	250 15.3	334 20.4	306 18.7	44 2.7	67 4.1	16 1.0	170 10.4	104 6.4
	女性	1,899 100.0	992 52.2	411 21.6	553 29.1	574 30.2	121 6.4	235 12.4	28 1.5	237 12.5	154 8.1
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	1,186 70.6	332 19.8	486 28.9	547 32.5	76 4.5	162 9.6	21 1.2	139 8.3	55 3.3
	後期高齢者	1,853 100.0	989 53.4	329 17.8	401 21.6	333 18.0	89 4.8	140 7.6	23 1.2	268 14.5	203 11.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	9 30.0	9 30.0	7 23.3	4 13.3	2 6.7	2 6.7	1 3.3	4 13.3	5 16.7
	要支援1	107 100.0	32 29.9	15 14.0	9 8.4	10 9.3	6 5.6	8 7.5	1 0.9	30 28.0	20 18.7
	要支援2	124 100.0	31 25.0	13 10.5	11 8.9	16 12.9	4 3.2	4 3.2	3 2.4	34 27.4	29 23.4
	一般高齢者	3,273 100.0	2,103 64.3	624 19.1	860 26.3	850 26.0	153 4.7	288 8.8	39 1.2	339 10.4	204 6.2
日常生活圏域	中央	514 100.0	288 56.0	81 15.8	144 28.0	127 24.7	18 3.5	48 9.3	11 2.1	71 13.8	34 6.6
	北部	496 100.0	314 63.3	102 20.6	126 25.4	120 24.2	24 4.8	39 7.9	7 1.4	55 11.1	38 7.7
	西部	498 100.0	314 63.1	92 18.5	131 26.3	103 20.7	24 4.8	47 9.4	6 1.2	55 11.0	30 6.0
	東部	499 100.0	315 63.1	98 19.6	130 26.1	133 26.7	27 5.4	34 6.8	7 1.4	57 11.4	37 7.4
	向島	528 100.0	344 65.2	125 23.7	129 24.4	139 26.3	18 3.4	43 8.1	7 1.3	42 8.0	34 6.4
	因島	515 100.0	306 59.4	87 16.9	125 24.3	136 26.4	30 5.8	48 9.3	2 0.4	70 13.6	38 7.4
	瀬戸田	484 100.0	294 60.7	76 15.7	102 21.1	122 25.2	24 5.0	43 8.9	4 0.8	57 11.8	47 9.7
うつ傾向	該当	1,500 100.0	862 57.5	282 18.8	340 22.7	366 24.4	66 4.4	131 8.7	22 1.5	206 13.7	117 7.8
	非該当	1,914 100.0	1,257 65.7	366 19.1	531 27.7	492 25.7	95 5.0	169 8.8	21 1.1	191 10.0	104 5.4

(5) 家族や友人・知人以外の相談相手 (MA)

- 「そのような人はいない」が36.3%で最も高く、前回調査に比べ3.7ポイント増加しています。次いで「医師・歯科医師・看護師」が29.0%、「地域包括支援センター・役所・役場」が15.8%、「社会福祉協議会・民生委員」が14.3%の順となっています。
- 「そのような人はいない」は、性別では“男性”(39.4%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(44.4%)が、それぞれ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「地域包括支援センター・役所・役場」(33.3%)が、“要支援1”及び“要支援2”は「ケアマネジャー」(35.5%、40.3%)が、“一般高齢者”は「そのような人はいない」(37.7%)が、それぞれ最も高くなっています。



		合計	問6-(5) 家族や友人・知人以外で相談する相手							
			自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,536 100.0	250 7.1	507 14.3	218 6.2	1,024 29.0	558 15.8	224 6.3	1,284 36.3	338 9.6
性別	男性	1,635 100.0	163 10.0	214 13.1	74 4.5	465 28.4	237 14.5	115 7.0	645 39.4	117 7.2
	女性	1,899 100.0	86 4.5	292 15.4	144 7.6	558 29.4	319 16.8	109 5.7	639 33.6	221 11.6
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	109 6.5	163 9.7	58 3.5	430 25.6	246 14.6	123 7.3	747 44.4	120 7.1
	後期高齢者	1,853 100.0	140 7.6	343 18.5	160 8.6	593 32.0	310 16.7	101 5.5	537 29.0	218 11.8
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対象者	30 100.0	1 3.3	7 23.3	4 13.3	8 26.7	10 33.3	1 3.3	7 23.3	4 13.3
	要支援1	107 100.0	8 7.5	17 15.9	38 35.5	28 26.2	31 29.0	4 3.7	21 19.6	14 13.1
	要支援2	124 100.0	2 1.6	17 13.7	50 40.3	34 27.4	31 25.0	5 4.0	21 16.9	12 9.7
	一般高齢者	3,273 100.0	238 7.3	465 14.2	126 3.8	953 29.1	484 14.8	214 6.5	1,235 37.7	308 9.4

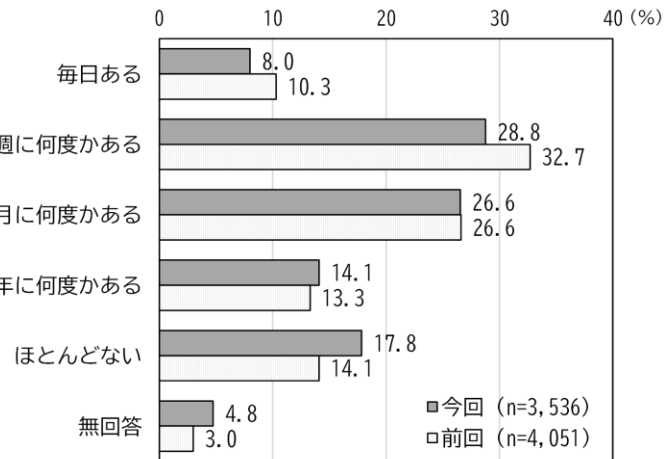
- 日常生活圏域別では、「そのような人はいない」は“西部”が39.8%で最も高く、“瀬戸田”（32.2%）や“東部”（32.5%）が低くなっています。また、“東部”は「医師・歯科医師・看護師」（32.7%）が「そのような人はいない」をわずかに上回り最も高くなっています。
- 会やグループの参加頻度との関係でみると、「そのような人はいない」は【⑧収入のある仕事】を除いて“参加していない”がそれぞれ最も高く、40%を超えています。

		合計	問6-（5）家族や友人・知人以外で相談する相手							
			自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,536 100.0	250 7.1	507 14.3	218 6.2	1,024 29.0	558 15.8	224 6.3	1,284 36.3	338 9.6
日常生活圏域	中央	514 100.0	37 7.2	75 14.6	32 6.2	154 30.0	79 15.4	37 7.2	194 37.7	49 9.5
	北部	496 100.0	32 6.5	70 14.1	32 6.5	132 26.6	88 17.7	33 6.7	180 36.3	55 11.1
	西部	498 100.0	31 6.2	60 12.0	26 5.2	134 26.9	70 14.1	31 6.2	198 39.8	42 8.4
	東部	499 100.0	44 8.8	68 13.6	30 6.0	163 32.7	84 16.8	31 6.2	162 32.5	46 9.2
	向島	528 100.0	39 7.4	70 13.3	31 5.9	147 27.8	88 16.7	28 5.3	205 38.8	42 8.0
	因島	515 100.0	37 7.2	85 16.5	43 8.3	160 31.1	69 13.4	24 4.7	189 36.7	48 9.3
	瀬戸田	484 100.0	29 6.0	78 16.1	24 5.0	133 27.5	78 16.1	40 8.3	156 32.2	56 11.6

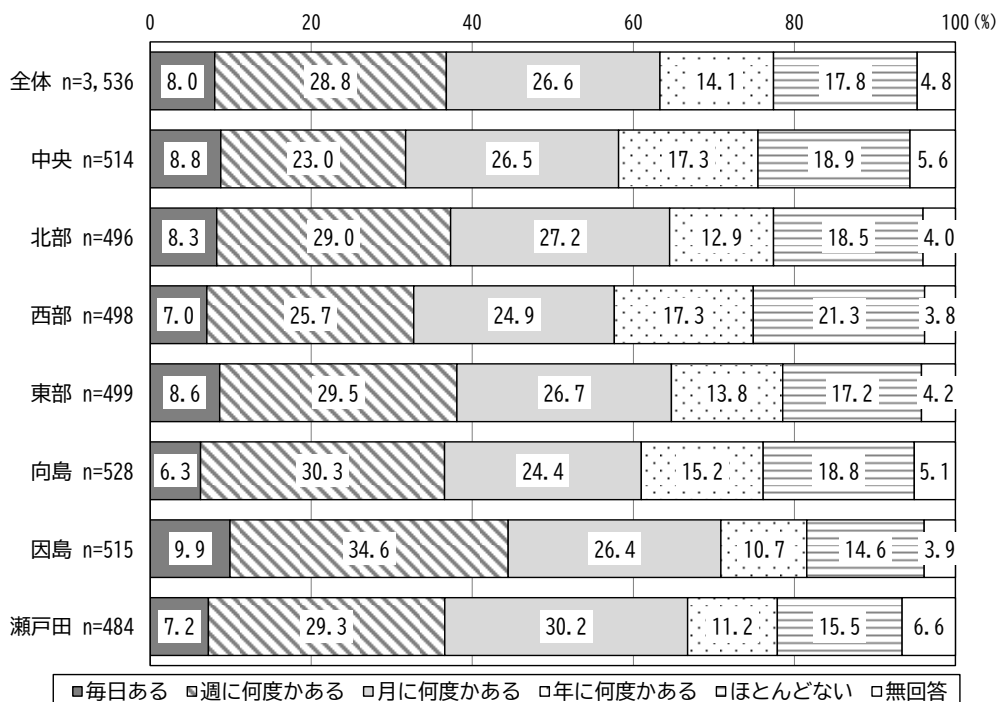
		合計	問6-（5）家族や友人・知人以外で相談する相手							
			自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,536	7.1	14.3	6.2	29.0	15.8	6.3	36.3	9.6
① ボランティア	週1回以上	113	15.0	32.7	6.2	36.3	30.1	10.6	18.6	2.7
	月1～3回	196	16.8	21.9	7.1	34.2	21.4	4.6	25.0	7.7
	年に数回	194	12.4	27.3	9.3	41.8	27.8	3.1	23.7	3.6
	参加していない	2,261	5.7	10.8	5.2	28.7	14.6	6.8	42.0	7.3
② ツス関係	週1回以上	393	9.9	15.5	4.3	33.6	18.6	7.1	32.1	7.1
	月1～3回	123	7.3	18.7	4.1	41.5	22.8	2.4	27.6	9.8
	年に数回	104	22.1	24.0	8.7	40.4	21.2	2.9	27.9	5.8
	参加していない	2,158	6.4	12.4	5.7	28.7	15.3	6.9	41.0	6.7
③ 趣味関係	週1回以上	307	12.4	19.5	6.8	34.5	19.2	7.8	29.0	6.2
	月1～3回	342	7.3	15.2	7.6	35.4	18.4	4.1	38.9	6.1
	年に数回	145	18.6	24.8	6.9	44.1	23.4	2.8	22.8	4.8
	参加していない	2,008	5.8	11.8	5.1	28.1	15.4	6.9	41.2	7.4
④ 供学・習	週1回以上	76	14.5	21.1	7.9	51.3	19.7	7.9	19.7	3.9
	月1～3回	115	9.6	22.6	7.8	39.1	22.6	3.5	28.7	8.7
	年に数回	101	15.8	28.7	9.9	49.5	35.6	7.9	15.8	4.0
	参加していない	2,405	6.6	11.7	5.2	28.3	15.1	6.7	41.4	6.8
⑤ 予防	週1回以上	139	5.0	21.6	18.7	38.1	27.3	3.6	20.1	7.2
	月1～3回	173	11.0	26.6	11.6	33.5	31.2	4.6	23.1	8.1
	年に数回	103	14.6	30.1	6.8	37.9	31.1	5.8	22.3	4.9
	参加していない	2,415	6.6	11.6	4.7	29.3	14.4	6.9	41.1	6.9
⑥ クラ老人	週1回以上	23	39.1	34.8	8.7	47.8	26.1	4.3	4.3	0.0
	月1～3回	61	24.6	31.1	9.8	42.6	21.3	8.2	8.2	14.8
	年に数回	127	18.9	30.7	11.8	43.3	28.3	4.7	21.3	3.9
	参加していない	2,525	6.1	12.0	5.2	29.5	15.6	6.7	40.7	6.6
⑦ 町内会等	週1回以上	39	25.6	28.2	7.7	28.2	23.1	2.6	20.5	10.3
	月1～3回	157	22.9	24.8	3.2	35.7	21.7	6.4	24.2	8.3
	年に数回	709	13.7	19.2	5.2	35.7	20.9	5.2	33.4	5.1
	参加していない	1,857	3.7	10.1	5.8	28.0	14.2	7.3	42.2	7.4
⑧ 仕事	週1回以上	699	7.9	10.7	2.3	27.9	12.2	9.3	39.5	6.7
	月1～3回	80	1.3	15.0	5.0	31.3	22.5	11.3	37.5	5.0
	年に数回	75	10.7	25.3	2.7	28.0	33.3	8.0	36.0	4.0
	参加していない	1,964	7.1	13.7	6.7	31.3	16.7	5.7	38.6	7.1

(6) 友人・知人と会う頻度 (SA)

- 「週に何度かある」が28.8%で最も高く、次いで「月に何度かある」が26.6%、「ほとんどない」が17.8%の順で、前回調査に比べ「週に何度かある」は3.9ポイント、「毎日ある」は2.3ポイント、それぞれ減少し、「ほとんどない」は3.7ポイント増加しています。
- 性別では、“男性”は「月に何度かある」(25.0%)が、“女性”は「週に何度かある」(32.5%)が、それぞれ最も高くなっています。また、「ほとんどない」は、“女性”(15.2%)に比べ、“男性”(20.9%)が5.7ポイント高くなっています。
- 年齢2区分別では、「ほとんどない」は“前期高齢者”(16.4%)に比べ“後期高齢者”(19.1%)が2.7ポイント高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“要支援1”及び“要支援2”は「ほとんどない」がそれぞれ最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんどない」は“西部”(21.3%)が最も高く、“因島”(14.6%)が最も低くなっています。

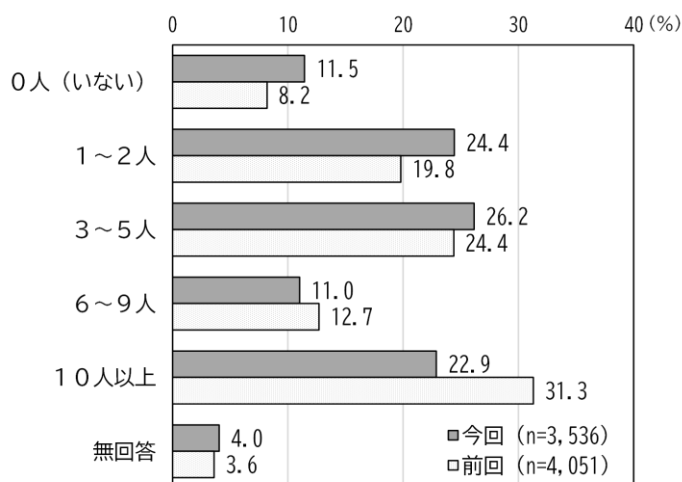


		合計	問6-(6) 友人・知人と会う頻度					
			毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		3,536	283	1,017	939	498	631	168
		100.0	8.0	28.8	26.6	14.1	17.8	4.8
性別	男性	1,635	140	399	408	277	342	69
		100.0	8.6	24.4	25.0	16.9	20.9	4.2
女性		1,899	143	618	531	220	288	99
		100.0	7.5	32.5	28.0	11.6	15.2	5.2
2 年齢区分	前期高齢者	1,681	137	480	463	271	276	54
		100.0	8.1	28.6	27.5	16.1	16.4	3.2
後期高齢者		1,853	146	537	476	226	354	114
		100.0	7.9	29.0	25.7	12.2	19.1	6.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30	1	9	9	7	2	2
		100.0	3.3	30.0	30.0	23.3	6.7	6.7
	要支援1	107	5	22	31	5	32	12
		100.0	4.7	20.6	29.0	4.7	29.9	11.2
	要支援2	124	3	30	27	15	40	9
一般高齢者		100.0	2.4	24.2	21.8	12.1	32.3	7.3
		3,273	274	956	872	470	556	145
		100.0	8.4	29.2	26.6	14.4	17.0	4.4

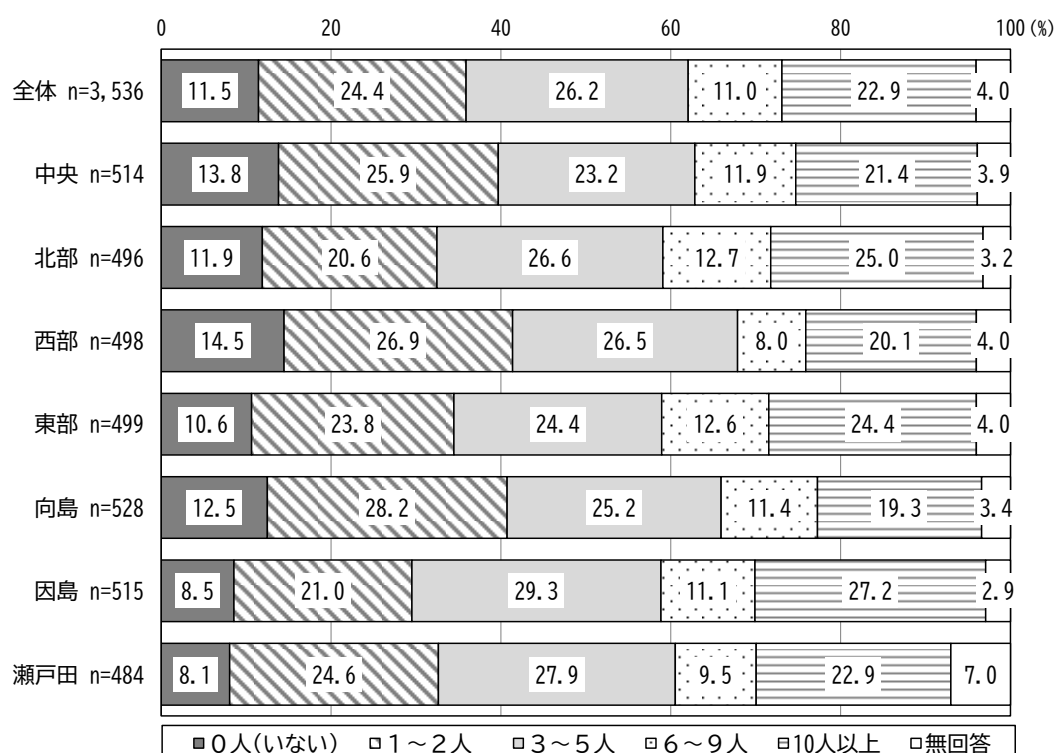


(7) 1か月に会った友人・知人の人数 (SA)

- 「3～5人」が26.2%、「1～2人」が24.4%、「10人以上」が22.9%の順で、一方、「0人(いない)」が11.5%となっています。
- 前回調査に比べ、「10人以上」が8.4ポイント減少し、一方、「0人(いない)」や「1～2人」、「3～5人」がそれぞれ増加しています。
- 性別では、「いない」は“男性”(14.3%)が“女性”(9.0%)に比べ高くなっています。
要介護状態区分別では、“総合事業対象者”や“要支援1”、“要支援2”は「1～2人」が最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「いない」は“西部”(14.5%)が比較的高く、“瀬戸田”(8.1%)が低くなっています。



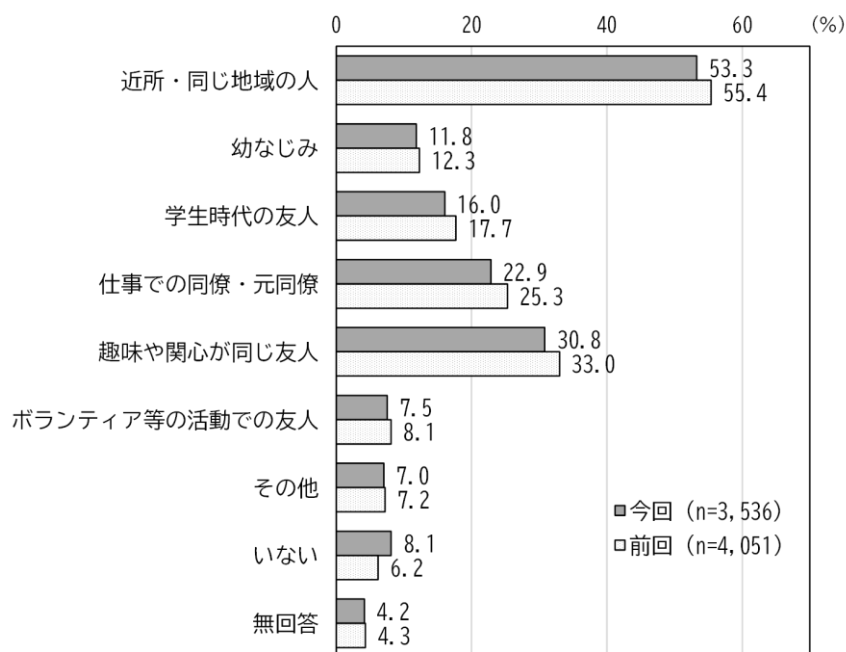
		合計	問6-(7) 1か月に会った友人・知人の人数					
			0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
性 別	全体	3,536	405	864	925	390	809	143
		100.0	11.5	24.4	26.2	11.0	22.9	4.0
性 別	男性	1,635	234	400	430	151	361	59
		100.0	14.3	24.5	26.3	9.2	22.1	3.6
性 別	女性	1,899	170	464	494	239	448	84
		100.0	9.0	24.4	26.0	12.6	23.6	4.4
2 年 区 分	前期高齢者	1,681	199	392	446	180	421	43
		100.0	11.8	23.3	26.5	10.7	25.0	2.6
2 年 区 分	後期高齢者	1,853	205	472	478	210	388	100
		100.0	11.1	25.5	25.8	11.3	20.9	5.4
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対象者	30	0	10	6	5	6	3
		100.0	0.0	33.3	20.0	16.7	20.0	10.0
	要支援1	107	12	37	25	8	16	9
		100.0	11.2	34.6	23.4	7.5	15.0	8.4
	要支援2	124	21	45	32	7	12	7
		100.0	16.9	36.3	25.8	5.6	9.7	5.6
要 介 護 状 態 区 分	一般高齢者	3,273	371	772	861	370	775	124
		100.0	11.3	23.6	26.3	11.3	23.7	3.8



(8) よく会う友人・知人 (MA)

- 「近所・同じ地域の人」が53.3%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が30.8%、「仕事での同僚・元同僚」が22.9%の順で、「いない」以外は前回調査に比べ減少または同程度となっています。「いない」が8.1%で、前回調査に比べ1.9ポイント増加しています。

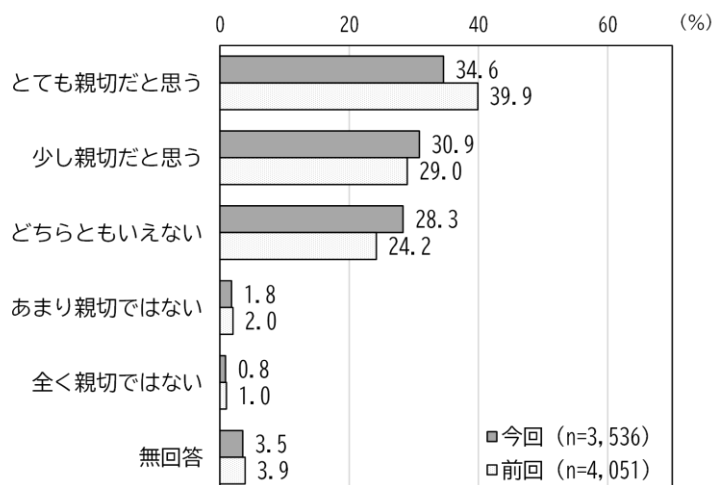
- 「いない」は、性別では“男性”（10.4%）が、要介護状態区分別では“要支援2”（16.9%）が、日常生活圏域別では“中央”（11.1%）が、それぞれ高くなっています。



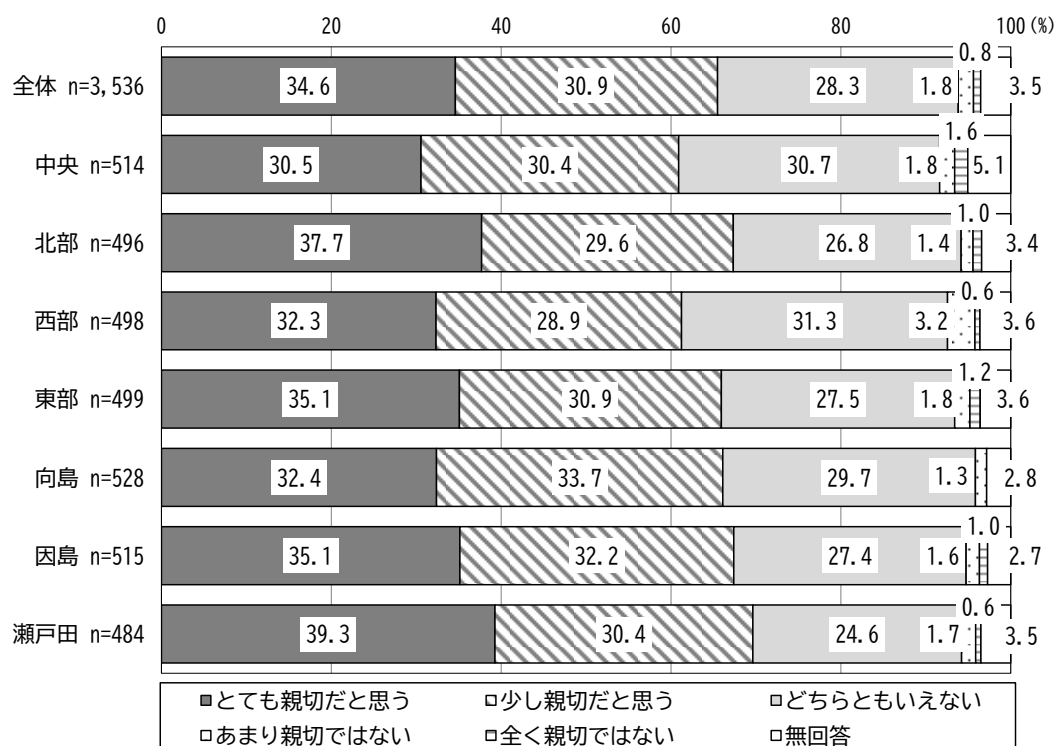
		合計	問6－（８）よく会う友人・知人との関係								
			近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
全体		3,536 100.0	1,884 53.3	418 11.8	567 16.0	808 22.9	1,090 30.8	266 7.5	249 7.0	287 8.1	147 4.2
性別	男性	1,635 100.0	751 45.9	202 12.4	272 16.6	457 28.0	484 29.6	109 6.7	102 6.2	170 10.4	71 4.3
	女性	1,899 100.0	1,132 59.6	216 11.4	294 15.5	351 18.5	605 31.9	157 8.3	147 7.7	117 6.2	76 4.0
２区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	813 48.4	214 12.7	315 18.7	502 29.9	529 31.5	132 7.9	136 8.1	139 8.3	39 2.3
	後期高齢者	1,853 100.0	1,070 57.7	204 11.0	251 13.5	306 16.5	560 30.2	134 7.2	113 6.1	148 8.0	108 5.8
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	18 60.0	6 20.0	2 6.7	4 13.3	9 30.0	5 16.7	2 6.7	0 0.0	2 6.7
	要支援１	107 100.0	58 54.2	6 5.6	13 12.1	12 11.2	22 20.6	7 6.5	11 10.3	12 11.2	10 9.3
	要支援２	124 100.0	57 46.0	9 7.3	9 7.3	15 12.1	22 17.7	5 4.0	9 7.3	21 16.9	12 9.7
	一般高齢者	3,273 100.0	1,750 53.5	397 12.1	542 16.6	777 23.7	1,036 31.7	249 7.6	227 6.9	254 7.8	123 3.8
日常生活圏域	中央	514 100.0	230 44.7	44 8.6	84 16.3	100 19.5	170 33.1	48 9.3	47 9.1	57 11.1	19 3.7
	北部	496 100.0	282 56.9	50 10.1	77 15.5	122 24.6	166 33.5	43 8.7	29 5.8	41 8.3	20 4.0
	西部	498 100.0	218 43.8	48 9.6	84 16.9	131 26.3	149 29.9	27 5.4	41 8.2	50 10.0	27 5.4
	東部	499 100.0	272 54.5	62 12.4	75 15.0	130 26.1	141 28.3	40 8.0	34 6.8	42 8.4	19 3.8
	向島	528 100.0	287 54.4	64 12.1	76 14.4	127 24.1	146 27.7	28 5.3	35 6.6	36 6.8	14 2.7
	因島	515 100.0	303 58.8	78 15.1	100 19.4	107 20.8	179 34.8	43 8.3	31 6.0	32 6.2	16 3.1
	瀬戸田	484 100.0	291 60.1	72 14.9	70 14.5	91 18.8	138 28.5	37 7.6	32 6.6	29 6.0	32 6.6

(9) 地域の人々は親切だと思うか (SA)

- 「とても親切だと思う」(34.6%)と「少し親切だと思う」(30.9%)を合わせた『親切だと思う』が65.5%で、前回調査に比べ3.4ポイント減少しています。また、「どちらともいえない」が28.3%で、前回調査に比べ4.1ポイント増加しています。
- 『親切だと思う』は、性別では、“女性”(66.5%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(69.1%)がそれぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『親切だと思う』は“瀬戸田”が69.6%で最も高く、“中央”(60.9%)や“西部”(61.2%)が低くなっています。

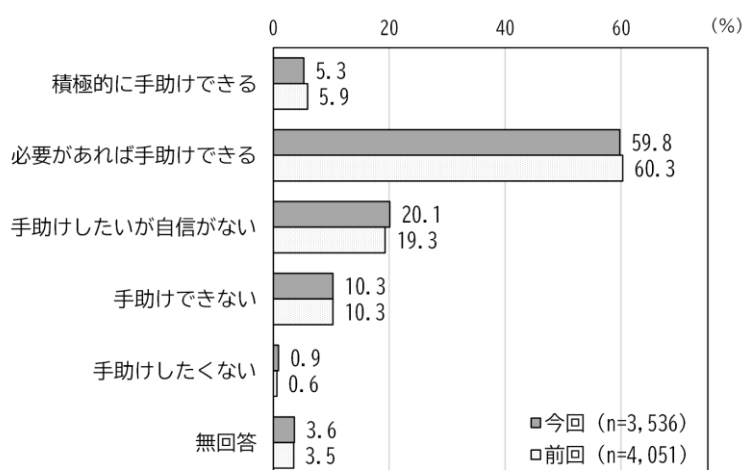


		合計	問6-(9) 地域の人々は親切だと思うか					
			とても親切だと思う	少し親切だと思う	どちらともいえない	あまり親切ではない	全く親切ではない	無回答
性別	全体	3,536	1,223	1,092	1,002	64	30	125
		100.0	34.6	30.9	28.3	1.8	0.8	3.5
	男性	1,635	497	554	481	30	18	55
2 年齢区分	女性	1,899	725	538	520	34	12	70
		100.0	38.2	28.3	27.4	1.8	0.6	3.7
前期高齢者	前期高齢者	1,681	510	523	566	25	16	41
		100.0	30.3	31.1	33.7	1.5	1.0	2.4
後期高齢者	後期高齢者	1,853	712	569	435	39	14	84
		100.0	38.4	30.7	23.5	2.1	0.8	4.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30	9	12	6	0	0	3
		100.0	30.0	40.0	20.0	0.0	0.0	10.0
	要支援1	107	48	29	19	1	2	8
		100.0	44.9	27.1	17.8	0.9	1.9	7.5
	要支援2	124	55	34	26	3	1	5
一般高齢者		100.0	44.4	27.4	21.0	2.4	0.8	4.0
	一般高齢者	3,273	1,110	1,017	950	60	27	109
		100.0	33.9	31.1	29.0	1.8	0.8	3.3

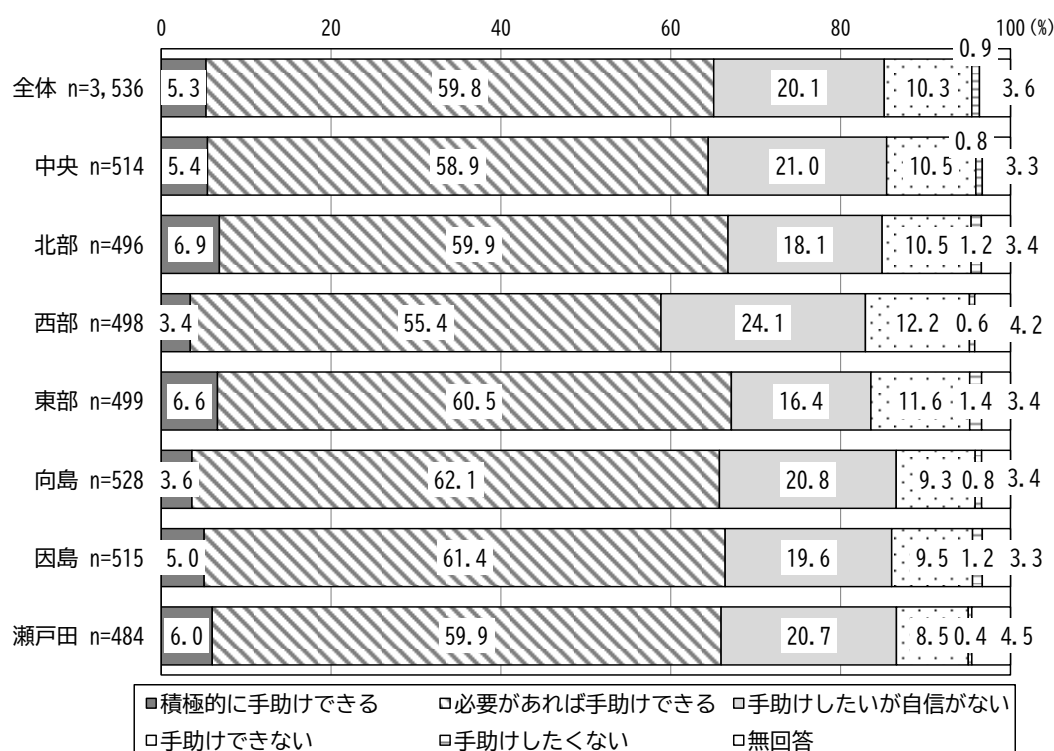


(10) 近所の人を手助けできるか (SA)

- 「積極的に手助けできる」(5.3%)と「必要があれば手助けできる」(59.8%)を合わせた『手助けできる』が65.0%で、前回調査に比べ1.2ポイントとわずかながら減少しています。
- 『手助けできる』は、性別では“男性”(68.4%)が、“女性”(62.1%)に比べ高く、年齢2区分別では、“前期高齢者”(73.8%)が“後期高齢者”(57.0%)に比べて特に高くなっています。
- 要介護状態区分別では、『手助けできる』は、“一般高齢者”が68.2%、“総合事業対象者”が53.3%となっています。
- 日常生活圏域別では、『手助けできる』は“西部”が58.8%で最も低くなっています。



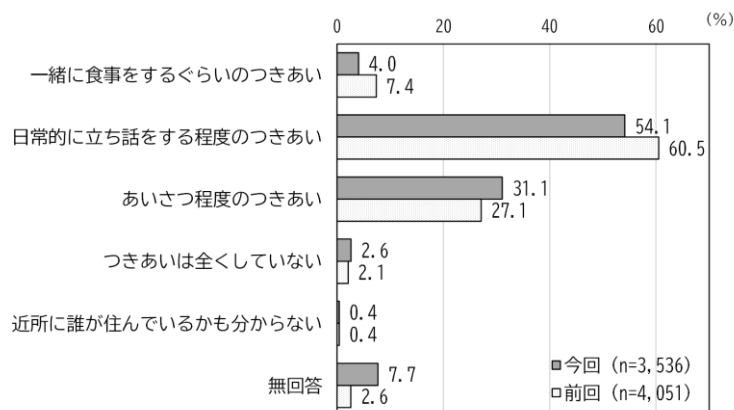
		合計	問6-(10) 近所の人を手助けできるか					
			積極的に手助けできる	必要があれば手助けできる	手助けしたいが自信がない	手助けできない	手助けしたくない	無回答
	全体	3,536	186	2,114	711	364	32	129
		100.0	5.3	59.8	20.1	10.3	0.9	3.6
性別	男性	1,635	97	1,022	305	134	24	53
		100.0	5.9	62.5	18.7	8.2	1.5	3.2
性別	女性	1,899	89	1,090	406	230	8	76
		100.0	4.7	57.4	21.4	12.1	0.4	4.0
年齢区分	前期高齢者	1,681	87	1,154	270	110	17	43
		100.0	5.2	68.6	16.1	6.5	1.0	2.6
年齢区分	後期高齢者	1,853	99	958	441	254	15	86
		100.0	5.3	51.7	23.8	13.7	0.8	4.6
要介護状態区分	総合事業対象者	30	0	16	8	4	0	2
		100.0	0.0	53.3	26.7	13.3	0.0	6.7
	要支援1	107	2	27	43	28	0	7
		100.0	1.9	25.2	40.2	26.2	0.0	6.5
	要支援2	124	3	19	32	61	1	8
		100.0	2.4	15.3	25.8	49.2	0.8	6.5
要介護状態区分	一般高齢者	3,273	181	2,050	628	271	31	112
		100.0	5.5	62.6	19.2	8.3	0.9	3.4



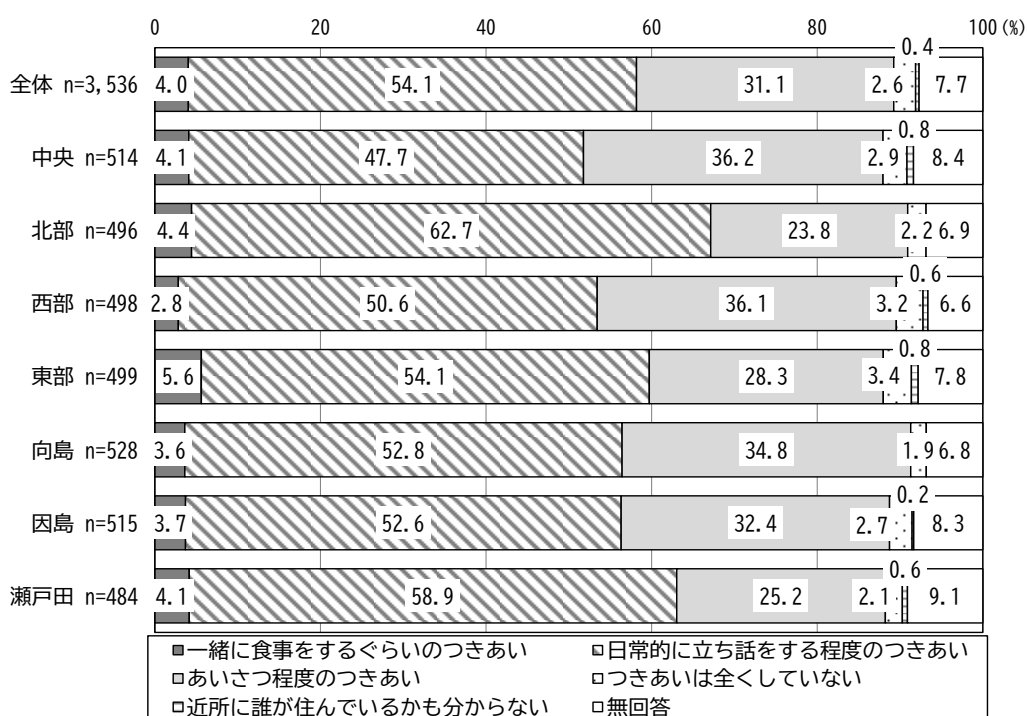
(11) 近所の人とのつきあい方 (SA)

- 「日常的に立ち話をする程度のつきあい」が54.1%で最も高く、次いで「あいさつ程度のつきあい」が31.1%で、これ以外は5%以下となっています。前回調査に比べ「日常的に立ち話をする程度のつきあい」が6.4ポイント、「一緒に食事をするぐらいのつきあい」が3.4ポイント、それぞれ減少し、「あいさつ程度のつきあい」が4.0ポイント増加しています。

- 性別、年齢2区分別、要介護状態区分別、日常生活圏域別にみても、「日常的に立ち話をする程度のつきあい」がそれぞれ最も高くなっています。

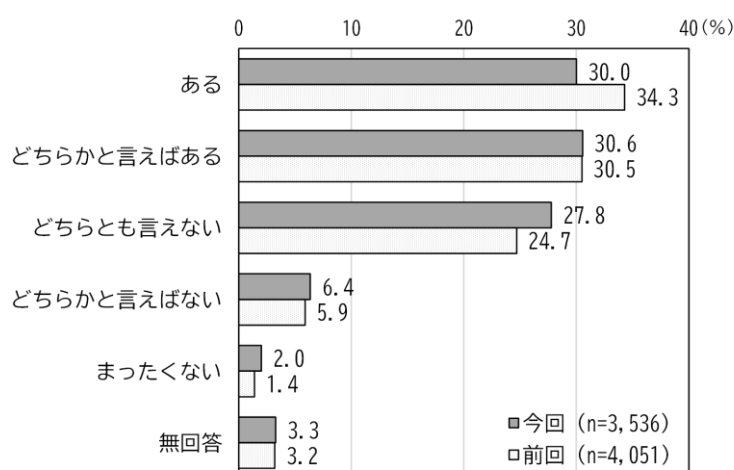


		合計	問6-(11) 近所の人との付き合い方					
			一緒に食事をするぐらいのつきあい	日常的に立ち話をする程度のつきあい	あいさつ程度のつきあい	つきあいは全くしていない	近所に誰が住んでいるかも分からない	無回答
全体		3,536 100.0	143 4.0	1,914 54.1	1,099 31.1	93 2.6	15 0.4	272 7.7
性別	男性	1,635 100.0	38 2.3	782 47.8	651 39.8	57 3.5	8 0.5	99 6.1
	女性	1,899 100.0	105 5.5	1,131 59.6	447 23.5	36 1.9	7 0.4	173 9.1
2区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	58 3.5	878 52.2	583 34.7	53 3.2	5 0.3	104 6.2
	後期高齢者	1,853 100.0	85 4.6	1,035 55.9	515 27.8	40 2.2	10 0.5	168 9.1
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	2 6.7	23 76.7	1 3.3	0 0.0	0 0.0	4 13.3
	要支援1	107 100.0	4 3.7	54 50.5	32 29.9	2 1.9	1 0.9	14 13.1
	要支援2	124 100.0	5 4.0	55 44.4	46 37.1	6 4.8	3 2.4	9 7.3
	一般高齢者	3,273 100.0	132 4.0	1,781 54.4	1,019 31.1	85 2.6	11 0.3	245 7.5
がもの忘れ い忘れ	はい	1,613 100.0	67 4.2	877 54.4	504 31.2	34 2.1	7 0.4	124 7.7
	いいえ	1,814 100.0	67 3.7	984 54.2	566 31.2	57 3.1	7 0.4	133 7.3

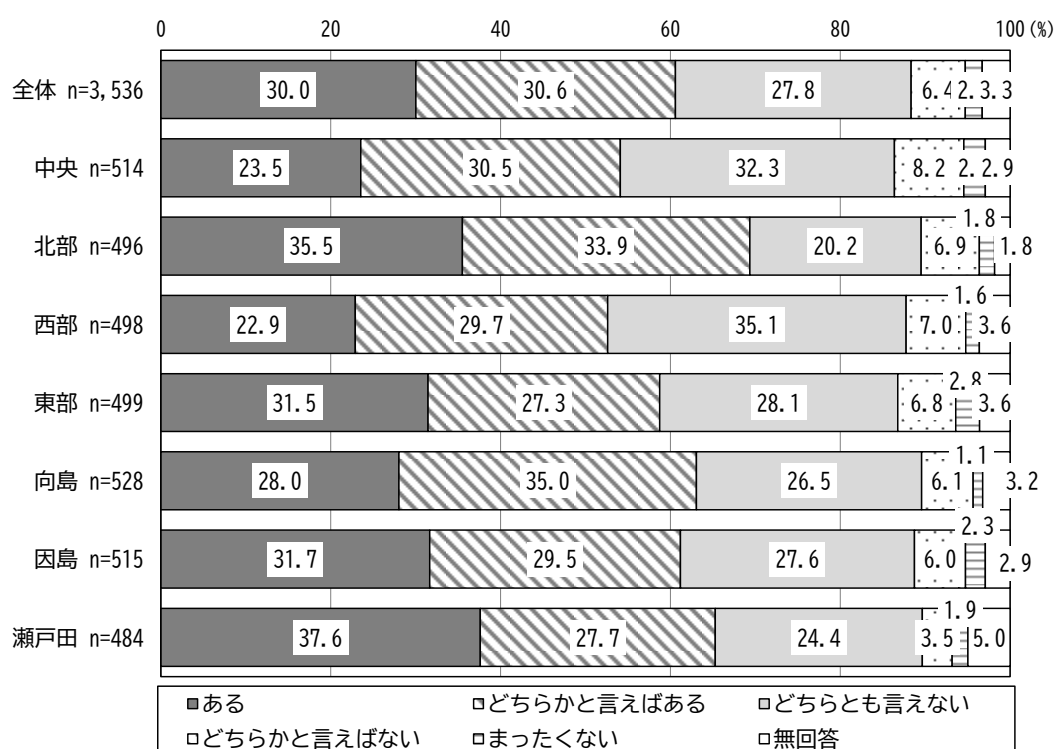


(12) 近所の人とつきあいたい気持ち (SA)

- 「ある」と「どちらかといえばある」を合わせた『ある』が60.6%、「どちらかといえばない」と「まったくない」を合わせた『ない』が8.4%で、前回調査に比べ『ある』は4.2ポイント減少し、『ない』は1.1ポイント増加しています。
- 『ある』は、性別では“女性”(62.1%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(65.8%)が、要介護状態区分別では“総合事業対象者”(76.7%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『ある』は“北部”(69.4%)が最も高く、“西部”(52.6%)が最も低くなっています。



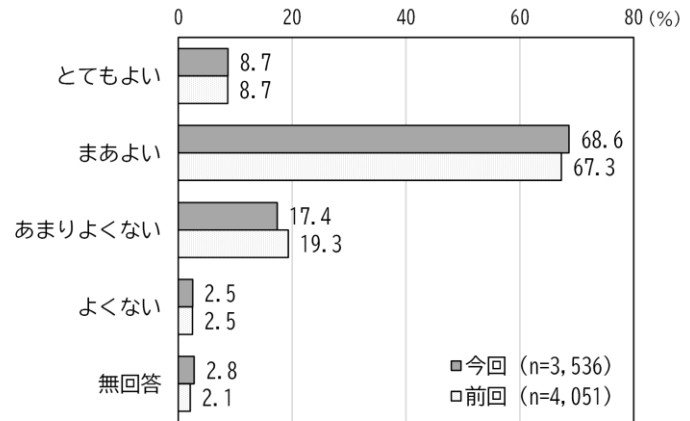
		合計	問6－(12) 近所の人とおつきあいをしたい気持ちがあるか					
			ある	どちらか と 言え ば あ る	どちら と も 言 え な い	どちら か と 言 え ば な い	まったく な い	無回答
全体		3,536 100.0	1,061 30.0	1,081 30.6	982 27.8	225 6.4	71 2.0	116 3.3
性別	男性	1,635 100.0	420 25.7	541 33.1	462 28.3	117 7.2	40 2.4	55 3.4
	女性	1,899 100.0	641 33.8	539 28.4	519 27.3	108 5.7	31 1.6	61 3.2
2 年 区 齢 分	前期高齢者	1,681 100.0	420 25.0	501 29.8	562 33.4	126 7.5	34 2.0	38 2.3
	後期高齢者	1,853 100.0	641 34.6	579 31.2	419 22.6	99 5.3	37 2.0	78 4.2
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対象者	30 100.0	11 36.7	12 40.0	2 6.7	0 0.0	0 0.0	5 16.7
	要支援 1	107 100.0	39 36.4	32 29.9	19 17.8	10 9.3	3 2.8	4 3.7
	要支援 2	124 100.0	34 27.4	41 33.1	30 24.2	8 6.5	4 3.2	7 5.6
	一般高齢者	3,273 100.0	977 29.9	995 30.4	930 28.4	207 6.3	64 2.0	100 3.1



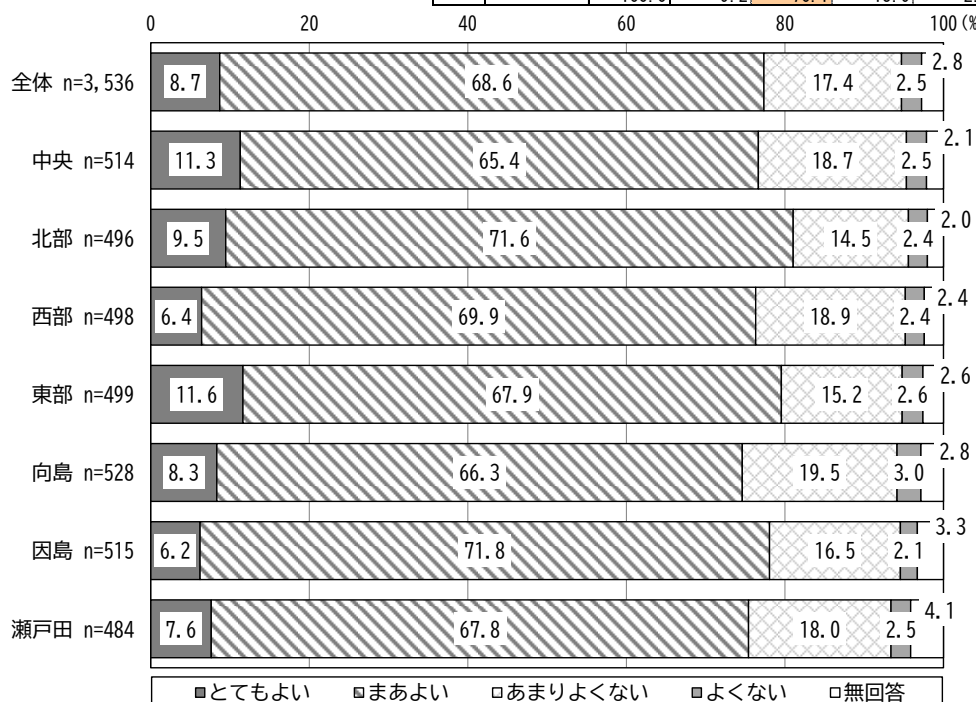
問7 健康について

(1) 現在の健康状態（主観的健康感）（SA）

- 「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『よい』が 77.3%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』が 19.9%で、前回調査に比べ大きな差はありません。
- 『よくない』は、性別では“男性”（21.8%）が“女性”（18.2%）に比べ高く、年齢2区分別では“後期高齢者”（24.4%）が“前期高齢者”（14.8%）に比べ高くなっています。
- 『よくない』は、要介護状態区分別では、“要支援2”が 49.2%、“要支援1”が 38.3%、“総合事業対象者”が 20.0%、“一般高齢者”が 18.1%で、要支援度が高いほど高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『よい』は“北部”が 81.0%で最も高く、一方、『よくない』は“向島”が 22.5%で最も高くなっています。

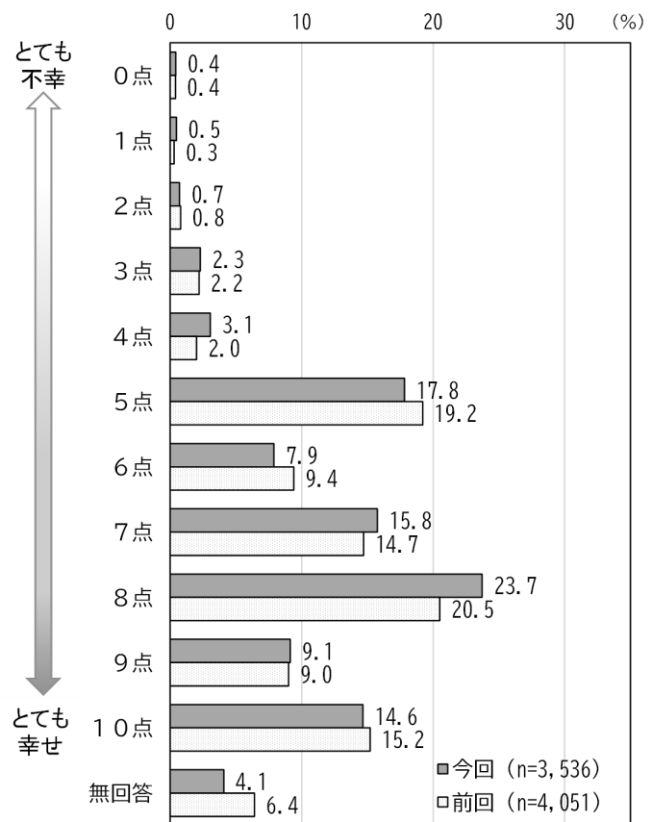


		合計	問7-(1) 現在の健康状態				
			とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	合計	3,536	308	2,427	614	89	98
		100.0	8.7	68.6	17.4	2.5	2.8
性別	男性	1,635	128	1,105	305	51	46
		100.0	7.8	67.6	18.7	3.1	2.8
女性		1,899	180	1,321	308	38	52
		100.0	9.5	69.6	16.2	2.0	2.7
2区分	前期高齢者	1,681	171	1,226	217	32	35
		100.0	10.2	72.9	12.9	1.9	2.1
	後期高齢者	1,853	137	1,200	396	57	63
		100.0	7.4	64.8	21.4	3.1	3.4
要介護状態区分	総合事業対象者	30	2	20	6	0	2
		100.0	6.7	66.7	20.0	0.0	6.7
	要支援1	107	4	56	34	7	6
		100.0	3.7	52.3	31.8	6.5	5.6
	要支援2	124	1	56	52	9	6
		100.0	0.8	45.2	41.9	7.3	4.8
	一般高齢者	3,273	301	2,294	521	73	84
		100.0	9.2	70.1	15.9	2.2	2.6

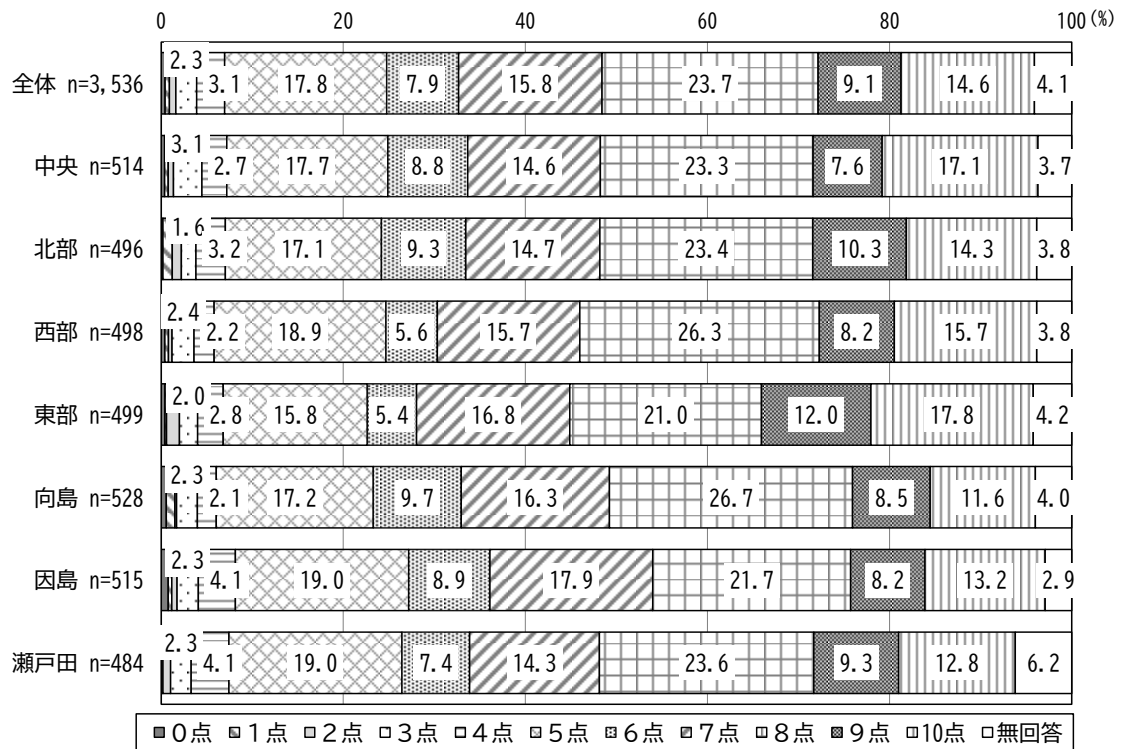


(2) 現在の幸せ度（主観的幸福感）（SA）

- 「8点」が23.7%で最も高く、次いで「5点」が17.8%、「7点」が15.8%、「10点」が14.6%の順となっています。また、平均点は7.15点で、前回調査の7.13点と大きな差はありません。
- 性別では、男女ともに「8点」が最も高くなっていますが、「9点」、「10点」とともに、「女性」が「男性」に比べ高くなっています。
- 年齢2区分別では、「前期高齢者」、「後期高齢者」とともに「8点」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「5点」が、“要支援1”は「5点」と「10点」が、“要支援2”は「5点」が、“一般高齢者”は「8点」が、それぞれ最も高くなっています。
- 日常生活圏域別のどの圏域も、「8点」がそれぞれ最も高くなっています。
- 家族構成別の“1人暮らし”、現在の暮らしの経済的な状況が『苦しい』、趣味や生きがいがない『思いつかない』、友人・知人に会う頻度が『ほとんどない』、主観的健康感で『よくない』、新型コロナウイルス感染症の影響が『非常にあった』と回答した人は、それぞれ「5点」が最も高くなっています。



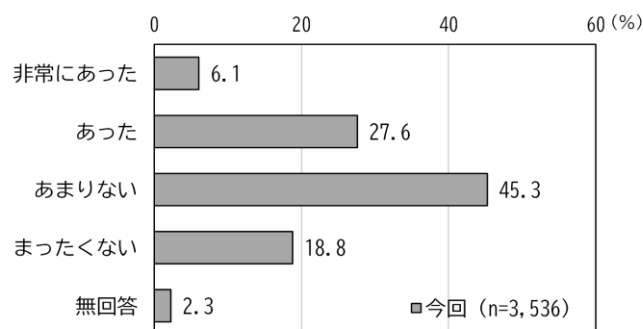
		合計	問 7 - (2) 現在の幸福度											
			0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全体		3,536 100.0	15 0.4	17 0.5	25 0.7	81 2.3	108 3.1	630 17.8	279 7.9	557 15.8	839 23.7	323 9.1	518 14.6	144 4.1
性別	男性	1,635 100.0	6 0.4	9 0.6	14 0.9	51 3.1	58 3.5	326 19.9	133 8.1	275 16.8	369 22.6	109 6.7	216 13.2	69 4.2
	女性	1,899 100.0	9 0.5	8 0.4	11 0.6	30 1.6	49 2.6	304 16.0	146 7.7	282 14.8	470 24.7	214 11.3	301 15.9	75 3.9
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	8 0.5	9 0.5	12 0.7	44 2.6	63 3.7	310 18.4	117 7.0	276 16.4	414 24.6	137 8.1	240 14.3	51 3.0
	後期高齢者	1,853 100.0	7 0.4	8 0.4	13 0.7	37 2.0	44 2.4	320 17.3	162 8.7	281 15.2	425 22.9	186 10.0	277 14.9	93 5.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	0 0.0	1 3.3	0 0.0	1 3.3	1 3.3	6 20.0	2 6.7	5 16.7	4 13.3	3 10.0	5 16.7	2 6.7
	要支援 1	107 100.0	1 0.9	1 0.9	0 0.0	5 4.7	2 1.9	22 20.6	14 13.1	10 9.3	16 15.0	7 6.5	22 20.6	7 6.5
	要支援 2	124 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	6 4.8	5 4.0	26 21.0	12 9.7	16 12.9	25 20.2	10 8.1	14 11.3	9 7.3
	一般高齢者	3,273 100.0	14 0.4	15 0.5	24 0.7	69 2.1	99 3.0	576 17.6	251 7.7	526 16.1	794 24.3	303 9.3	476 14.5	126 3.8



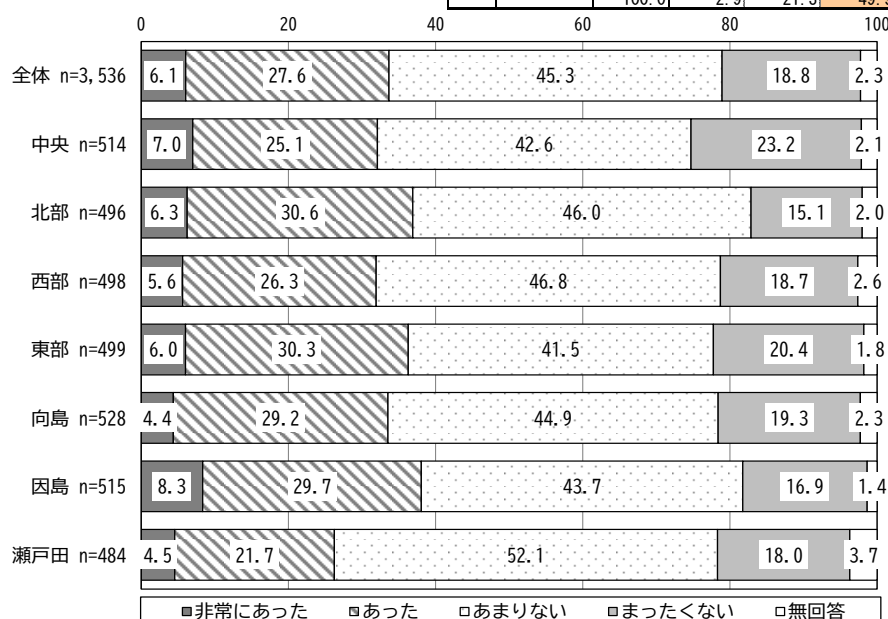
		合計	問 7 - (2) 現在の幸福度												
			0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	
(統 合)	全体	3,536 100.0	15 0.4	17 0.5	25 0.7	81 2.3	108 3.1	630 17.8	279 7.9	557 15.8	839 23.7	323 9.1	518 14.6	144 4.1	
	1人暮らし	665 100.0	6 0.9	4 0.6	10 1.5	31 4.7	31 4.7	144 21.7	44 6.6	96 14.4	142 21.4	49 7.4	80 12.0	28 4.2	
	夫婦2人暮らし	1,704 100.0	5 0.3	4 0.2	7 0.4	23 1.3	45 2.6	280 16.4	150 8.8	272 16.0	432 25.4	163 9.6	252 14.8	71 4.2	
	その他	989 100.0	3 0.3	5 0.5	5 0.5	23 2.3	25 2.5	176 17.8	73 7.4	167 16.9	230 23.3	86 8.7	160 16.2	36 3.6	
	況 暮らしの状	苦しい	1,206 100.0	11 0.9	10 0.8	22 1.8	57 4.7	66 5.5	295 24.5	111 9.2	195 16.2	207 17.2	63 5.2	120 10.0	49 4.1
(統 合)	ふつう	2,049 100.0	3 0.1	6 0.3	3 0.1	20 1.0	39 1.9	309 15.1	151 7.4	331 16.2	560 27.3	214 10.4	332 16.2	81 4.0	
	ゆとりがある	210 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.0	11 5.2	11 5.2	26 12.4	61 29.0	37 17.6	58 27.6	4 1.9	
	ある 趣味は	趣味あり	2,355 100.0	4 0.2	6 0.3	9 0.4	30 1.3	55 2.3	357 15.2	180 7.6	387 16.4	619 26.3	236 10.0	391 16.6	81 3.4
(統 合)	思いつかない	987 100.0	9 0.9	9 0.9	15 1.5	49 5.0	45 4.6	236 23.9	89 9.0	143 14.5	183 18.5	68 6.9	105 10.6	36 3.6	
	いきが	生きがいあり	1,973 100.0	3 0.2	5 0.3	6 0.3	16 0.8	36 1.8	227 11.5	131 6.6	333 16.9	558 28.3	227 11.5	378 19.2	53 2.7
(統 合)	思いつかない	1,289 100.0	10 0.8	11 0.9	19 1.5	64 5.0	62 4.8	347 26.9	136 10.6	192 14.9	224 17.4	69 5.4	100 7.8	55 4.3	
	毎日ある	283 100.0	0 0.0	2 0.7	2 0.7	4 1.4	3 1.1	33 11.7	18 6.4	37 13.1	72 25.4	42 14.8	66 23.3	4 1.4	
	友人・知人と会う頻度	週に何度かある	1,017 100.0	1 0.1	2 0.2	2 0.2	8 0.8	26 2.6	143 14.1	76 7.5	178 17.5	281 27.6	104 10.2	172 16.9	24 2.4
	月に何度かある	939 100.0	1 0.1	2 0.2	4 0.4	17 1.8	30 3.2	164 17.5	82 8.7	148 15.8	251 26.7	92 9.8	133 14.2	15 1.6	
	年に何度かある	498 100.0	1 0.2	3 0.6	3 0.6	20 4.0	17 3.4	95 19.1	37 7.4	85 17.1	118 23.7	48 9.6	62 12.4	9 1.8	
(統 合)	ほとんどない	631 100.0	11 1.7	8 1.3	12 1.9	32 5.1	28 4.4	174 27.6	59 9.4	90 14.3	98 15.5	27 4.3	66 10.5	26 4.1	
	健康状態	よい	2,735 100.0	3 0.1	8 0.3	4 0.1	31 1.1	61 2.2	428 15.6	205 7.5	449 16.4	727 26.6	290 10.6	463 16.9	66 2.4
(統 合)	よくない	703 100.0	12 1.7	9 1.3	18 2.6	48 6.8	46 6.5	194 27.6	72 10.2	99 14.1	106 15.1	28 4.0	52 7.4	19 2.7	
	新型コロナウイルスの影響	非常にあった	214 100.0	6 2.8	2 0.9	5 2.3	7 3.3	9 4.2	55 25.7	9 4.2	37 17.3	40 18.7	14 6.5	24 11.2	6 2.8
	あった	976 100.0	3 0.3	5 0.5	4 0.4	31 3.2	38 3.9	179 18.3	93 9.5	173 17.7	230 23.6	83 8.5	113 11.6	24 2.5	
	あまりない	1,601 100.0	2 0.1	10 0.6	10 0.6	31 1.9	49 3.1	297 18.6	132 8.2	264 16.5	414 25.9	147 9.2	207 12.9	38 2.4	
	まったくない	665 100.0	3 0.5	0 0.0	6 0.9	12 1.8	10 1.5	97 14.6	42 6.3	80 12.0	150 22.6	79 11.9	171 25.7	15 2.3	

(5) 新型コロナウイルス感染症の影響による心身の変化

- 「非常にあった」と「あった」を合わせた『あった』が33.7%、「あまりない」と「まったくない」を合わせた『ない』が64.1%となっています。
- 『あった』は、性別では“女性”（37.6%）が“男性”（29.0%）に比べ高く、年齢2区分別では“前期高齢者”（36.7%）が“後期高齢者”（30.8%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、『あった』は“要支援1”が41.1%で最も高く、“要支援2”が35.5%、“一般高齢者”が33.4%、“総合事業対象者”が26.7%で最も低くなっています。
- 日常生活圏域別では、『あった』は“因島”（38.1%）が最も高く、“瀬戸田”（26.2%）が最も低くなっています。
- 『あった』は、現在の健康状態が《よくない》（42.8%）が《よい》（31.9%）に比べ高く、生活機能評価の設問で【運動器機能の低下】に“該当”（35.9%）、【転倒リスク】に“該当”（37.9%）、【閉じこもり傾向】に“該当”（35.4%）、【うつ傾向】に“該当”（47.4%）で、それぞれ“非該当”に比べ高くなっています。

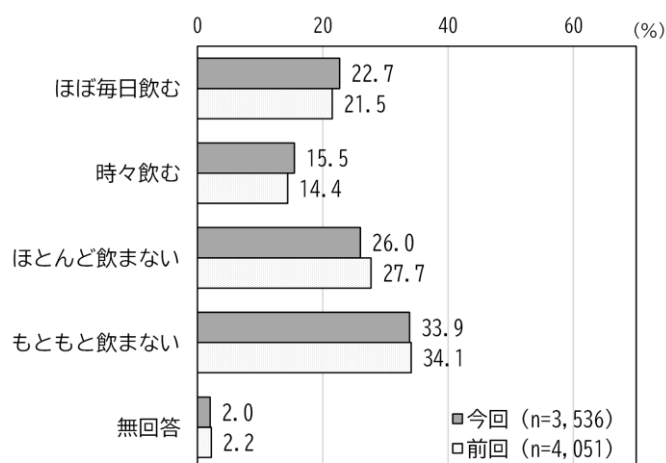


		問7-（5）約3年間の新型コロナウイルス感染症の影響があったか				
		合計	非常にあった	あった	あまりない	まったくない
性別	全体	3,536	214	976	1,601	665
		100.0	6.1	27.6	45.3	18.8
男性		1,635	89	385	762	362
		100.0	5.4	23.5	46.6	22.1
女性		1,899	124	590	839	303
		100.0	6.5	31.1	44.2	16.0
年齢区分	前期高齢者	1,681	104	513	765	273
		100.0	6.2	30.5	45.5	16.2
後期高齢者		1,853	109	462	836	392
		100.0	5.9	24.9	45.1	21.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30	1	7	17	3
		100.0	3.3	23.3	56.7	10.0
	要支援1	107	10	34	36	24
		100.0	9.3	31.8	33.6	22.4
	要支援2	124	8	36	50	23
健康状態		100.0	6.5	29.0	40.3	18.5
	一般高齢者	3,273	194	898	1,498	615
		100.0	5.9	27.4	45.8	18.8
現在の健康状態	よい	2,735	132	741	1,294	552
		100.0	4.8	27.1	47.3	20.2
よくない		703	78	223	288	104
		100.0	11.1	31.7	41.0	14.8
生活機能低下	該当	646	46	186	296	99
		100.0	7.1	28.8	45.8	15.3
非該当		2,824	165	773	1,277	557
		100.0	5.8	27.4	45.2	19.7
転倒リスク	該当	1,247	76	397	543	200
		100.0	6.1	31.8	43.5	16.0
非該当		2,247	135	569	1,042	460
		100.0	6.0	25.3	46.4	20.5
閉じこもり傾向	該当	756	55	213	337	130
		100.0	7.3	28.2	44.6	17.2
非該当		2,730	157	756	1,245	526
		100.0	5.8	27.7	45.6	19.3
うつ傾向	該当	1,500	152	559	612	163
		100.0	10.1	37.3	40.8	10.9
非該当		1,914	55	407	956	491
		100.0	2.9	21.3	49.9	25.7

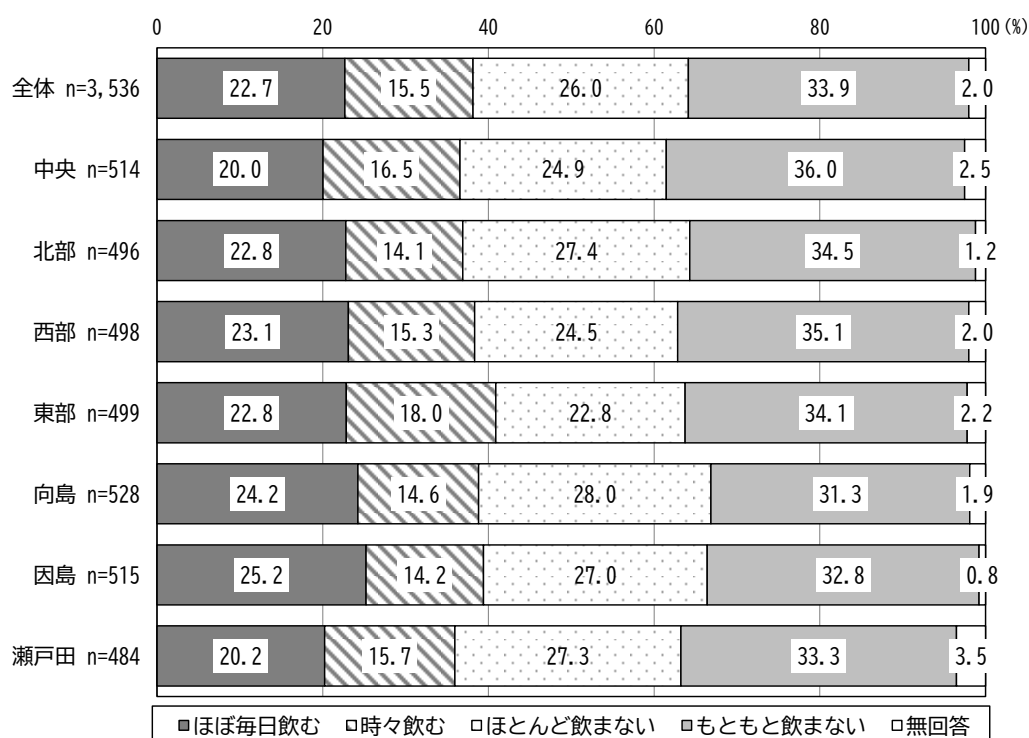


(6) 飲酒状況 (SA)

- 「もともと飲まない」が33.9%で最も高く、「ほとんど飲まない」が26.0%、「ほぼ毎日飲む」が22.7%の順で、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」とを合わせた『飲む』は38.2%となっています。それぞれ前回調査と大きな差はありません。
- 『飲む』は、性別では“男性”(57.2%)が“女性”(21.7%)に比べ高く、年齢2区分別では“前期高齢者”(43.2%)が“後期高齢者”(33.5%)に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、『飲む』は“一般高齢者”が39.4%と高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『飲む』は“東部”(40.9%)が最も高く、“瀬戸田”(36.0%)が比較的低くなっています。

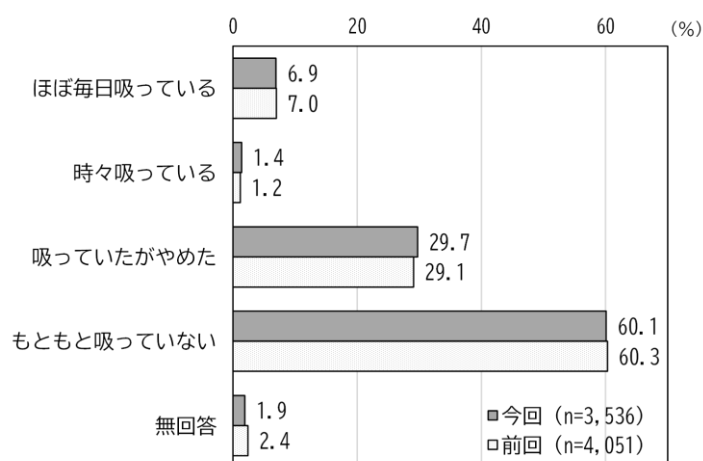


		問7-(6) お酒飲むか				
		合計	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない
性別	全体	3,536	802	547	919	1,197
		100.0	22.7	15.5	26.0	33.9
	男性	1,635	665	271	410	251
年齢区分	女性	1,899	136	276	509	945
		100.0	7.2	14.5	26.8	49.8
	前期高齢者	1,681	449	278	431	496
要介護状態区分	後期高齢者	1,853	352	269	488	700
		100.0	19.0	14.5	26.3	37.8
	総合事業対象者	30	1	5	8	14
要支援1	要支援1	107	10	14	24	53
		100.0	9.3	13.1	22.4	49.5
	要支援2	124	11	17	39	51
一般高齢者	一般高齢者	3,273	779	511	848	1,078
		100.0	23.8	15.6	25.9	32.9

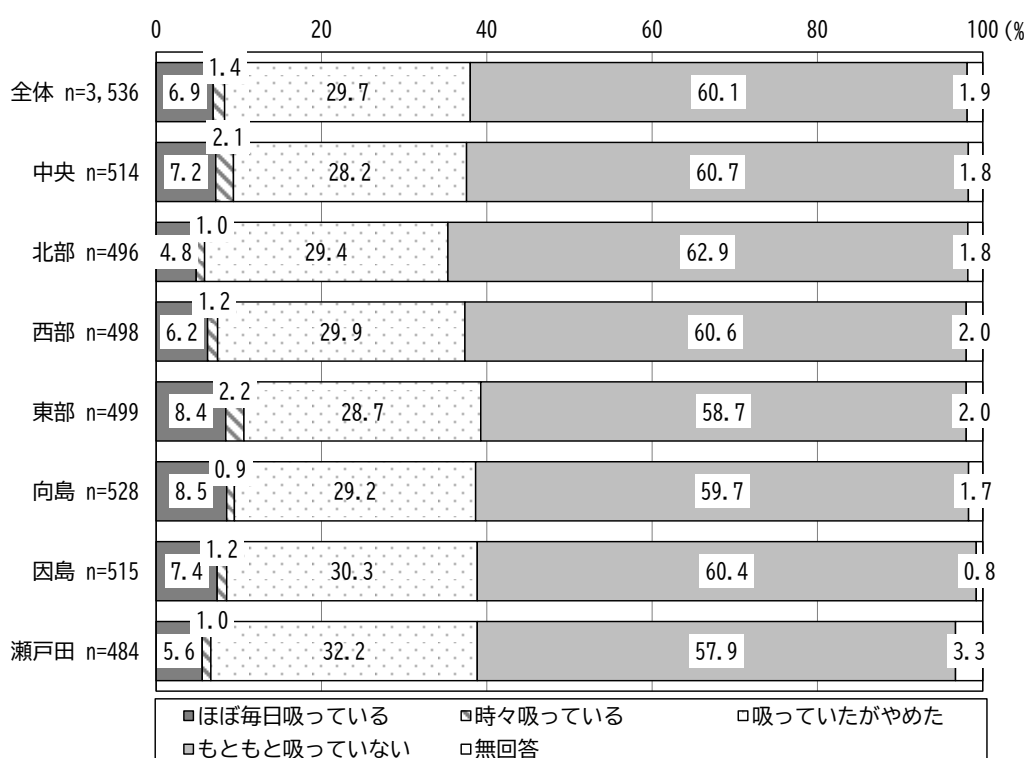


(7) 喫煙状況 (SA)

- 「もともと吸っていない」が60.1%で最も高く、「吸っていたがやめた」が29.7%、「ほぼ毎日吸っている」が6.9%の順で、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている』は8.3%となっています。それぞれ前回調査と同程度となっています。
- 『吸っている』は、性別では“男性”（14.1%）が、“女性”（3.3%）に比べ高く、年齢2区分別では“前期高齢者”（11.3%）が、“後期高齢者”（5.6%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、『吸っている』は“一般高齢者”が8.8%で、他の状態区分に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『吸っている』は飲酒と同様に“東部”（10.6%）が高く、“北部”（5.8%）が最も低くなっています。

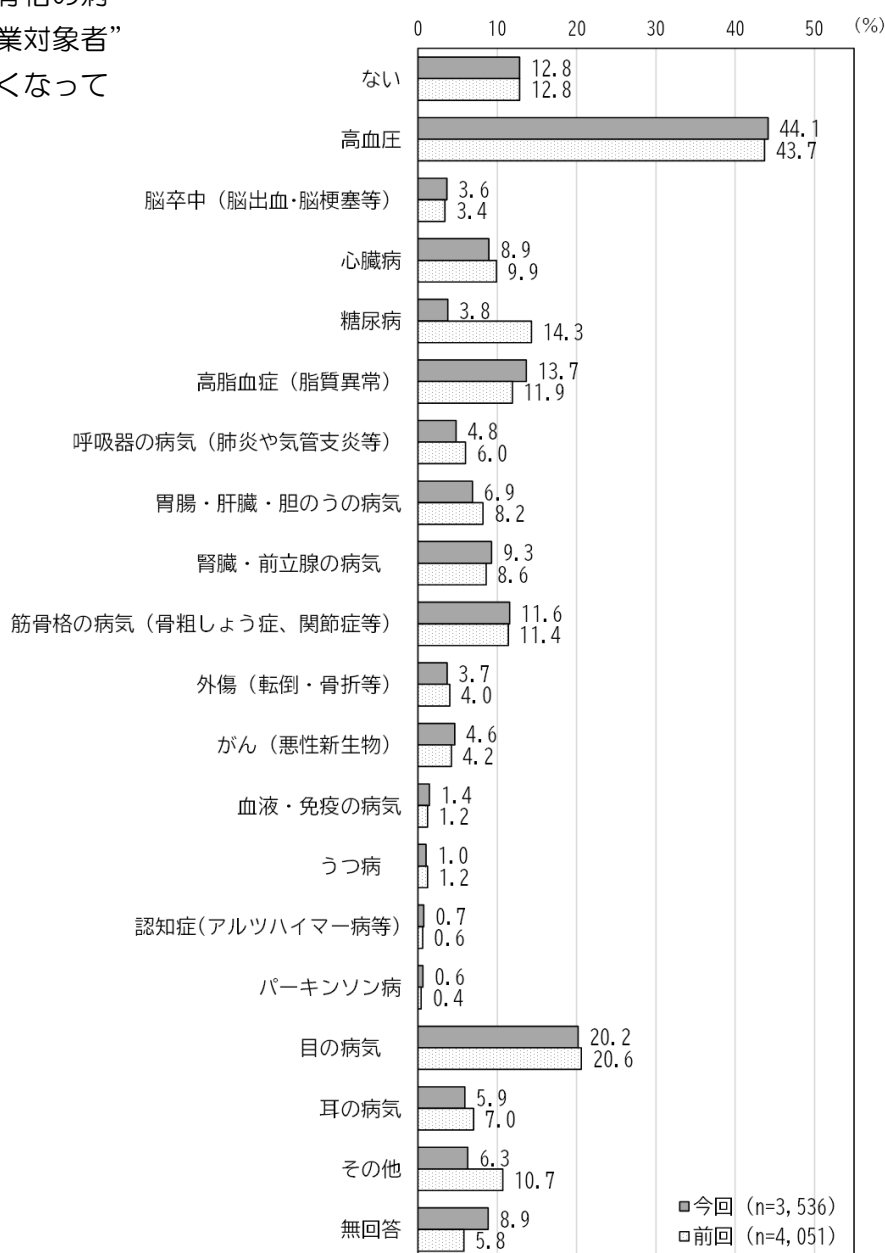


		合計	問7-(7) タバコを吸っているか				無回答
			ほぼ毎日 吸っている	時々吸 っている	吸ってい たがやめ た	もともと 吸ってい ない	
全体		3,536 100.0	244 6.9	49 1.4	1,051 29.7	2,125 60.1	67 1.9
性別	男性	1,635 100.0	199 12.2	32 2.0	958 58.6	415 25.4	31 1.9
	女性	1,899 100.0	45 2.4	17 0.9	91 4.8	1,710 90.0	36 1.9
2 年 区 分 年 齢	前期高齢者	1,681 100.0	166 9.9	24 1.4	541 32.2	925 55.0	25 1.5
	後期高齢者	1,853 100.0	78 4.2	25 1.3	508 27.4	1,200 64.8	42 2.3
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対 象者	30 100.0	0 0.0	0 0.0	2 6.7	26 86.7	2 6.7
	要支援 1	107 100.0	0 0.0	1 0.9	16 15.0	86 80.4	4 3.7
	要支援 2	124 100.0	3 2.4	2 1.6	23 18.5	91 73.4	5 4.0
		一般高齢者	3,273 100.0	241 7.4	46 1.4	1,008 30.8	1,922 58.7



(8) 現在治療中、または後遺症のある病気 (MA)

- 「高血圧」が 44.1%で最も高く、「目の病気」が 20.2%、「高脂血症（脂質異常）」が 13.7%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 11.6%の順となっています。
- 性別、年齢2区分別、要介護状態区分別、日常生活圏域別にみても「高血圧」が最も高くなっていますが、性別では、“男性”が“女性”に比べ特に高い病気は「腎臓・前立腺の病気」（17.4%）で、“女性”は「筋骨格の病気」（16.2%）となっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”は「高脂血症」（16.4%）が“後期高齢者”に比べ高く、これ以外は“後期高齢者”は「高血圧」（48.8%）をはじめ“前期高齢者”に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“要支援1”及び“要支援2”は、「筋骨格の病気」や「外傷」が“総合事業対象者”や“一般高齢者”に比べ高くなっています。



※糖尿病が、前回調査より大幅に減少している理由は、アンケート調査票に選択肢がなかったことから、「その他」に記入された“糖尿病”の件数に基づいて割合を算出しているため。

		合計	問7－（８）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			ない	高血圧	脳卒中 （脳出 血・脳梗 塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症 （脂質異 常）	呼吸器の 病気（肺 炎や気管 支炎等）	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気（骨 粗しょう 症、関節 症等）
全体		3,536 100.0	453 12.8	1,561 44.1	129 3.6	316 8.9	133 3.8	483 13.7	170 4.8	243 6.9	328 9.3	409 11.6
性別	男性	1,635 100.0	206 12.6	745 45.6	79 4.8	181 11.1	81 5.0	195 11.9	100 6.1	132 8.1	285 17.4	101 6.2
	女性	1,899 100.0	247 13.0	816 43.0	49 2.6	134 7.1	52 2.7	288 15.2	69 3.6	109 5.7	42 2.2	308 16.2
2 年 区 分 年 齢	前期高齢者	1,681 100.0	304 18.1	656 39.0	57 3.4	106 6.3	64 3.8	276 16.4	72 4.3	107 6.4	127 7.6	144 8.6
	後期高齢者	1,853 100.0	149 8.0	905 48.8	71 3.8	209 11.3	69 3.7	207 11.2	97 5.2	134 7.2	200 10.8	265 14.3
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対 象者	30 100.0	3 10.0	15 50.0	0 0.0	4 13.3	2 6.7	1 3.3	1 3.3	0 0.0	3 10.0	4 13.3
	要支援 1	107 100.0	3 2.8	52 48.6	9 8.4	18 16.8	1 0.9	11 10.3	8 7.5	10 9.3	8 7.5	26 24.3
	要支援 2	124 100.0	5 4.0	54 43.5	9 7.3	17 13.7	8 6.5	9 7.3	9 7.3	15 12.1	16 12.9	32 25.8
	一般高齢者	3,273 100.0	442 13.5	1,440 44.0	110 3.4	276 8.4	122 3.7	462 14.1	151 4.6	216 6.6	300 9.2	347 10.6
日 常 生 活 圏 域	中央	514 100.0	74 14.4	225 43.8	20 3.9	46 8.9	15 2.9	60 11.7	24 4.7	32 6.2	53 10.3	56 10.9
	北部	496 100.0	61 12.3	208 41.9	11 2.2	41 8.3	20 4.0	69 13.9	22 4.4	20 4.0	44 8.9	52 10.5
	西部	498 100.0	66 13.3	196 39.4	23 4.6	49 9.8	19 3.8	70 14.1	18 3.6	47 9.4	43 8.6	55 11.0
	東部	499 100.0	68 13.6	221 44.3	19 3.8	48 9.6	19 3.8	71 14.2	20 4.0	31 6.2	51 10.2	56 11.2
	向島	528 100.0	72 13.6	248 47.0	24 4.5	50 9.5	26 4.9	77 14.6	27 5.1	49 9.3	45 8.5	75 14.2
	因島	515 100.0	56 10.9	249 48.3	13 2.5	44 8.5	16 3.1	82 15.9	38 7.4	27 5.2	45 8.7	70 13.6
	瀬戸田	484 100.0	56 11.6	214 44.2	18 3.7	37 7.6	18 3.7	54 11.2	20 4.1	35 7.2	46 9.5	45 9.3

		合計	問7－（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		3,536 100.0	130 3.7	164 4.6	51 1.4	36 1.0	26 0.7	22 0.6	714 20.2	209 5.9	222 6.3	313 8.9
性別	男性	1,635 100.0	36 2.2	93 5.7	26 1.6	10 0.6	10 0.6	11 0.7	281 17.2	92 5.6	111 6.8	138 8.4
	女性	1,899 100.0	94 4.9	70 3.7	23 1.2	26 1.4	16 0.8	11 0.6	433 22.8	117 6.2	111 5.8	175 9.2
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	40 2.4	83 4.9	24 1.4	17 1.0	3 0.2	10 0.6	271 16.1	63 3.7	125 7.4	142 8.4
	後期高齢者	1,853 100.0	90 4.9	80 4.3	25 1.3	19 1.0	23 1.2	12 0.6	443 23.9	146 7.9	97 5.2	171 9.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3	10 33.3	2 6.7	2 6.7	5 16.7
	要支援 1	107 100.0	16 15.0	8 7.5	2 1.9	3 2.8	4 3.7	2 1.9	30 28.0	24 22.4	4 3.7	10 9.3
	要支援 2	124 100.0	14 11.3	6 4.8	2 1.6	4 3.2	1 0.8	6 4.8	35 28.2	15 12.1	5 4.0	13 10.5
	一般高齢者	3,273 100.0	99 3.0	149 4.6	45 1.4	29 0.9	21 0.6	13 0.4	639 19.5	168 5.1	211 6.4	285 8.7
日常生活圏域	中央	514 100.0	20 3.9	28 5.4	6 1.2	7 1.4	3 0.6	5 1.0	111 21.6	29 5.6	28 5.4	47 9.1
	北部	496 100.0	23 4.6	21 4.2	5 1.0	1 0.2	3 0.6	3 0.6	108 21.8	28 5.6	31 6.3	53 10.7
	西部	498 100.0	18 3.6	22 4.4	7 1.4	4 0.8	3 0.6	2 0.4	93 18.7	25 5.0	37 7.4	39 7.8
	東部	499 100.0	15 3.0	25 5.0	7 1.4	9 1.8	5 1.0	4 0.8	87 17.4	25 5.0	32 6.4	31 6.2
	向島	528 100.0	24 4.5	26 4.9	8 1.5	5 0.9	8 1.5	2 0.4	128 24.2	33 6.3	40 7.6	33 6.3
	因島	515 100.0	18 3.5	23 4.5	9 1.7	4 0.8	3 0.6	3 0.6	96 18.6	34 6.6	30 5.8	52 10.1
	瀬戸田	484 100.0	12 2.5	18 3.7	7 1.4	6 1.2	1 0.2	3 0.6	91 18.8	35 7.2	24 5.0	58 12.0

- 飲酒との関係では、飲む頻度や飲酒の有無に限らず、「高血圧」が最も高くなっていますが、“ほぼ毎日飲む”は51.1%で、“時々飲む”や『飲まない』に比べ高くなっています。
- 喫煙との関係では、吸う頻度や喫煙の有無に限らず、「高血圧」が最も高くなっていますが、“吸っていたがやめた”（47.4%）や“もともと吸っていない”（43.8%）で、『吸う』に比べ高くなっています。
- 介護・介助が必要になった原因との関係を見ると、原因疾病等が現在治療中または後遺症のある病気がそれぞれ高い傾向がみられますが、“認知症”や“糖尿病”、“骨折・転倒”、“高齢による衰弱”、“その他”、“不明”は、「高血圧」がそれぞれ最も高くなっています。

		合計	問7-（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			ない	高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の 病気	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気
全体		3,536 100.0	453 12.8	1,561 44.1	129 3.6	316 8.9	133 3.8	483 13.7	170 4.8	243 6.9	328 9.3	409 11.6
お酒 飲む か	ほぼ毎日飲む	802 100.0	116 14.5	410 51.1	29 3.6	74 9.2	34 4.2	96 12.0	37 4.6	62 7.7	94 11.7	57 7.1
	時々飲む	547 100.0	70 12.8	227 41.5	15 2.7	47 8.6	19 3.5	75 13.7	27 4.9	37 6.8	52 9.5	58 10.6
	ほとんど飲まない	919 100.0	118 12.8	385 41.9	37 4.0	80 8.7	32 3.5	137 14.9	43 4.7	64 7.0	96 10.4	109 11.9
	もともと飲まない	1,197 100.0	140 11.7	518 43.3	45 3.8	111 9.3	43 3.6	169 14.1	62 5.2	79 6.6	82 6.9	183 15.3

		合計	問7-（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病	認知症	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		3,536 100.0	130 3.7	164 4.6	51 1.4	36 1.0	26 0.7	22 0.6	714 20.2	209 5.9	222 6.3	313 8.9
お酒飲むか	ほぼ毎日飲む	802 100.0	16 2.0	29 3.6	10 1.2	4 0.5	4 0.5	2 0.2	124 15.5	37 4.6	56 7.0	60 7.5
	時々飲む	547 100.0	15 2.7	30 5.5	7 1.3	5 0.9	1 0.2	5 0.9	100 18.3	28 5.1	33 6.0	51 9.3
	ほとんど飲まない	919 100.0	47 5.1	44 4.8	19 2.1	6 0.7	6 0.7	7 0.8	210 22.9	47 5.1	53 5.8	84 9.1
	もともと飲まない	1,197 100.0	47 3.9	59 4.9	15 1.3	20 1.7	14 1.2	8 0.7	267 22.3	92 7.7	76 6.3	103 8.6

		合計	問7-（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			ない	高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の 病気	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気
全体		3,536 100.0	453 12.8	1,561 44.1	129 3.6	316 8.9	133 3.8	483 13.7	170 4.8	243 6.9	328 9.3	409 11.6
タバコを吸 っているか	ほぼ毎日吸っている	244 100.0	45 18.4	93 38.1	11 4.5	15 6.1	13 5.3	26 10.7	12 4.9	16 6.6	16 6.6	14 5.7
	時々吸っている	49 100.0	9 18.4	14 28.6	1 2.0	3 6.1	0 0.0	7 14.3	1 2.0	1 2.0	5 10.2	7 14.3
	吸っていたがやめた	1,051 100.0	113 10.8	498 47.4	47 4.5	124 11.8	55 5.2	133 12.7	81 7.7	99 9.4	194 18.5	75 7.1
	もともと吸っていない	2,125 100.0	280 13.2	931 43.8	68 3.2	171 8.0	61 2.9	310 14.6	75 3.5	125 5.9	109 5.1	311 14.6

		合計	問7-（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病	認知症	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		3,536 100.0	130 3.7	164 4.6	51 1.4	36 1.0	26 0.7	22 0.6	714 20.2	209 5.9	222 6.3	313 8.9
タバコを吸っているか	ほぼ毎日吸っている	244 100.0	7 2.9	7 2.9	3 1.2	3 1.2	1 0.4	1 0.4	29 11.9	8 3.3	12 4.9	29 11.9
	時々吸っている	49 100.0	2 4.1	2 4.1	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	7 14.3	3 6.1	3 6.1	7 14.3
	吸っていたがやめた	1,051 100.0	26 2.5	73 6.9	19 1.8	6 0.6	6 0.6	4 0.4	183 17.4	62 5.9	72 6.9	85 8.1
	もともと吸っていない	2,125 100.0	91 4.3	81 3.8	29 1.4	25 1.2	18 0.8	17 0.8	484 22.8	130 6.1	132 6.2	174 8.2

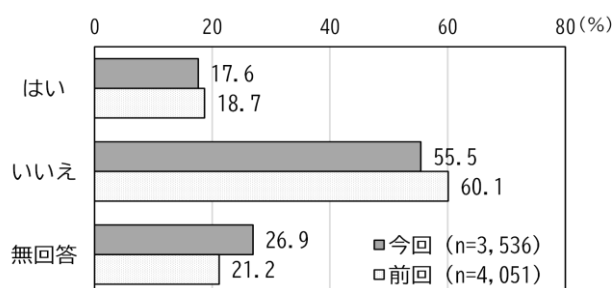
		合計	問7－（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			ない	高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の 病気	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気
全体		3536 100.0	453 12.8	1561 44.1	129 3.6	316 8.9	133 3.8	483 13.7	170 4.8	243 6.9	328 9.3	409 11.6
介護・介助が 必要になっ た原因	脳卒中	66 100.0	0 0.0	33 50.0	42 63.6	6 9.1	2 3.0	6 9.1	2 3.0	7 10.6	14 21.2	10 15.2
	心臓病	58 100.0	1 1.7	30 51.7	8 13.8	46 79.3	2 3.4	8 13.8	5 8.6	10 17.2	6 10.3	11 19.0
	がん	35 100.0	0 0.0	15 42.9	1 2.9	8 22.9	1 2.9	4 11.4	6 17.1	5 14.3	8 22.9	9 25.7
	呼吸器の病気	33 100.0	0 0.0	15 45.5	2 6.1	5 15.2	1 3.0	4 12.1	17 51.5	2 6.1	5 15.2	6 18.2
	関節の病気	59 100.0	2 3.4	34 57.6	5 8.5	10 16.9	1 1.7	7 11.9	8 13.6	5 8.5	9 15.3	36 61.0
	認知症	39 100.0	2 5.1	16 41.0	4 10.3	6 15.4	1 2.6	6 15.4	2 5.1	3 7.7	5 12.8	12 30.8
	パーキンソン病	19 100.0	0 0.0	9 47.4	1 5.3	1 5.3	0 0.0	2 10.5	0 0.0	2 10.5	3 15.8	2 10.5
	糖尿病	78 100.0	2 2.6	37 47.4	10 12.8	11 14.1	13 16.7	9 11.5	4 5.1	8 10.3	13 16.7	12 15.4
	腎疾患（透析）	25 100.0	2 8.0	7 28.0	2 8.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	2 8.0	18 72.0	4 16.0
	視覚・聴覚障害	57 100.0	1 1.8	23 40.4	5 8.8	7 12.3	2 3.5	7 12.3	4 7.0	3 5.3	7 12.3	17 29.8
	骨折・転倒	88 100.0	2 2.3	45 51.1	8 9.1	10 11.4	3 3.4	14 15.9	8 9.1	12 13.6	10 11.4	28 31.8
	脊椎損傷	31 100.0	0 0.0	13 41.9	2 6.5	7 22.6	2 6.5	2 6.5	1 3.2	3 9.7	4 12.9	17 54.8
	高齢による衰弱	100 100.0	2 2.0	51 51.0	4 4.0	17 17.0	2 2.0	7 7.0	3 3.0	13 13.0	16 16.0	25 25.0
	その他	62 100.0	2 3.2	23 37.1	3 4.8	3 4.8	2 3.2	8 12.9	4 6.5	7 11.3	7 11.3	18 29.0
	不明	9 100.0	0 0.0	6 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	5 55.6

		合計	問7－（8）治療中または後遺症のある病気はあるか									
			外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病	認知症	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		3536 100.0	130 3.7	164 4.6	51 1.4	36 1.0	26 0.7	22 0.6	714 20.2	209 5.9	222 6.3	313 8.9
介護・介助が必要になった原因	脳卒中	66 100.0	4 6.1	5 7.6	0 0.0	3 4.5	3 4.5	1 1.5	17 25.8	10 15.2	2 3.0	7 10.6
	心臓病	58 100.0	6 10.3	5 8.6	2 3.4	1 1.7	2 3.4	0 0.0	21 36.2	8 13.8	5 8.6	3 5.2
	がん	35 100.0	1 2.9	28 80.0	3 8.6	2 5.7	1 2.9	1 2.9	7 20.0	2 5.7	3 8.6	1 2.9
	呼吸器の病気	33 100.0	1 3.0	4 12.1	2 6.1	0 0.0	1 3.0	0 0.0	3 9.1	5 15.2	1 3.0	2 6.1
	関節の病気	59 100.0	6 10.2	4 6.8	5 8.5	0 0.0	1 1.7	1 1.7	18 30.5	10 16.9	2 3.4	4 6.8
	認知症	39 100.0	0 0.0	3 7.7	2 5.1	2 5.1	14 35.9	0 0.0	15 38.5	8 20.5	3 7.7	2 5.1
	パーキンソン病	19 100.0	3 15.8	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 89.5	5 26.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0
	糖尿病	78 100.0	6 7.7	8 10.3	2 2.6	1 1.3	5 6.4	4 5.1	24 30.8	13 16.7	7 9.0	8 10.3
	腎疾患（透析）	25 100.0	2 8.0	4 16.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0
	視覚・聴覚障害	57 100.0	6 10.5	3 5.3	1 1.8	2 3.5	2 3.5	1 1.8	31 54.4	18 31.6	2 3.5	6 10.5
	骨折・転倒	88 100.0	36 40.9	8 9.1	2 2.3	3 3.4	3 3.4	2 2.3	31 35.2	16 18.2	6 6.8	6 6.8
	脊椎損傷	31 100.0	8 25.8	3 9.7	1 3.2	0 0.0	0 0.0	1 3.2	14 45.2	6 19.4	2 6.5	4 12.9
	高齢による衰弱	100 100.0	6 6.0	6 6.0	5 5.0	3 3.0	5 5.0	1 1.0	37 37.0	9 9.0	7 7.0	12 12.0
	その他	62 100.0	3 4.8	5 8.1	4 6.5	5 8.1	2 3.2	0 0.0	14 22.6	7 11.3	13 21.0	7 11.3
	不明	9 100.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	4 44.4	1 11.1	1 11.1	0 0.0

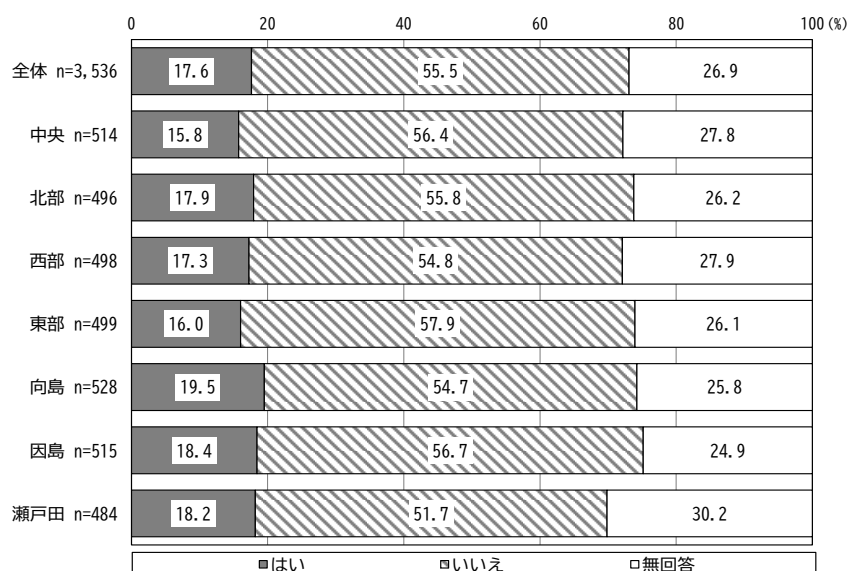
(9) 日常生活に支障がある病気の有無（SA）

- 「はい」が17.6%、「いいえ」が55.5%で、前回調査に比べ「いいえ」は4.6ポイント減少しています。
- 「はい」は、年齢2区分別では“後期高齢者”（19.6%）が“前期高齢者”（15.3%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「はい」は“要支援1”（42.1%）や“要支援2”（35.5%）が、それぞれ最も高くなっています。
- 治療中または後遺症のある病気で、「はい」が高いのは“パーキンソン病”（59.1%）、“血液・免疫の病気”（52.9%）、“外傷”（51.5%）、“耳の病気”（45.9%）、“脳卒中”（44.2%）、“認知症”（42.3%）で、“うつ病”（3.6.1%）は「いいえ」と同率となっています。

			問 7－（ 9 ）〇印をした病気で、日常生活に支障がある病気があるか		
		合計	はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	623 17.6	1,961 55.5	952 26.9
性別	男性	1,635 100.0	305 18.7	910 55.7	420 25.7
	女性	1,899 100.0	317 16.7	1,050 55.3	532 28.0
2 年 区 分	前期高齢者	1,681 100.0	258 15.3	976 58.1	447 26.6
	後期高齢者	1,853 100.0	364 19.6	984 53.1	505 27.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	8 26.7	16 53.3	6 20.0
	要支援 1	107 100.0	45 42.1	35 32.7	27 25.2
	要支援 2	124 100.0	44 35.5	43 34.7	37 29.8
	一般高齢者	3,273 100.0	525 16.0	1,866 57.0	882 26.9

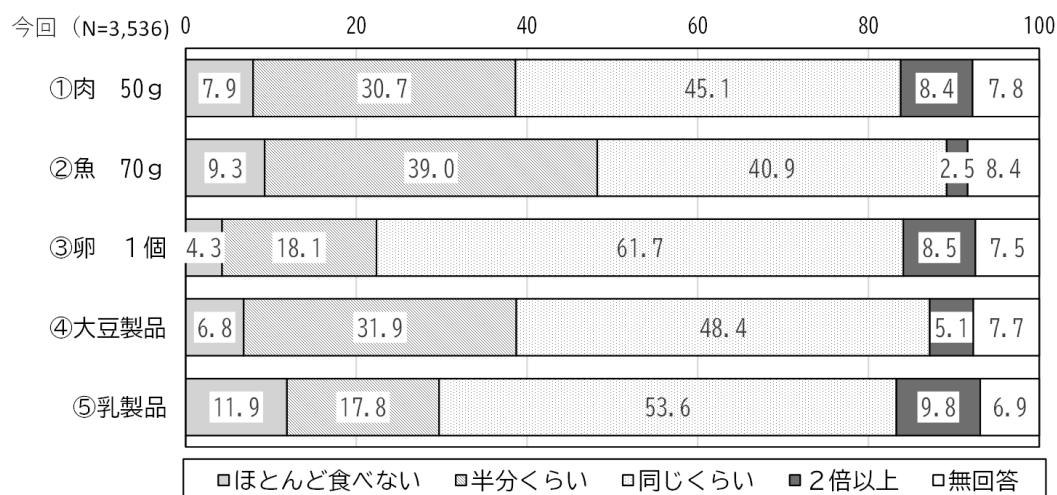


		合計	問7-（9）〇印をした病気		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	623 17.6	1,961 55.5	952 26.9
治療中または後遺症のある病気はあるか	ない	453 100.0	3 0.7	109 24.1	341 75.3
	高血圧	1,561 100.0	306 19.6	1,064 68.2	191 12.2
	脳卒中	129 100.0	57 44.2	56 43.4	16 12.4
	心臓病	316 100.0	98 31.0	172 54.4	46 14.6
	糖尿病	133 100.0	25 18.8	93 69.9	15 11.3
	高脂血症	483 100.0	79 16.4	357 73.9	47 9.7
	呼吸器の病気	170 100.0	70 41.2	83 48.8	17 10.0
	胃腸・肝臓・胆のうの病気	243 100.0	76 31.3	142 58.4	25 10.3
	腎臓・前立腺の病気	328 100.0	116 35.4	176 53.7	36 11.0
	筋骨格の病気	409 100.0	177 43.3	181 44.3	51 12.5
	外傷（転倒・骨折等）	130 100.0	67 51.5	45 34.6	18 13.8
	がん	164 100.0	66 40.2	73 44.5	25 15.2
	血液・免疫の病気	51 100.0	27 52.9	20 39.2	4 7.8
	うつ病	36 100.0	13 36.1	13 36.1	10 27.8
	認知症	26 100.0	11 42.3	8 30.8	7 26.9
	パーキンソン病	22 100.0	13 59.1	3 13.6	6 27.3
	目の病気	714 100.0	210 29.4	417 58.4	87 12.2
	耳の病気	209 100.0	96 45.9	85 40.7	28 13.4
	その他	222 100.0	68 30.6	139 62.6	15 6.8



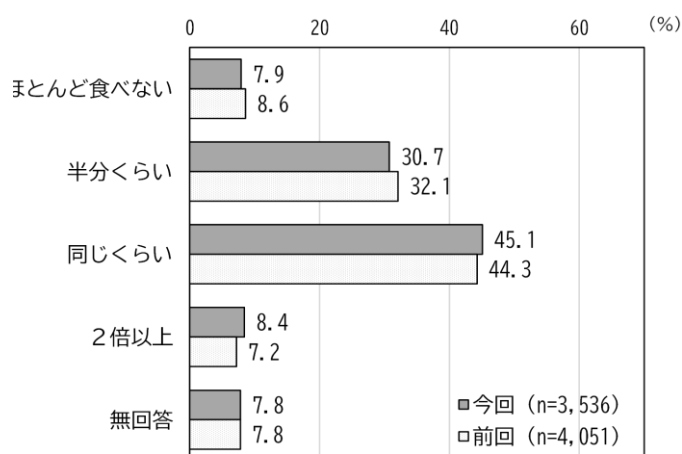
(10) 1日の食事で摂取する食品と量 (SA)

- どの食品も「同じくらい」が最も高く、【③卵 1個】が61.7%、【乳製品】が53.6%、【④大豆製品】が48.4%、【肉 50g】が45.1%と続き、【魚 70g】が40.9%で最も低くなっています。
- 「ほとんど食べない」は、【乳製品】(11.9%)が最も高く、【③卵 1個】(4.3%)が最も低くなっています。

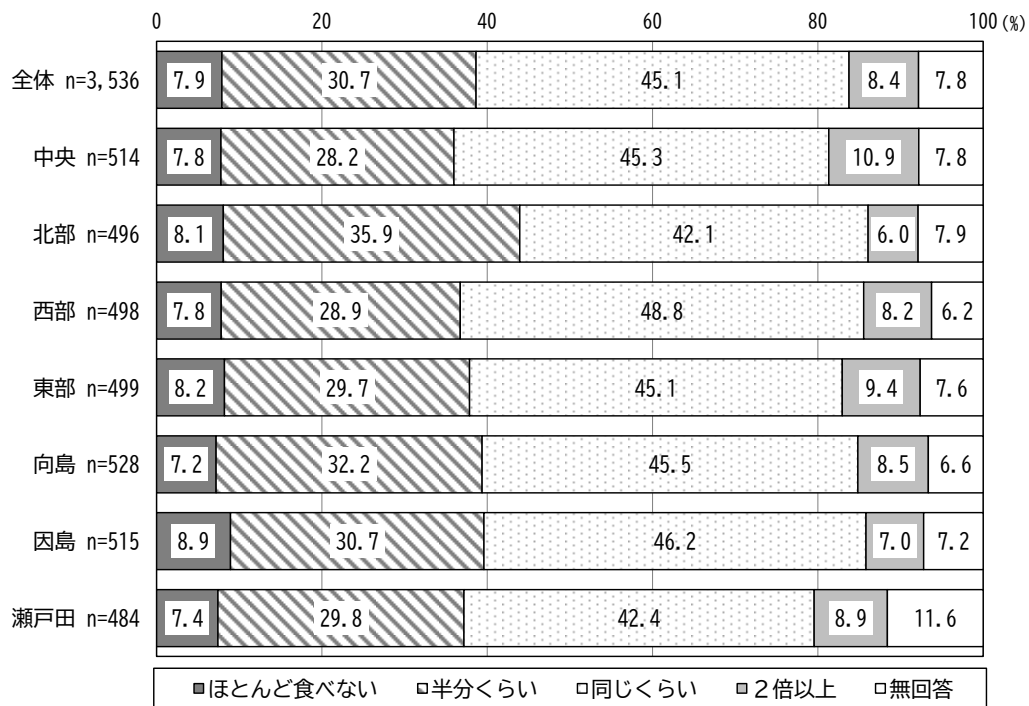


① 肉 50g

- 前回調査に比べ、「2倍以上」や「同じくらい」がわずかながら増加し、「半分くらい」や「ほとんど食べない」がわずかながら減少しています。
- 「ほとんど食べない」は、要介護状態区分では“要支援1”(10.3%)と“要支援2”(11.3%)が、“総合事業対象者”(3.3%)や“一般高齢者”(7.8%)に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんど食べない」は、“因島”(8.9%)が比較的高く、“向島”(7.2%)が比較的低くなっています。
- 生活機能評価の設定で【低栄養傾向】に“該当”は、「ほとんど食べない」が33.3%で、“非該当”の7.6%に比べ高く、また、“非該当”は「同じくらい食べる」が45.9%で最も高くなっています。

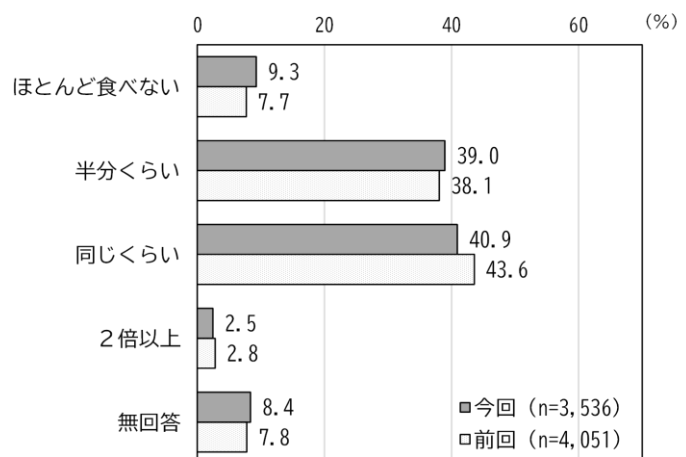


		問7-(10)-①肉 50g					
		合計	ほとんど食べない	半分くらい	同じくらい	2倍以上	無回答
全体		3,536 100.0	280 7.9	1,087 30.7	1,595 45.1	298 8.4	276 7.8
性別	男性	1,635 100.0	116 7.1	537 32.8	715 43.7	136 8.3	131 8.0
	女性	1,899 100.0	164 8.6	550 29.0	878 46.2	162 8.5	145 7.6
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	127 7.6	487 29.0	807 48.0	175 10.4	85 5.1
	後期高齢者	1,853 100.0	153 8.3	600 32.4	786 42.4	123 6.6	191 10.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	1 3.3	12 40.0	14 46.7	0 0.0	3 10.0
	要支援1	107 100.0	11 10.3	33 30.8	44 41.1	3 2.8	16 15.0
	要支援2	124 100.0	14 11.3	51 41.1	33 26.6	9 7.3	17 13.7
	一般高齢者	3,273 100.0	254 7.8	991 30.3	1,502 45.9	286 8.7	240 7.3
低栄養	該当	36 100.0	12 33.3	11 30.6	9 25.0	2 5.6	2 5.6
	非該当	3,400 100.0	258 7.6	1,045 30.7	1,559 45.9	290 8.5	248 7.3

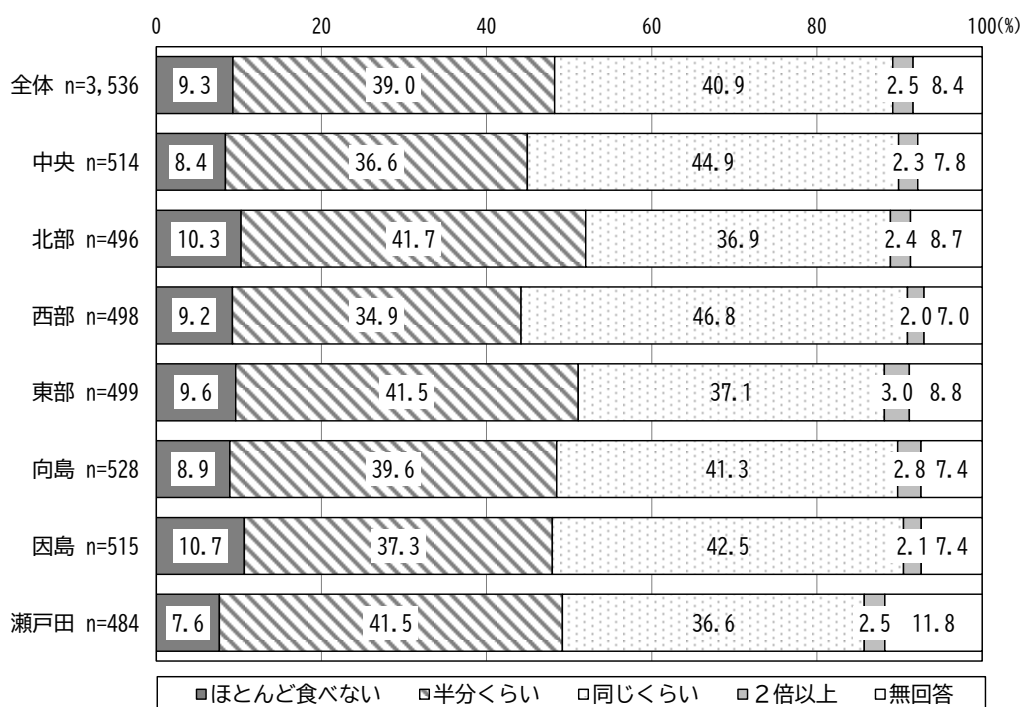


② 魚 70g

- 前回調査に比べ、「ほとんど食べない」が1.6ポイント、「半分くらい」が0.9ポイントそれぞれ増加し、「同じくらい」が2.7ポイント減少、「2倍以上」は同程度となっています。
- 「ほとんど食べない」は、年齢2区分別では「前期高齢者」(11.8%)が「後期高齢者」(6.9%)に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんど食べない」は、“因島”(10.7%)や“北部”(10.3%)が比較的高く、“瀬戸田”(7.2%)が比較的低くなっています。
- 生活機能評価の設問で【低栄養傾向】に“該当”は、「ほとんど食べない」が27.8%で、“非該当”の9.1%に比べ高く、また、“非該当”は「同じくらい食べる」が41.4%で最も高くなっています。

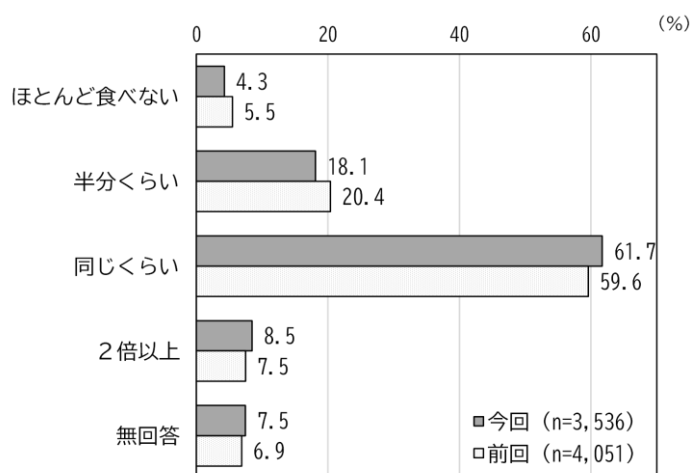


		合計	問7-(10)-②魚 70g				
			ほとんど食べない	半分くらい	同じくらい	2倍以上	無回答
全体		3,536	328	1,378	1,447	87	296
		100.0	9.3	39.0	40.9	2.5	8.4
性別	男性	1,635	163	672	619	52	129
	女性	1,899	164	706	827	35	167
		100.0	8.6	37.2	43.5	1.8	8.8
2区分年齢	前期高齢者	1,681	199	664	691	35	92
	後期高齢者	1,853	128	714	755	52	204
		100.0	6.9	38.5	40.7	2.8	11.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30	0	13	13	0	4
	要支援1	107	11	36	44	0	16
	要支援2	124	13	50	40	1	20
	一般高齢者	3,273	303	1,279	1,349	86	256
		100.0	9.3	39.1	41.2	2.6	7.8
低栄養	該当	36	10	13	11	1	1
	非該当	3,400	311	1,330	1,408	85	266
		100.0	9.1	39.1	41.4	2.5	7.8

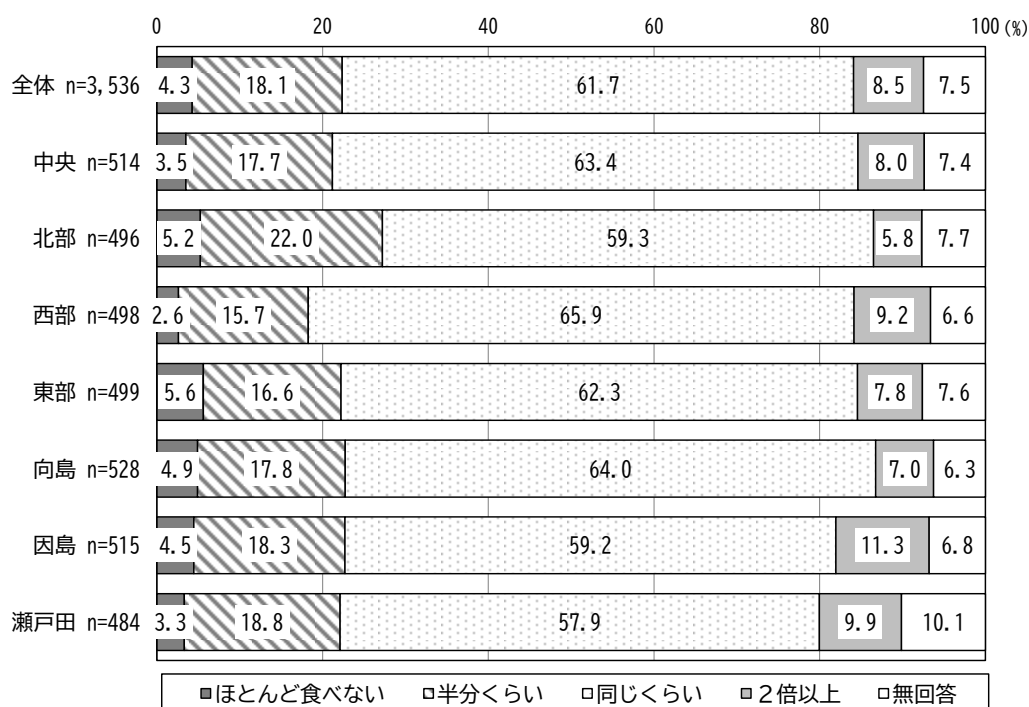


③ 卵 1個

- 前回調査に比べ、「2倍以上」が1.0ポイント、「同じくらい」が2.1ポイントそれぞれ増加し、「半分くらい」が2.3ポイント、「ほとんど食べない」が1.2ポイントそれぞれ減少しています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんど食べない」は、“東部”（5.6%）が比較的高く、“西部”（2.6%）が比較的低くなっています。
- 生活機能評価の設定で【低栄養傾向】に“該当”は、「ほとんど食べない」が8.3%で、“非該当”の4.3%に比べ高く、また、“非該当”は「同じくらい」が62.2%、「2倍以上」が8.5%で、それぞれ“該当”に比べ高くなっています。

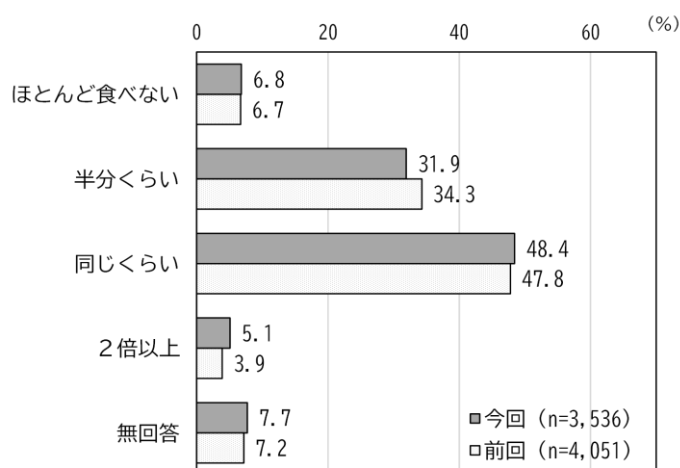


		問7-(10)-③卵 1個				
		合計	ほとんど食べない	半分くらい	同じくらい	2倍以上
全体		3,536	151	640	2,182	299
		100.0	4.3	18.1	61.7	8.5
性別	男性	1,635	79	292	997	143
	女性	1,899	71	348	1,185	155
2区分		100.0	3.7	18.3	62.4	8.2
年齢	前期高齢者	1,681	70	325	1,081	128
	後期高齢者	1,853	80	315	1,101	170
要介護状態区分		100.0	4.3	17.0	59.4	9.2
低栄養	総合事業対象者	30	0	7	19	1
	要支援1	107	5	18	64	3
	要支援2	124	7	31	62	7
	一般高齢者	3,273	138	584	2,037	287
該当		36	3	11	19	1
非該当		3,400	146	614	2,116	290
		100.0	4.3	18.1	62.2	8.5

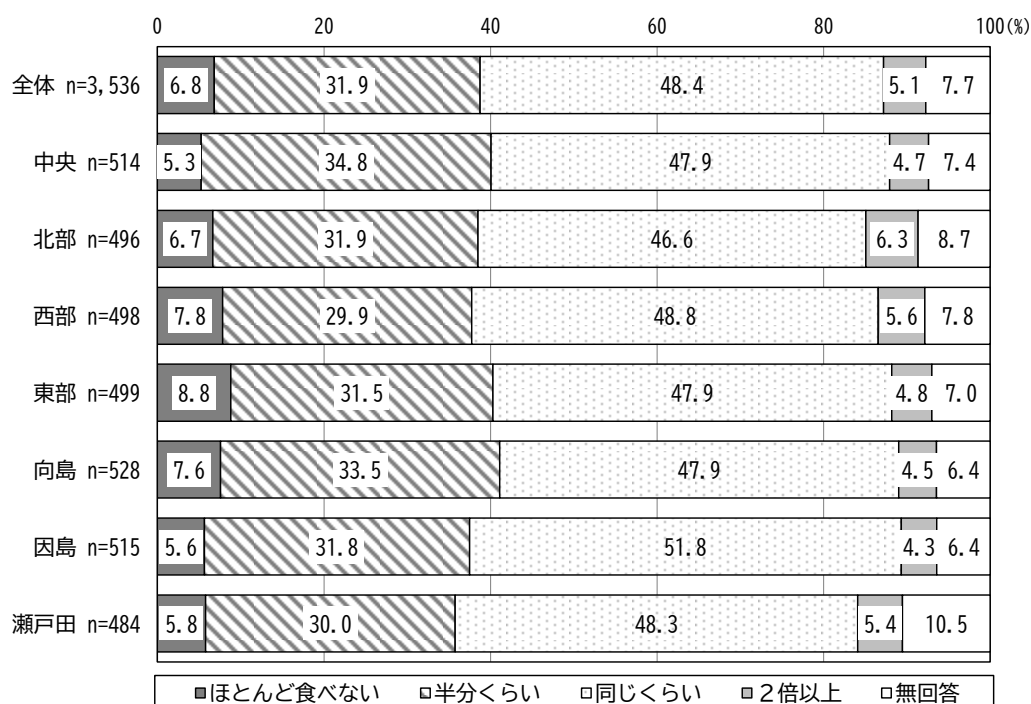


④ 大豆製品

- 前回調査に比べ、「2倍以上」が1.2ポイント、「同じくらい」が0.6ポイントそれぞれ増加し、「半分くらい」が2.4ポイント減少、「ほとんど食べない」がほぼ同率となっています。
- 「ほとんど食べない」は、要介護状態区分別では“要支援2”（11.3%）が、他の状態区分に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんど食べない」は、“東部”（8.8%）が比較的高く、“中央”（5.3%）、“因島”（5.6%）、“瀬戸田”（5.8%）が比較的低くなっています。
- 生活機能評価の設定で【低栄養傾向】に“該当”は、「ほとんど食べない」が16.7%で、“非該当”の6.6%に比べ高くなっています。

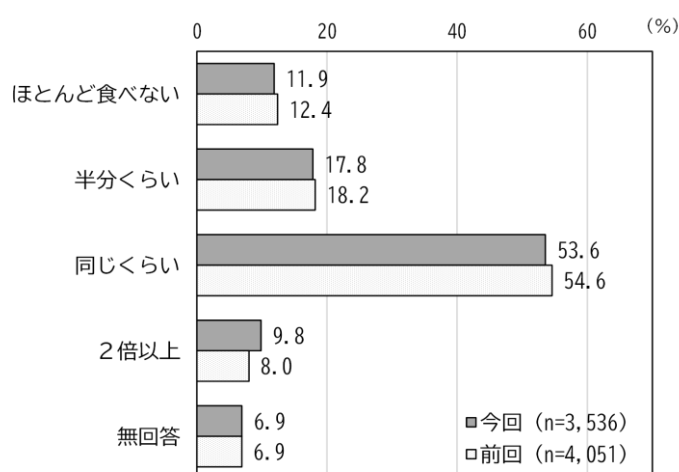


		合計	問7-(10)-④大豆製品				
			ほとんど食べない	半分くらい	同じくらい	2倍以上	無回答
全体		3,536	241	1,129	1,713	180	273
		100.0	6.8	31.9	48.4	5.1	7.7
性別	男性	1,635	114	530	780	81	130
	女性	1,899	126	599	933	98	143
		100.0	6.6	31.5	49.1	5.2	7.5
2年区分	前期高齢者	1,681	108	547	865	78	83
	後期高齢者	1,853	132	582	848	101	190
		100.0	7.1	31.4	45.8	5.5	10.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30	1	10	16	1	2
	要支援1	107	8	39	42	1	17
	要支援2	124	14	45	47	2	16
	一般高齢者	3,273	217	1,035	1,608	175	238
		100.0	6.6	31.6	49.1	5.3	7.3
低栄養	該当	36	6	10	18	1	1
	非該当	3,400	226	1,096	1,661	174	243
		100.0	6.6	32.2	48.9	5.1	7.1

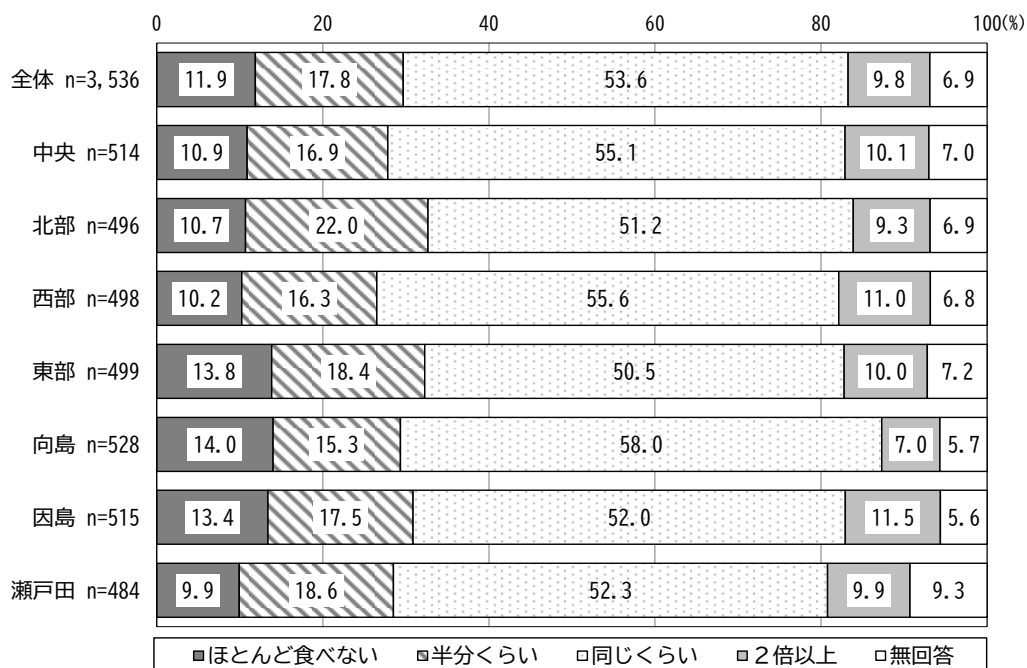


⑤ 乳製品

- 前回調査に比べ、「2倍以上」が1.8ポイント増加し、「同じくらい」が1.0ポイント、「半分くらい」が0.4ポイント、「ほとんど食べない」が0.5ポイント、それぞれ減少しています。
- 「ほとんど食べない」は、性別では“男性”（16.3%）が“女性”（8.1%）に比べ高く、年齢2区分別では“前期高齢者”（13.1%）が“後期高齢者”（10.8%）に比べ高く、要介護状態区分別では“一般高齢者”（12.2%）が他の状態区分に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「ほとんど食べない」は、“向島”（14.0%）や“東部”（13.8%）が比較的高く、“瀬戸田”（9.9%）が比較的低くなっています。
- 生活機能評価の設問で【低栄養傾向】に“該当”は、「ほとんど食べない」が19.4%で、“非該当”の11.8%に比べ高くなっています。また、“非該当”は「同じくらい」が54.2%、「2倍以上」が10.0%で、“該当”に比べそれぞれ高くなっています。

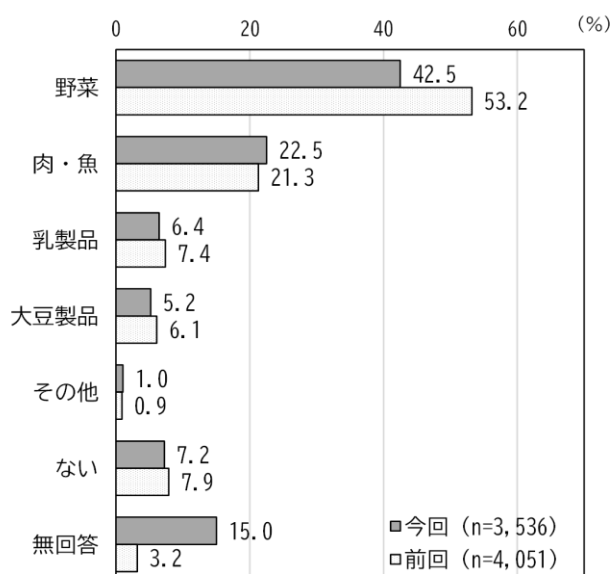


		問7-(10) -⑤乳製品				
		合計	ほとんど食べない	半分くらい	同じくらい	2倍以上
全体		3,536	420	630	1,894	348
		100.0	11.9	17.8	53.6	9.8
性別	男性	1,635	267	283	834	137
	女性	1,899	153	347	1,059	210
		100.0	8.1	18.3	55.8	11.1
2年区分	前期高齢者	1,681	220	311	897	180
	後期高齢者	1,853	200	319	996	167
		100.0	10.8	17.2	53.8	9.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30	1	9	18	0
	要支援1	107	9	14	59	8
	要支援2	124	10	25	65	9
	一般高齢者	3,273	400	582	1,751	330
		100.0	12.2	17.8	53.5	10.1
低栄養	該当	36	7	10	16	2
	非該当	3,400	400	601	1,843	339
		100.0	11.8	17.7	54.2	10.0

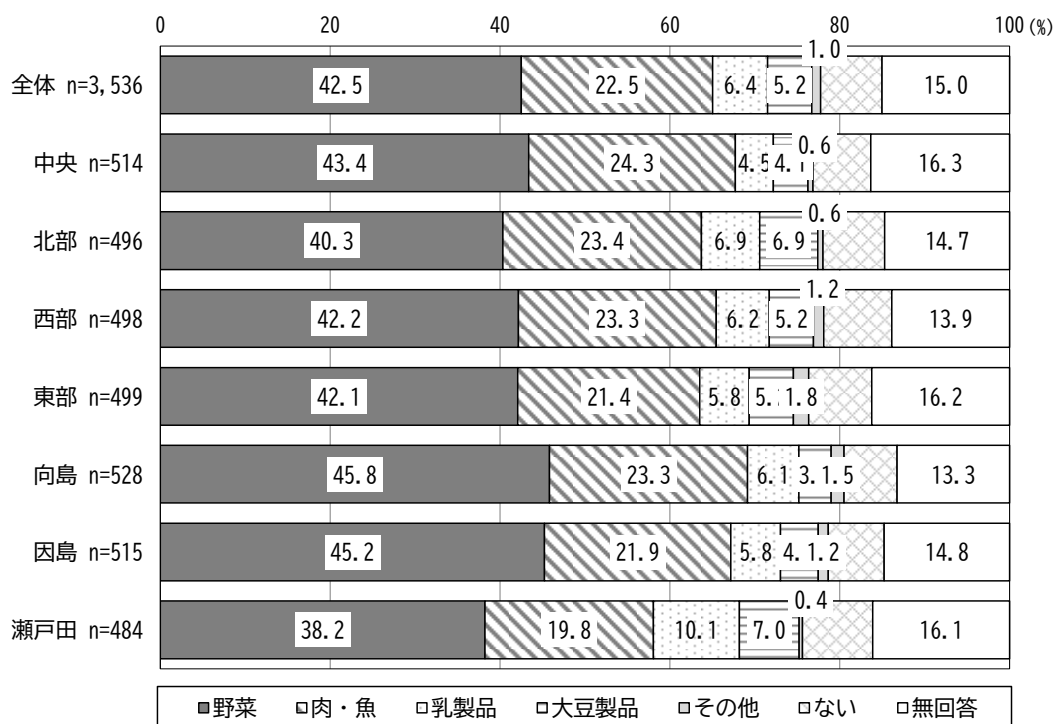


(11) 現在の食生活で一番意識してとっている食品 (SA)

- 「野菜」が42.5%で最も高く、次いで「肉・魚」が22.5%で、他の食品は10%を割っています。また、無回答が前回調査に比べ11.8ポイント増加しています。
- 性別、年齢2区分別、日常生活圏域別でも、「野菜」が最も高くなっています。また、「ない」は“男性”(10.6%)が、“女性”(4.3%)に比べて高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は「肉・魚」が最も高く、他の区分状態は「野菜」が最も高くなっています。
- BMI別にみると、どの区分も「野菜」が最も高くなっていますが、“低体重”は35.9%で“普通体重”(43.2%)や“肥満”(43.6%)に比べ低くなっています。
- 生活機能評価の設問で【低栄養傾向】との関係でみると、“該当”は「肉・魚」が30.6%で最も高く、「野菜」は13.9%と低くなっています。一方、“非該当”は「野菜」が43.0%で最も高くなっています。



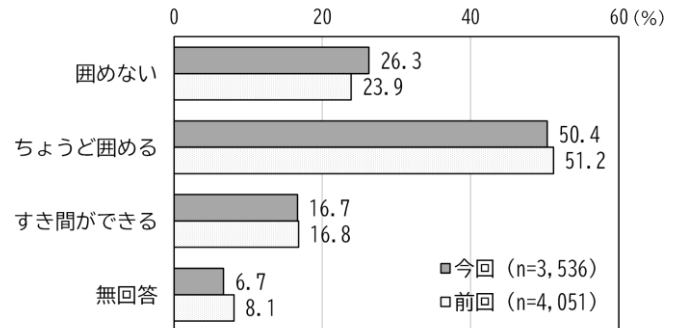
		合計	問7－(11) 食生活で一番意識している食品						
			野菜	肉・魚	乳製品	大豆製品	その他	ない	
全体		3,536 100.0	1,503 42.5	797 22.5	228 6.4	184 5.2	37 1.0	256 7.2	531 15.0
性別	男性	1,635 100.0	714 43.7	325 19.9	91 5.6	80 4.9	12 0.7	174 10.6	239 14.6
	女性	1,899 100.0	789 41.5	471 24.8	137 7.2	104 5.5	25 1.3	81 4.3	292 15.4
2区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	763 45.4	370 22.0	104 6.2	94 5.6	17 1.0	136 8.1	197 11.7
	後期高齢者	1,853 100.0	740 39.9	426 23.0	124 6.7	90 4.9	20 1.1	119 6.4	334 18.0
要介護 状態 区分	総合事業対象者	30 100.0	10 33.3	11 36.7	1 3.3	2 6.7	0 0.0	1 3.3	5 16.7
	要支援1	107 100.0	46 43.0	17 15.9	7 6.5	0 0.0	4 3.7	4 3.7	29 27.1
	要支援2	124 100.0	47 37.9	28 22.6	13 10.5	6 4.8	2 1.6	6 4.8	22 17.7
	一般高齢者	3,273 100.0	1,400 42.8	740 22.6	207 6.3	176 5.4	31 0.9	244 7.5	475 14.5
BMI (統一) (続)	低体重 [18.5未満]	234 100.0	84 35.9	59 25.2	15 6.4	17 7.3	3 1.3	18 7.7	38 16.2
	普通体重 [18.5～25]	2,270 100.0	980 43.2	534 23.5	140 6.2	123 5.4	25 1.1	148 6.5	320 14.1
	肥満[25以上]	840 100.0	366 43.6	171 20.4	59 7.0	37 4.4	8 1.0	71 8.5	128 15.2
低栄養	該当	36 100.0	5 13.9	11 30.6	3 8.3	5 13.9	0 0.0	5 13.9	7 19.4
	非該当	3,400 100.0	1,462 43.0	771 22.7	219 6.4	174 5.1	36 1.1	243 7.1	495 14.6



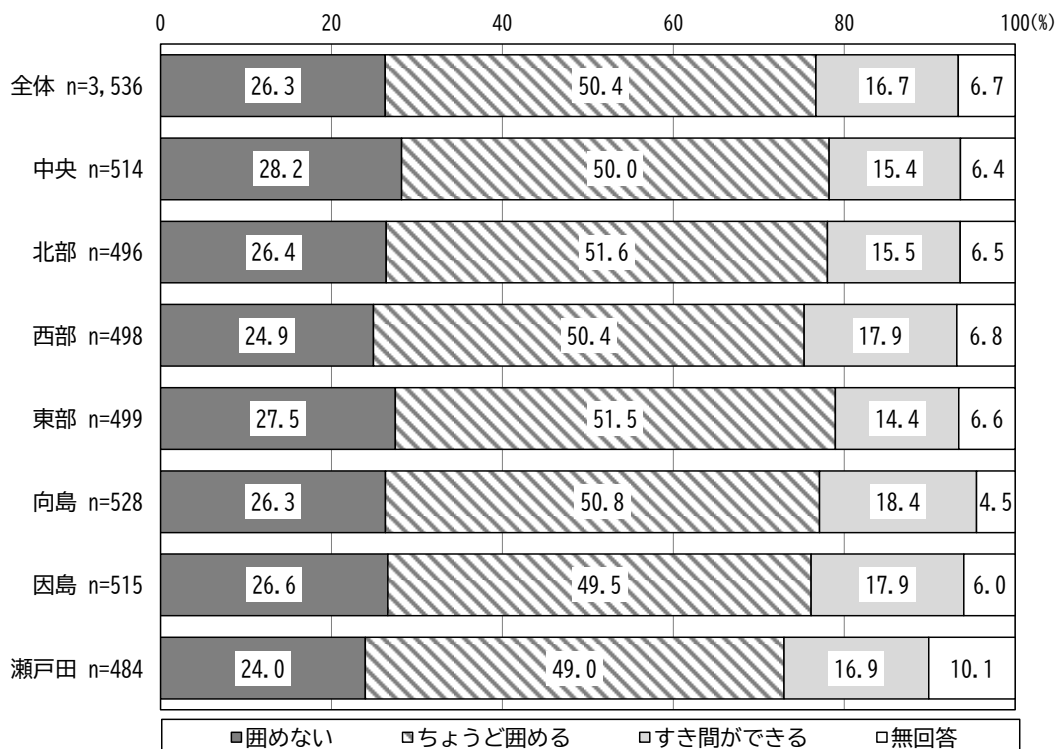
問8 筋肉量の簡易検査について

(1) ふくらはぎを親指と人差し指で囲めるか (SA)

- 「ちょうど囲める」が50.4%、「囲めない」が26.3%、「すき間ができる」が16.7%で、前回調査に比べ「囲めない」が2.4ポイント増加、「ちょうど囲める」が0.8ポイント減少、「すき間ができる」がほぼ同率となっています。
- 「すき間ができる」は、年齢2区分別では“後期高齢者”（19.3%）が“前期高齢者”（13.7%）に比べ高く、要介護状態区分別では、“要支援1”（29.0%）が最も高く、“要支援2”（22.6%）、“一般高齢者”（16.0%）の順で、“総合事業対象者”（13.3%）が最も低くなっています。
- 日常生活圏域別では、「すき間ができる」は“向島”（18.4%）が比較的高く、“東部”（14.4%）が比較的低くなっています。
- 介護予防のための通いの場への参加頻度別では、「すき間ができる」は“週1回”が31.8%で最も高く、次いで“参加していない”が17.2%、“週4回以上”が14.8%の順となっています。



		合計	問8－（１）筋肉量の簡易検査			
			囲めない 囲める	ちょうど すき間ができる	無回答	
全体		3,536 100.0	930 26.3	1,781 50.4	589 16.7	236 6.7
性別	男性	1,635 100.0	430 26.3	820 50.2	279 17.1	106 6.5
	女性	1,899 100.0	499 26.3	961 50.6	309 16.3	130 6.8
2区分 年齢	前期高齢者	1,681 100.0	498 29.6	881 52.4	231 13.7	71 4.2
	後期高齢者	1,853 100.0	431 23.3	900 48.6	357 19.3	165 8.9
要介護 状態 区分	総合事業対象者	30 100.0	7 23.3	16 53.3	4 13.3	3 10.0
	要支援 1	107 100.0	26 24.3	37 34.6	31 29.0	13 12.1
	要支援 2	124 100.0	33 26.6	46 37.1	28 22.6	17 13.7
		一般高齢者	3,273 100.0	863 26.4	1,682 51.4	525 16.0



- 1日に摂取する食品の量との関係では、「すき間ができる」は食品にかかわらず“ほとんど食べない”がそれぞれ他の量に比べ高く、【①肉 50g】が23.9%、【②魚 70g】が21.6%、【③卵 1個】が23.2%、【④大豆製品】が24.1%、【⑤乳製品】が22.4%となっています。また、「すき間ができる」は【①肉 50g】と【②魚 70g】については「同じくらい」が最も低く、その他の食品は「2倍以上」が最も低くなっています。
- 食生活で一番意識している食品との関係では、「すき間ができる」は意識している食品が“ない”が27.7%で最も高く、“その他”が13.5%で最も低くなっています。

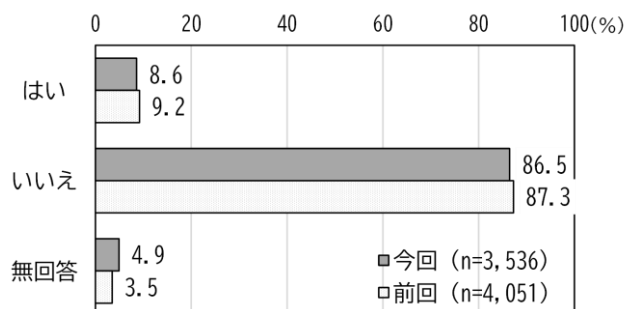
		合計	問8－（１）筋肉量の簡易検査			
			囲めない	ちょうど 囲める	すき間が できる	無回答
全体		3,536 100.0	930 26.3	1,781 50.4	589 16.7	236 6.7
⑤ 介護予 防のた めの場	週4回以上	27 100.0	8 29.6	13 48.1	4 14.8	2 7.4
	週2～3回	46 100.0	14 30.4	22 47.8	6 13.0	4 8.7
	週1回	66 100.0	16 24.2	27 40.9	21 31.8	2 3.0
	月1～3回	173 100.0	58 33.5	81 46.8	24 13.9	10 5.8
	年に数回	103 100.0	29 28.2	54 52.4	14 13.6	6 5.8
	参加していない	2,415 100.0	671 27.8	1,225 50.7	415 17.2	104 4.3
	① 肉	ほとんど食べない	280 100.0	57 20.4	140 50.0	67 23.9
半分くらい		1,087 100.0	283 26.0	545 50.1	224 20.6	35 3.2
同じくらい		1,595 100.0	467 29.3	876 54.9	219 13.7	33 2.1
2倍以上		298 100.0	95 31.9	152 51.0	50 16.8	1 0.3
② 魚		ほとんど食べない	328 100.0	82 25.0	166 50.6	71 21.6
	半分くらい	1,378 100.0	376 27.3	695 50.4	269 19.5	38 2.8
	同じくらい	1,447 100.0	409 28.3	795 54.9	205 14.2	38 2.6
	2倍以上	87 100.0	29 33.3	41 47.1	17 19.5	0 0.0
	③ 卵	ほとんど食べない	151 100.0	37 24.5	71 47.0	35 23.2
半分くらい		640 100.0	144 22.5	341 53.3	132 20.6	23 3.6
同じくらい		2,182 100.0	616 28.2	1,168 53.5	349 16.0	49 2.2
2倍以上		299 100.0	107 35.8	136 45.5	47 15.7	9 3.0

		合計	問8－（１）筋肉量の簡易検査			
			囲めない	ちょうど 囲める	すき間が できる	無回答
全体		3,536 100.0	930 26.3	1,781 50.4	589 16.7	236 6.7
④ 大豆製 品	ほとんど食べない	241 100.0	59 24.5	114 47.3	58 24.1	10 4.1
	半分くらい	1,129 100.0	291 25.8	580 51.4	225 19.9	33 2.9
	同じくらい	1,713 100.0	482 28.1	932 54.4	256 14.9	43 2.5
	2倍以上	180 100.0	62 34.4	91 50.6	23 12.8	4 2.2
	⑤ 乳製 品	ほとんど食べない	420 100.0	92 21.9	228 54.3	94 22.4
半分くらい		630 100.0	162 25.7	322 51.1	120 19.0	26 4.1
同じくらい		1,894 100.0	540 28.5	997 52.6	307 16.2	50 2.6
2倍以上		348 100.0	110 31.6	181 52.0	49 14.1	8 2.3
食 して 生 活 い る 一 番 意 識		野菜	1,503 100.0	443 29.5	798 53.1	225 15.0
	肉・魚	797 100.0	211 26.5	423 53.1	132 16.6	31 3.9
	乳製品	228 100.0	65 28.5	108 47.4	46 20.2	9 3.9
	大豆製品	184 100.0	47 25.5	104 56.5	28 15.2	5 2.7
	その他	37 100.0	13 35.1	16 43.2	5 13.5	3 8.1
	ない	256 100.0	67 26.2	111 43.4	71 27.7	7 2.7

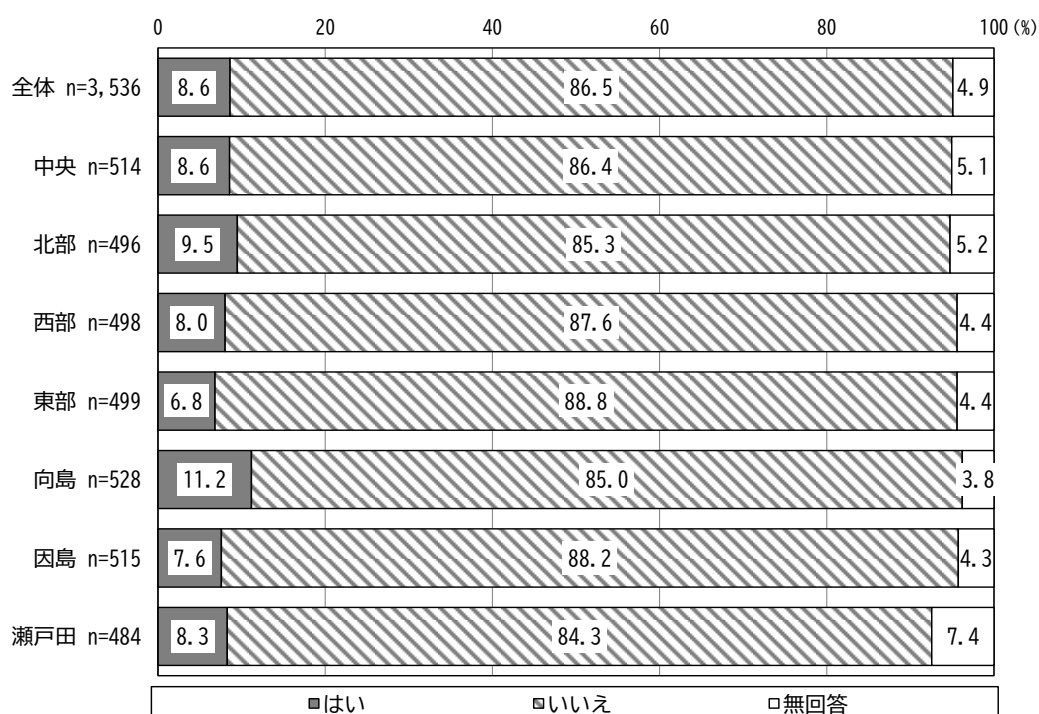
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 本人または家族に認知症の症状があるか (SA)

- 「はい」が8.6%、「いいえ」が86.5%で、それぞれ前回調査と大きな差はありません。
- 要介護状態区分別では、「はい」は“要支援2”（12.1%）や“要支援1”（11.2%）が、“一般高齢者”（8.4%）や“総合事業対象者”（6.7%）に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「はい」は“向島”（11.2%）が最も高く、“東部”（6.8%）が最も低くなっています。
- 物忘れが多いかどうかとの関係では、「はい」は“はい”（多い）が10.8%で、“いいえ”の6.7%に比べ高くなっています。

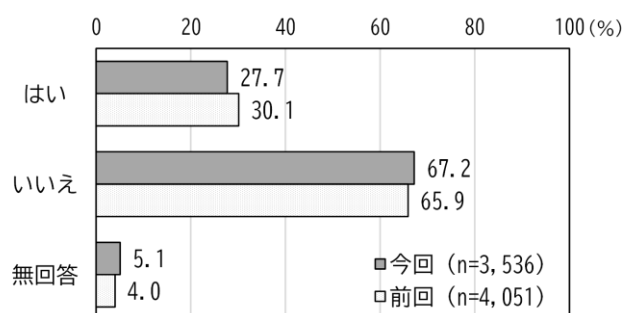


		合計	問9-(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の人がいる		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536	304	3,058	174
		100.0	8.6	86.5	4.9
性別	男性	1,635	133	1,422	80
		100.0	8.1	87.0	4.9
女性		1,899	170	1,635	94
		100.0	9.0	86.1	4.9
2年区分	前期高齢者	1,681	136	1,491	54
		100.0	8.1	88.7	3.2
後期高齢者		1,853	167	1,566	120
		100.0	9.0	84.5	6.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30	2	26	2
		100.0	6.7	86.7	6.7
	要支援1	107	12	80	15
		100.0	11.2	74.8	14.0
	要支援2	124	15	98	11
一般高齢者		100.0	12.1	79.0	8.9
		3,273	274	2,853	146
		100.0	8.4	87.2	4.5
物忘れ	はい	1,613	174	1,356	83
		100.0	10.8	84.1	5.1
いいえ		1,814	121	1,622	71
		100.0	6.7	89.4	3.9

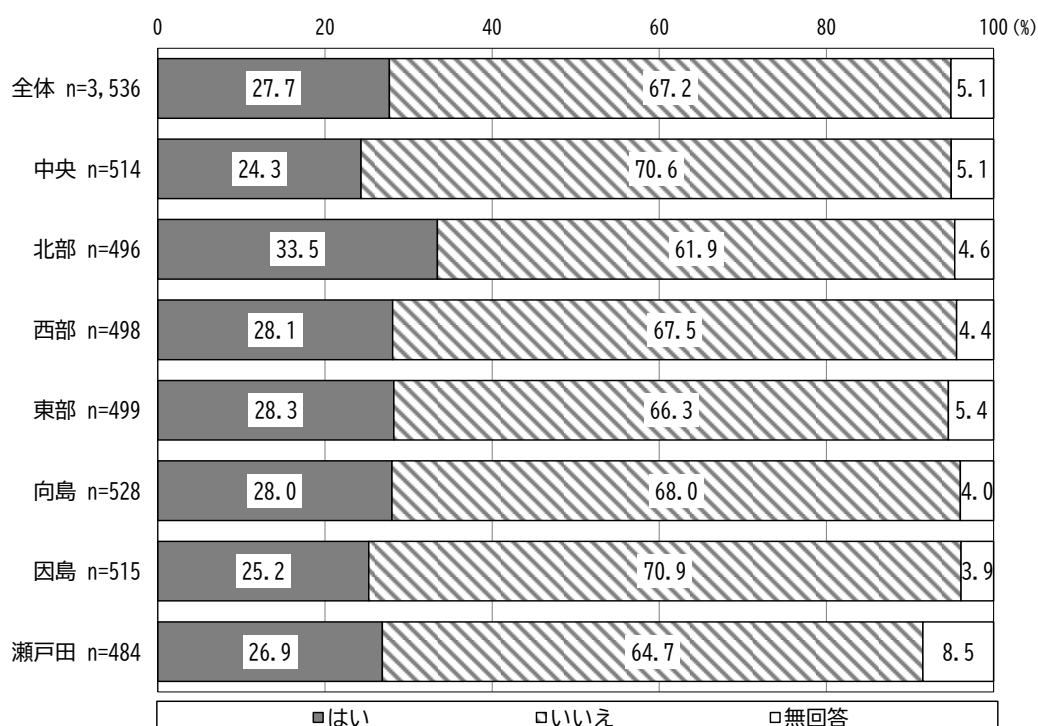


(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか (SA)

- 「はい」が27.7%、「いいえ」が67.2%で、前回調査に比べ「はい」が2.4ポイント減少し、「いいえ」が1.3ポイント増加しています。
- 「いいえ」は、“男性”(70.3%)が“女性”(64.5%)に比べ高く、年齢2区分別では“前期高齢者”(68.9%)が“後期高齢者”(65.6%)に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「いいえ」は“一般高齢者”(67.6%)が最も高く、“総合事業対象者”(50.0%)が最も低くなっています。
- 日常生活圏域別では、「いいえ」は“因島”(70.9%)が高く、“北部”(61.9%)が最も低くなっています。



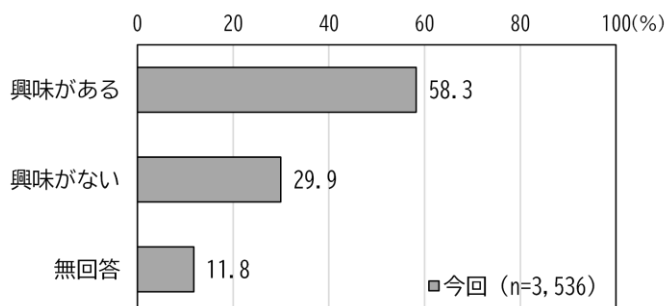
		合計	問9－（２）認知症に関する相談窓口		
			はい	いいえ	無回答
全体		3,536 100.0	980 27.7	2,376 67.2	180 5.1
性別	男性	1,635 100.0	401 24.5	1,150 70.3	84 5.1
	女性	1,899 100.0	579 30.5	1,224 64.5	96 5.1
2区分年齢	前期高齢者	1,681 100.0	465 27.7	1,158 68.9	58 3.5
	後期高齢者	1,853 100.0	515 27.8	1,216 65.6	122 6.6
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	13 43.3	15 50.0	2 6.7
	要支援 1	107 100.0	27 25.2	68 63.6	12 11.2
	要支援 2	124 100.0	33 26.6	79 63.7	12 9.7
	一般高齢者	3,273 100.0	907 27.7	2,212 67.6	154 4.7
	物忘れ	はい	1,613 100.0	429 26.6	1,106 68.6
	いいえ	1,814 100.0	527 29.1	1,207 66.5	80 4.4



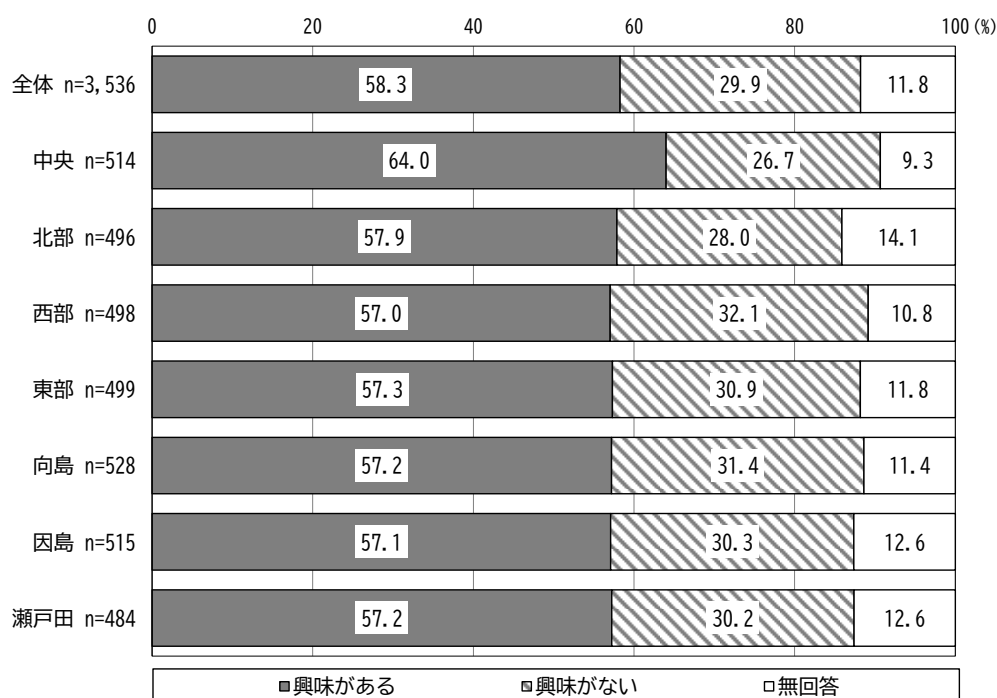
問 10 自分の将来（介護が必要になった時など）の備えについて

（１）終活・ACPなどに興味があるか（SA）

- 「興味がある」が58.3%、「興味がない」が29.9%となっています。
- 「興味がある」は、性別では“女性”（65.9%）が“男性”（49.4%）に比べ特に高く、年齢2区分別では“前期高齢者”（61.4%）が“後期高齢者”（55.4%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「興味がある」は“総合事業対象者”（66.7%）が最も高く、“一般高齢者”（59.1%）、“要支援1”（48.6%）の順で、“要支援2”（41.9%）が最も低くなっています。
- 日常生活圏域別では、「興味がある」は“中央”が64.0%で最も高く、他の圏域は57～58%台で大きな差はありません。
- 家族構成別では、「興味がある」は“夫婦2人暮らし”（59.1%）、“1人暮らし”（58.3%）、“その他”（57.4%）に、大きな差はありません。

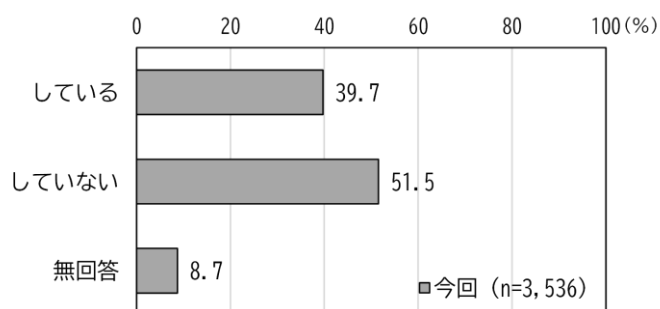


		合計	問10-（１）終活・ACPなどに興味あるか		
			興味がある	興味がない	無回答
全体		3,536	2,060	1,059	417
		100.0	58.3	29.9	11.8
性別	男性	1,635	808	658	169
		100.0	49.4	40.2	10.3
女性		1,899	1,251	400	248
		100.0	65.9	21.1	13.1
2区分	前期高齢者	1,681	1,032	529	120
		100.0	61.4	31.5	7.1
後期高齢者		1,853	1,027	529	297
		100.0	55.4	28.5	16.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30	20	7	3
		100.0	66.7	23.3	10.0
	要支援1	107	52	25	30
		100.0	48.6	23.4	28.0
要支援2		124	52	46	26
		100.0	41.9	37.1	21.0
一般高齢者		3,273	1,935	980	358
		100.0	59.1	29.9	10.9
（家族構成）	1人暮らし	665	388	179	98
		100.0	58.3	26.9	14.7
	夫婦2人暮らし	1,704	1,007	507	190
		100.0	59.1	29.8	11.2
その他		989	568	325	96
		100.0	57.4	32.9	9.7

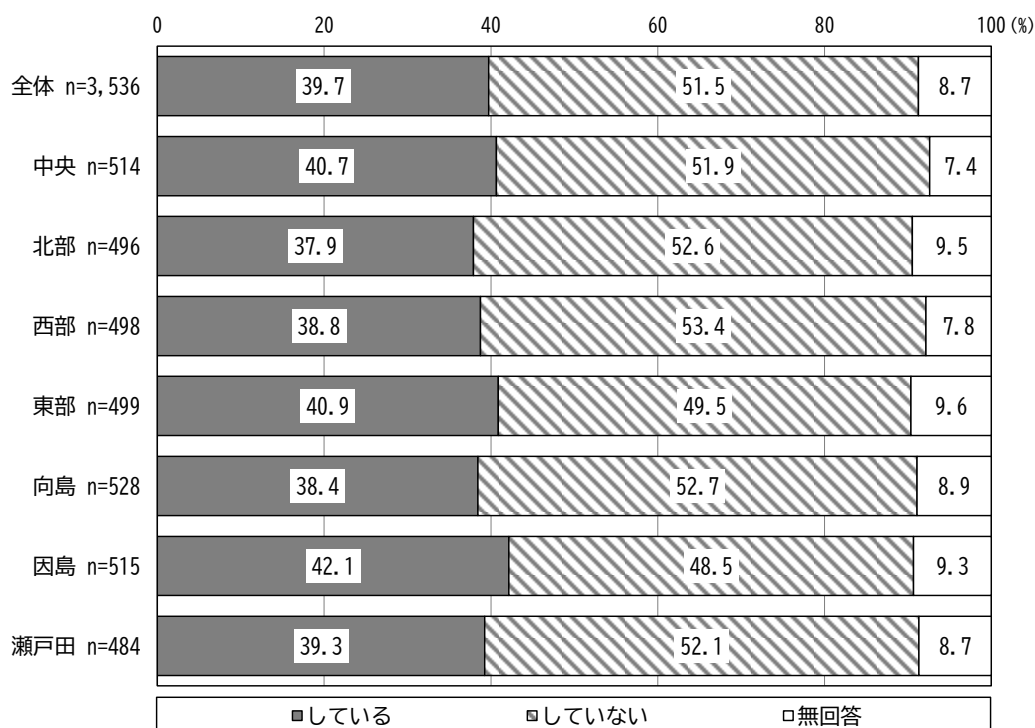


(2) 自分の将来のことを身内で相談したり話をしているか (SA)

- 「している」が39.7%、「していない」が51.5%となっています。
- 「している」は、性別では“女性”(44.5%)が“男性”(34.1%)に比べ高く、年齢2区分別では“後期高齢者”(42.4%)が“前期高齢者”(36.8%)に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「している」は“要支援2”(49.2%)が最も高く、“総合事業対象者”(46.7%)、“一般高齢者”(39.4%)の順で、“要支援1”(37.4%)が最も低くなっています。
- 日常生活圏域別では、「している」は“因島”(42.1%)が最も高く、“北部”(37.9%)が比較的低くなっています。

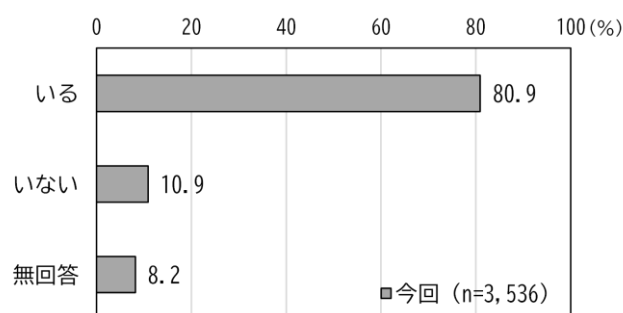


		合計	問10-(2) 自分の将来について身内に相談するか		
			している	していない	無回答
全体		3,536 100.0	1,405 39.7	1,822 51.5	309 8.7
性別	男性	1,635 100.0	558 34.1	944 57.7	133 8.1
	女性	1,899 100.0	846 44.5	877 46.2	176 9.3
2区年齢	前期高齢者	1,681 100.0	619 36.8	962 57.2	100 5.9
	後期高齢者	1,853 100.0	785 42.4	859 46.4	209 11.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	14 46.7	14 46.7	2 6.7
	要支援1	107 100.0	40 37.4	48 44.9	19 17.8
	要支援2	124 100.0	61 49.2	45 36.3	18 14.5
	一般高齢者	3,273 100.0	1,289 39.4	1,714 52.4	270 8.2
(家族構成)	1人暮らし	665 100.0	263 39.5	331 49.8	71 10.7
	夫婦2人暮らし	1,704 100.0	704 41.3	858 50.4	142 8.3
	その他	989 100.0	378 38.2	544 55.0	67 6.8

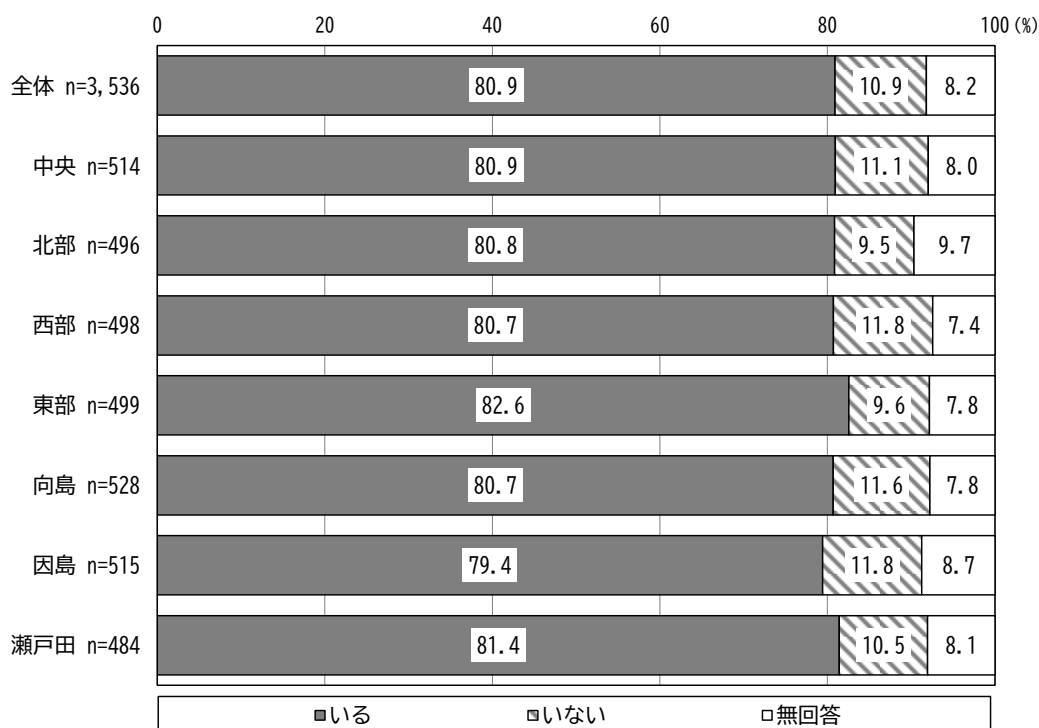


（３）病院や介護で必要な手続きを頼める親族がいるか（ＳＡ）

- 「いる」が80.9%、「いない」が10.9%となっています。
- 「いない」は、性別では“男性”（13.3%）が“女性”（8.8%）に比べ高くなっています。
- 要介護状態区分別では、「いない」は“総合事業対象者”（20.0%）が最も高く、“要支援1”（12.1%）、“一般高齢者”（10.8%）、“要支援2”（10.5%）となっています。
- 日常生活圏域別では、「いない」は“北部”（9.5%）や“東部”（9.6%）が比較的低く、他の圏域は大きな差はありません。
- 家族構成別では、「いない」は“1人暮らし”（17.6%）が高く、“夫婦2人暮らし”（10.7%）、“その他”（6.5%）となっています



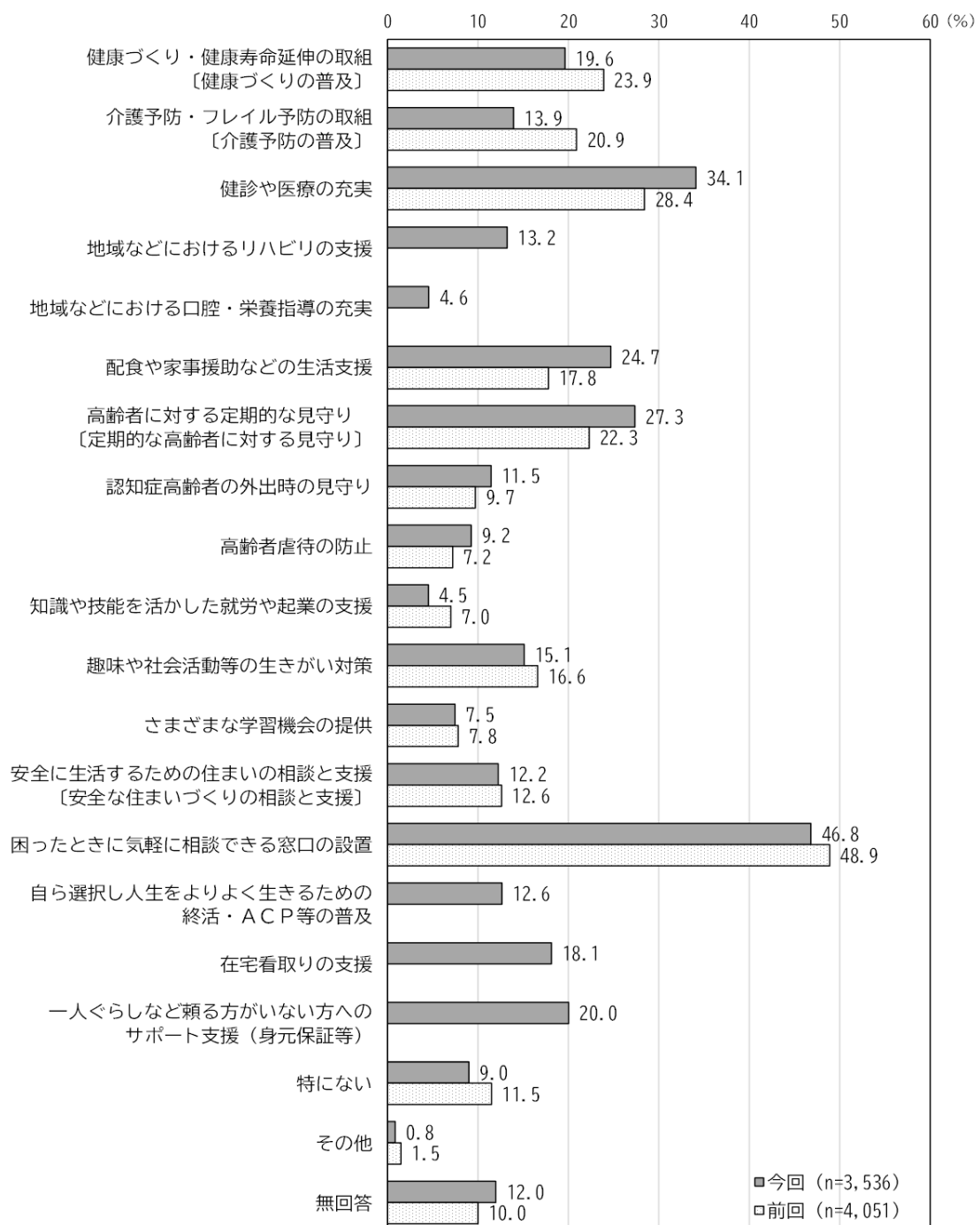
		合計	問10-（３）病気や介護で必要な手続きを頼める親族がいるか		
			いる	いない	無回答
全体		3,536	2,861	385	290
		100.0	80.9	10.9	8.2
性別	男性	1,635	1,288	217	130
		100.0	78.8	13.3	8.0
女性		1,899	1,572	167	160
		100.0	82.8	8.8	8.4
2年区分	前期高齢者	1,681	1,398	191	92
		100.0	83.2	11.4	5.5
後期高齢者		1,853	1,462	193	198
		100.0	78.9	10.4	10.7
要介護状態区分	総合事業対象者	30	22	6	2
		100.0	73.3	20.0	6.7
	要支援1	107	76	13	18
		100.0	71.0	12.1	16.8
要支援2		124	96	13	15
		100.0	77.4	10.5	12.1
一般高齢者		3,273	2,666	352	255
		100.0	81.5	10.8	7.8
(家族構成)	1人暮らし	665	476	117	72
		100.0	71.6	17.6	10.8
	夫婦2人暮らし	1,704	1,386	183	135
		100.0	81.3	10.7	7.9
その他		989	862	64	63
		100.0	87.2	6.5	6.4



問 11 介護保険制度や高齢者施策について

(1) 今後、特に力を入れてほしい高齢者施策（MA）

- 「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」が46.8%で最も高く、次いで「健診や医療の充実」が34.1%、「高齢者に対する定期的な見守り」が27.3%、「配食や家事援助などの生活支援」が24.7%、「一人ぐらしなど頼る方がいない方へのサポート支援（身元保証等）」が20.0%などの順となっています。
- 前回調査との比較では、「健診や医療の充実」、「高齢者に対する定期的な見守り」、「配食や家事援助などの生活支援」、「認知症高齢者の見守り」、「高齢者虐待の防止」が増加し、今回調査の新しい項目以外の他の項目は減少あるいは同程度となっています。



※選択肢が2段になっている下段の〔 〕は前回調査の表現

- 性別、年齢2区分別、日常生活圏域別にみても、「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」がそれぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、最も高い施策は“総合事業対象者”が「高齢者に対する定期的な見守り」、
“要支援1”は「高齢者に対する定期的な見守り」と「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」が同率、“要支援2”と“一般高齢者”は「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」となっています。

		合計	問11-（1）今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
			健康づくり・健康寿命延伸の取組	介護予防・フレイル予防の取組	健診や医療の充実	地域などにおけるリハビリの支援	地域などにおける口腔・栄養指導の充実	配食や家事援助などの生活支援	高齢者に対する定期的な見守り	認知症高齢者の外出時の見守り	高齢者虐待の防止	知識や技能を活かした就労や起業の支援
全体		3,536 100.0	694 19.6	493 13.9	1,206 34.1	468 13.2	161 4.6	873 24.7	967 27.3	405 11.5	327 9.2	160 4.5
性別	男性	1,635 100.0	369 22.6	198 12.1	634 38.8	192 11.7	81 5.0	385 23.5	429 26.2	162 9.9	133 8.1	97 5.9
	女性	1,899 100.0	325 17.1	295 15.5	572 30.1	276 14.5	80 4.2	486 25.6	537 28.3	243 12.8	193 10.2	62 3.3
2区分	前期高齢者	1,681 100.0	326 19.4	227 13.5	585 34.8	209 12.4	68 4.0	428 25.5	432 25.7	196 11.7	155 9.2	108 6.4
	後期高齢者	1,853 100.0	368 19.9	266 14.4	621 33.5	259 14.0	93 5.0	443 23.9	534 28.8	209 11.3	171 9.2	51 2.8
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	8 26.7	10 33.3	10 33.3	5 16.7	1 3.3	5 16.7	13 43.3	5 16.7	2 6.7	0 0.0
	要支援1	107 100.0	25 23.4	22 20.6	31 29.0	28 26.2	4 3.7	30 28.0	46 43.0	20 18.7	18 16.8	3 2.8
	要支援2	124 100.0	25 20.2	23 18.5	33 26.6	17 13.7	6 4.8	36 29.0	36 29.0	13 10.5	13 10.5	1 0.8
	一般高齢者	3,273 100.0	636 19.4	438 13.4	1,132 34.6	418 12.8	150 4.6	800 24.4	871 26.6	367 11.2	293 9.0	155 4.7
日常生活圏域	中央	514 100.0	115 22.4	64 12.5	170 33.1	68 13.2	24 4.7	123 23.9	126 24.5	51 9.9	54 10.5	24 4.7
	北部	496 100.0	104 21.0	79 15.9	157 31.7	51 10.3	27 5.4	128 25.8	127 25.6	56 11.3	31 6.3	29 5.8
	西部	498 100.0	90 18.1	70 14.1	185 37.1	77 15.5	26 5.2	130 26.1	142 28.5	73 14.7	50 10.0	23 4.6
	東部	499 100.0	101 20.2	68 13.6	172 34.5	58 11.6	21 4.2	113 22.6	122 24.4	45 9.0	43 8.6	21 4.2
	向島	528 100.0	100 18.9	77 14.6	172 32.6	81 15.3	29 5.5	124 23.5	154 29.2	58 11.0	52 9.8	29 5.5
	因島	515 100.0	102 19.8	75 14.6	184 35.7	70 13.6	18 3.5	132 25.6	159 30.9	66 12.8	49 9.5	18 3.5
	瀬戸田	484 100.0	82 16.9	60 12.4	166 34.3	63 13.0	16 3.3	121 25.0	136 28.1	56 11.6	47 9.7	15 3.1

		合計	問11-（1）今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
			趣味や社会活動等の生きがい対策	さまざまな学習機会の提供	安全に生き活するたのみの相談と支援	困ったときに気軽に相談できる窓口の設置	自ら選択し人生をよりよく生きるための終活・ACP等の普及	在宅看取りの支援	一人ぐらしなど頼る方がいない方へのサポート支援（身元保証等）	特にない	その他	無回答
全体		3,536 100.0	534 15.1	264 7.5	433 12.2	1,655 46.8	447 12.6	641 18.1	708 20.0	318 9.0	30 0.8	423 12.0
性別	男性	1,635 100.0	266 16.3	121 7.4	182 11.1	727 44.5	176 10.8	248 15.2	294 18.0	166 10.2	23 1.4	188 11.5
	女性	1,899 100.0	267 14.1	142 7.5	251 13.2	926 48.8	270 14.2	392 20.6	413 21.7	152 8.0	7 0.4	235 12.4
2区分	前期高齢者	1,681 100.0	296 17.6	160 9.5	228 13.6	848 50.4	222 13.2	280 16.7	400 23.8	140 8.3	19 1.1	143 8.5
	後期高齢者	1,853 100.0	237 12.8	103 5.6	205 11.1	805 43.4	224 12.1	360 19.4	307 16.6	178 9.6	11 0.6	280 15.1
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	7 23.3	0 0.0	5 16.7	13 43.3	3 10.0	6 20.0	6 20.0	2 6.7	0 0.0	4 13.3
	要支援1	107 100.0	13 12.1	3 2.8	14 13.1	44 41.1	16 15.0	28 26.2	21 19.6	8 7.5	0 0.0	24 22.4
	要支援2	124 100.0	11 8.9	3 2.4	20 16.1	51 41.1	9 7.3	19 15.3	21 16.9	10 8.1	1 0.8	19 15.3
	一般高齢者	3,273 100.0	502 15.3	257 7.9	394 12.0	1,545 47.2	418 12.8	587 17.9	659 20.1	298 9.1	29 0.9	376 11.5
日常生活圏域	中央	514 100.0	89 17.3	41 8.0	74 14.4	238 46.3	77 15.0	96 18.7	110 21.4	52 10.1	4 0.8	58 11.3
	北部	496 100.0	72 14.5	39 7.9	50 10.1	218 44.0	58 11.7	89 17.9	97 19.6	44 8.9	3 0.6	73 14.7
	西部	498 100.0	81 16.3	41 8.2	73 14.7	246 49.4	66 13.3	99 19.9	124 24.9	46 9.2	4 0.8	50 10.0
	東部	499 100.0	72 14.4	44 8.8	66 13.2	227 45.5	65 13.0	81 16.2	85 17.0	45 9.0	4 0.8	66 13.2
	向島	528 100.0	77 14.6	36 6.8	52 9.8	249 47.2	58 11.0	90 17.0	103 19.5	47 8.9	5 0.9	63 11.9
	因島	515 100.0	76 14.8	31 6.0	57 11.1	239 46.4	60 11.7	105 20.4	106 20.6	48 9.3	6 1.2	52 10.1
	瀬戸田	484 100.0	66 13.6	31 6.4	61 12.6	236 48.8	62 12.8	80 16.5	82 16.9	36 7.4	4 0.8	61 12.6

- 現在の健康状態別にみると、《よい》も《よくない》も「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」が最も高くなっています。《よくない》が《よい》に比べ3ポイント以上高い施策は、「配食や家事援助などの生活支援」（30.4％）や「地域などにおけるリハビリの支援」（16.2％）、「高齢者虐待の防止」（12.9％）となっています。

		合計	問11-（１）今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
			健康づくり・健康寿命延伸の取組	介護予防・フレイル予防の取組	健診や医療の充実	地域などにおけるリハビリの支援	地域などにおける口腔・栄養指導の充実	配食や家事援助などの生活支援	高齢者に対する定期的な見守り	認知症高齢者の外出時の見守り	高齢者虐待の防止	知識や技能を活かした就労や起業の支援
全体		3,536 100.0	694 19.6	493 13.9	1,206 34.1	468 13.2	161 4.6	873 24.7	967 27.3	405 11.5	327 9.2	160 4.5
健康状態	よい	2,735 100.0	573 21.0	383 14.0	951 34.8	341 12.5	123 4.5	641 23.4	739 27.0	313 11.4	223 8.2	128 4.7
	よくない	703 100.0	109 15.5	100 14.2	231 32.9	114 16.2	33 4.7	214 30.4	204 29.0	83 11.8	91 12.9	28 4.0

		合計	問11-（１）今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
			趣味や社会活動等の生きがい対策	さまざまな学習機会の提供	安全に生活するための住まいの相談と支援	困ったときに気軽に相談できる窓口の設置	自ら選択し人生をよりよく生きるための終活・ACP等の普及	在宅看取りの支援	一人ぐらしなど頼る方がいない方へのサポート支援（身元保証等）	特にない	その他	無回答
全体		3,536 100.0	534 15.1	264 7.5	433 12.2	1,655 46.8	447 12.6	641 18.1	708 20.0	318 9.0	30 0.8	423 12.0
現在の健康状態	よい	2,735 100.0	444 16.2	224 8.2	320 11.7	1,284 46.9	344 12.6	482 17.6	554 20.3	253 9.3	19 0.7	301 11.0
	よくない	703 100.0	76 10.8	36 5.1	101 14.4	333 47.4	95 13.5	143 20.3	137 19.5	56 8.0	8 1.1	96 13.7

- 現在の幸福度別では、幸福度が最も低い“０点”は「高齢者に対する定期的な見守り」（46.7%）が、“１点”は「健診や医療の充実」、「配食や家事援助などの生活支援」、「困ったときに気軽に相談できる、窓口の設置」（ともに23.5%）が、「２点以上」は「困ったときに気軽に相談できる、窓口の設置」が、それぞれ最も高くなっています。

		合計	問11-（１）今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
			健康づくり・健康寿命延伸の取組	介護予防・フレイル予防の取組	健診や医療の充実	地域などにおけるリハビリの支援	地域などにおける口腔・栄養指導の充実	配食や家事援助などの生活支援	高齢者に対する定期的な見守り	認知症高齢者の外出時の見守り	高齢者虐待の防止	知識や技能を活かした就労や起業の支援
全体		3,536 100.0	694 19.6	493 13.9	1,206 34.1	468 13.2	161 4.6	873 24.7	967 27.3	405 11.5	327 9.2	160 4.5
現在の幸福度	０点	15 100.0	3 20.0	2 13.3	4 26.7	2 13.3	0 0.0	4 26.7	7 46.7	3 20.0	4 26.7	1 6.7
	１点	17 100.0	0 0.0	0 0.0	4 23.5	0 0.0	0 0.0	4 23.5	2 11.8	0 0.0	1 5.9	0 0.0
	２点	25 100.0	3 12.0	5 20.0	6 24.0	2 8.0	0 0.0	7 28.0	7 28.0	3 12.0	3 12.0	2 8.0
	３点	81 100.0	10 12.3	16 19.8	27 33.3	16 19.8	11 13.6	28 34.6	25 30.9	13 16.0	7 8.6	3 3.7
	４点	108 100.0	13 12.0	10 9.3	34 31.5	9 8.3	2 1.9	38 35.2	30 27.8	13 12.0	14 13.0	4 3.7
	５点	630 100.0	104 16.5	78 12.4	213 33.8	79 12.5	22 3.5	153 24.3	183 29.0	87 13.8	67 10.6	27 4.3
	６点	279 100.0	44 15.8	35 12.5	89 31.9	38 13.6	11 3.9	83 29.7	73 26.2	27 9.7	29 10.4	7 2.5
	７点	557 100.0	126 22.6	95 17.1	192 34.5	88 15.8	27 4.8	147 26.4	155 27.8	62 11.1	52 9.3	38 6.8
	８点	839 100.0	189 22.5	124 14.8	316 37.7	115 13.7	43 5.1	219 26.1	240 28.6	86 10.3	68 8.1	25 3.0
	９点	323 100.0	71 22.0	49 15.2	100 31.0	36 11.1	13 4.0	58 18.0	88 27.2	34 10.5	19 5.9	17 5.3
	１０点	518 100.0	116 22.4	67 12.9	192 37.1	69 13.3	29 5.6	106 20.5	134 25.9	68 13.1	52 10.0	32 6.2

		合計	問11-（１）今後、特に力を入れてほしい高齢者施策									
			趣味や社会活動等の生きがい対策	さまざまな学習機会の提供	安全に生活するための住まいの相談と支援	困ったときに気軽に相談できる窓口の設置	自ら選択し人生をよりよく生きるための終活・ACP等の普及	在宅看取りの支援	一人暮らしなど頼る方がいない方へのサポート支援（身元保証等）	特にない	その他	無回答
全体		3,536 100.0	534 15.1	264 7.5	433 12.2	1,655 46.8	447 12.6	641 18.1	708 20.0	318 9.0	30 0.8	423 12.0
現在の幸福度	０点	15 100.0	0 0.0	1 6.7	4 26.7	4 26.7	1 6.7	3 20.0	5 33.3	4 26.7	0 0.0	1 6.7
	１点	17 100.0	1 5.9	1 5.9	0 0.0	4 23.5	0 0.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8	0 0.0	7 41.2
	２点	25 100.0	2 8.0	0 0.0	8 32.0	11 44.0	2 8.0	3 12.0	9 36.0	3 12.0	0 0.0	7 28.0
	３点	81 100.0	8 9.9	5 6.2	20 24.7	43 53.1	13 16.0	16 19.8	17 21.0	5 6.2	2 2.5	14 17.3
	４点	108 100.0	10 9.3	6 5.6	13 12.0	51 47.2	12 11.1	19 17.6	28 25.9	12 11.1	0 0.0	16 14.8
	５点	630 100.0	65 10.3	42 6.7	90 14.3	320 50.8	67 10.6	99 15.7	145 23.0	55 8.7	7 1.1	73 11.6
	６点	279 100.0	49 17.6	14 5.0	40 14.3	148 53.0	32 11.5	69 24.7	50 17.9	17 6.1	1 0.4	31 11.1
	７点	557 100.0	106 19.0	51 9.2	70 12.6	269 48.3	77 13.8	109 19.6	119 21.4	42 7.5	5 0.9	50 9.0
	８点	839 100.0	148 17.6	72 8.6	81 9.7	410 48.9	107 12.8	144 17.2	160 19.1	77 9.2	9 1.1	70 8.3
	９点	323 100.0	44 13.6	27 8.4	35 10.8	120 37.2	55 17.0	66 20.4	46 14.2	29 9.0	2 0.6	41 12.7
	１０点	518 100.0	85 16.4	39 7.5	64 12.4	224 43.2	73 14.1	98 18.9	111 21.4	58 11.2	3 0.6	60 11.6

(2) 尾道市の介護保険や高齢者福祉に対する意見（F A）

- 自由記述の意見は、555人から632件ありました。分野別の記述例は次表のとおりですが、「介護保険料等経済面」に関することが最も多くなっています。

分野	記述例	件数(件)
介護保険料等経済面	介護保険料が高い、国民年金生活者には介護保険料や医療費の負担が大きい、これ以上上げないでほしい 等	84
情報提供、相談対応、手続き	情報提供（わかりやすい表現・内容 等）、身近な所に気軽に相談できる人・場所の設置、電話対応、職員の対応力の向上、手続き（迅速な対応、簡易に。） 等	64
市政	高齢者福祉の充実（ゴミ出し支援、人間ドック健診補助、オムツ代補助、老人食堂、就労の場づくり 等）、介護者支援、認知症の人が地域で安心して暮らせる取組 等	58
不安、心配、困りごと	運転免許証返納後の買物や通院が心配、子ども達が遠方のため将来が不安、年金だけで生活ができるか不安 等	57
交通	交通の充実（高齢者の買物・通院等交通手段の検討、小型バスの導入、定期バスの増便、船便への補助 等）、タクシー券・バス券・入浴券等は個々に必要な券だけ発行する方が有効 等	43
介護予防、健康づくり、交流	地域に1か所はサロンを設置、気軽にできる軽スポーツや場所、リハビリ支援の充実、サークル活動の充実、趣味づくり支援 等	42
感謝、今後よろしく	感謝（市や介護職員、民生委員等に感謝 等）、今後よろしくお願いしたい 等	35
近況、健康状況	内科に通院しているが、現状以上に要望なし、娘が勧めてくれた「ハッスル因島」に行き、体力も少し向上 等	29
介護施設	施設の充実（特別養護老人ホームの増設、利用料の低減化、選択できる利用料、入所待ちの緩和） 等	21
コミュニティ、助け合い	見守りネットワークなどを自治会主催で小地域相談や交流ができるとよい、水害等災害時の避難等地域での連絡・連携について年に1回でも住民が話し合える場があると良い 等	19
介護保険制度	介護認定が甘い（要支援認定者が多い）、未利用者の介護保険料の遺族等への還元、今後利用できるか不安 等	14
アンケート調査	質問が多い、結果の公表、結果の有意義な活用 等	14
介護保険サービス	介護人材の育成・確保（DNSヘルパー、介護医療従事者 等）、在宅看取りの支援、病院のリハビリを介護保険で利用可能に 等	14
医療	専門医療の充実、医療費負担の軽減 等	14
その他	60歳くらいから老後の生活の趣味などを考えておくとよい、久しぶりに自分の最期を考えた、介護保険の内容等勉強が必要 等	42
よくわからない	今のところ、切実に考えていないのでこれから考えていきたい、まだ介護保険を利用していないのでわからない 等	19
特になし	特になし、特に思いつかない	63

Ⅲ 生活機能評価

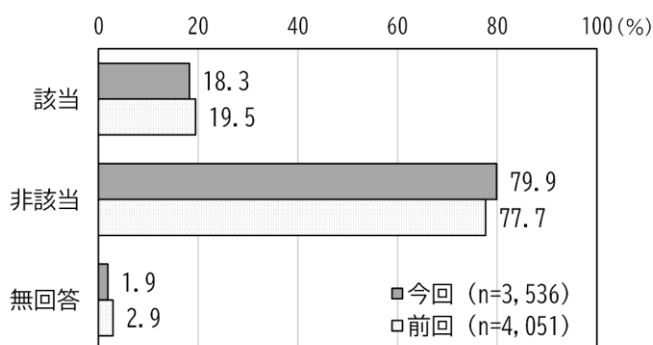
1 生活機能評価

(1) 運動器機能の低下

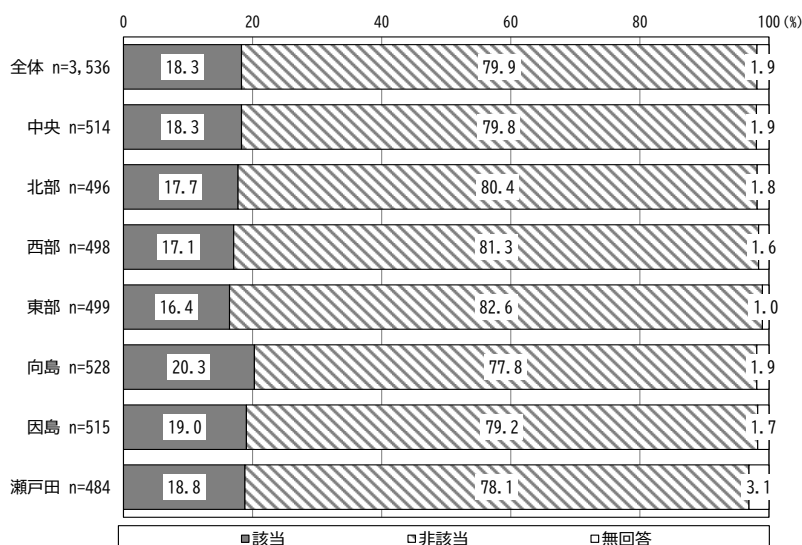
次の設問で3項目以上、該当する選択肢が回答された場合、運動器機能の低下に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問2 (1)	階段の昇り	「3.できない」
問2 (2)	椅子からの立ち上がり	「3.できない」
問2 (3)	15分歩行	「3.できない」
問2 (4)	過去1年間の転倒経験	「1.何度もある」「2.1度ある」
問2 (5)	転倒不安	「1.とても不安である」「2.やや不安である」

- 運動器機能の低下に「該当」が18.3%で、前回調査に比べ1.2ポイント減少しています。
- 「該当」は、性別では“女性”(22.0%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(26.8%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(77.4%)や“要支援1”(57.9%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“向島”(20.3%)が最も高く、“東部”(16.4%)が最も低くなっています。



		合計	運動器		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536	646	2,824	66
		100.0	18.3	79.9	1.9
性別	男性	1,635	227	1,386	22
		100.0	13.9	84.8	1.3
性別	女性	1,899	418	1,437	44
		100.0	22.0	75.7	2.3
2区分	前期高齢者	1,681	149	1,511	21
		100.0	8.9	89.9	1.2
2区分	後期高齢者	1,853	496	1,312	45
		100.0	26.8	70.8	2.4
要介護状態区分	総合事業対象者	30	9	21	0
		100.0	30.0	70.0	0.0
	要支援1	107	62	44	1
		100.0	57.9	41.1	0.9
	要支援2	124	96	22	6
		100.0	77.4	17.7	4.8
一般高齢者		3,273	478	2,736	59
		100.0	14.6	83.6	1.8

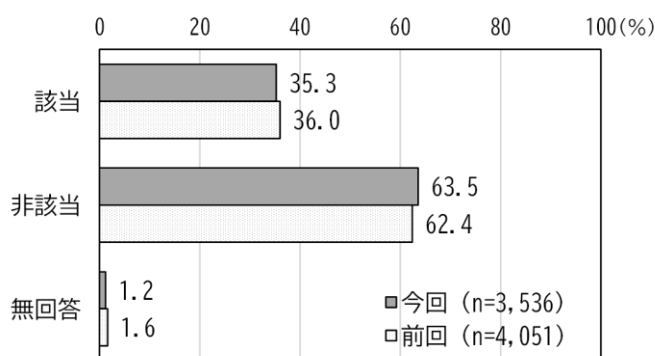


(2) 転倒リスク

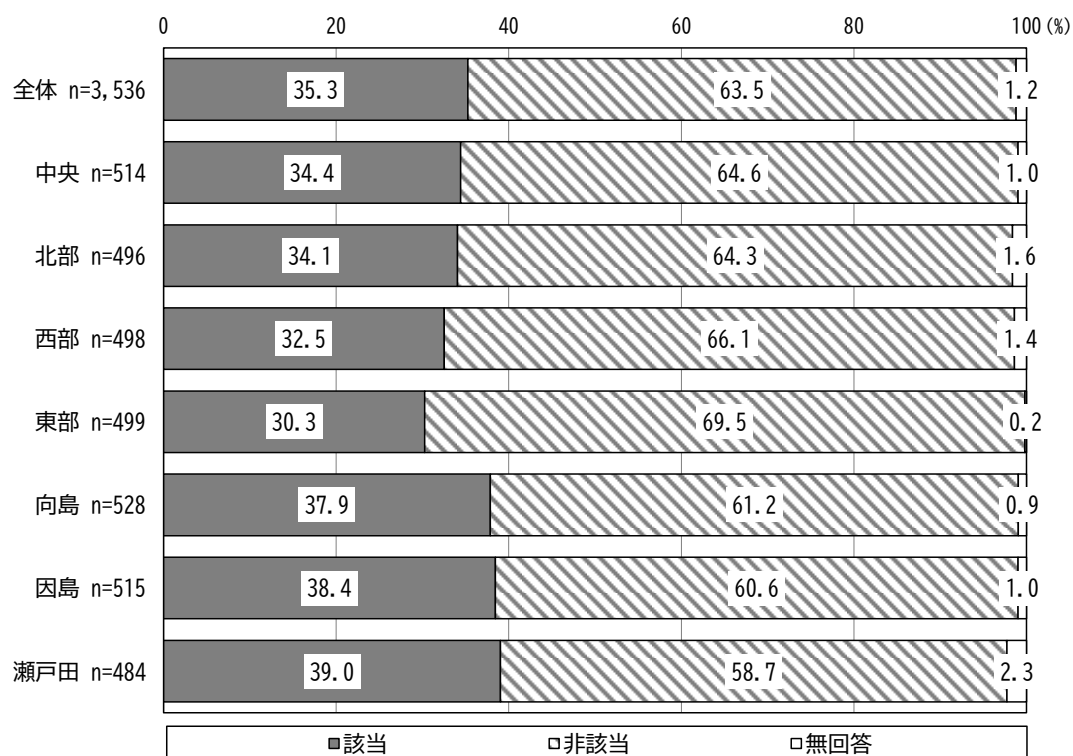
次の設問で該当する選択肢が回答された場合、転倒リスクのある「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問2 (4)	過去1年間の転倒経験	「1.何度もある」「2.1度ある」

- 転倒リスクのある「該当」が35.3%で、前回調査と大きな差はありません。
- 「該当」は、性別では“女性”(37.7%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(40.9%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(64.5%)や“要支援1”(53.3%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“瀬戸田”(39.0%)が最も高く、“東部”(30.3%)が最も低くなっています。



		合計	転倒		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536 100.0	1,247 35.3	2,247 63.5	42 1.2
性別	男性	1,635 100.0	531 32.5	1,086 66.4	18 1.1
	女性	1,899 100.0	715 37.7	1,160 61.1	24 1.3
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	489 29.1	1,173 69.8	19 1.1
	後期高齢者	1,853 100.0	757 40.9	1,073 57.9	23 1.2
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	13 43.3	17 56.7	0 0.0
	要支援1	107 100.0	57 53.3	50 46.7	0 0.0
	要支援2	124 100.0	80 64.5	42 33.9	2 1.6
	一般高齢者	3,273 100.0	1,096 33.5	2,137 65.3	40 1.2

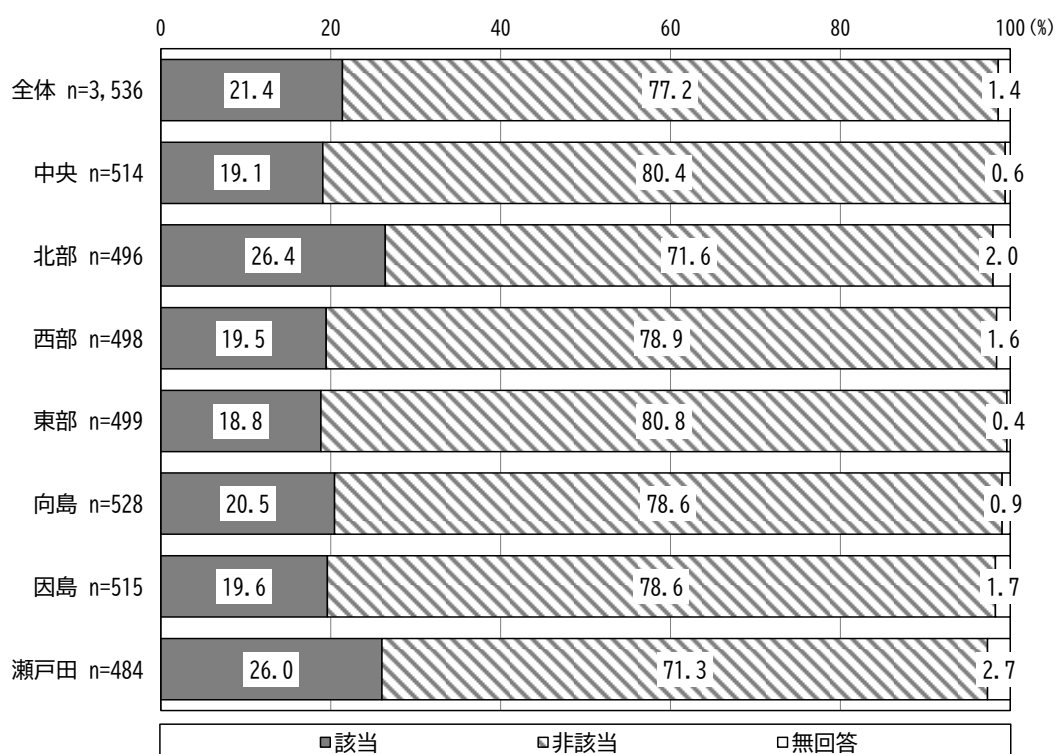
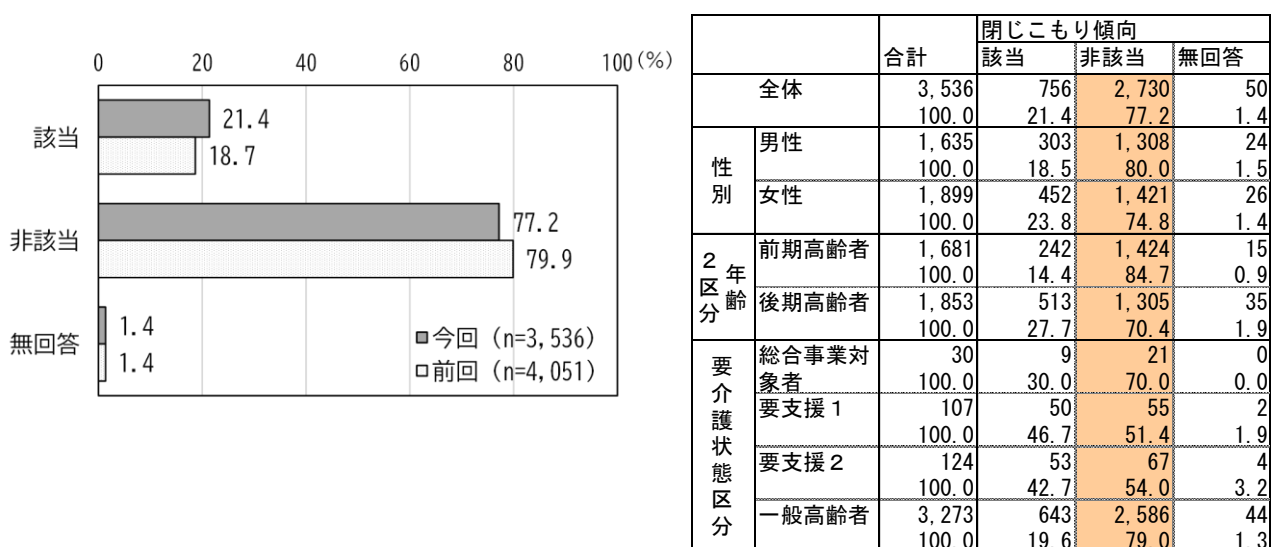


(3) 閉じこもり傾向

次の設問で該当する選択肢が回答された場合、閉じこもり傾向に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問2 (6)	週の外出回数	「1.ほとんど外出しない」「2.週1回」

- 閉じこもり傾向に「該当」が21.4%で、前回調査に比べ2.7ポイント増加しています。
- 「該当」は、性別では“女性”（23.8%）が、年齢2区分別では“後期高齢者”（27.7%）が高く、要介護状態区分別では“要支援1”（46.7%）や“要支援2”（42.7%）、“総合事業対象者”（30.0%）が、“一般高齢者”（19.6%）に比べ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“北部”（26.4%）や“瀬戸田”（26.0%）が高く、“東部”（18.8%）が比較的低くなっています。

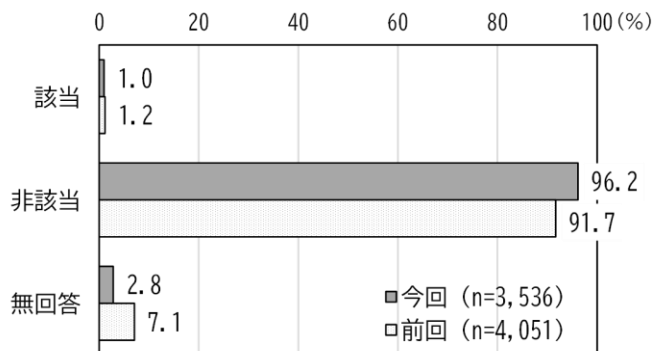


(4) 低栄養傾向

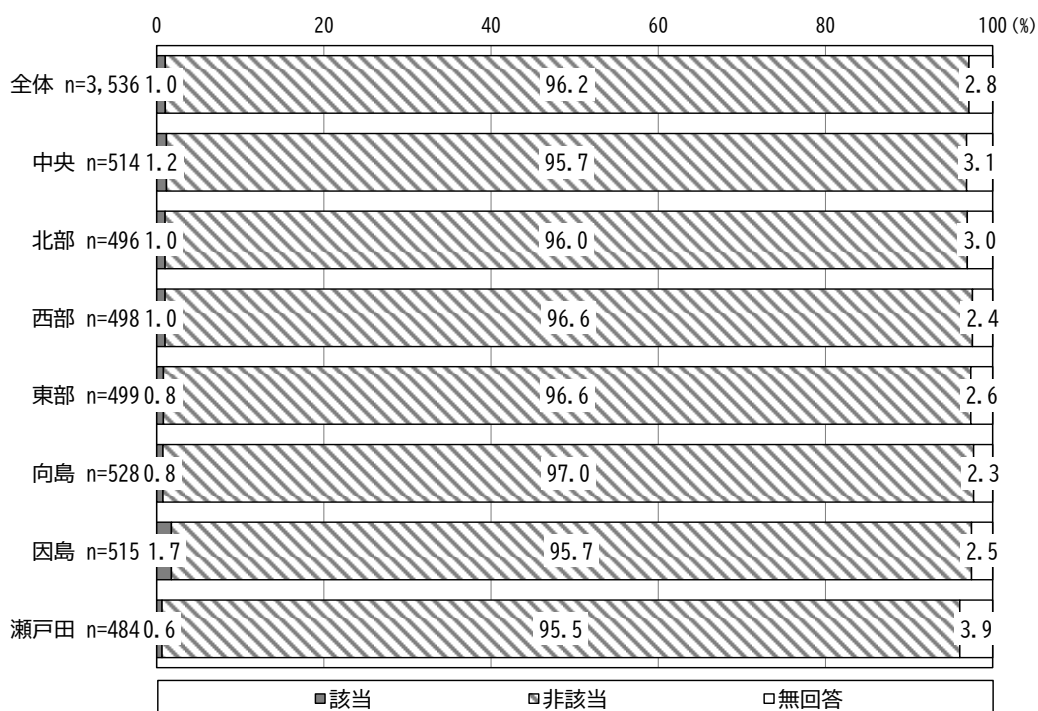
次の設問で2問ともに該当する場合、低栄養傾向に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問3(1)	身長・体重	() cm () kg BMI〔体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))〕が18.5 以下の場合
問3(7)	6か月間での体重減少	「1.はい」

- 低栄養傾向に「該当」が1.0%で、前回調査と大きな差はありません。
- 「該当」は、性別や年齢2区分別では大きな差はなく、要介護状態区分別では、“総合事業対象者は「該当」が0%で、他の状態区分は1%程度となっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“因島”(1.7%)が最も高く、“瀬戸田”(0.6%)が比較的低くなっています。



		合計	低栄養		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536	36	3,400	100
		100.0	1.0	96.2	2.8
性別	男性	1,635	14	1,568	53
		100.0	0.9	95.9	3.2
女性		1,899	22	1,830	47
		100.0	1.2	96.4	2.5
2区年齢分	前期高齢者	1,681	18	1,628	35
		100.0	1.1	96.8	2.1
後期高齢者		1,853	18	1,770	65
		100.0	1.0	95.5	3.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30	0	29	1
		100.0	0.0	96.7	3.3
	要支援1	107	1	102	4
		100.0	0.9	95.3	3.7
	要支援2	124	1	118	5
		100.0	0.8	95.2	4.0
一般高齢者		3,273	34	3,149	90
		100.0	1.0	96.2	2.7

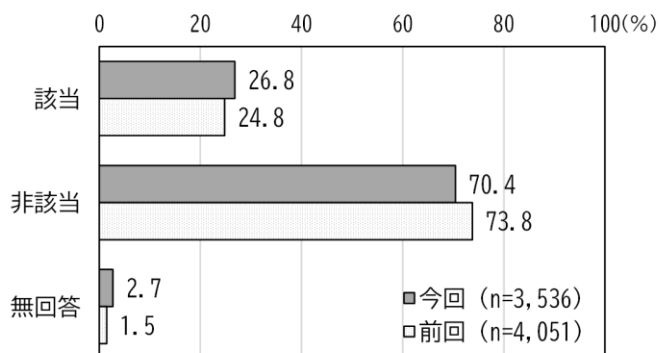


(5) 口腔機能の低下

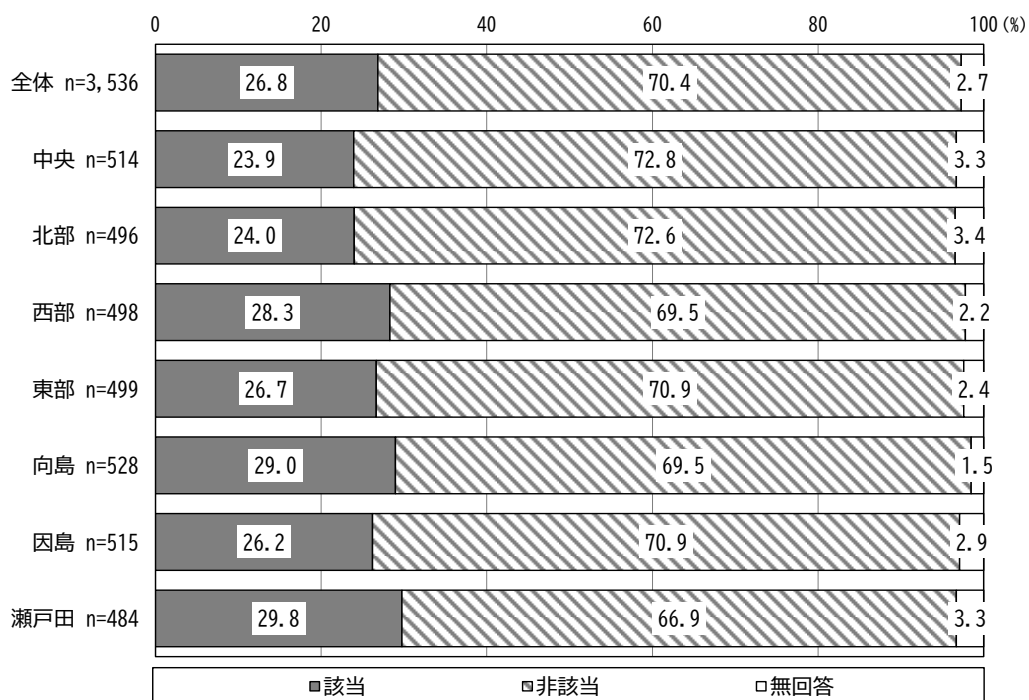
次の設問で2問に該当する場合、口腔機能の低下に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問3(2)	固いものの食べにくさ	「1.はい」
問3(3)	お茶や汁物でむせる	「1.はい」
問3(4)	口の渇き	「1.はい」

- 口腔機能の低下に「該当」が26.8%で、前回調査に比べ2.0ポイント増加しています。
- 「該当」は、性別では“女性”(27.3%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(30.6%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(52.4%)や“要支援1”(42.1%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“瀬戸田”(29.8%)が最も高く、“中央”(23.9%)や“北部”(24.0%)が低くなっています。
- 運動器機能の低下との関係では、「該当」は運動器機能の低下に“該当”が47.1%と高く、“非該当”(22.2%)の2倍以上となっています。



		合計	口腔機能低下		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536	949	2,491	96
		100.0	26.8	70.4	2.7
性別	男性	1,635	430	1,154	51
		100.0	26.3	70.6	3.1
性別	女性	1,899	518	1,336	45
		100.0	27.3	70.4	2.4
2区分	前期高齢者	1,681	381	1,269	31
		100.0	22.7	75.5	1.8
2区分	後期高齢者	1,853	567	1,221	65
		100.0	30.6	65.9	3.5
要介護状態区分	総合事業対象者	30	9	20	1
		100.0	30.0	66.7	3.3
	要支援1	107	45	57	5
		100.0	42.1	53.3	4.7
要介護状態区分	要支援2	124	65	54	5
		100.0	52.4	43.5	4.0
一般高齢者		3,273	829	2,359	85
		100.0	25.3	72.1	2.6
運動器機能低下	該当	646	304	325	17
		100.0	47.1	50.3	2.6
運動器機能低下	非該当	2,824	628	2,130	66
		100.0	22.2	75.4	2.3

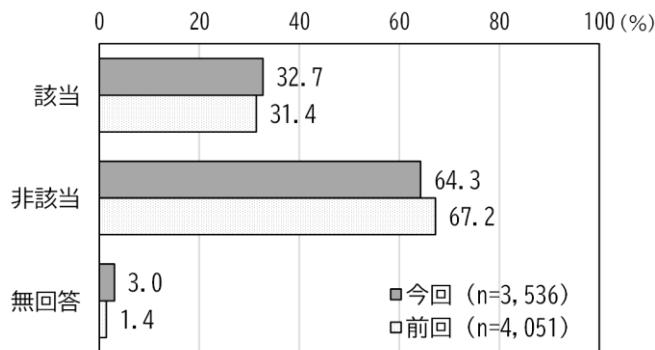


(6) 咀嚼機能の低下

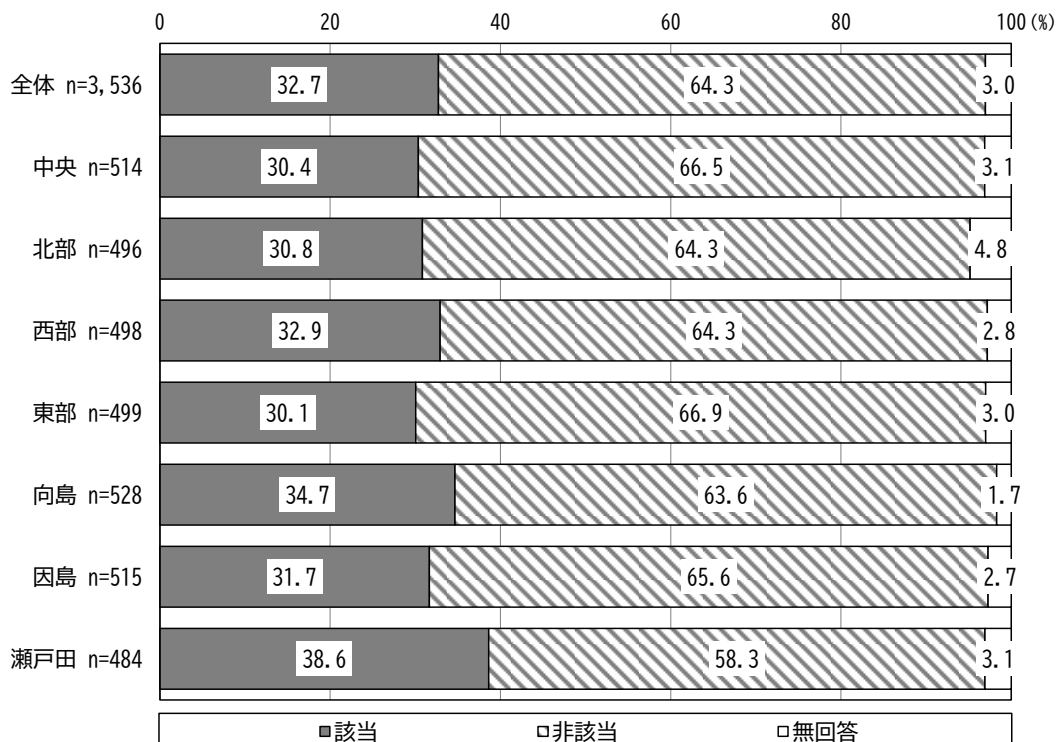
次の設問で該当する選択肢が回答された場合、咀嚼機能の低下に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問3 (2)	固いものの食べにくさ	「1.はい」

- 咀嚼機能の低下に「該当」が32.7%で、前回調査に比べ1.3ポイントとわずかながら増加しています。
- 「該当」は、性別では“男性”(33.6%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(37.1%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(56.5%)や“要支援1”(47.7%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は口腔機能低下と同様に“瀬戸田”(38.6%)が最も高く、“東部”(30.1%)や“中央”(30.4%)が低くなっています。



		合計	咀嚼機能低下		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536 100.0	1,157 32.7	2,272 64.3	107 3.0
性別	男性	1,635 100.0	550 33.6	1,030 63.0	55 3.4
	女性	1,899 100.0	606 31.9	1,241 65.4	52 2.7
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	468 27.8	1,181 70.3	32 1.9
	後期高齢者	1,853 100.0	688 37.1	1,090 58.8	75 4.0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	9 30.0	19 63.3	2 6.7
	要支援1	107 100.0	51 47.7	52 48.6	4 3.7
	要支援2	124 100.0	70 56.5	47 37.9	7 5.6
	一般高齢者	3,273 100.0	1,026 31.3	2,153 65.8	94 2.9

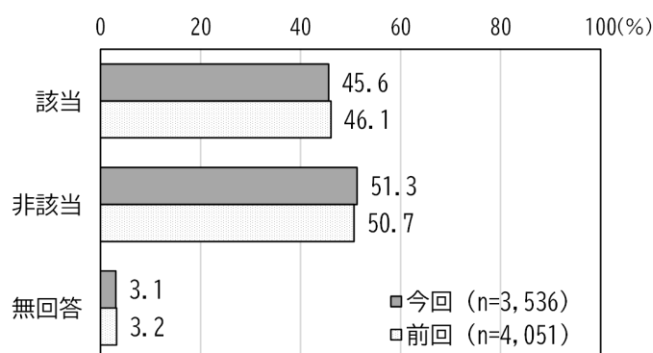


(7) 認知機能の低下

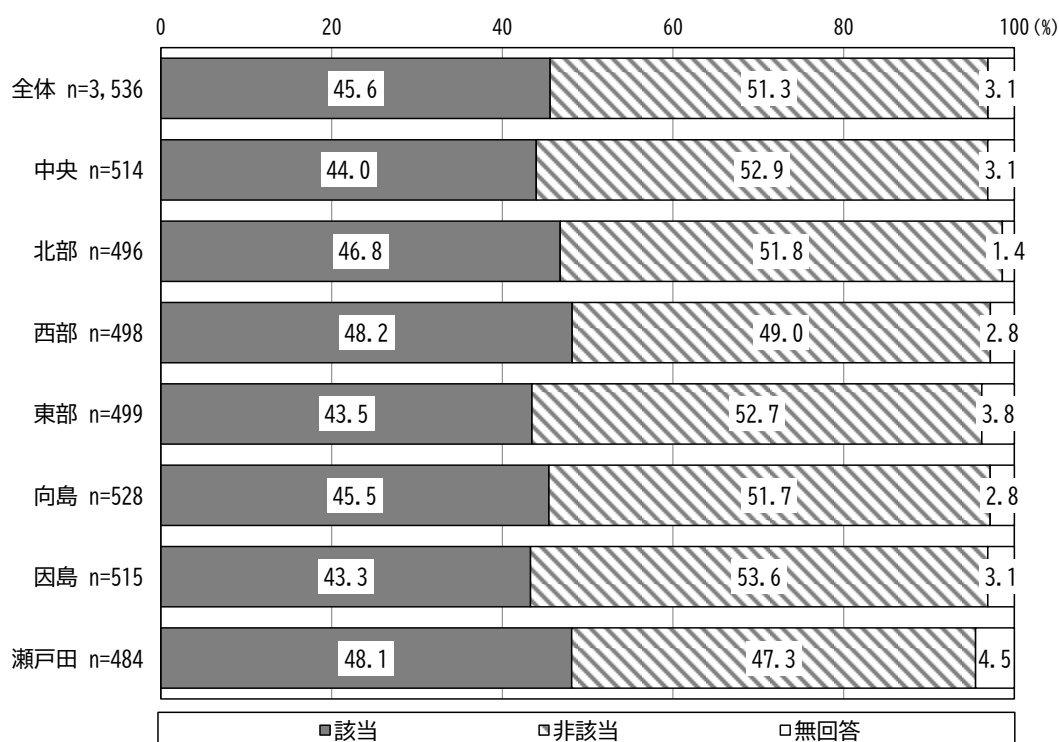
次の設問で該当する選択肢が回答された場合、認知機能の低下に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問4 (1)	物忘れ	「1.はい」

- 認知機能の低下に「該当」が45.6%で、前回調査と大きな差はありません。
- 「該当」は、性別では“女性”(47.4%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(50.0%)が、要介護状態区分別では、“総合事業対象者”(70.0%)や“要支援1”(65.4%)、“要支援2”(59.7%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“西部”(48.2%)と“瀬戸田”(48.1%)が高く、“因島”(43.3%)と“東部”(43.5%)が低くなっています。



		合計	認知機能低下		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536	1,613	1,814	109
		100.0	45.6	51.3	3.1
性別	男性	1,635	711	872	52
		100.0	43.5	53.3	3.2
	女性	1,899	900	942	57
		100.0	47.4	49.6	3.0
2 年 区 分 齢	前期高齢者	1,681	685	952	44
		100.0	40.7	56.6	2.6
	後期高齢者	1,853	926	862	65
		100.0	50.0	46.5	3.5
要 介 護 状 態 区 分	総合事業対象者	30	21	9	0
		100.0	70.0	30.0	0.0
	要支援1	107	70	34	3
		100.0	65.4	31.8	2.8
	要支援2	124	74	46	4
		100.0	59.7	37.1	3.2
	一般高齢者	3,273	1,446	1,725	102
		100.0	44.2	52.7	3.1

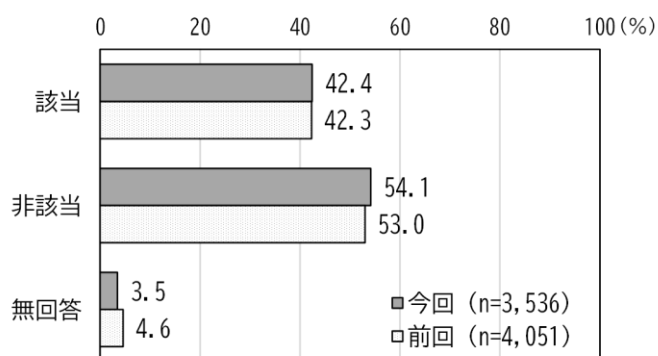


(8) うつ傾向

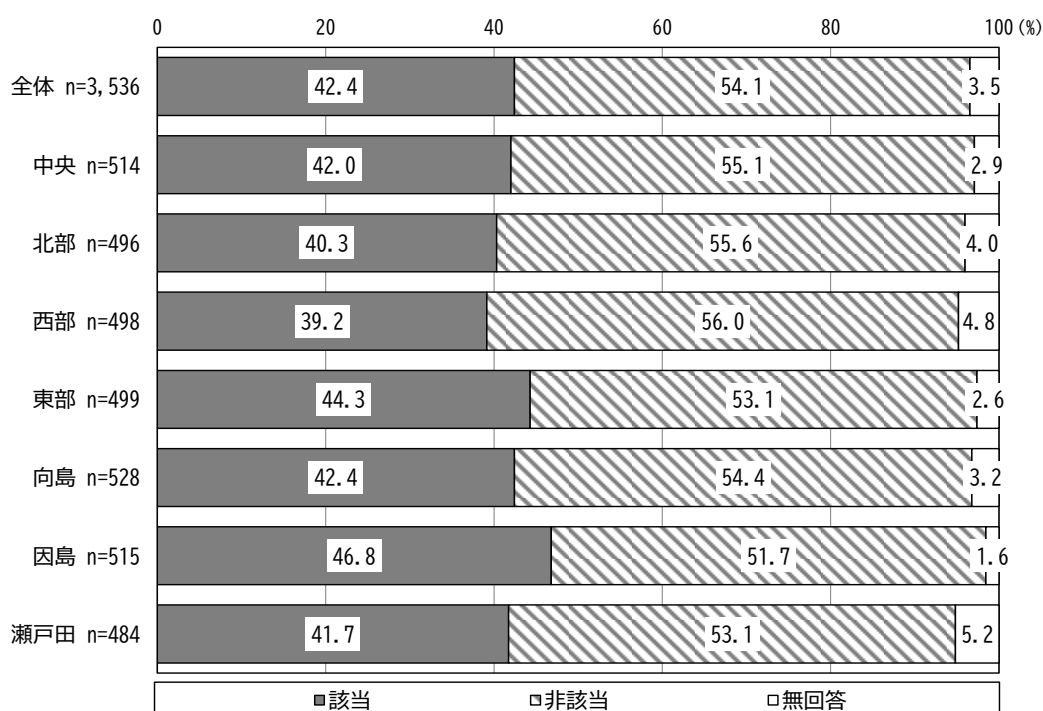
次の設問のいずれか1問に該当する選択肢が回答された場合、うつ傾向に「該当」と判定されます。

問番号	設問	選択肢
問7(5)	ゆううつな気持ち	「1.はい」
問7(6)	心から楽しめない	「1.はい」

- うつ傾向に「該当」が42.4%で、前回調査とほぼ同率となっています。
- 「該当」は、性別では“女性”(45.0%)が、年齢2区分別では“前期高齢者”(43.4%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(62.9%)や“要支援1”(57.0%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「該当」は“因島”(46.8%)が最も高く、“西部”(39.2%)が最も低くなっています。



		合計	うつ傾向		
			該当	非該当	無回答
全体		3,536 100.0	1,500 42.4	1,914 54.1	122 3.5
性別	男性	1,635 100.0	644 39.4	937 57.3	54 3.3
	女性	1,899 100.0	855 45.0	976 51.4	68 3.6
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	730 43.4	916 54.5	35 2.1
	後期高齢者	1,853 100.0	769 41.5	997 53.8	87 4.7
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	12 40.0	15 50.0	3 10.0
	要支援1	107 100.0	61 57.0	37 34.6	9 8.4
	要支援2	124 100.0	78 62.9	36 29.0	10 8.1
	一般高齢者	3,273 100.0	1,348 41.2	1,825 55.8	100 3.1



2 老研式活動能力指標

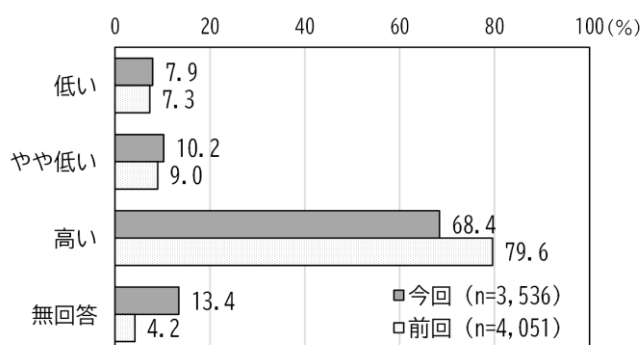
(1) 手段的自立度 (IADL)

次の5設問の合計点数で判定します。

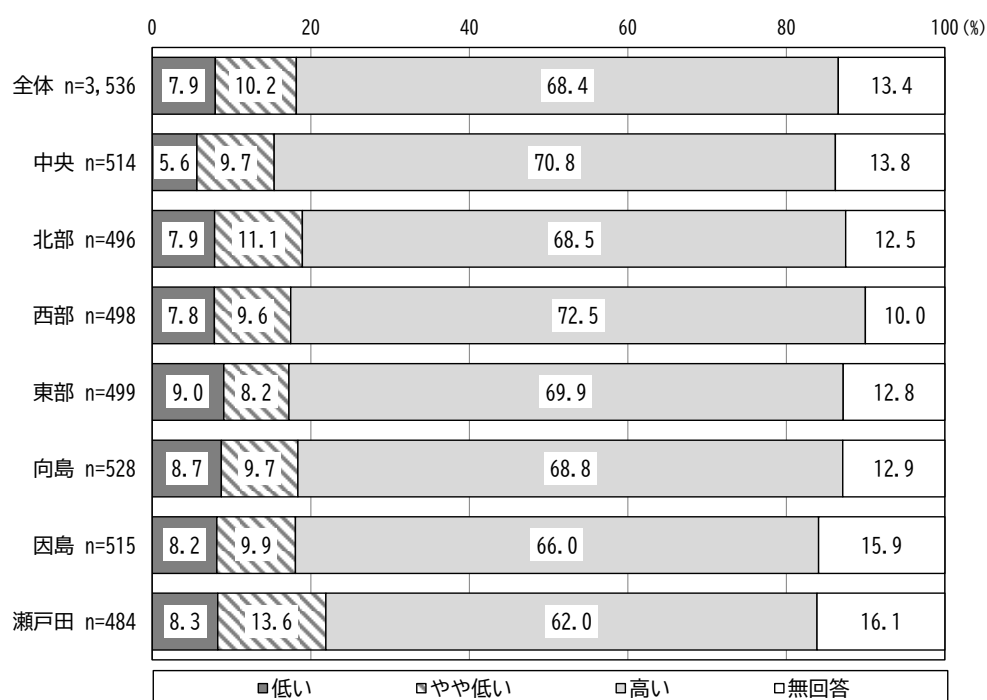
【5点：高い 4点：やや低い 0～3点：低い】

問番号	設問	配点	選択肢
問4(4)	外出	1	「1.できるししている」または「2.できるけどしていない」
		0	「3.できない」
問4(5)	買物	1	「1.できるししている」または「2.できるけどしていない」
		0	「3.できない」
問4(6)	食事の用意	1	「1.できるししている」または「2.できるけどしていない」
		0	「3.できない」
問4(7)	支払い	1	「1.できるししている」または「2.できるけどしていない」
		0	「3.できない」
問4(8)	預貯金	1	「1.できるししている」または「2.できるけどしていない」
		0	「3.できない」

- 「低い」が7.9%、「やや低い」が10.2%で、合わせた『低い』は18.2%で、前回調査に比べ1.9ポイント増加しています。
- 『低い』は、性別では“男性”(23.5%)が、年齢2区分別では“後期高齢者”(22.6%)が、要介護状態区分別では“要支援2”(46.0%)が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、『低い』は“瀬戸田”(21.9%)が最も高く、“中央”(15.4%)が最も低くなっています。



		合計	I A D L			
			低い	やや低い	高い	無回答
全体		3, 536 100. 0	281 7. 9	362 10. 2	2, 418 68. 4	475 13. 4
性別	男性	1, 635 100. 0	149 9. 1	236 14. 4	1, 065 65. 1	185 11. 3
	女性	1, 899 100. 0	131 6. 9	126 6. 6	1, 352 71. 2	290 15. 3
2 年 区 分	前期高齢者	1, 681 100. 0	88 5. 2	136 8. 1	1, 260 75. 0	197 11. 7
	後期高齢者	1, 853 100. 0	192 10. 4	226 12. 2	1, 157 62. 4	278 15. 0
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100. 0	5 16. 7	3 10. 0	17 56. 7	5 16. 7
	要支援 1	107 100. 0	18 16. 8	16 15. 0	51 47. 7	22 20. 6
	要支援 2	124 100. 0	40 32. 3	17 13. 7	52 41. 9	15 12. 1
	一般高齢者	3, 273 100. 0	217 6. 6	326 10. 0	2, 297 70. 2	433 13. 2



(2) 知的能動性

次の4設問の合計点数で判定します。

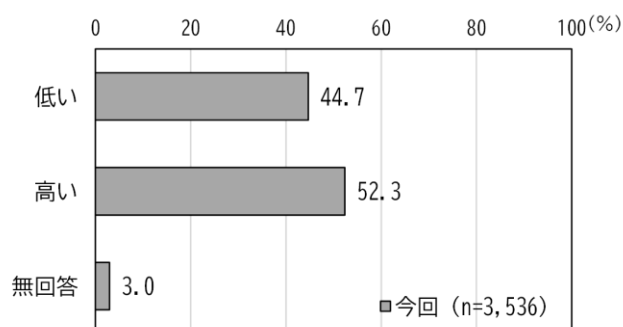
【4点：高い 0～3点：低い】

問番号	設問	配点	選択肢
問4 (9)	年金書類の記入	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」
問4 (10)	新聞を読む	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」
問4 (11)	本や雑誌を読む	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」
問4 (12)	健康への関心	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」

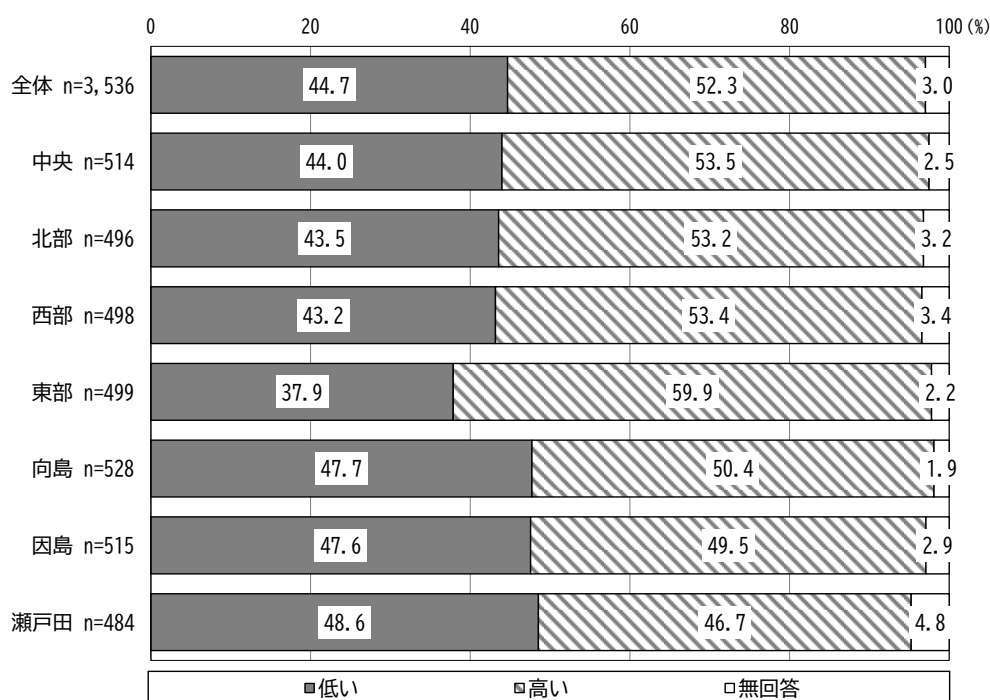
- 「低い」が44.7%、「高い」が52.3%となっています。

- 「低い」は、性別では“男性”(47.1%)
が、年齢2区分別では“後期高齢者”
(45.3%)が、要介護状態区分別では“要
支援2”(67.7%)や“要支援1”(57.9%)
が、それぞれ高くなっています。

- 日常生活圏域別では、「低い」は“瀬戸田”
(48.6%)が最も高く、“東部”(37.9%)
が最も低くなっています。



		合計	知的能動性		
			低い	高い	無回答
全体		3,536 100.0	1,580 44.7	1,851 52.3	105 3.0
性別	男性	1,635 100.0	770 47.1	824 50.4	41 2.5
	女性	1,899 100.0	808 42.5	1,027 54.1	64 3.4
2年区分	前期高齢者	1,681 100.0	739 44.0	898 53.4	44 2.6
	後期高齢者	1,853 100.0	839 45.3	953 51.4	61 3.3
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100.0	13 43.3	16 53.3	1 3.3
	要支援1	107 100.0	62 57.9	38 35.5	7 6.5
	要支援2	124 100.0	84 67.7	36 29.0	4 3.2
	一般高齢者	3,273 100.0	1,419 43.4	1,761 53.8	93 2.8



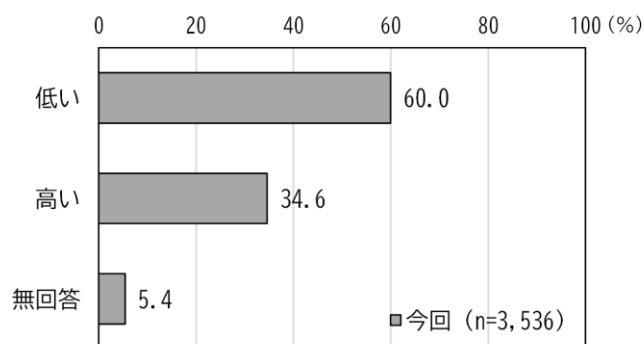
(3) 社会的役割

次の4設問の合計点数で判定します。

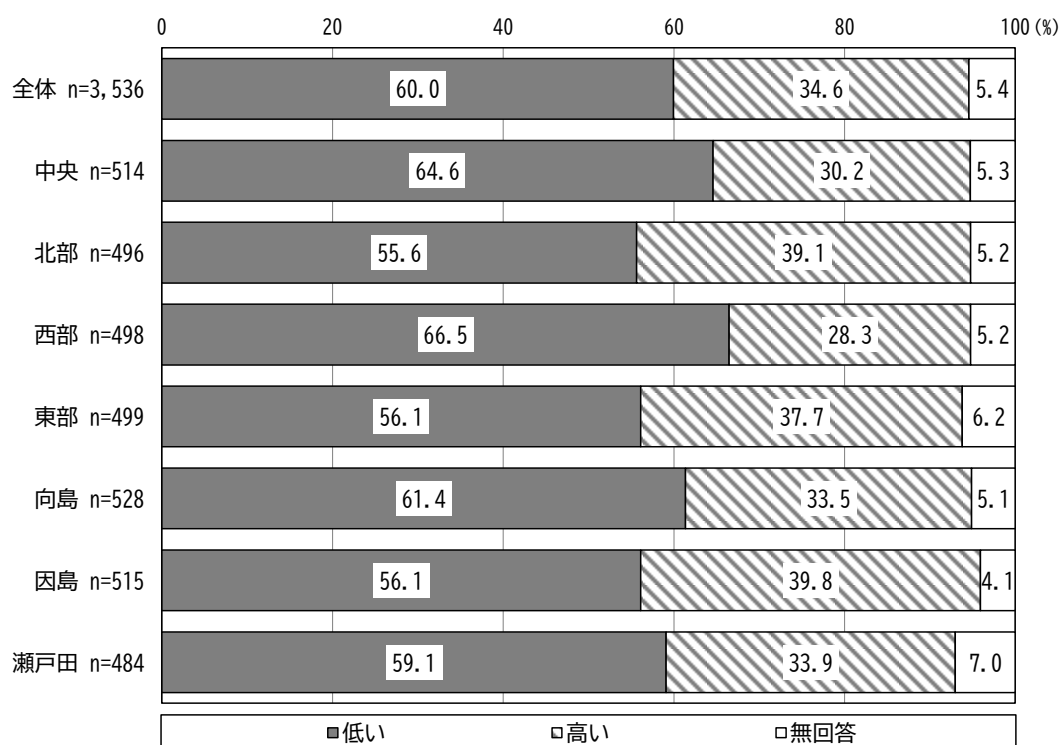
【4点：高い 0～3点：低い】

問番号	設問	配点	選択肢
問4 (13)	友人の家訪問	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」
問4 (14)	友人からの相談	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」
問4 (15)	病人の見舞い	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」
問4 (16)	若者への話しかけ	1	「1.はい」
		0	「2.いいえ」

- 「低い」が60.0%、「高い」が34.6%となっています。
- 「低い」は、性別では“男性”（64.6%）が、年齢2区分別では“後期高齢者”（61.5%）が、要介護状態区分別では“要支援2”（84.7%）や“要支援1”（76.6%）が、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、「低い」は“西部”（66.5%）が最も高く、“北部”（55.6%）や“東部”（56.1%）、“因島”（56.1%）が低くなっています。



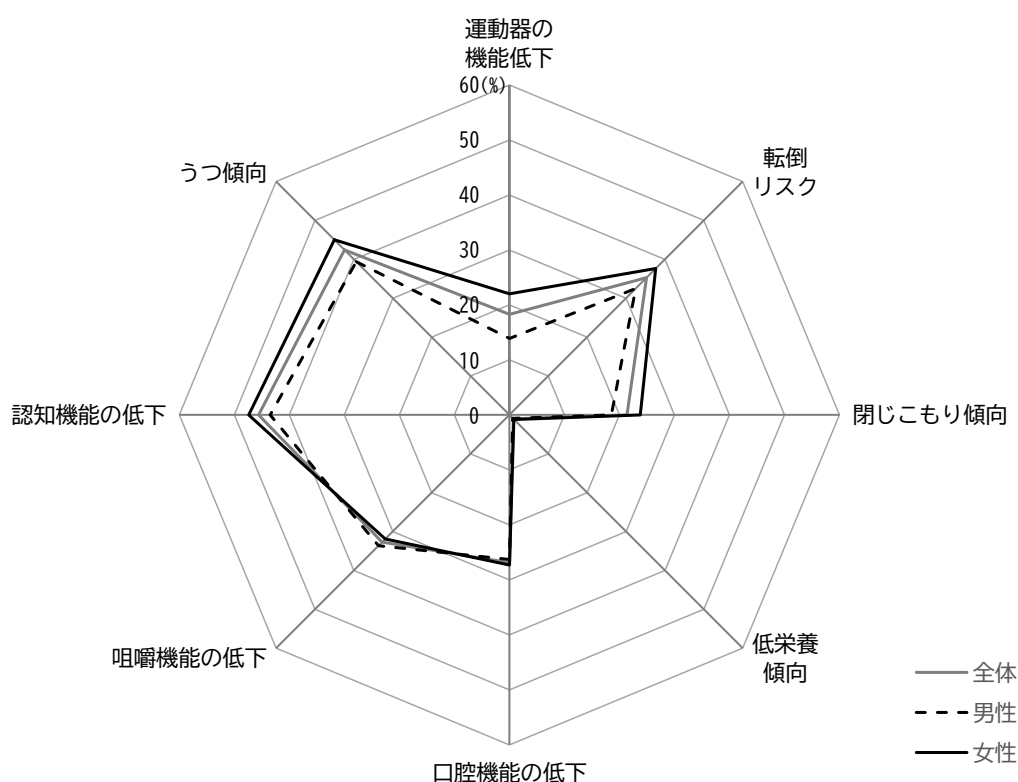
		合計	社会的役割		
			低い	高い	無回答
全体		3, 536 100. 0	2, 120 60. 0	1, 224 34. 6	192 5. 4
性別	男性	1, 635 100. 0	1, 057 64. 6	513 31. 4	65 4. 0
	女性	1, 899 100. 0	1, 061 55. 9	711 37. 4	127 6. 7
2区分 年齢	前期高齢者	1, 681 100. 0	978 58. 2	629 37. 4	74 4. 4
	後期高齢者	1, 853 100. 0	1, 140 61. 5	595 32. 1	118 6. 4
要介護状態区分	総合事業対象者	30 100. 0	18 60. 0	8 26. 7	4 13. 3
	要支援 1	107 100. 0	82 76. 6	17 15. 9	8 7. 5
	要支援 2	124 100. 0	105 84. 7	11 8. 9	8 6. 5
	一般高齢者	3, 273 100. 0	1, 913 58. 4	1, 188 36. 3	172 5. 3



3 生活機能評価まとめ

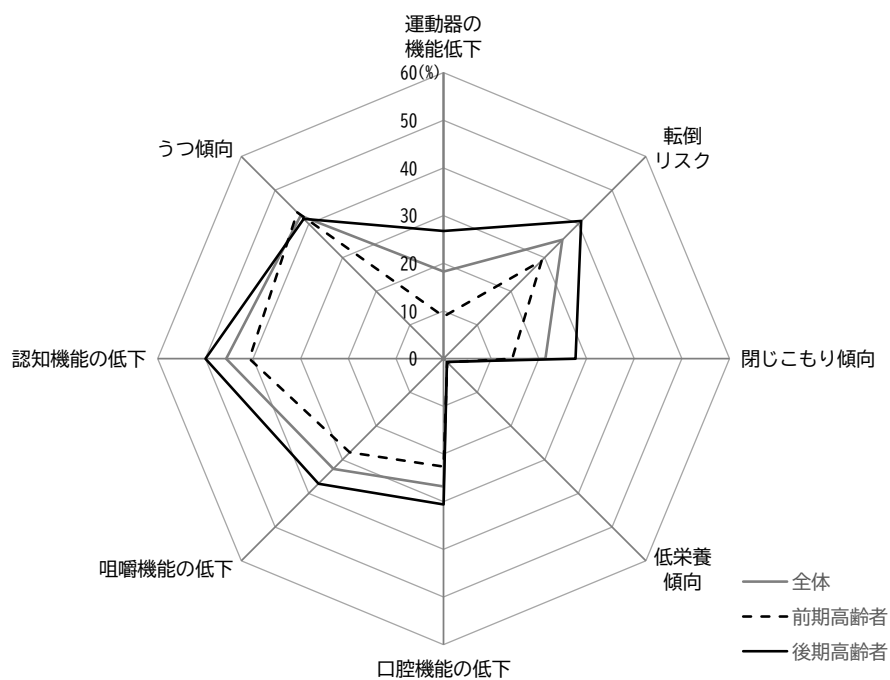
- 生活機能評価の8項目で機能低下の該当者率を、性別、年齢2区分別、要介護状態区分別、日常生活圏域別にみたのが以下の図表です。
- 性別では、該当者率は“男性”が【咀嚼機能の低下】の1項目で、“女性”がこれ以外の7項目で、それぞれ最も高くなっています。
- 年齢2区分別では、“前期高齢者”は【低栄養傾向】と【うつ傾向】の2項目で、“後期高齢者”はこれ以外の6項目で、それぞれ最も高くなっています。
- 要介護状態区分別では、“総合事業対象者”は【認知機能の低下】の1項目で、“要支援1”は【閉じこもり傾向】の1項目で、“一般高齢者”は【低栄養傾向】の1項目で、“要支援2”はこれら以外の5項目で、それぞれ最も高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“北部”は【閉じこもり傾向】の1項目で、“西部”は【認知機能の低下】の1項目で、“向島”は【運動器の機能低下】の1項目で、“因島”は【低栄養傾向】と【うつ傾向】の2項目で、【瀬戸田】はこれら以外の3項目と、【認知機能の低下】が“西部”と0.1ポイント差でほぼ同率で、これを含め4項目で、それぞれ最も高くなっています。

【性別生活機能評価・機能低下該当者率】



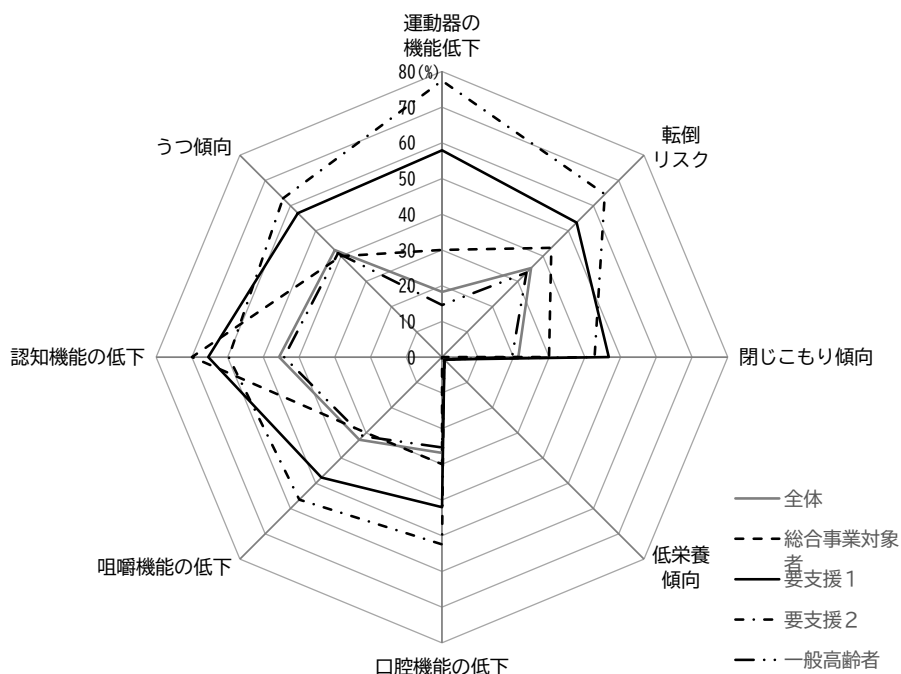
性別	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養傾向	口腔機能の低下	咀嚼機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向
全体	18.3	35.3	21.4	1.0	26.8	32.7	45.6	42.4
男性	13.9	32.5	18.5	0.9	26.3	33.6	43.5	39.4
女性	22.0	37.7	23.8	1.2	27.3	31.9	47.4	45.0

【年齢2区分別生活機能評価・機能低下該当者率】



年齢 2区分別	運動器の 機能低下	転倒 リスク	閉じこも り傾向	低栄養 傾向	口腔機能 の低下	咀嚼機能 の低下	認知機能 の低下	うつ傾向
全体	18.3	35.3	21.4	1.0	26.8	32.7	45.6	42.4
前期高齢者	8.9	29.1	14.4	1.1	22.7	27.8	40.7	43.4
後期高齢者	26.8	40.9	27.7	1.0	30.6	37.1	50.0	41.5

【要介護状態区分別生活機能評価・機能低下該当者率】



要介護状態 区分	運動器の 機能低下	転倒 リスク	閉じこも り傾向	低栄養 傾向	口腔機能 の低下	咀嚼機能 の低下	認知機能 の低下	うつ傾向
全体	18.3	35.3	21.4	1.0	26.8	32.7	45.6	42.4
総合事業対象者	30.0	43.3	30.0	0.0	30.0	30.0	70.0	40.0
要支援1	57.9	53.3	46.7	0.9	42.1	47.7	65.4	57.0
要支援2	77.4	64.5	42.7	0.8	52.4	56.5	59.7	62.9
一般高齢者	14.6	33.5	19.6	1.0	25.3	31.3	44.2	41.2

【日常生活圏域別生活機能評価・機能低下該当者率】

日常生活圏域	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養傾向	口腔機能の低下	咀嚼機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向
全体	18.3	35.3	21.4	1.0	26.8	32.7	45.6	42.4
中央	18.3	34.4	19.1	1.2	23.9	30.4	44.0	42.0
北部	17.7	34.1	26.4	1.0	24.0	30.8	46.8	40.3
西部	17.1	32.5	19.5	1.0	28.3	32.9	48.2	39.2
東部	16.4	30.3	18.8	0.8	26.7	30.1	43.5	44.3
向島	20.3	37.9	20.5	0.8	29.0	34.7	45.5	42.4
因島	19.0	38.4	19.6	1.7	26.2	31.7	43.3	46.8
瀬戸田	18.8	39.0	26.0	0.6	29.8	38.6	48.1	41.7

- 老研式活動能力指標の3項目で『低い』の該当者率を、性別、年齢2区分別、要介護状態区分別、日常生活圏域別にみたのが以下の表です。
- 性別では、“男性”が3項目すべてで、年齢2区分別では“後期高齢者”が3項目すべてで、要介護状態区分別では“要支援2”が3項目すべてで、それぞれ高くなっています。
- 日常生活圏域別では、“北部”は【IADL】が、“瀬戸田”は【知的能動性】が、“西部”は【社会的役割】が、それぞれ最も高くなっています。

【老研式活動能力指標・『低い』の該当者率】

性別	IADL	知的能動性	社会的役割
全体	18.2	44.7	60.0
男性	23.5	47.1	64.6
女性	13.5	42.5	55.9

年齢2区分	IADL	知的能動性	社会的役割
全体	18.2	44.7	60.0
前期高齢者	13.3	44.0	58.2
後期高齢者	22.6	45.3	61.5

要介護状態区分	IADL	知的能動性	社会的役割
全体	18.2	44.7	60.0
総合事業対象者	26.7	43.3	60.0
要支援1	31.8	57.9	76.6
要支援2	46.0	67.7	84.7
一般高齢者	16.6	43.4	58.4

日常生活圏域	IADL	知的能動性	社会的役割
全体	18.2	44.7	60.0
中央	15.4	44.0	64.6
北部	19.0	43.5	55.6
西部	17.5	43.2	66.5
東部	17.2	37.9	56.1
向島	18.4	47.7	61.4
因島	18.1	47.6	56.1
瀬戸田	21.9	48.6	59.1